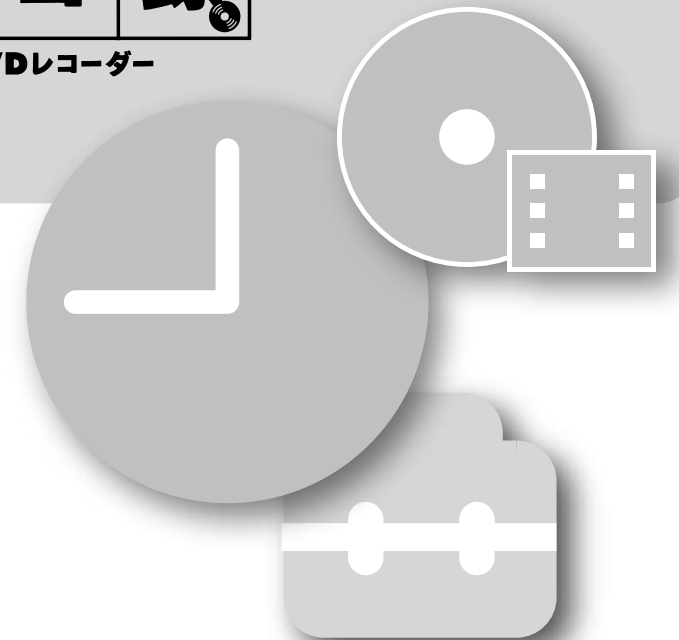


VHSビデオ一体型 DVDレコーダー

RDR-VH95
RDR-VH85

スゴ録
DVDレコーダー



商品の修理、お取り扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

- ナビダイヤル*..... ☎ 0570-00-3311
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
 - 携帯電話・PHSでのご利用は*..... 03-5448-3311
(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)
 - FAX..... 0466-31-2595
- 受付時間：月～金曜日 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし、内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

- 1：修理受付
- 2：使用方法や故障と思われるご相談
- 3：お買物相談
- 4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
- 5：その他のご相談

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

eco info この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。



2-672-946-02 (1)

取扱説明書 操作編



お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱いかたを示しています。この「取扱説明書」をよくお
読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管し
てください。

重要なお注意

内蔵ハードディスクについての重要なお願

ハードディスクは記録密度が高いため、長時間録画やすばやしい頭出し再生を楽しめます。その反面、ほこりや衝撃、振動に弱く、磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。大切なデータを失わないよう、次の点にご注意ください。

- 本機に振動、衝撃を与えない。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しない。
- ビデオやアンプなど熱源となる機器の上に置かない。
- 急激な温度変化(1時間に10℃以上の変化)のある場所では使用しない。結露(露つき)の原因となります(「接続と準備」11ページ)。
- 電源プラグをコンセントにさしたまま本機を動かさない。移動するときは、コンセントから電源プラグを抜いて1分間待ってから、振動、衝撃を与えずに行う。
- 電源が入っているときに、電源プラグをコンセントから抜かない。抜くときは、電源を切ってハードディスクが動作していないこと(表示窓に時計が表示され、録画状態、ダビング状態でないこと)を確認後、行う。
- 故障の原因となるため、お客様自身でハードディスクの交換や増設をしない。

ハードディスクが故障した場合、データは修復できません。ハードディスクは性質上、長期的な記録場所として適していないため、一時的な記録場所としてご利用ください。

内蔵ハードディスクの修理について

- 修理や点検の際、不具合症状の発生や改善などを確認するために、必要最小限の範囲でハードディスク上のデータを確認することがあります。ただし、タイトルなどのファイルを弊社で複製や保存することはありません。
- ハードディスクの初期化または交換が必要となる場合は、弊社の判断で初期化を行わせていただきます。ハードディスクの記録内容が全消去されることを、ご了承ください(著作権法上の著作物に該当するデータが発見された場合も含みます)。

設置場所について

本機の上に花瓶など水の入った容器を置いたり、水のかかる場所で使用したりしないでください。水がかかると故障の原因になります。

起動/終了にかかる時間について

本機はシステム全体の最適化を図るため、電源ボタンを押してから実際に起動するまでと、逆に実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかります。

電源が切れる前やハードディスクの動作中に、コンセントから電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

録画・再生について

- 本機で録画したVRモードのDVD-RWおよびDVD-RIは、それぞれVRモードのDVD-RWおよびDVD-RIに対応したDVD機器でのみ再生可能です。
- 大切な録画の場合には、DVD-RWやハードディスクで、必ず事前にためし録りを行い、正常に録画・録音されるか確認してください。

録画内容の補償に関する免責事項

本機の不具合など何らかの原因で記録ができなかった場合や、不具合・修理など何らかの原因で記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても記録内容の補償及びそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製等はいたしません。あらかじめご了承ください。

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、録画防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画できません。
- 本機は、無許諾のDVD(海賊版等)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなDVDを再生できません。
- 本機は、接続するテレビの画面に合わせて画郭サイズを選ぶモードがあります。設定項目によってはオリジナルの映像と見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、本機の設定をお選びください。本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画郭表示機能を利用して再生などを行いますと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意事項です。

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先

〒107-0052

東京都港区赤坂5丁目4番6号赤坂三辻ビル2F

社団法人 私的録画補償金管理協会

TEL: 03-3560-3107(代) / FAX: 03-5570-2560

コピー防止信号について

別売チューナーで受信した番組に、コピー防止信号が含まれている場合、録画できないことがあります。ご注意ください。

残像現象(画像の焼きつき)のご注意

本機のメニュー画面やDVDのメニューなどの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。残像現象(画像の焼きつき)を起こす場合があります。特に、プラズマディスプレイパネルテレビや液晶テレビなどは、残像現象が起こりやすいため、ご注意ください。

DVDレコーダーは、コンセントの近くで使用してください。本機を使用中、変な音やにおい、煙が出たときはすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電源を遮断してください。

この取扱説明書の見かた

本書で使われているマークについて

→ 操作上のアドバイスマーク

📌 ご注意… 正しくお使いいただくために重要な情報、または、もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。

💡 ちょっと一言… 知っているると便利な情報です。

→ 機能ごとのマーク

• この取扱説明書では、次の記号を使っています。

HDD … HDDで使用できる機能

-RW_{VR} … DVD-RWのVRモードで使用できる機能

-RW_{Video} … DVD-RWのビデオモードで使用できる機能

-R_{VR} … DVD-RのVRモードで使用できる機能

-R_{Video} … DVD-Rのビデオモードで使用できる機能

DVD … DVDビデオ(市販のDVD-ROMなど)で使用できる機能

+RW … DVD+RWで使用できる機能

+R … DVD+Rで使用できる機能

VCD … ビデオCDで使用できる機能

CD … 音楽用CDで使用できる機能

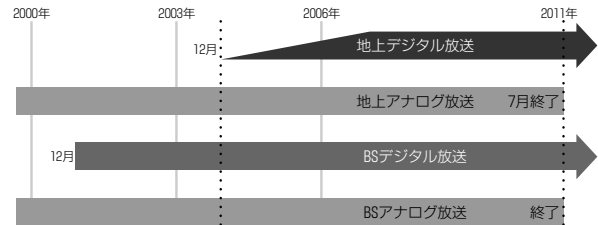
DATA CD … 静止画(JPEGファイル)が記録されたCD-R/-RWで使用できる機能

VHS … VHSテープで使用できる機能

アナログ放送から デジタル放送への移行について

→ デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始、その他の地域も2006年末までに開始予定です。該当地域での受信可能エリアは、当初は限定、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定しています。



→ 本機でデジタル放送を録画するには

別売のデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、本機を接続すれば、デジタル放送を録画できます(「接続と準備」19ページ)。番組によっては、コピー防止信号により、録画や一度録画したタイトルのダビングができない場合があります。デジタルハイビジョン画質では録画できません。

目次



- ご使用の前に、「安全のために」を必ずお読みください。
→「接続と準備」2～5ページ
- ご自分で設置するときや、初めてご使用になるときは、「接続と準備」をお読みください。

はじめに

重要なご注意	2
この取扱説明書の見かた	3
アナログ放送からデジタル放送への移行について	3
目次	4
本機で使えるディスクについて	6
DVDについて	8
HDDについて	10
使用上のご注意	11
各部のなまえ	12
HDD/DVD/VHSの切り換えについて	16
高速起動について	17
システムメニューについて	18
システムメニューからできること	18
システムメニューの基本操作	19
本体表示と画面表示について	20

放送を楽しむ

番組の選びかた	26
チャンネルボタン/数字ボタンで選ぶ	26
外部入力を選ぶとき	27
二重音声放送の音声を切り換えるとき	27
電子番組表(EPG)について	28
電子番組表(EPG)で選ぶ	29
TVポーズをする	33
TVポーズをする	34

HDD・DVDに すぐに録画

HDD/DVDに録画をする前に	36
今見ている番組をHDDに録画する	38
今見ている番組をDVDに録画する	40
HDD/DVD録画中の便利な機能	42
チャプターマークを記録する	42
録画中に録画終了時刻を設定する(クイックタイマー)	43
HDD/DVDの録画モードを設定する	44

HDD・DVDに 予約録画

予約録画について	48
電子番組表(EPG)で予約録画をする	50
電子番組表(EPG)で連続ドラマなどの予約録画をする(ドラマ延長予約)	53
Gコード®で予約録画をする(Gコード予約)	56
日時とチャンネルを指定して予約録画をする(日時指定予約)	59
予約の確認・変更・取り消しをする	62
詳細な予約設定をする	63
「予約名入力・変更」の設定	64
「録画先フォルダ」の設定	64
「高速ダビング設定」の設定	65
「DVDジャスト録画」の設定	66
他機のチューナーから録画する(HDDシンクロ録画)	67

HDD・DVDの再生

HDD/DVDを再生する前にお読みください	70
タイトルリスト表示について	71
HDD/DVDを再生する	74
タイトルリストから再生する	74
フォルダリストから再生する	75
タイトルメニューから再生する	76
市販のDVDビデオ/CD/ビデオCDを再生する	77
静止画を楽しむ(JPEG再生)	79
再生中の便利な機能	81
再生中にチャプターマークを記録する	81
つづき再生をする	81
いろいろな再生	82
早送り/早戻しする	82
チャプターの頭出しをする	83
スローモーションで見る(スロー再生)	83
フラッシュ+	83
フラッシュ-	83
静止画/コマ送りで見ると	83
タイトル/トラックを選んで再生する	83
音声を切り換える	84
字幕を切り換える	84
アングルを切り換える	84
再生中のいろいろな設定について	86
くり返し見る(リピート再生)	86
好きなところから見る	87
字幕・映像・音声を切り換える	87
画質や音質を変える	87
設定できる機能	87
HDD追いかけ再生/同時録画再生をする	88
HDD追いかけ再生をする	88
同時録画再生をする	89
機能メニューを使う	90

VHSにすぐに録画 VHSに予約録画

VHSに録画をする前に	92
今見ている番組をVHSに録画する	94
録画中に録画終了時刻を設定する(クイックタイマー) ...	95
電子番組表(EPG)で予約録画をする	96
Gコード®で予約録画をする(Gコード予約) ...	99
日時とチャンネルを指定して予約録画をする (日時指定予約)	101

VHSの再生

VHSを再生する	104
VHS再生の音声を切り換える	105
見たいところを探す	106
早送り・巻戻しをする	106
早送り再生・巻戻し再生をする	106
頭出しをする	107
スローモーションで見る(スロー再生)	107
場面を飛ばして再生する	107
静止画・コマ送りで見ると	107
トラッキングを調整する	108

HDD・DVDの編集

編集をする前に	110
「オリジナル」と「プレイリスト」について	110
編集の操作でできること	111
タイトルの一部分を消去する(A-B消去) ...	112
タイトルリストの画像を変更する (サムネイル設定)	114
タイトルを途中で区切る(チャプター分割) ...	116
チャプターを結合する(チャプター結合) ...	118
プレイリストを作る	120
タイトル(またはチャプター)を選んで プレイリストを作る	120
シーンを選んでプレイリストを作る	121
プレイリストにタイトルを追加する (シーン追加)	123
タイトルやチャプターを選んで追加する	123
お好みのシーンを選んで追加する	124
タイトルを移動する(タイトル移動)	126
タイトル名を変える(タイトル名変更)	127
タイトルやディスクの保護を設定する	128
タイトル保護	128
DVDディスク保護	129
タイトルを消去する	130
タイトルを選んで消去する(タイトル選択消去)	130
タイトルリストで選んで消去する (タイトル選択消去)	131
タイトルを全て消去する(タイトル全消去)	132

ダビング

ダビングをする前に	134
HDD⇒DVDのダビングをする	139
HDDまたはDVD⇒VHSのダビングをする ..	141
VHS⇒HDDまたはDVDのダビングをする ..	143
DVD⇒HDDのダビングをする	146
手動でダビングをする	148
デジタルビデオカメラ⇒HDDまたはDVDの ダビングをする	150
ビデオ機器(アナログ)をつないで本機に ダビングをする	153

設定と調整

システムメニューのセットアップについて ...	156
セットアップー録画機能設定	158
セットアップー視聴・再生設定	160
セットアップー基本設定	161
セットアップーオプション	165
DVD暗証番号の設定	166
視聴年齢制限と言語設定の設定	167
文字入力のしかた	168
初期化とファイナライズについて	172

その他

故障かな?と思ったら	176
よくあるお問い合わせ	180
録画・予約録画のこんなときは	181
ダビングのこんなときは	182
保証書とアフターサービス	183
Gガイドについて	183
i.LINK(アイリンク)について	184
仕様	185
用語の解説	186
索引	188

本機で使えるディスクについて

録画と再生ができるディスク						
種類	ハードディスク HDD (本機内蔵)	DVD-RW		DVD-R		
		VRモード	ビデオモード	VRモード	ビデオモード	
で説明書 表示	HDD	-RW VR	-RW Video	-R VR	-R Video	
対応時間 対応時間 対応時間	内蔵ハードディスクへの 最長録画可能時間は、 RDR-VH95:約430時間 RDR-VH85:約275時間	最長約8時間まで録画可能。 Ver.1.1、Ver.1.1 CPRM*1、Ver.1.2、Ver.1.2 CPRM*1 対応。高速記録6倍速まで対応。*6		最長約8時間まで録画可能。 Ver.2.0、Ver.2.0 CPRM*1、Ver.2.1 CPRM*1対応。 高速記録16倍速まで対応。*6 ※8倍速を超えるDVD-Rを使用しても、本機の記録 速度は最大8倍速です。		
初期化 (新品時)	初期化する必要はありません。	VRモードで初期化。 (9 、 173 ページ) 自在な編集が可能。	ビデオモードで初期化。 (9 、 173 ページ)	VRモードで初期化。*5 (9 、 173 ページ)	初期化する必要はありません。	
互換性	DVDにダビングして、他機で再生可能。	ファイナライズ無しで VRモード対応他機で再生可能(9 、 174 ページ)。	ファイナライズして (9 、 174 ページ)、 DVDビデオとして他機 で再生可能。	ファイナライズ無しで VRモード対応機器で 再生可能。(9 、 174 ページ)	ファイナライズして (9 、 174 ページ)、 DVDビデオとして他機 で再生可能。	
主な録画機能	書き換え可能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	自動チャプターマーク (158 ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	「1回だけ録画可能」の番組 を録画(136 ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> *1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> *1	<input checked="" type="radio"/>
	二重音声放送の両音声(主・ 副)を録画(27 ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	16:9(ワイド)画面で 録画	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> *2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> *2
主な編集機能	タイトル名入力 (127 ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	タイトル消去 (130 ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> *4	<input type="radio"/> *3	<input type="radio"/> *3
	A-B消去 (112 ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> *3	<input checked="" type="radio"/>
	プレイリスト作成 (120 ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	チャプター分割 (116 ページ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

*1 CPRM対応のディスクのみ。

CPRM(Content Protection for Recordable Media)とは、著作権を保護する為に、映像素材を暗号化する技術です。

*2 録画モードがSPまたはXPのみ。

*3 消去しても空きはできません。

*4 最後に記録したタイトルを消去したときのみ空き容量が増えます。

*5 VRモードで初期化せずに録画すると、ビデオモードで録画されます。

*6 本機の記録速度の最大値です。ディスクの種類や状態によっては、この値と異なる場合があります。








DualDisc についてのご注意

• DualDisc とはDVD 規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせた新しい両面ディスクです。

なお、この音楽専用面はコンパクトディスク(CD)規格には準拠していないため、本製品での再生は保証いたしません。

DVD-RW、DVD-R、DVDビデオ、DVD+RW、DVD+R、CD、VCDロゴは商標です。

再生のみできるディスク

種類	DVDビデオ 	DVD+RW DVD+R  DVD+ReWritable  DVD+R	音楽CD ビデオCD  	DATA CD (CD-R/CD-RW)  	8cm DVD+RW/DVD-RW/ DVD-R
で説明書の表示	DVD	+RW +R	CD VCD	DATA CD	
特徴	映画などの市販ソフト。字幕や音声を切り換えて楽しめる。	+VRモード(DVD+RW/+Rビデオ)で記録され、ファイナライズされたディスク。	音楽や音声・ビデオCDフォーマットで記録された市販ソフト。	CDレコーダーやパソコンで作成したJPEGファイルが記録されたCD。	DVDビデオカメラで撮影した8cmのDVD+RW/+RWとDVD-R。

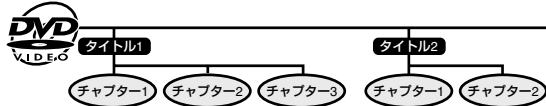
12cmのDVD-RAM(Ver.2.0 4.7/9.4 GBのカートリッジから取り出せるタイプ)も再生できます。

ディスク内の構成

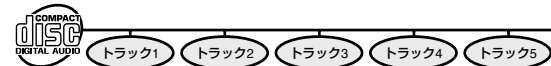
→ 録画した内容の構成

録画した番組は、「タイトル」という単位でディスクに記録されます。

DVDビデオの例








音楽用CDの例



- DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。(ディスクによって構成が異なる場合があります。)
- ビデオCDや音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。一般的には1曲が1つのトラックに対応していますが、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。
- HDD、DVD-RW/-Rに録画した場合は、1回の録画が1タイトルとなり、自動で10分ごと(お買い上げ時の設定)にチャプターが区切られます。

DVDビデオについて

- DVDビデオにはいろいろな機能があり、つぎのようなマークでパッケージに表記されています。

音声トラック数	 ② 1:英 語(オリジナル)ドルビーデジタル・ドルビーサラウンド 2:日本語(吹 替)ドルビーデジタル-5.1chサラウンド
画面サイズ	 16:9 LB シネマスコープ サイズ
リージョン番号	 NTSC 日本市場向
収録時間	 約166分
字幕	 ② 1:日本語字幕 2:日本語吹替用字幕

本機で使えないディスク

→ 録画・再生できないディスク

次のディスクは、本機で録画・再生はできません。再生できても正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVDオーディオ、DVD+R DL(2層)、DVD-R(2層)、その他、特殊な形のディスク(♡ハート型や◇六角形のディスクなど)

→ 再生できない場合のあるディスク

本機で再生できるディスクでも、次のような場合はまったく再生できないか、正常な再生ができないことがあります。

DVD(DVD-RW/-R、DVD+RW/+R)

- PAL方式、SECAM方式のディスク(海外で製造されたディスク)
- 無許諾のディスク(海賊版のディスク)
- 業務用のディスク
- ビデオモードのDVD-RW/-Rに静止画(JPEGファイル)と動画が混在している場合は、動画しか再生することができないか、まったく再生できません。
- ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
- 他機で記録されて、ファイナライズされていないディスク

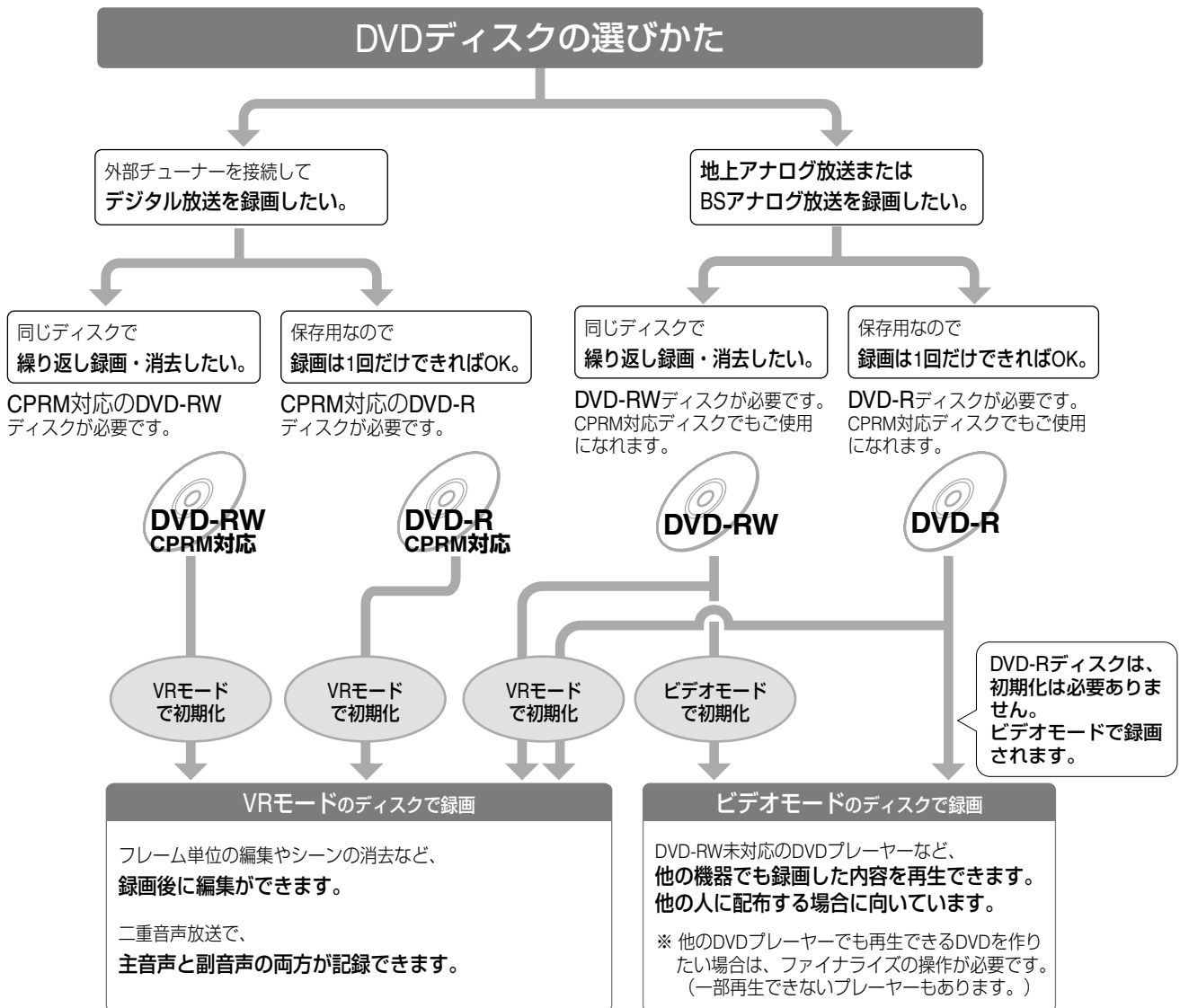
CD(音楽用CD、CD-R/-RW)

- 著作権保護を目的とした信号(コピーコントロール信号)の入ったCDは再生できない場合があります。
本製品は、CD(コンパクトディスク)規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。
- ファイナライズされていないディスク
- ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクや、JPEGファイル以外(MP3ファイル形式など)のデータが記録されたディスク
- 音楽や映画などと静止画(JPEGファイル)が混在したディスクは静止画しか再生することができません。
または、ディスクによってはまったく再生できません。
- ディスクの記録状態やディスク自体の状態によっては、再生できません。
- ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
- パケットライト方式で作成されたデータCDは再生できません。

DVDについて

ディスクの種類とフォーマットについて

- DVD-RW/-Rディスクとフォーマットの種類を、お使いになる目的に合わせてお選びください。

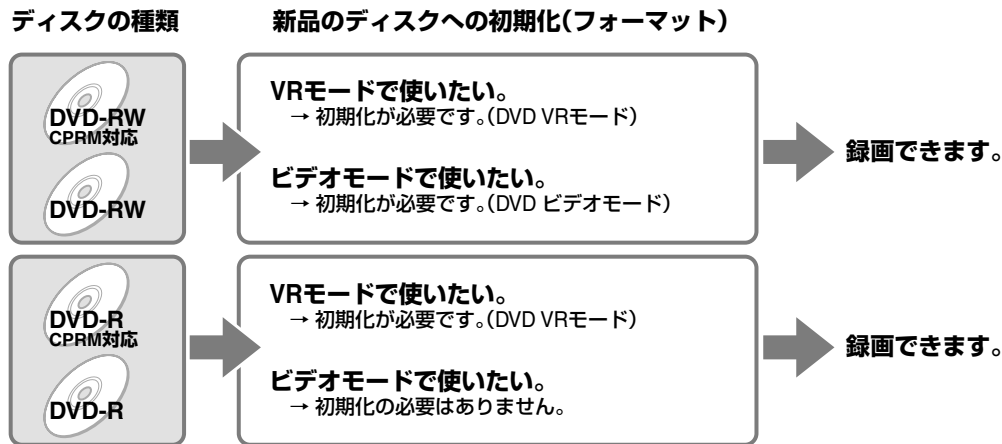


🗨️ ちょっと一言

- 外部チューナーなどと接続して、デジタル放送などのコピー制御信号の含まれた番組を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを使用してください。

新品のディスクを使う前に(初期化)

- 新品のディスクを使うときは、録画をする前に「初期化」という操作が必要です。



DVD-RWを使うとき

- 初めに「初期化」という操作を行い、録画するための準備をします。初期化をするときに、録画フォーマット(VRモードまたはビデオモード)を選びます。初期化のしかたについては、「初期化とファイナライズについて」(172ページ)をご覧ください。
 - 本機をお買い上げの時点では、新品のDVD-RWをセットすると自動的にVRモードで初期化されます。
 - DVD-RWをおもにビデオモードで使いたいときは、セットしたDVD-RWを自動的にビデオモードで初期化するように設定できます。設定のしかたは、「DVD-RW自動初期化」(158ページ)をご覧ください。
 - 録画したディスクを新品同様に使いたいときは、もう一度初期化します。
- ※ 初期化すると、録画した内容はすべて消去されます。

DVD-Rを使うとき

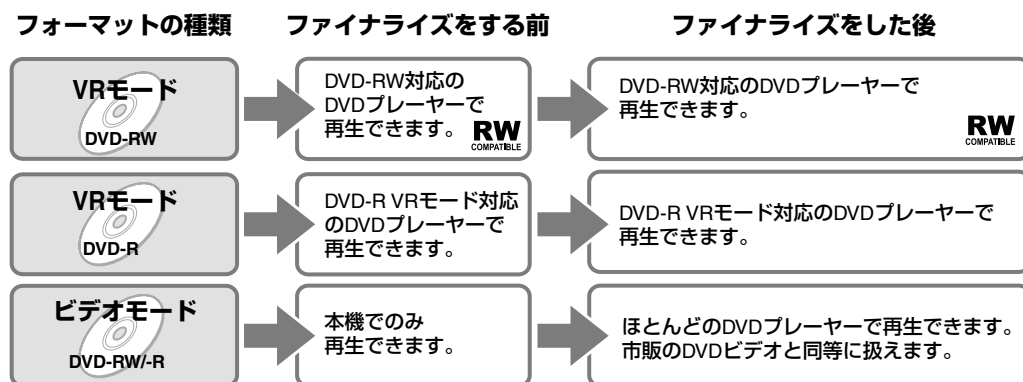
- 新品のDVD-Rをビデオモードで使うときは、「初期化」の操作は必要ありません。

DVD-R(VRモード)について

- 新品のDVD-Rは、VRモードで初期化できます。
- DVD-RをVRモードで初期化できるのは、未使用の状態、1回だけです。(再初期化はできません。)
- 編集で不要なタイトルやチャプターを削除できますが、削除した分のデータ容量は復帰しません。

他のDVDプレーヤーで再生するときは(ファイナライズ)

- 録画した後に「ファイナライズ」という操作をすると、他のDVDプレーヤーでも再生できる(互換性のある)ディスクができあがります。



- ファイナライズのしかたについては174ページをご覧ください。

DVD-RWに録画したとき

- DVD-RWにビデオモードで録画したときは、「ファイナライズ」という操作を行います。ファイナライズをすることによって、本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。(再生できない機器もあります。)
- DVD-RWにVRモードで録画したときは、DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生してください。ファイナライズをしなくても再生できます。DVD-RW対応のDVDプレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズをしてください。DVD-RW(CPRM対応)に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。

DVD-Rに録画したとき

- DVD-Rを初期化しないで録画したディスクは、ファイナライズをすると、市販のDVDビデオと同じように扱うことができ、ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。(再生できない機器もあります。)
- DVD-RをVRモードで初期化して録画したディスクは、DVD-R VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。DVD-R VRモード対応のDVDプレーヤーでも再生できないときは、ファイナライズをしてください。DVD-R(CPRM対応)に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生できます。(再生できない機器もあります。)

HDDについて

→ 取り扱い上のご注意

本機の設置場所や取り扱いに十分な配慮が不足すると、次のような症状が発生します。

- HDDが故障する
- HDDに録画した内容が損なわれる
- 動作が中断する
- ノイズが記録される

上記のようなことを避けるため、以下のことを守ってください。

次の場所には置かないでください。

- 本体後面の冷却用ファンや通風口をふさぐような狭いところ
- 傾いたところ(水平に置いてください)
- 振動の激しいところ(振動や衝撃は与えないでください)
- 湿度の高いところ
- 温度差の激しいところ
温度差の激しいところに設置すると、「結露(露つき)」が起こる場合があります。本機の内部に露つきが起こったままお使いになると、HDDに傷が付いて故障の原因になります。室内の温度変化は、毎時10℃以下に保つことをおすすめします。

電源が入っているときは次の点にご注意ください。

- 電源プラグをコンセントから抜かない
- 本機を設置してある場所のプレーカーを落とさない
- 本機を移動させない
本機を移動させるときはかならず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を切ると、電源ボタンの待機ランプが赤く点灯します。

→ エラーメッセージが表示されたら

「ハードディスクエラーのため操作できません。」などのエラーメッセージが表示されたときは、HDDが故障していることがあります。HDDが故障した場合、ご自身でHDDを交換することはできません。HDDが故障しても再生が可能であれば、録画内容をDVD-RW/-RまたはVHSテープに保存してください。その上で、お買い上げの販売店、または最寄の「お客様ご相談センター」(裏表紙)にご連絡ください。

※ 本機をご自身で分解すると、保証が無効になります。

※ 録画した内容の修復はできません。

エラーメッセージが表示されたとき、症状によってはHDDを「初期化」することで改善されることがあります。初期化のしかたについては「初期化とファイナライズについて」(172ページ)をご覧ください。

※ 初期化をすると、録画した内容は全て消去されます。大切な録画内容は、初期化をする前にDVD-RW/-RまたはVHSテープに保存してから初期化をしてください。

停電になったら

- 録画中、または予約録画中に停電になると、録画中の内容が損なわれることがあります。
- 再生中に停電になると、再生中の内容が損なわれることがあります。

大切な録画は

- HDDが故障すると、HDDに録画した内容が失われることがあります。大切な内容は、DVD-RW/-RやVHSテープに保存しておくことをおすすめします。

本機ではHDDの容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

HDDの故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

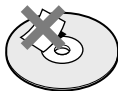
使用上のご注意

→ ディスク(DVD・CD)の取り扱い上のご注意

- 再生・録画面には手を触れないように持ちます。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像や音声の乱れの原因になります。また、録画が途中で止まってしまう場合があります。ディスクはいつもきれいにしておきましょう。
- ディスクの汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。



- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので使わないでください。
- 次のようなディスクを使用すると本機の故障の原因となることがあります。
 - ー円形以外の特殊な形状(カード型、ハート型、星型など)をしたディスク
 - ー紙やシールの貼られたディスク
 - ーセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡のあるディスク

クリーニングディスク、ディスククリーナーについて

- レンズ用のクリーニングディスクやディスククリーナー(湿式またはスプレー式)は、本機では使わないでください。故障するおそれがあります。

→ VHSテープの取り扱い上のご注意

次のようなVHSテープは使用しないでください。ヘッドの汚れや目詰まり、テープのからみなど、故障の原因になります。

- ー粘着物、ジュースなどがついたテープ
- ーカビが生えたテープ
- ーつないだテープ
- ー分解したテープ

VHSビデオヘッドのお手入れ

画像がザラついたり、不鮮明になるなどの症状が出たら、ヘッドが汚れています。

すぐに別売りの乾式クリーニングカセット(T-25CLD、T-25CLDRなど)で、ヘッドを連続1分間クリーニングしてください。クリーニングカセットは、お買い上げ店やお近くのソニーショップでお求めください。

VHSビデオヘッドを良い状態で維持するには

- 使用頻度の少ないVHSテープは、テープにカビやゴミなどが付着しないようにしてください。
 - ー密閉したビニール袋などに入れて保管してください。
 - ー3～4か月に1回程度、テープの初めから終わりまで早送り/巻き戻しをしてください。
- 古いテープや傷んだテープを使用しないでください。
- レンタルテープをお使いのときは、テープにカビや傷がないか確認してください。使用後はクリーニングカセットを使ってヘッドを約10秒間クリーニングしてください。
- 約20時間使ったら、ヘッドを10秒間クリーニングしてください。

☝ちょっと一言

- クリーニングカセットをすぐに手に入れられないときは、比較的新しい正常なテープを使って次の操作をすると、画像の乱れが軽減することがあります。再生▶ボタンを押します。次に早送り▶▶ボタンと巻き戻し◀◀ボタンを交互に10秒ずつ、4～5回繰り返して押します。
- 画像が出るクリーニングカセットをお使いになると、10数秒で終了のメッセージが出る場合があります。連続1分間クリーニングするには、停止せずに、そのままクリーニングを続けてください。

🚫ご注意

- クリーニングしても正常な画像に戻らないときは、ヘッドを繰り返しクリーニングします。ただし、3回以上繰り返さないでください。それでも正常にならないときは、テープの録画状態がよくないか、ヘッドの摩耗が考えられます。別のテープを再生しても、正常な画像が出ないときは、ヘッド交換が必要なため、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センター(裏表紙)にご相談ください。
- ソニー製湿式クリーニングカセット(T-25CLW)以外の湿式のクリーニングカセットは使わないでください。故障の原因になることがあります。ソニー製湿式クリーニングカセット(T-25CLW)は、定期的なクリーニングでの使用をおすすめします。お使いになるときは、クリーニングカセットの取扱説明書をご覧ください。
- 冷えた場所から暖かい場所に移すと、テープに水滴がつくことがあります。カビが生えたり、ビデオヘッドを傷める原因になりますので、乾燥するまで使用しないでください。

→ ディスク(DVD・CD)・VHSテープの保存のしかた

- ケースの中に入れ、立てて保存してください。
- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。
- 直射日光の当たるところや熱器具のそばなど温度の高いところ、湿度の多いところは避けてください。
- ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。
- VHSテープの巻きとり状態にムラのある場合は、もう一度巻きなおしてください。
- VHSテープに磁気(電気時計・磁石を使ったおもちゃなど)を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

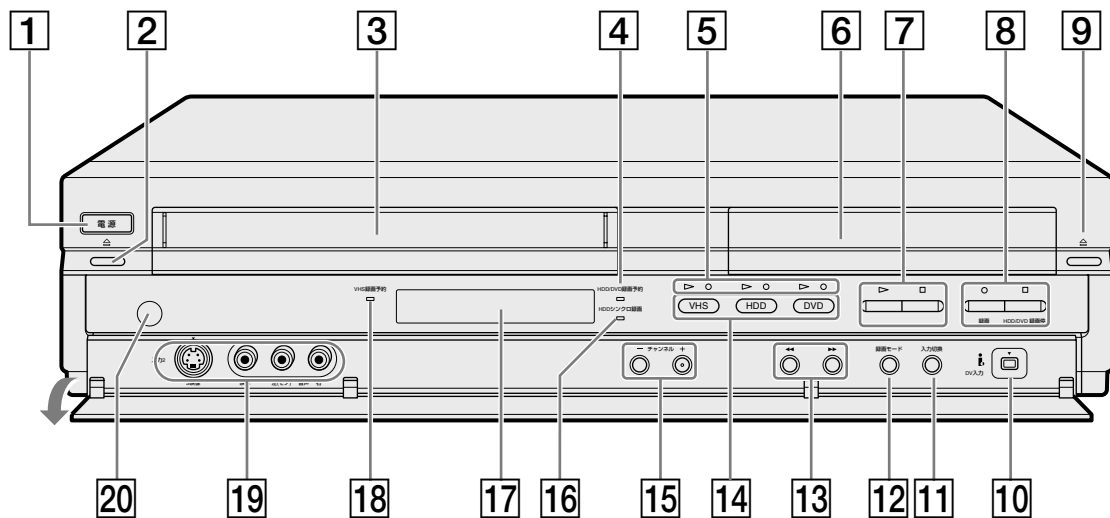
本機のビデオ部について

- 本機のビデオは**VHS**方式の長時間ビデオです。
 - **VHS**マークのついたVHSテープ以外は使用できません。
- 本機の3倍(EP)モードで録画したVHSテープは、標準(SP)モード専用**VHS**方式のビデオでは再生できません。
- S-VHSの市販ソフトは楽しめますが、本来の高画質は得られません。
- S-VHS録画はできません。

各部のなまえ

本体前面

● ()内の数字は、説明や操作方法を掲載している
主なページです。



- 1 電源ボタン**(「接続と準備」 34ページ)
 - 電源を入/切します。
- 2 VHSテープ取出しボタン**(93ページ)
 - VHSテープを本体から取り出します。
- 3 VHSテープ挿入口**(93ページ)
 - VHSテープをセットします。
- 4 HDD/DVD録画予約ランプ**(60ページ)
 - HDD/DVDの予約設定時に点灯します。
- 5 再生/録画ランプ**
 - VHS、HDD、DVDそれぞれの再生または録画の状態を以下のとおり表示します。
 - 再生時: ▷が緑色に点灯
 - 録画時: ○が赤色に点灯
- 6 ディスクトレイ**(37ページ)
 - ディスクをセットします。
- 7 再生ボタン**(「接続と準備」 63、66ページ)
 - 再生を開始します。

停止ボタン(「接続と準備」 63、66ページ)
 - 再生/録画(VHSのみ)を停止します。
- 8 録画ボタン**(「接続と準備」 61、65ページ)
 - 録画を開始します。

HDD/DVD録画停止ボタン(「接続と準備」 61ページ)
 - 録画(HDD/DVD)を停止します。
- 9 トレイ開/閉ボタン**(37ページ)
 - ディスクトレイを開/閉します。
- 10 DV入力端子**(150ページ)
 - DV出力端子付きのデジタルビデオカメラと接続します。
DV入力で録画できるのは、HDDまたはDVDです。
- 11 入力切換ボタン**(27ページ)
 - 外部入力を切り換えます。
- 12 録画モードボタン**(39ページ)
 - 録画モードを選択します。
- 13 早戻し/早送りボタン**(82ページ)
- 14 VHSモード選択ボタンとランプ**(16ページ)
 - VHSの操作ができるようになります。
 - VHSの動作状態をランプの点灯状態で表します。

HDDモード選択ボタンとランプ(16ページ)
 - HDDの操作ができるようになります。
 - HDDの動作状態をランプの点灯状態で表します。

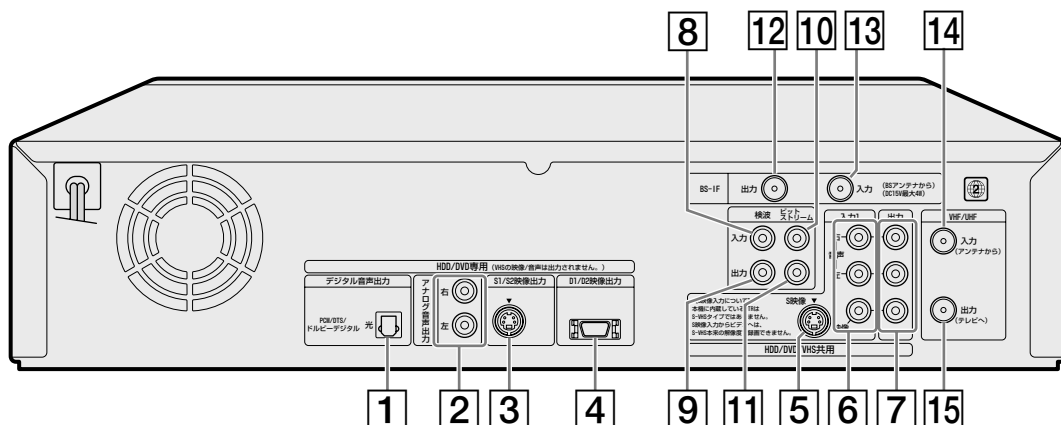
DVDモード選択ボタンとランプ(16ページ)
 - DVDの操作ができるようになります。
 - DVDの動作状態をランプの点灯状態で表します。
- 15 チャンネル/+ボタン**
(「接続と準備」 61、65ページ)
 - 本機のチャンネルを切り換えます。
 - チャンネルボタンとVHSのトラッキング調整は兼用のボタンになっています。(108ページ)
- 16 HDDシンクロ録画ランプ**(68ページ)
 - HDDシンクロ録画を設定したときに点灯します。
- 17 表示窓**(20ページ)
 - 本機の動作状態などを表示します。
- 18 VHS録画予約ランプ**(97ページ)
 - VHSを予約待機状態にしたときに点灯します。
- 19 S映像入力2端子**(153ページ)
 - S映像出力端子付きの機器と接続します。

映像入力2端子(153ページ)
 - 映像出力端子付きの機器と接続します。

音声入力2端子(153ページ)
 - 音声出力端子付きの機器と接続します。
- 20 IR(リモコン受光部)**(「接続と準備」 34ページ)

本体後面

- 接続について詳しくは、「接続と準備」の「接続・準備」をご覧ください。



- 1 HDD/DVD専用 光デジタル音声出力端子
 - 光デジタル入力端子付きの機器と接続します。
- 2 HDD/DVD専用 アナログ音声出力端子
 - 音声入力端子付きの機器と接続します。
- 3 HDD/DVD専用 S1/S2出力端子
 - S映像入力端子付きのテレビと接続します。
- 4 HDD/DVD専用 D1/D2映像出力端子
 - D映像入力端子付きのテレビと接続します。
- 5 HDD/DVD/VHS共用 S映像入力1端子
 - ビデオ機器などのS映像出力端子と接続します。
- 6 HDD/DVD/VHS共用 入力1端子
 - ビデオ機器やBSデコーダーなどの映像・音声出力端子と接続します。
- 7 HDD/DVD/VHS共用 出力端子
 - テレビの映像・音声入力端子と接続します。
- 8 検波入力端子
- 9 検波出力端子
- 10 ビットストリーム入力端子
- 11 ビットストリーム出力端子
- 12 BS-IF出力端子
 - BS内蔵テレビやBSアナログチューナーなどをアンテナ線と接続します。
- 13 BS-IF入力端子
 - BSアンテナからのアンテナ線を接続します。
- 14 アンテナから入力端子
 - VHF/UHFアンテナからのアンテナ線を接続します。
- 15 テレビへ出力端子
 - アンテナケーブルで、テレビのVHF/UHFアンテナ入力端子と接続します。

☺ちょっと一言

S映像入力端子について

- 本機に内蔵しているVHSは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

➔ HDD/DVD/VHS共用出力とHDD/DVD専用出力について

- 本機の専用出力端子には、HDD、DVD、VHSの映像・音声を出力する共用出力端子と、HDDとDVDの映像・音声を出力するHDD/DVD専用出力端子があります。
- お使いのテレビやAV機器、視聴方法などによって、出力端子を選んでください。

HDD/DVD/VHS共用出力:

- HDD、DVD、VHSの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。

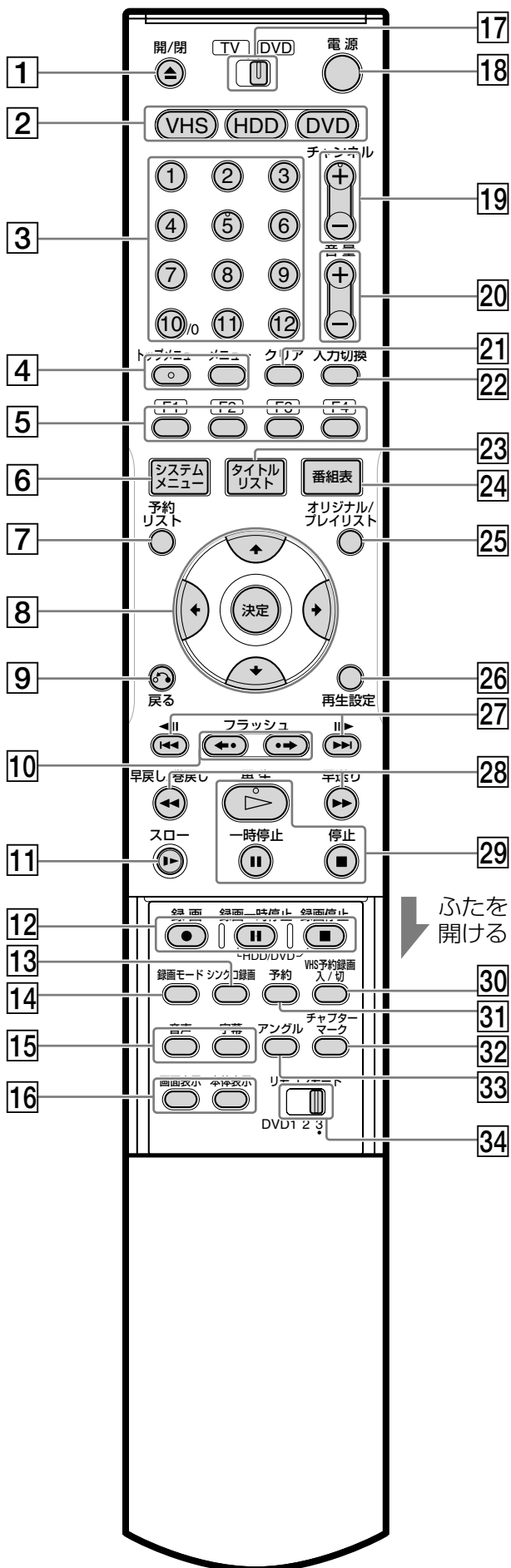
HDD/DVD専用出力:

- より高画質・高音質なディスクの内容をお楽しみいただけます。(VHSの映像・音声は出力されません。)

☹ご注意

- 接続は、必ず本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。
- HDD・DVD側、VHS側に出力が切り変わったときなどに、突然音が大きくなったり小さくなったりする場合があります。本機の音声をテレビなどに接続している場合、DVDの音は一般に他のソフトより小さく感じられるためです。DVD再生時にテレビやアンプ側の音量を上げたときは、再生が終わった後、必ず下げておいてください。

リモコン



● ()内の数字は、説明や操作方法を掲載している主なページです。

- 1 開閉・取出しボタン
HDD/DVDモード(37ページ)
• ディスクトレイを開閉します。
VHSモード(93ページ)
• VHSテープを取り出します。
- 2 VHSモード選択ボタン(16ページ)
• VHSモードを選択します。
HDDモード選択ボタン(16ページ)
• HDDモードを選択します。
DVDモード選択ボタン(16ページ)
• DVDモードを選択します。
- 3 数字ボタン(26、56、99ページ)
• チャンネル選局をします。
• Gコード®予約の数字入力にも使います。
- 4 トップメニューボタン(77ページ)
• DVDビデオをセットしているときに、DVDビデオに記録されているトップメニューを表示します。
メニューボタン(78ページ)
• DVDビデオディスクに記録されているメニューを表示します。
- 5 ファンクションボタン:F1・F2・F3・F4
(28、71、72ページ)
• メニュー画面や予約画面などで、画面に表示される機能を直接選びます。
• Gガイドの操作に使います。
- 6 システムメニューボタン(19ページ)
• システムメニューを表示します。
• メニュー画面や表示されたメッセージなどを終了させます。
- 7 予約リストボタン(62ページ)
• 予約録画の一覧(予約リスト)を表示します。
予約の確認や変更ができます。
- 8 カーソルボタン/決定ボタン(19ページ)
• メニューや項目を選んだり、決定します。
- 9 戻るボタン(19、168ページ)
• システムメニューなどの操作中に、一つ前の画面に戻ります。また、文字入力画面で文字入力欄の文字を消すときにも使います。
- 10 フラッシュ/＋ボタン(83、107ページ)
• HDD/DVDの再生中、場面を約10秒前に戻したり、15秒進めることができます。
• VHSの再生中、場面を約30秒先に進めることができます。(戻すことはできません。)

- 11 スロー再生ボタン(83、107ページ)**
 • HDD/DVD/VHSのスロー再生をします。
- 12 録画ボタン(39、41、94ページ)**
 • 録画を開始します。
- HDD/DVD録画一時停止ボタン(39、41ページ)**
 • 録画(HDD/DVD)を一時停止します。
- HDD/DVD録画停止ボタン(39、41ページ)**
 • 録画(HDD/DVD)を停止します。
- 13 シンクロ録画ボタン(68ページ)**
 • HDDシンクロ録画はHDDのみ使える機能です。
- 14 録画モードボタン(39、94ページ)**
 • 録画モードを選択します。
- 15 音声ボタン(84、105ページ)**
 • 音声を切り換えます。
- 字幕ボタン(84ページ)**
 • 複数の字幕が記録されているDVDビデオの再生中に、字幕を切り換えます。
- 16 画面表示ボタン(22、24ページ)**
 • テレビ画面に表示される動作表示などの情報を切り換えます。
- 本体表示ボタン(21ページ)**
 • 本体表示窓の表示を切り換えます。
- 17 TV/DVDスイッチ(「接続と準備」45ページ)**
 • リモコンでの操作対象を本機またはテレビに切り換えます。
- 18 電源ボタン(19ページ)**
 • 電源を入/切します。
- 19 チャンネル+/-ボタン(26ページ)**
 • 本機またはテレビのチャンネルを切り換えます。
- 20 音量+/-ボタン(「接続と準備」45ページ)**
 • テレビまたはAVアンプの音量を調節します。
- 21 クリアボタン(24ページ)**
 • 入力した文字や数字を取り消すときや、VHSのカウンターをリセットするときに使います。
- 22 入力切替ボタン(27ページ)**
 • 外部入力を切り換えます。
- 23 タイトルリストボタン(74ページ)**
 • HDDやDVDに録画済みの番組(タイトルリスト)を一覧表示します。
- 24 番組表ボタン(29、50、53、96ページ)**
 • HDD/DVDモードのとき電子番組表(EPG:Gガイド)の表示を入/切します。
- 25 オリジナル/プレイリストボタン(111ページ)**
 • オリジナルとプレイリストを切り換えます。
- 26 再生設定ボタン(86ページ)**
 • HDD/DVDの再生に関するいろいろな設定の設定画面を表示します。
- 27 前/次ボタン(83、107ページ)**
 • HDD/DVD/CDの再生中、次や前の、チャプターやトラックに飛びます。
 • 静止画再生中は、コマ送り、コマ戻しボタンとして働きます。
 • ビデオCDでPBC(プレイバックコントロール)再生をしているときは、「前へ(PREVIOUS)」「次へ(NEXT)」ボタンとして働きます。
 • VHSの場合は、VHSテープの頭出しをします。
- 28 早戻し/巻戻し / 早送りボタン(82、106ページ)**
- 29 再生ボタン**
 • 再生を開始します。
- 一時停止ボタン**
 • 再生/録画(VHSのみ)を停止します。
- 停止ボタン**
 • 再生/録画(VHSのみ)を停止します。
- 30 VHS予約録画 入/切ボタン(97ページ)**
 • VHSの予約録画待機を入/切します。
- 31 予約ボタン(56、99ページ)**
- 32 チャプターマークボタン(42、81ページ)**
 • HDD/DVD-RW/-R(VRモード)の再生中や録画中、チャプターマークを記録します。
- 33 アングルボタン(84ページ)**
 • 複数のアングルが記録されているDVDビデオの再生中に、アングルを切り換えます。
- 34 リモコンモードスイッチ(「接続と準備」46ページ)**
 • 本機を操作するときは、本機のリモコンモードにあわせて使います。

HDD/DVD/VHSの切り換えについて

はじめにお読みください

- 本機には3つの操作・動作モードがあります。本機の使用目的によって、3つのモードを切り換えながら操作します。

VHSモード

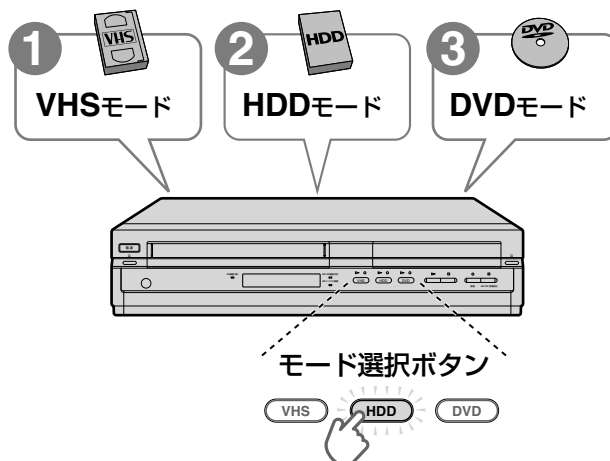
- VHSテープに番組を録画したり、録画した番組を再生できます。

HDDモード

- HDDに番組を録画したり、録画した番組を再生できます。
- 外部チューナーと連動して「シンクロ録画」もできます。
- 本機に内蔵のBSアナログチューナーで、BSアナログ放送の録画や視聴ができます。

DVDモード

- DVDに番組を録画したり、録画した番組を再生できます。CDも再生できます。
- 本機に内蔵のBSアナログチューナーで、BSアナログ放送の録画や視聴ができます。

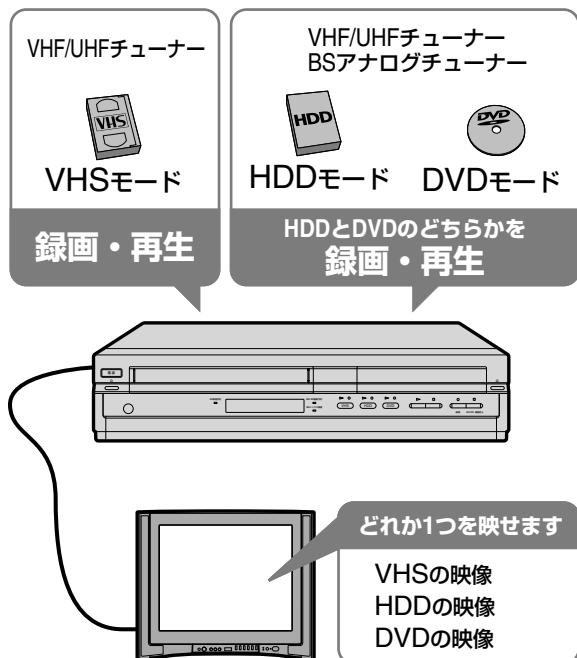


- モード選択ボタンを押して、モードを切り換えます。
- 選ばれたモード選択ボタンが点灯します。

3つの録画再生装置の動きについて

- 本機には3つの録画再生装置が搭載されています。
- これらの録画再生装置は、VHS側、HDD/DVD側それぞれで動作できます。例えば、HDDが再生中でも、同時にVHSの録画や再生ができます。
- それぞれの録画再生装置はVHS側、HDD/DVD側で動作できますが、映像・音声の出力は、どれか1つを選ぶ必要があります。

VHS側とHDD・DVD側で、それぞれ別に動作します。



ご注意

- HDDとDVDの同時録画はできません。
- HDDとDVDの同時再生はできません。
- HDDに2番組同時録画はできません。
- BSアナログ放送の録画はHDDまたはDVDになります。

HDD/DVD/VHSを切り換える

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② リモコンの(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。
 - 起動時は常にHDDモードになります。

1

操作したいモードを選ぶ

HDDモードを選ぶ場合

- 本体のHDDモード選択ボタンを押して選びます。
- リモコンの(HDD)を押しても選べます
- HDDの操作をするときは必ずHDDモードにして操作をしてください。

DVDモードを選ぶ場合

- 本体のDVDモード選択ボタンを押して選びます。
- リモコンの(DVD)を押しても選べます。
- DVDの操作をするときは必ずDVDモードにして操作をしてください。

VHSモードを選ぶ場合

- 本体のVHSモード選択ボタンを押して選びます。
- リモコンの(VHS)を押しても選べます。
- VHSの操作をするときは必ずVHSモードにして操作をしてください。

ちょっと一言

- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的にHDDモードに切り換わります。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。このときは、(VHS) (HDD) (DVD)を押して切り換えてお使いください。

高速起動について

はじめにお読みください

- 高速起動の設定をすると、電源が切れている状態からすぐに番組表を表示させたり、HDDの録画や再生の操作がすぐにできるようになります。

例) 高速起動待機中に「番組表」を押すと、自動で電源が入り、番組表が表示されます。
※ 録画や再生は、電源を入れてから操作します。

→ 高速起動の設定について

- 高速起動は、「システムメニュー」-「セットアップ」-「オプション」-「高速起動設定」で設定します。(165ページ)
お買い上げ時は高速起動「しない」に設定されています。

高速起動設定の設定内容

「する(常に有効)」

- 「電源を入れる」、「番組表を表示させる」、「予約リストを表示させる」、「システムメニューを表示させる」操作や、電源「入」からすぐにHDDの「録画」や「再生」の操作ができる設定です。

「する(2時間のみ有効)」

- 電源を切ってから2時間の間は、上記の「する(常に有効)」と同じ操作ができます。
2時間後は、「電源を入れる」、「番組表を表示させる」、「予約リストを表示させる」、「システムメニューを表示させる」操作がすばやく行えます。
※ 録画や再生の操作は、HDDの準備が完了すると行えます。

「しない」

- 高速起動しません。

→ 高速起動待機中の本体表示について

- 高速起動待機中は、本体表示部に「速」が表示されます。

速

高速起動
待機中表示

電源オフ時に時刻表示設定を「しない」にした場合は、表示されません。

高速起動を「する(2時間のみ有効)」に設定した場合、2時間経過しても「速」が表示されます。

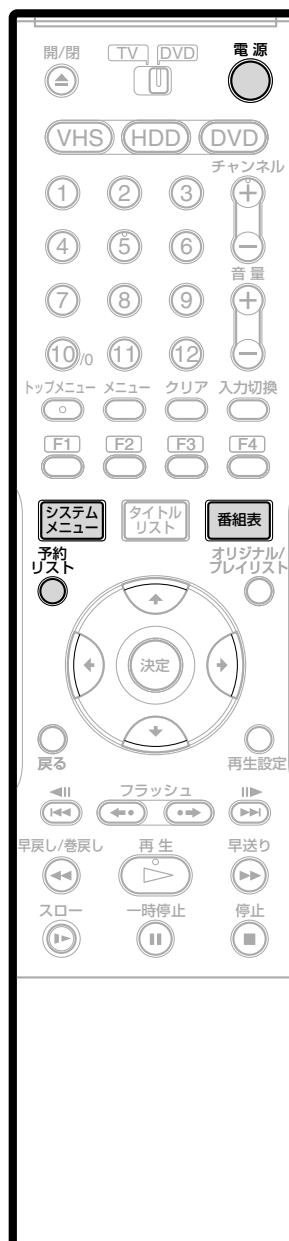
◎ ご注意

- 高速起動待機中は、通常の電源「切」の状態よりも消費電力が増加します。(高速起動は、「する(2時間のみ有効)」に設定しておくこと、「する(常に有効)」に比べて2時間経過したあとの消費電力が抑えられます。)
- 高速起動待機中は、本体内部の回路が働いているため、冷却ファンが回転します。
- システム調整のために電源が「入」にできないときは、「速」表示が点滅します。
- 高速起動を「する」に設定してもDVD/VHSの起動時間は変わりません。

→ 高速起動の操作について


- 高速起動待機中に以下のボタンを押し、すぐに操作を行えます。

- …… 電源が入ります。
電源「入」からすぐに録画や再生の操作が行えます。
- …… 電子番組表(EPG)が表示されます。
(電子番組表(EPG)データが取得されている場合)
- …… 予約リストが表示されます。
- …… システムメニューが表示されます。



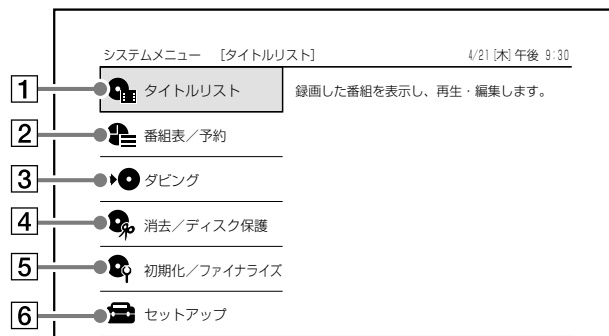
システムメニューについて

はじめにお読みください

- ここでは、システムメニューの役割と操作について説明します。
- 本機では録画・編集・各種の機能設定を、システムメニューから選んで操作・設定します。
- システムメニューは、リモコンの  で表示します。

システムメニューからできること

- 各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。



1 タイトルリスト

HDD/DVDに録画済みの番組を一覧表示します。タイトルを選んで再生できます。機能メニューで編集やタイトル消去、タイトル保護、タイトル名を変更することができます。

- サムネイル表示/一覧表示..... 71ページ
- チャプター単位..... 71ページ (サムネイル表示時)
- 機能メニュー..... 90ページ
- 並べ換え..... 72ページ
- フォルダ移動..... 72ページ

2 番組表/予約

録画の予約を設定できます。予約済み番組の一覧表示もできます。

HDD/DVD

- 番組表..... 50ページ
- ドラマ延長予約..... 53ページ
- Gコード予約..... 56ページ
- 日時指定予約..... 59ページ
- 予約リスト..... 62ページ

VHS

- 番組表..... 96ページ
- Gコード予約..... 99ページ
- 日時指定予約..... 101ページ

3 ダビング

HDD、DVD、VHSの間でダビングができます。

- HDD→DVD..... 139ページ
- HDD→VHS..... 141ページ
- DVD→HDD..... 146ページ
- DVD→VHS..... 141ページ
- VHS→HDD..... 143ページ
- VHS→DVD..... 143ページ

4 消去/ディスク保護

HDD/DVDに録画した番組を消去したり、DVDディスク保護の設定をすることができます。

- タイトル*(チャプター) 選択消去..... 130ページ
- タイトル全消去..... 132ページ
- DVDディスク保護..... 129ページ

※チャプター選択消去は、チャプター表示にしているときにできる操作です。

5 初期化/ファイナライズ

HDDやDVD-RWの初期化、DVD-RW/-Rのファイナライズができます。

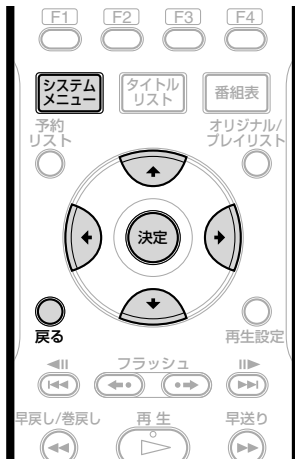
- DVD・HDD初期化..... 173ページ
- DVDファイナライズ..... 174ページ

6 セットアップ

放送視聴や録画に関する設定など、本機を活用するためのセットアップができます。

- 録画機能設定..... 158ページ
- 視聴・再生設定..... 160ページ
- 基本設定..... 161ページ
- オプション..... 165ページ

システムメニューの基本操作



→ 本機を楽しむための準備操作をする

- 本機を操作をするときは、テレビ側の準備と、本機の準備をしてください。

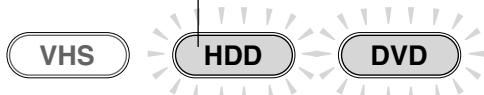
1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする



2 リモコンの⓪(電源)を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。
- 起動時は常にHDDモードになります。

点灯に変わるまでお待ちください。



▲本体前面のモード選択ボタン

📌ご注意

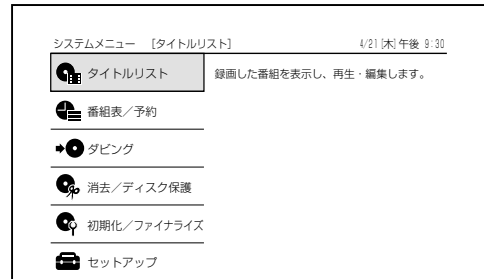
電子番組表(EPG)データ取得中の電源操作について

- 電源が「切」の状態でも、電子番組表(EPG)データの取得中は本体内部では電源が「入」となっています。電子番組表(EPG)データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押して本体の電源を「切」にします。その後、もう一度電源ボタンを押して電源を「入」にしてください。(取得中の電子番組表(EPG)データは破棄されます。)

→ システムメニューの操作をする

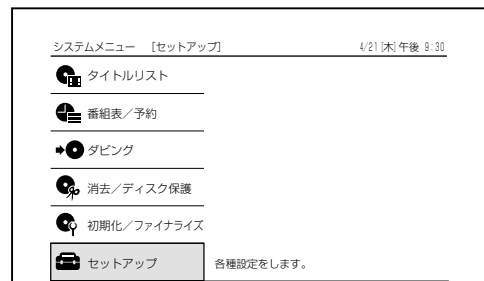
- 以下は、システムメニューの基本的な操作です。操作をするときは、画面下のガイドに従って操作をしてください。

1 システムメニューを押して、システムメニューを表示する



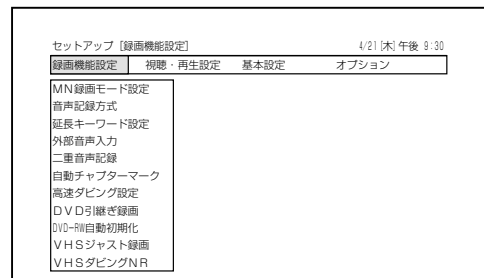
2 ↑↓で、項目を選ぶ

例)「セットアップ」を選んだとき



3 決定を押して、選んだ項目を決定する

- 選んだ項目の画面になります。



- ↑↓←→と決定で操作します。

4 システムメニューを押して、システムメニューを終了する

- システムメニュー画面が終了し、通常画面に戻ります。

📌ご注意

- 何も操作をしないと、約2分後にシステムメニューが消えます。
- VHSモード時および再生中、TVポーズ中、タイトルリストの機能メニューなどの表示中は、システムメニューを表示できません。

💡ちょっと一言

操作を誤ったときや、やり直したいときは

- ⓪(戻る)を押すと、1つ前の画面に戻れます。

本体表示と画面表示について

はじめにお読みください

- 本体表示窓は、操作の選択モードや受信チャンネルなどの情報を表示します。
- HDD/DVDのタイトルやチャプター、トラックの経過時間や残り時間、録画モードやディスクの空き時間など、ディスクの情報を画面で確認できます。
- VHSのカウンターやテープの残量など、VHSの情報を画面で確認できます。

本体表示について



→ 本体表示窓の表示の切り換わりについて

- 本機を操作したとき、本体表示窓の表示が自動で次のように切り換わります。

■ 選局時(停止中)

チャンネル表示

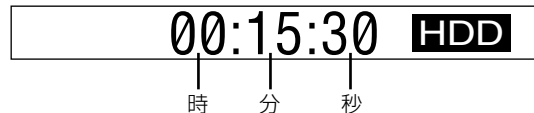


■ 再生時

動作表示

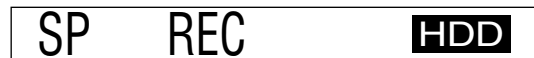


カウンター表示

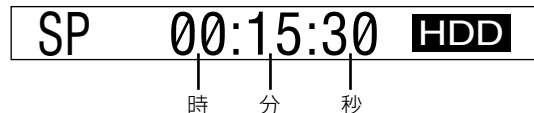


■ 録画時

動作表示



カウンター表示



→ 本体表示ボタンで切り換える


1 リモコンふた内の  (本体表示) を押す

- 押すたびに、次のように切り換わります。

選局時(停止中)

チャンネル表示

SP BS 11 CH **HDD**

 (本体表示)

残量表示 (HDDモード時の例)

SP 残 030h30m **HDD**

録画モード

時

分

HDD


残量表示を示します

選択しているモード

再生時

カウンター表示

00:15:30 **HDD**

 (本体表示)

タイトル/チャプター表示

T003 C006 **HDD**

タイトル


チャプター

- VHSモード時は表示されません。

録画時


カウンター表示

SP 00:15:30 **HDD**

 (本体表示)

残量表示

SP 残 030h30m **HDD**

 (本体表示)

チャンネル表示

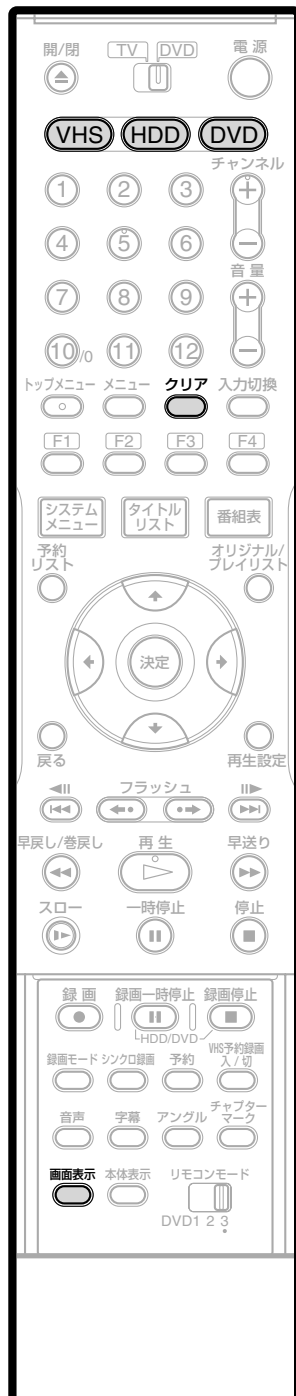
SP BS 11 CH **HDD**

 (本体表示)

👁️ ちょっと一言

- VHSモード時のテープ残量については、24ページをご覧ください。

画面表示について



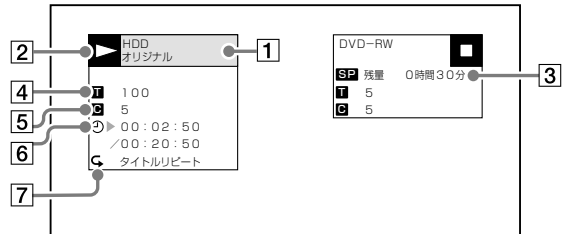
🗨️ ちょっと一言

- 次の場合も、画面表示を切り換えることができます。
 - HDDモードのときに **HDD** を押す。
 - DVDモードのときに **DVD** を押す。
 - VHSモードのときに **VHS** を押す。
- DV入力時に **画面表示** を押すと、操作パネルが表示されます。

➡ HDDの情報を画面表示で確認する

1 HDDモードにして、リモコンふた内の **画面表示** を押す

- 情報表示画面になります。
- 情報表示画面は、約1分後に自動的に消えます。



1 オリジナル/プレイリスト

- 再生する際にオリジナルのタイトルを再生するのか、プレイリストを再生するのかを表示します。

2 主な動作モード

- 再生中……………▶ を表示
- 再生停止時……………■ を表示
- 再生一時停止時……………⏸ を表示
- 録画時……………● を表示
- 録画停止時……………■ を表示
- 録画一時停止時……………⏸ を表示

3 選択されている録画モードと、その録画モードでの残量時間(録画可能時間)を表示(停止時)

- 再生中は表示されません。

4 再生中または録画中のタイトル番号/総タイトル数を表示

5 再生中または録画中のチャプター番号/そのタイトルの総チャプター数を表示
(停止中はディスク内の総チャプター数を表示)

6 カウンター/再生中のタイトルの総時間を表示

7 リピート再生をしているときに表示

2 もう一度 **画面表示** を押す

- 録画・再生中はカウンター表示画面になります。
- カウンター表示は、自動的に消えません。
- 停止状態のときは表示が消えます。



3 もう一度 **画面表示** を押す

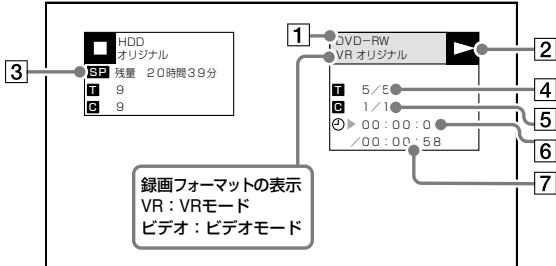
- 表示が消えます。

画面表示について

→ DVDの情報を画面表示で確認する

1 DVDモードにして、リモコンふた内の ○(画面表示)を押す

- 情報表示画面になります。
- 情報表示画面は、約1分後に自動的に消えます。



1 ディスクの種類/録画フォーマット

- 再生する際にオリジナルのタイトルを再生するのか、プレイリストを再生するのかを表示します。

2 主な動作モード

- 再生中……………▶ を表示
- 再生停止時……………■ を表示
- 再生一時停止時…|| を表示
- 録画時……………● を表示
- 録画停止時……………■ を表示
- 録画一時停止時…●|| を表示

3 選択されている録画モードと、その録画モードでの残量時間(録画可能時間)を表示

- ビデオモードでファイナライズされたディスクをセットしたときは「ファイナライズ済み」の表示になります。
- 再生中は表示されません。

4 再生中または録画中のタイトル番号/総タイトル数を表示

5 再生中または録画中のチャプター番号/そのタイトルの総チャプター数を表示

(停止中はディスク内の総チャプター数を表示)

6 カウンター /再生中のタイトルの総時間を表示

7 リピート再生をしているときに表示

2 もう一度 ○(画面表示)を押す

- 録画・再生中はカウンター表示画面になります。
- カウンター表示は、自動的に消えません。
- 停止状態のときは表示が消えます。



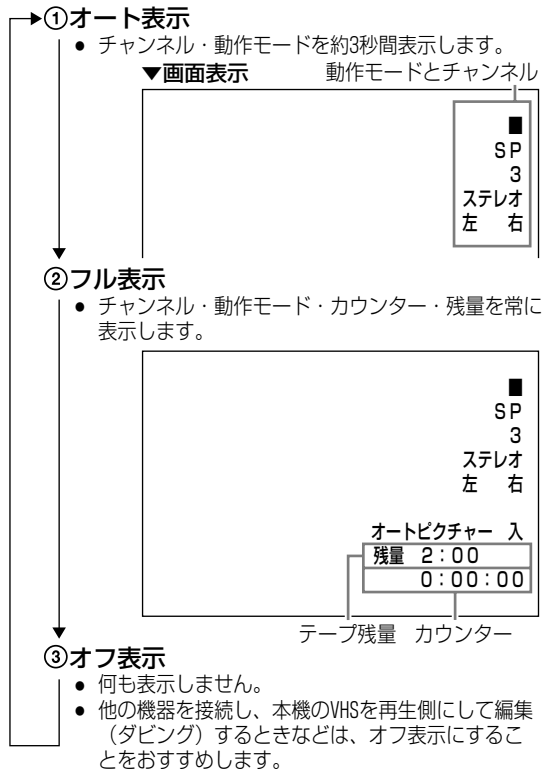
3 もう一度 ○(画面表示)を押す

- 表示が消えます。

→ VHSの情報を画面表示で確認する

1 VHSモードにして、リモコンふた内の ○(画面表示)を押す

- 押すたびに、次の順で切り換わります。



📌ご注意

- 早送り/巻戻し再生、コマ送り再生、スロー再生などのときは表示されません。
- システムメニューの「セットアップ」-「基本設定」-「ブルーバック設定」を「ブルーバック [切]」にしている場合、画面表示は映像信号が入っていないと表示されません。(164ページ)

💡ちょっと一言

- VHSテープを入れたら、カウンターはリセットされます。
- 録画していない部分では、カウンターの数字は変わりません。
- 「0:00:00」の位置より前にVHSテープを巻き戻すと、「-」(マイナス)表示が出ます。

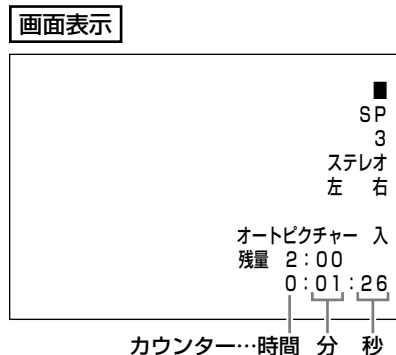
テープ残量について

- VHSテープが入っていないときや計算中、または計算ができないときは、残量時間は表示されません。
- テープ残量は、表示している録画モード「SP(標準)/EP(3倍)」に合わせてテープ残量時間を計算し、表示します。
- 録画中にテープ残り時間が約5分になると画面の残量表示が点滅表示に変わります。
- テープ残量は目安としてお使いください。T-30、T-60、T-90、T-120以外のテープやテープの種類によっては、正しい表示をしないことがあります。
- 早送り/巻戻し中は、多少誤差が大きくなる場合があります。
- VHS-C、S-VHS-Cテープをカセットアダプターで使用したときは、残量が正しく表示されない場合があります。
- 「フル表示」にしたときに「残量」が表示されていない場合、自動的にテープの早送り/巻戻しが始まり、残量計測が行われます。残量計測が終わると、残量が表示されます。

→ VHSのカウンターをゼロに戻すときは

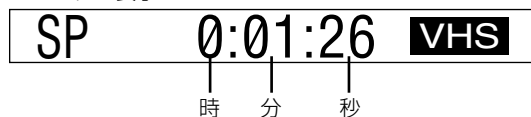
1 VHSモードにする

2 リモコンふた内の○(画面表示)をくり返し押し、「フル表示」にする



再生中の本体表示窓

カウンター表示



3 カウンターをゼロに戻すときは、○(クリア)を押す

- カウンターがリセットされ、ゼロ「0:00:00」になります。

放送を楽しむ



番組の選びかた	26
チャンネルボタン/数字ボタンで選ぶ	26
外部入力を選ぶとき	27
二重音声放送の音声を切り換えるとき	27
電子番組表(EPG)について	28
電子番組表(EPG)で選ぶ	29
TVポーズをする	33
TVポーズをする	34

番組の選びかた

はじめにお読みください

● 番組を選ぶ(選局する)操作には、3つの種類があります。

チャンネルボタンで選局する

- 押すたびに、順方向・逆方向で選局ができます。スキップ設定をしたチャンネルは飛び越します。

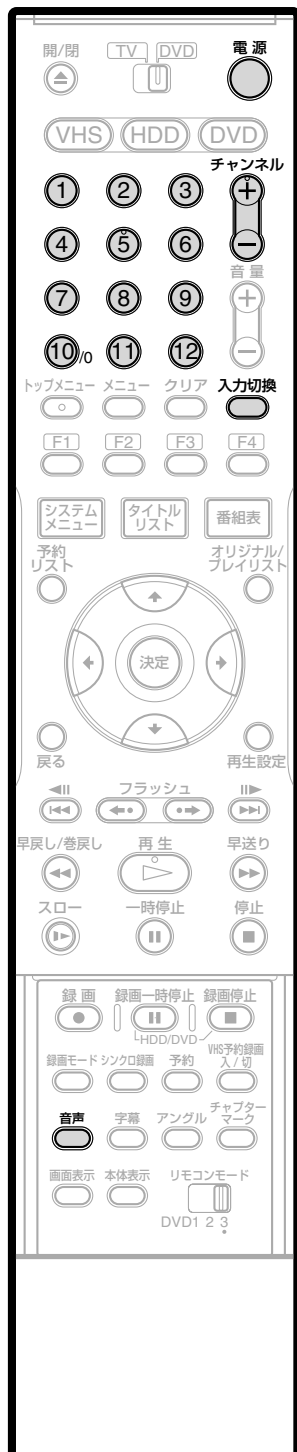
数字ボタンで選局する

- チャンネル登録した各放送局のチャンネルを、ワンタッチで選局できます。

電子番組表(EPG)で選局する(29ページ)

- テレビ画面に電子番組表(EPG)を表示させて、視聴したい番組を選べます。

チャンネルボタン/数字ボタンで選ぶ



1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする

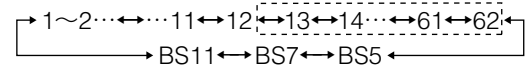
2 ●(電源)を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。
- 起動時は常にHDDモードになります。

→ チャンネルボタンで選ぶ

3 ⊕⊖(チャンネル+/-)を押し

- 次のようにチャンネルが切り換わります。



- 1チャンネルから12チャンネル/BS5・BS7・BS11チャンネル以外は、チャンネルスキップが設定されています。〔接続と準備〕42、51ページ)

※ VHSモードでは、BSチャンネルの選局はできません。

→ 数字ボタンで選ぶ

- 地上波放送(VHF/UHF)は数字ボタンで選局できます。
- BS放送・CATV放送の選局はできません。

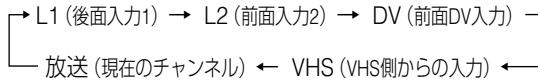
4 ①～⑫を押し

→ 外部入力を選ぶとき

○(入力切換)を押す

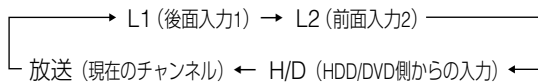
押すたびに、次のように切り換わります。

HDDまたはDVDモードにしているとき



- 「セットアップ」-「視聴・再生設定」-「地上波/BS設定」-「BSチャンネル設定」で「BSデコーダー」を「入」にしたときは、「L1」チャンネルは選択できません。

VHSモードにしているとき



📌 ご注意

- 「VHS」を選んだときは、再生中のVHSの出力を、HDD・DVD側で見たり、録画したりできます。
- 「H/D」を選んだときは、再生中のHDDまたはDVDの出力をVHS側で見たり録画したりできます。
- 「VHS」と「H/D」を同時に選んだときは、映像と音声の出力が停止して黒画面・無声音の状態になります。

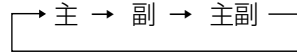
💡 ちょっと一言

- 録画中や録画一時停止中は、チャンネルを選局できません。
- DV入力でHDDまたはDVDに録画しているときは、HDDまたはDVDの同時再生はできません。

→ 二重音声放送の音声を切り換えるとき

リモコンふた内の○(音声)を押す

押すたびに、次のように切り換わります。



- HDDモードまたはDVDモードではモノラル放送やステレオ放送の音声は切り換わりません。
- VHSモードで放送を受信しているときは…
 - ステレオ放送を受信しているときは「ステレオ」が表示され、「左」「右」を切り換えられます。
 - モノラル放送を受信しているときは、音声は表示されません。

HDD/DVDに二重音声放送を録画するとき

- HDD/DVDに二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類(記録フォーマットや本機の設定)で記録される音声が異なります。

HDDに録画するとき

本機の設定	高速ダビング設定 ^{*1}	入	切
放送の種類	二重音声	二重音声記録 ^{*2} で設定されている音声を記録します。	主/副両方の音声を記録します。

DVDに録画するとき

本機の設定	録画フォーマット	VRモード録画	ビデオモード録画
放送の種類	二重音声	主/副両方の音声を記録します。	二重音声記録 ^{*2} で設定されている音声を記録します。

*1: 「システムメニュー」-「セットアップ」-「録画機能設定」-「高速ダビング設定」で設定します。(158ページ)

*2: 「システムメニュー」-「セットアップ」-「録画機能設定」-「二重音声記録」で設定します。(158ページ)

電子番組表(EPG)について

→ 電子番組表(EPG)を使う前に

- ご購入時の状態では、電子番組表(EPG)は表示されません。電子番組表(EPG)を使うには、以下の準備が必要です。

① 本機の時刻設定をする

本機の時刻設定をし直したい場合は「システムメニュー」-「セットアップ」-「基本設定」-「時刻設定」から設定してください。(161ページ)

② チャンネルを設定する

チャンネルを設定し直したい場合は「接続と準備」48ページをご覧ください。

電子番組表(EPG)のデータを取得します。

③ 電子番組表(EPG)データの送信時刻を確認する

163ページをご覧ください。

④ データの取得準備をする

確認した送信時刻の10分以上前に本機の電源を切ってください。

データの取得開始

送信時刻になるとデータを自動的に受信します。

番組表取得中

電子番組表(EPG)データ受信中は、本体表示窓が「番組表取得中」の表示になります。

データの取得完了

電子番組表(EPG)をお使いになります。

- 電子番組表(EPG)データが送られてくる時刻に、HDDモードまたはDVDモードでTBS系列の放送局を受信していても、電子番組表(EPG)データは取得できません。ただし、画面表示、システムメニュー画面の表示などの操作をすると、電子番組表(EPG)データの取得が解除されます。

⚠️ ご注意

電子番組表(EPG)が表示されないとき

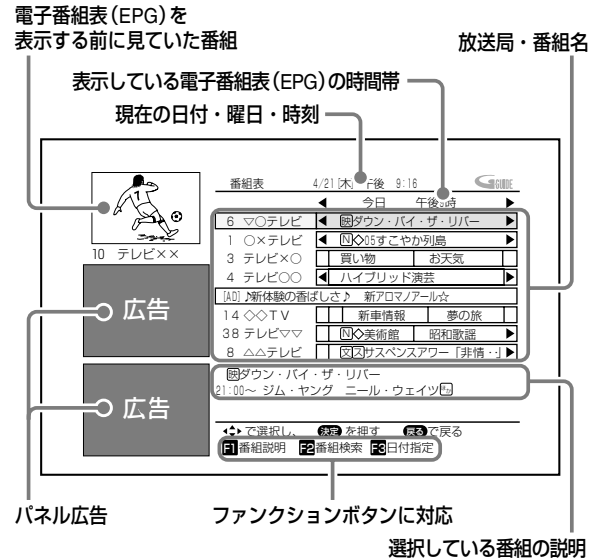
- 時刻設定と地上波/BS設定(地域番号設定・取得チャンネル)が設定されていないときは電子番組表(EPG)が表示されません。
- 電子番組表(EPG)データが受信できていないときは、電子番組表(EPG)から録画の予約ができません。
- 電子番組表(EPG)データの放送時間と放送回数は、変更されることがあります。そのようなときは、163ページをご覧ください。
- 地上波/BS設定(地域番号設定)をした場合、番組表設定でホスト局を変更した場合、工場出荷設定をした場合などは、電子番組表(EPG)データが消去されます。(163、165ページ)

電子番組表(EPG)データ取得中の電源操作について

- 電源が「切」の状態でも、電子番組表(EPG)データの取得中は本体内部では電源が「入」となっています。電子番組表(EPG)データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押してください。(電子番組表(EPG)データの取得は中断され、更新されません。)

→ 電子番組表(EPG)画面について

※下の放送局名や番組名は架空のものです。



ファンクションボタンの働き

<input type="radio"/> (F1: 番組説明)	番組説明が表示されます。(29ページ)
<input type="radio"/> (F2: 番組検索)	映画・音楽など、番組をジャンル別に探せます。(30ページ) また、キーワードを登録して番組を探すこともできます。(32ページ)
<input type="radio"/> (F3: 日付指定)	日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探せます。(31ページ)

番組表に表示されるアイコンについて

アイコン	内容
HDD	HDDに予約している番組
DVD	DVDに予約している番組
VHS	VHSに予約している番組
H&V	HDDとVHSに予約している番組
D&V	DVDとVHSに予約している番組

🗨️ ちょっと一言

- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、「接続と準備」の「地域番号一覧表」(54ページ)で選んだ地域に記載されている放送局名です。

⚠️ ご注意

- VHSモード時は、番組表の表示はできません。

電子番組表(EPG)で選ぶ



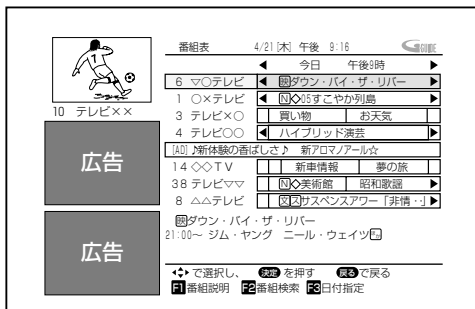
番組を選ぶ

テレビ画面に電子番組表(EPG)を表示させて、番組を選べます。

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。

1 番組表を押し、電子番組表(EPG)を表示する



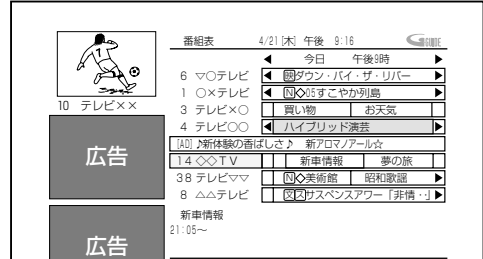
2 見たい番組を↑↓←→で選び、(決定)を押す

- 現在放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 現在放送中以外の番組を選んだとき→予約設定画面になります。(50ページ)

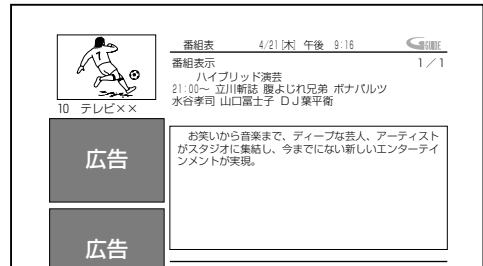
番組説明を見る

選んだ番組の情報を表示できます。

1 見たい番組を↑↓←→で選び、(F1: 番組説明)を押す



選んだ番組の情報が表示されます。



番組説明が2ページ以上あるときは、(F3:前ページ)や(F4:次ページ)を押してページを切り換えられます。

ちょっと一言

- 現在時刻の番組内容を表示中に←を押すと、左のパネル広告の内容を見ることができます。

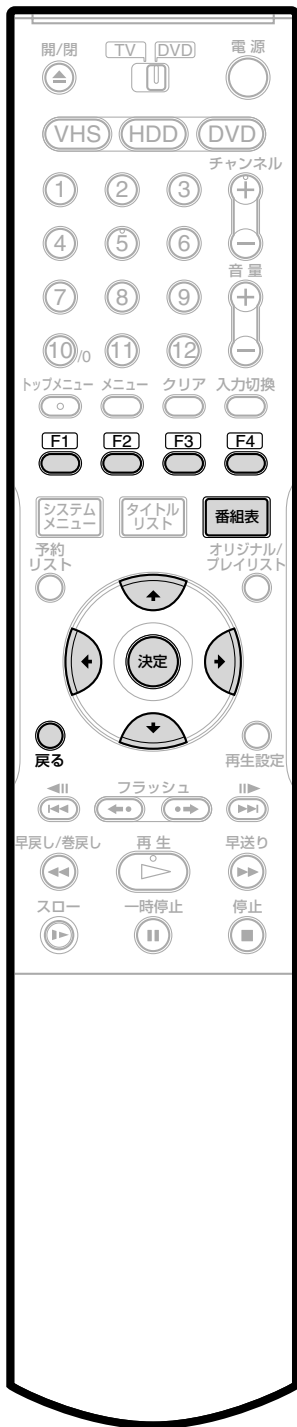
2 (戻る)を押して、電子番組表(EPG)に戻る

ご注意

- VHSモード時は、番組表の表示はできません。

次のページにつづく

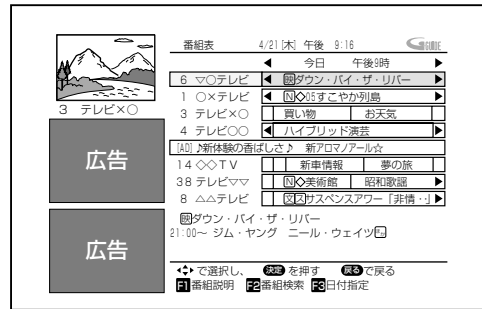
放送を楽しむ



▶ ジャンルで番組を探す

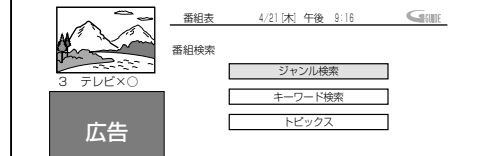
• 番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

1 ① **番組表** を押し、電子番組表(EPG)を表示する

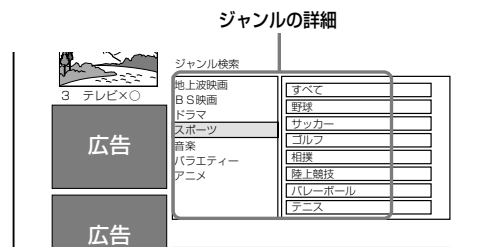


② **(F2:番組検索)** を押す

2 **↑↓** で「ジャンル検索」を選び、**(決定)** を押す



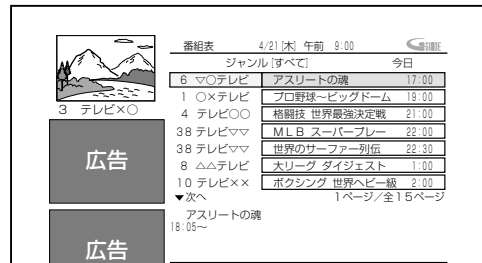
3 **↑↓** で見たいジャンルを選び、**(決定)** を押す



• 表示順、内容は一例です。

4 **↑↓** でジャンルの詳細を選び、**(決定)** を押す

5 **↑↓** で見たい番組を選び、**(決定)** を押す



- 番組検索結果が2ページ以上ある場合は、**(F3:前ページ)** **(F4:次ページ)** で見たいページを選びます。
- 現在放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 現在放送中以外の番組を選んだとき→予約設定画面になります。(50ページ)

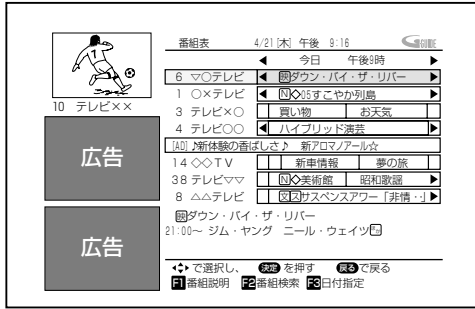
☺ ちょっと一言

- 選んだジャンルに該当する番組がないときは、メッセージが表示されます。**(戻る)** を押したあと、ジャンルを選び直してください。
- 選んだジャンルに関連する番組が検索されることもあります。

→ 日時を指定して番組を探す

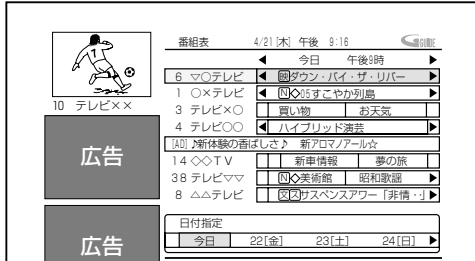
- 指定した日時の電子番組表(EPG)を表示できます。

1 ① [番組表] を押し、電子番組表(EPG)を表示する

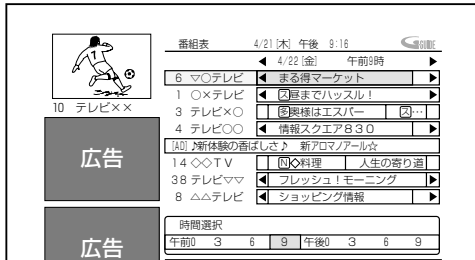


2 ② (F3:日付指定) を押す

2 ←→ で日付を選び、(決定) を押す

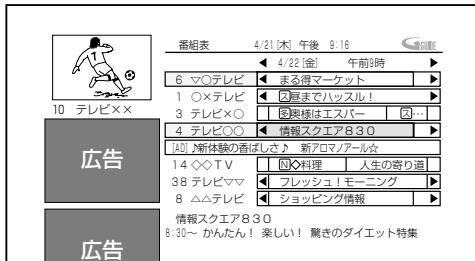


3 ←→ で時間を選び、(決定) を押す



- 指定された日時の番組表が表示されます。

4 ↑↓ で番組を選び、(決定) を押す

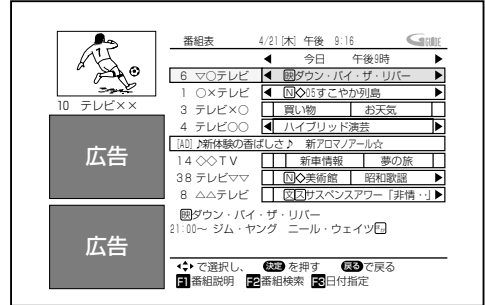


- 現在放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 現在放送中以外の番組を選んだとき→予約設定画面になります。(50ページ)

→ トピックスを選んで情報を見る

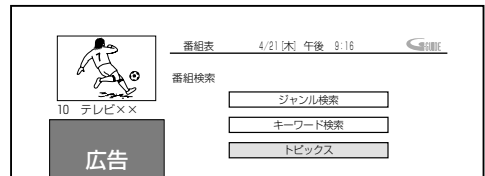
- トピックスを選んで、エンターテイメントやショッピングなどの最新情報を視聴できます。

1 ① [番組表] を押し、電子番組表(EPG)を表示する



2 ② (F2:番組検索) を押す

2 ↑↓ で「トピックス」を選び、(決定) を押す



3 ↑↓ で見たいトピックスを選び、(決定) を押す



- さらにトピックスを選べる場合は、ガイドに従って操作をしてください。
- トピックスの内容が2ページ以上ある場合は、(F3:前ページ) (F4:次ページ) で見たいページを選べます。

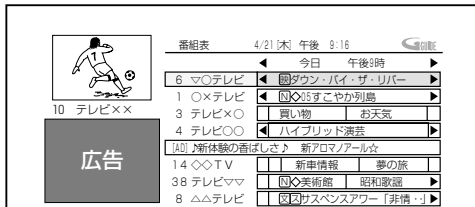
番組の選びかた(つづき)

→ キーワードで番組を探す

- キーワードを登録して、楽しみたい番組をかんたんに探せます。
キーワードは8件まで登録できます。

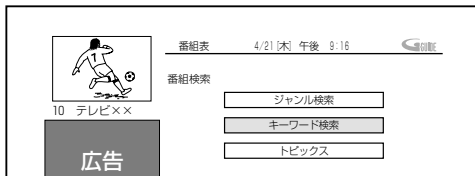
キーワードを登録する

1 ① **番組表** を押し、電子番組表(EPG)を表示する

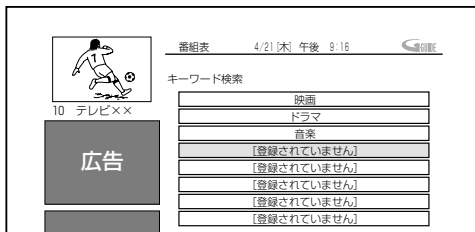


② **(F2:番組検索)** を押す

2 **↑↓** で「キーワード検索」を選び、**(決定)** を押す

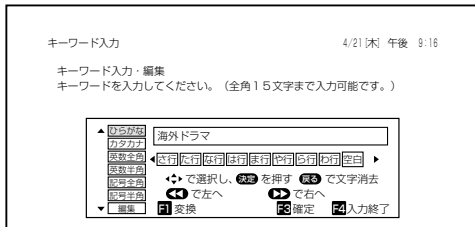


3 **↑↓** で「登録されていません」を選び、**(決定)** を押す



4 文字入力画面でキーワードを入力し、**(F4:入力終了)** を押す

- 文字入力のしかたについては、**168ページ**をご覧ください。



- 1件目のキーワード入力が終わり、さらにキーワードを追加するとき、「登録されていません」を選んで**(決定)** を押し、続けてキーワードを入力してください。

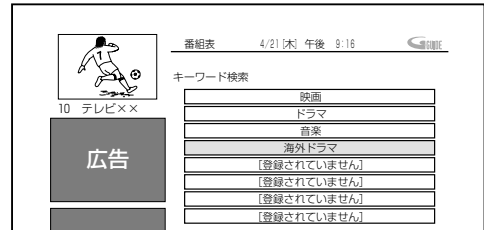
5 終了するときは、**番組表** を押す

- 放送中の映像に戻ります。

キーワードで検索する

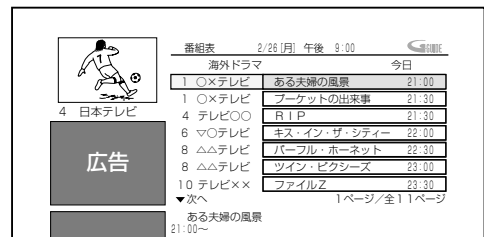
1 「キーワードを登録する」の手順1～2を行う

2 **↑↓** でキーワードを選び、**(決定)** を押す



- キーワードを削除するときは、**(F2:削除)** を押します。
- キーワードを修正するときは、**(F1:修正)** を押して「キーワードを登録する」の手順**4**を行います。

3 検索結果の中から**↑↓** で番組を選び、**(決定)** を押す



- 検索結果が2ページ以上ある場合は、**(F3:前ページ)** **(F4:次ページ)** で見たいページを選びます。
- 現在放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 現在放送中以外の番組を選んだとき→予約設定画面になります。(50ページ)

TVポーズをする

HDD

放送を楽しむ

はじめにお読みください

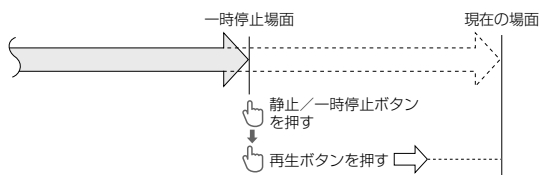
- 本機では、HDDの特性を活かした機能「TVポーズ」・「HDD追いかけ再生」が楽しめます。

TVポーズ

番組の視聴中に、突然の電話…。
番組の視聴中に、ちょっとメモを取りたい…。
そんなときはTVポーズが便利です。
視聴中の番組をワンタッチで一時停止して、用事を済ませた後で、続きを視聴できます。

TVポーズ(一時停止)とは

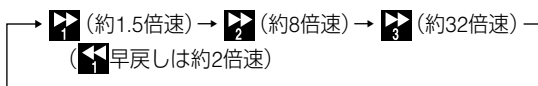
- 番組の視聴中に⏸(一時停止)を押すと、一時停止できます。
- 一時停止後に⏪(再生)を押すと、番組の続きを視聴できます。(TVポーズ再生)



- ⏹(停止)を押すと、現在放送中の映像に戻ります。

TVポーズの操作については、**34**ページをご覧ください。

- TVポーズ中やHDD追いかけ再生中に⏮(早戻し/早送り)を押して、再生の速度を変えられます。
- 早送り方向⏭を選んだときは、早見・早聞き視聴が楽しめます。



⚠️ ご注意

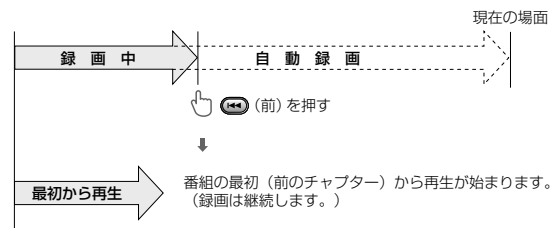
- TVポーズ中の録画モードはXPモードになります。
- TVポーズ時に早送りをしたとき、現在放送されている番組の手前になると自動的に通常速度の再生に戻ります。自動的に通常速度の再生に戻るタイミングは、早送りする速度により多少異なります。
- HDD追いかけ再生時に早送りをしたとき、現在録画されている番組の手前になると自動的にHDD追いかけ再生が解除され、現在放送されている番組に戻ります。自動的に現在放送されている番組に戻るタイミングは、早送り速度や録画モードにより異なります。
- TVポーズの連続再生時間は、最長12時間です。12時間を過ぎると、現在放送中の映像に戻ります。

HDD追いかけ再生

予約録画の途中で、予定より早く帰宅…。
予約録画中の番組を早く見たい…。
そんなときはHDD追いかけ再生が便利です。
録画が終わるのを待たずに、録画をしながら、番組を最初から視聴できます。

HDD追いかけ再生(同時録画再生)とは

- 録画中、予約録画中に⏮(前)を押すと、録画している番組を最初から視聴(HDD追いかけ再生)できます。

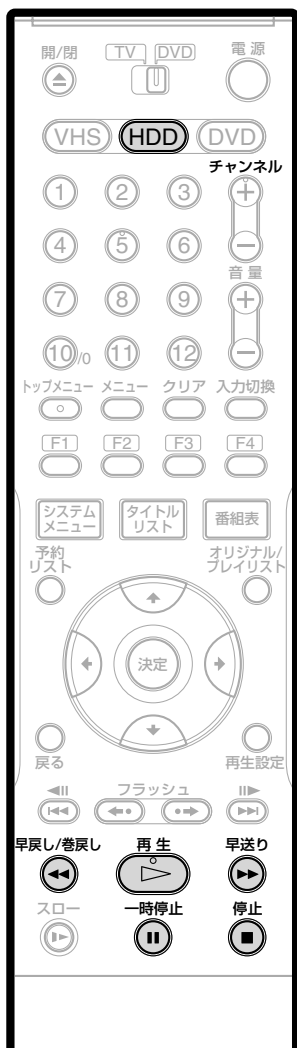


HDD追いかけ再生の操作については、**88**ページをご覧ください。

⚠️ ご注意

- HDD追いかけ再生が開始するまで、多少時間がかかることがあります。
- 番組によってはHDD追いかけ再生ができない場合があります。

→ TVポーズをする



⚠️ ご注意

- TVポーズ中にHDDの容量がなくなると、TVポーズのための録画は終了しますが、TVポーズ再生は継続されます。
- 番組によっては、著作権保護により、TVポーズができないものがあります。
- TVポーズ中に放送が録画禁止になったときは、TVポーズのための録画を停止します。
- TVポーズ中に、予約録画の開始5分前になると、メッセージが表示されます。予約録画開始の2分前になるとTVポーズが解除されます。
- 一時停止状態が約15分間続くと、画面焼き付き防止のため自動的に再生を開始します。

以下のときは、TVポーズができません。

- DV入力をしているとき。
- 本機がDVDモードになっているとき。
- 本機がVHSモードになっているとき。
- プレイリストモード(110ページ)になっているとき。

TVポーズを停止すると、TVポーズ中の場面には戻れません。

- TVポーズ中は、本機が自動的に、TVポーズのための録画をします。TVポーズを停止すると、TVポーズのための録画を停止します。TVポーズのために録画された映像は、自動的に消去されます。

操作の準備

HDDモードにする

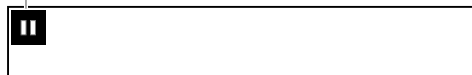
- 本機を楽しむための準備操作(19ページ)をします。
- **HDD** を押し、HDDモードにします。

1

放送を視聴中に⏸(一時停止)を押す

一時停止のアイコン

TVポーズ中は四角のアイコン表示となります。(アイコンはしばらくすると自動的に消えます。)



- 放送中の映像に戻すときは、**⏹**(停止)を押します。

2

▶(再生)を押す

- 一時停止して再生を止めていた時間ぶんを追いかけて再生します。

再生のアイコン



- 一時停止したいときは、**⏸**(一時停止)を押します。静止画となります。解除するときは、**⏸**(一時停止)または**▶**(再生)を押します。

3

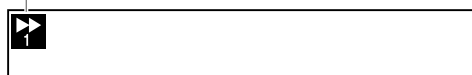
TVポーズ中に⏪や⏩を押す

- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。(早戻し/早送り視聴)



例) **⏩**を1回押したとき

早送り(約1.5倍速)のアイコン



- 早送り**⏩**のときは、早見・早聞き視聴が楽しめます。
- **▶**(再生)を押すと、通常再生になります。

4

放送中の映像に戻すときは、**⏹**(停止)を押す

HDD・DVDに すぐに録画



HDD/DVDに録画をする前に	36
今見ている番組をHDDに録画する	38
今見ている番組をDVDに録画する	40
HDD/DVD録画中の便利な機能.....	42
チャプターマークを記録する	42
録画中に録画終了時刻を設定する (クイックタイマー)	42
HDD/DVDの録画モードを設定する	44

HDD/DVDに録画をする前に

はじめにお読みください

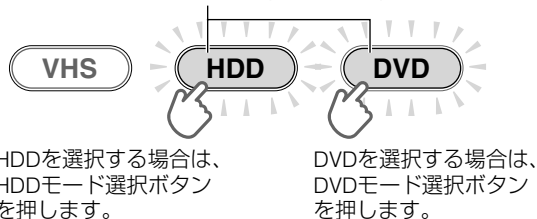
- ここでは、録画をする前に必要な操作や機能について説明します。

→ 残り時間、その他の確認

- 録画を行う前に、ディスクの空き時間や録画したタイトル数を確認しておくことをおすすめします。

1 HDDまたはDVDを押す

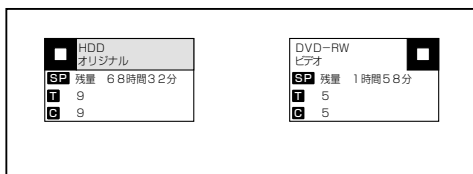
- 本体のモード選択ボタンが点灯します。
選択したモード選択ボタン(ランプ部分)が点灯します。



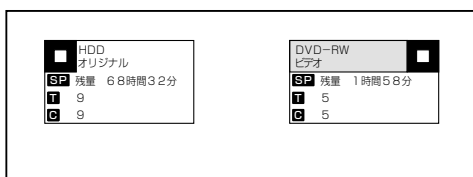
2 リモコンふた内の(画面表示)を押す

- ディスクの空き時間や、録画したタイトル数などがテレビ画面に表示されます。

HDDの画面例



DVDの画面例



- 残量時間は、その時点で選択されている録画モードでの残り時間(録画可能時間)が表示されます。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残量0時間00分」と表示されます。

◎ご注意

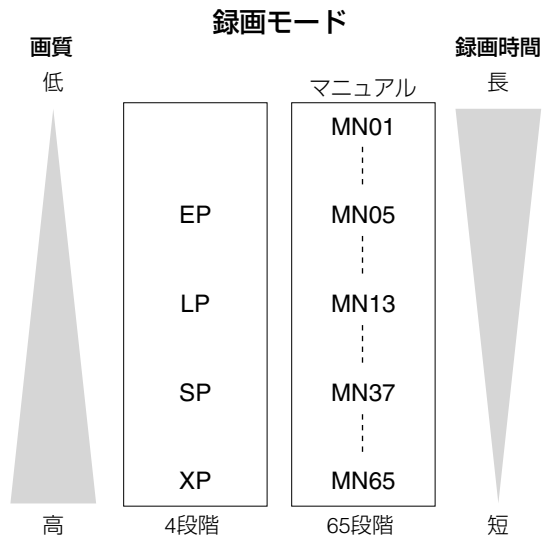
- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。(録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。)

💡ちょっと一言

- 本体表示窓で残量などを確認したいときは、リモコンふた内の(本体表示)を押します。

→ 録画モードと録画時間について

- 録画モードとは、録画する画質の設定値のことです。
- 本機の録画モードには5つのモードがあります。XP、SP、LP、EPの4段階のモードと、さらに細かく段階を選べるMNモードです。
- 録画の画質が良くなるほど、録画可能時間は短くなります。これは、画質が良くなるほど記録するデータの量が多くなるからです。



- 録画モード「MN04」～「MN01」は、本機で長時間録画し、再生して楽しむための録画モードです。「MN04」～「MN01」で録画したディスクは、他のDVDレコーダーやDVDプレーヤーで再生できない場合があります。
- 録画モードによって、録画できる時間は異なります。
- 映像によっては、下記の時間どおりにならない場合もあります。
- 録画モードの「MN00」(マニュアル)は、「セットアップ」-「録画機能設定」-「MN録画モード設定」で65段階から選択できます。(44ページ)
- 録画可能時間は目安です。録画可能時間について詳しくは、45ページをご覧ください。

HDDの録画可能時間

RDR-VH85

録画モード	XP	SP	LP	EP	MN01
録画可能時間	約39時間	約68時間	約137時間	約206時間	約275時間
		50分	40分	30分	20分

RDR-VH95

録画モード	XP	SP	LP	EP	MN01
録画可能時間	約60時間	約107時間	約215時間	約322時間	約430時間
	50分	30分	10分	50分	30分

DVDの録画可能時間

RDR-VH85 / RDR-VH95

録画モード	XP	SP	LP	EP	MN01
録画可能時間	約1時間	約2時間	約4時間	約6時間	約8時間

録画や再生の、時間表示について

- ビデオモードのDVD-RW/Rで録画した場合、本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%ほど短く表示されます。放送などの映像は、1秒あたり29.9フレームの映像が送られますが、これを本機では便宜上30フレームを1秒として計算するためです。(1時間録画した場合、「60分×0.999=59.94分=59分56秒」と表示されます。)

→ ダビングについて(134ページ)

- HDDに録画した映像は、DVD-RW/-RやVHSにダビングして保存できます。
DVD-RW/-RやVHSからHDDにもダビングできます。
- HDD↔DVD間のダビングは、最大で10番組をまとめてダビングできます。

自動調整ダビング

- HDDに録画したタイトルをDVDにダビングするとき、ディスクの空き時間に合わせて自動的に録画モードを選び、1枚のディスクに収まるようにダビングします。

→ 高速ダビング設定について(63、65ページ)

- 本機は高速ダビング機能を搭載しています。「高速ダビング設定」は、HDDからDVD(ビデオモード)へダビングする場合に使える機能です。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングをするためには、HDDに録画をするときに、あらかじめ「高速ダビング設定」を「入」しておく必要があります。
- 高速ダビング設定の設定をすると、映像の編集をするときに、フレーム単位の編集ができないなどの制限があります。
- 高速ダビング設定を設定して二重音声放送の番組を録画するとき、「二重音声記録」(158ページ)で選択されている音声(主または副)のどちらかがHDDに記録されます。

👁️ ちょっと一言

- VRモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。

→ HDD追いかけ再生(33、88ページ)

- HDDに録画中、その番組を再生して視聴できます。

→ 同時録画再生(89ページ)

- HDDに番組を録画中、HDDに録画済みの別の番組や、DVDディスク・CDなどを再生できます。
- DVDに録画・予約録画しながらでも、HDDの再生が楽しめます。
- HDDまたはDVDに録画しながらでも、VHSの録画や再生を楽しめます。

📌 ご注意

- HDDとDVDの同時録画はできません。
- HDDとDVDの同時再生はできません。

→ 選んだ場面を消去する(112ページ)

- タイトルリストから機能メニューを呼び出して、タイトル内の一部分(シーン)を選んで消去できます。
- ビデオモードで録画したDVD-RWやDVD-Rは、シーンを消去できません。

→ ディスクの空き時間が足りないとき

DVDジャスト録画(63、66ページ)

- DVDに予約録画するときに働く機能です。
予約録画したときに、予約した順に番組の録画を実行し、設定されている録画モードでは次の予約録画が録画しきれない場合に働きます。


DVD引継ぎ録画(58、158ページ)

- DVDに予約録画するときに働く機能です。
予約録画をしたときにディスクを入れ忘れていても、自動的に録画先をHDDに切り換えて予約録画を実行します。

→ 二重音声放送を録画するときは

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類(記録フォーマットや本機の設定)で記録される音声異なります。詳しくは27ページをご覧ください。

→ ディスクの入れかた

- 1 ○(電源)を押し、電源を入れる
- 2 (DVD) (DVD)を押し
- 3 Ⓞ(開/閉)を押し、ディスクトレイを開ける
- 4 ディスクトレイにディスクを置く

 - ラベル印刷面を上にして置きます。
 - 両面記録のディスクは、録画したい面を下にして置きます。
- 5 Ⓞ(開/閉)を押し、ディスクトレイを閉める
 - 取り出すときは、(DVD) または (HDD) を押した後、Ⓞ(開/閉) を押します。

👁️ ちょっと一言

- 電源が切れているときにⓄ(開/閉)を押した場合は、電源が入り、ディスクトレイが開きます。

今見ている番組をHDDに録画する

HDD

はじめにお読みください

- ここでは、視聴中の番組をHDDに録画する操作について説明します。
- 録画を始める前に、**36、37ページ**をお読みください。

⚠️ ご注意

録画を始める前に

- 時刻設定とVHF/UHFの地上波/BS設定をしてください。(「接続と準備」**37、47ページ**)

HDDに録画するときは

- HDDへ録画した後、ビデオモードのDVD-RW/-Rにダビングする場合に、画質を劣化させずにダビングしたいときは、「高速ダビング設定」を「入」に設定しておきます。(**63、158ページ**)
- 高速ダビング設定を設定して二重音声(二ヶ国語)放送をHDDに録画するときは、「二重音声記録」で主音声または副音声を設定してください。(**158ページ**)

最長録画時間について

- 1回の録画でHDDに記録できるのは、最長12時間です。12時間を過ぎると、録画は停止します。

録画できる番組数について

- HDDに録画(保存)できる番組数は、最大199番組です。最大チャプター数は999です。
- 番組数やチャプター数がいっぱいになると、録画できません。不要になったタイトルやチャプターを削除してから録画してください。



→ HDDに録画する

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする



- ② (電源) を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 (HDD) を押す

- 本体のHDDモード選択ボタンが点灯します。
- HDDの操作をするときは必ずHDDモードにして操作をしてください。

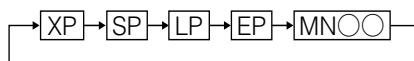
HDDモード選択中に点灯



- 2 (チャンネル+) を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

3 リモコンふた内の \odot (録画モード)を押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。



- 「MN⊙⊙」を選んだときに設定される録画モードは、「セットアップ」-「録画機能設定」-「MN録画モード設定」で設定されている録画モードです。(44ページ)

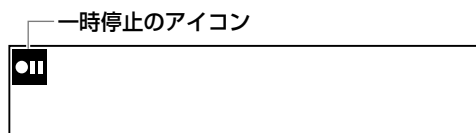
4 リモコンふた内の \odot (録画)を押す

- 録画が始まり、テレビ画面に録画のアイコンが表示されます。
- 録画中は、本体のHDD録画ランプが赤色に点灯します。



5 録画を一時停止するときは、 \odot (HDD/DVD録画一時停止)を押す

- HDD追いかけ再生中は、録画一時停止が働きません。



6 録画を再開するときは、 \odot (HDD/DVD録画一時停止)または \odot (録画)を押す

7 録画を停止するときは、 \odot (HDD/DVD録画停止)を押す

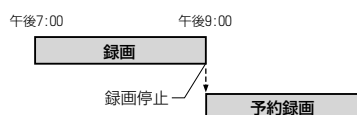
- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています。」と表示され、録画が停止します。

⚠️ ご注意

- 録画が禁止されている番組は、録画できません。
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、その番組は保存されません。

次のときは、自動的に録画が停止または一時停止します。

- 録画禁止の番組が始まったとき。
- 何らかの原因で録画ができなくなったとき。
- 録画中に予約録画の開始時刻になったときは、録画が停止し、予約録画が実行されます。



💡 ちょっと一言

- 録画中にHDDの残り時間を確認するときや、カウンター表示を見たいときは、リモコンふた内の \odot (画面表示)を押します。
- 本機の入力端子につないだ機器から録画をするときは、手順2で \odot (入力切替)を押して、「[L1]または[L2]」を選びます。「ビデオ機器(アナログ)をつないで本機にダビングをする」(153ページ)をご覧ください。

今見ている番組をDVDに録画する

-RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

はじめにお読みください

- DVD-RW/-Rには2つのモードがあります。後で編集して楽しみたいときは、「VRモード」で録画してください。後で他のDVDプレーヤーでも見るときは、「ビデオモード」で録画してください。

ⓘ ご注意

録画を始める前に

- 時刻設定とVHF/UHFの地上波/BS設定をしてください。(「接続と準備」37、47ページ)
- 外部機器を接続してデジタル放送をDVDに録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rをお使いください。ディスクがCPRM対応かどうかは、ディスクのパッケージに記載されています。

ビデオモードで録画するときは

- 二重音声(二ヶ国語放送)を録画するとき、主音声を記録するか副音声を選択するかを選びます。(「二重音声記録」(158ページ))
- 録画中に停電などで録画が中断したときは、中断した地点より前の部分の録画内容が数分間ぶん損なわれることがあります。

最長録画時間について

- 1回の録画でDVDに記録できるのは、最長8時間です。8時間を過ぎると、録画は停止します。

録画できる番組数について

- DVDに録画(保存)できる番組数は、最大99番組です。最大チャプター数は999です。
- 番組数やチャプター数がいっぱいになると、録画できません。不要になったタイトルやチャプターを削除してから録画してください。

録画フォーマットについて	
DVD-RW	VRモード 新品のDVD-RWをセットしたときは、自動的にVRモードで初期化されます。(お買い上げ時の設定)
	ビデオモード ビデオモードで録画したいときは、ビデオモードで初期化します。(173ページ)
DVD-R	VRモード VRモードで録画したいときは、VRモードで初期化します。(173ページ)
	ビデオモード 新品のDVD-Rをセットしたときは、自動的にビデオモードで初期化します。

※録画フォーマットについては、8ページもご覧ください。
※初期化については、173ページもご覧ください。



ふたを開ける

→ DVDに録画する

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする



- ② (電源)を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 DVDを押す

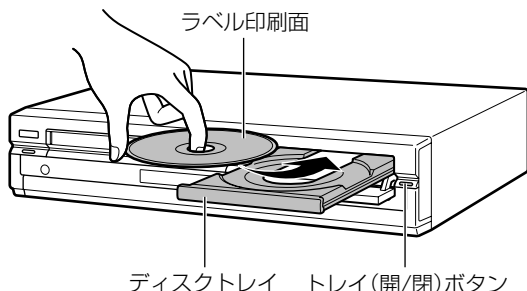
- 本体のDVDモード選択ボタンが点灯します。
- DVDの操作をするときは、必ずDVDモードにして操作をしてください。

DVDモード選択中に点灯



2 録画用のDVD-RWまたはDVD-Rディスクをセットする

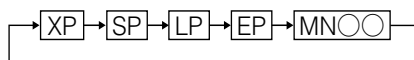
- 新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRモードで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画可能になります。
- 新品のDVD-RディスクをVRモードでご使用になる場合は、ディスクの読み込みが終わってから、VRモード初期化をしてください。(9、173ページ)
- ビデオモードをご使用になる場合は、そのまま手順3へ進んでください。



3 〔+〕〔-〕(チャンネル+/-)を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

4 リモコンふた内の〔MN〕(録画モード)を押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。



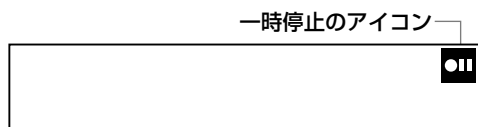
- 「MN」を選んだときに設定される録画モードは、「セットアップ」-「録画機能設定」-「MN録画モード設定」で設定されている録画モードです。(44ページ)

5 リモコンふた内の〔録画〕(録画)を押す

- 録画が始まり、テレビ画面に録画のアイコンが表示されます。
- 録画中は、本体のDVD録画ランプが赤色に点灯します。



6 録画を一時停止するときは、〔HDD/DVD録画一時停止〕を押す



- 予約録画中は、一時停止は動きません。

7 録画を再開するときは、〔HDD/DVD録画一時停止〕または〔録画〕を押す

8 録画を停止するときは、〔HDD/DVD録画停止〕を押す

- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています。」と表示され、録画が停止します。



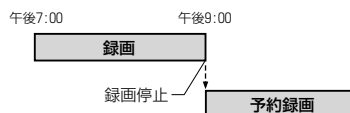
- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

◎ご注意

- 録画が禁止されている番組は、録画できません。

次のときは、自動的に録画が停止または一時停止します。

- 録画禁止の番組が始まったとき。
- 何らかの原因で録画ができなくなったとき。
- 録画中に予約録画の開始時刻になったときは、録画が停止し、予約録画が実行されます。



他機で編集したディスクには、本機で録画できない場合があります。

- 他機で編集したディスクにチャプターマークが999以上あるときは、本機で録画(編集)できません。
- 他機でシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、本機で録画(編集)できない場合があります。また、DVDディスク保護が設定されているディスクは、本機では録画(編集)できません。

💡ちょっと一言

- 録画中にDVDの残り時間を確認するときや、カウンター表示を見たいときは、〔画面表示〕を押します。
- 本機の入力端子につないだ機器から録画をするときは、手順3で〔入力切替〕を押して、「L1」または「L2」を選びます。「ビデオ機器(アナログ)をつないで本機にダビングをする」(153ページ)をご覧ください。

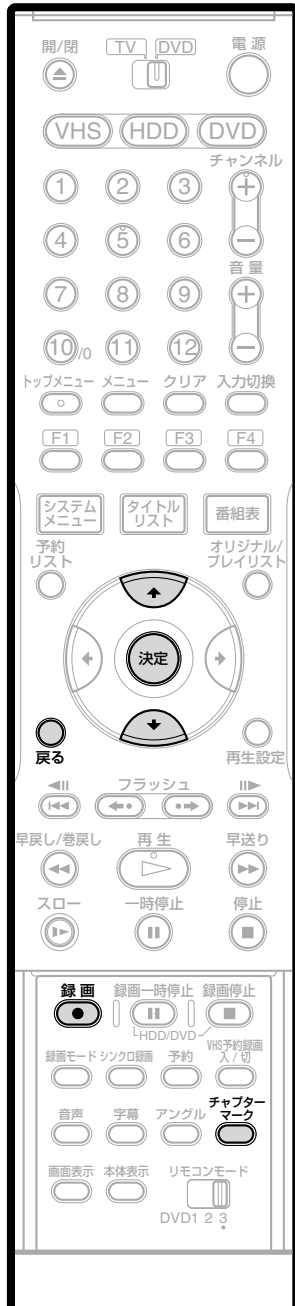
HDD/DVD録画中の便利な機能

はじめにお読みください

- 頭出しに便利なチャプターマークを、お好みの場所に記録できます。再生や編集をするときに便利です。
- 録画中に、録画終了時刻を設定できます。録画終了時刻は、現在までの録画時間と合わせてHDDは最長12時間(DVDは最長8時間)まで設定できます。

ご注意

- 同時録画再生中(89ページ)やHDD追いかけ再生中(88ページ)は、チャプターマークの追加はできません。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、録画中にチャプターマークを記録できません。
- 保存できるチャプター数は最大999です。999以上のチャプターマークは記録できません。



ふたを開ける

→ チャプターマークを記録する

HDD -RWVR -RVR

1 録画中にリモコンふた内の○(チャプターマーク)を押す

- 「チャプターマークを書き込みました。」の表示が出て、チャプターマークが記録されます。

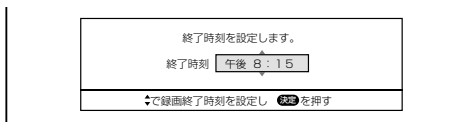
チャプターマークを書き込みました。

→ 録画中に録画終了時刻を設定する (クイックタイマー)

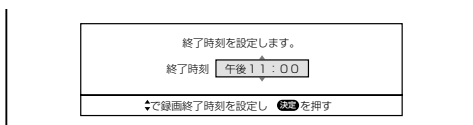
HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

1 録画中にリモコンふた内の \odot (録画)を押す

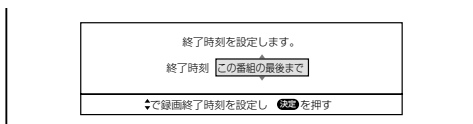
例) 午後8時6分に \odot (録画)を押したとき



2 \updownarrow で終了時刻を選択する



- 15分単位で選択できます。
- 電子番組表(EPG)データが取得されている場合は、「この番組の最後まで」を選ぶこともできます。
この設定にすると、番組表の終了時刻で録画が停止します。



- 設定を途中でやめるときは、 \odot (戻る)を押します。
- 設定を解除するときには、録画中に \odot (録画)を押してから、 \downarrow を押して「設定しない(解除)」を選びます。

3 \odot を押す

- 録画終了時刻が設定され、本体表示窓のカウンターに「t」が表示されます。

本体表示部 (録画終了時刻設定例)

XP t 00:15:30 HDD

録画終了時刻設定 (タイマー設定)

- 録画が終了したとき、本機を使用していなければ、しばらくして電源が切れます。

HDD/DVDの録画モードを設定する

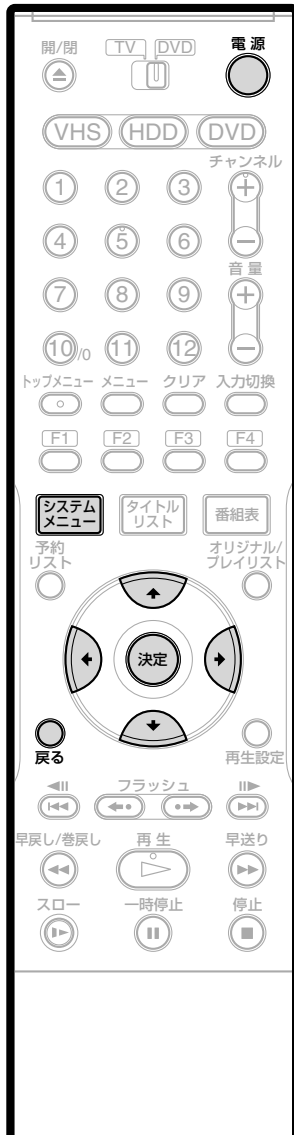
HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

はじめにお読みください

- リモコンふた内の(録画モード)を押して「MN〇〇」を選んだときの設定値を設定します。

録画モードを設定する

- マニュアルで録画する録画モードを設定します。



操作の準備

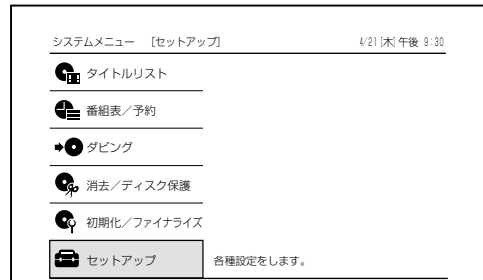
- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする



- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

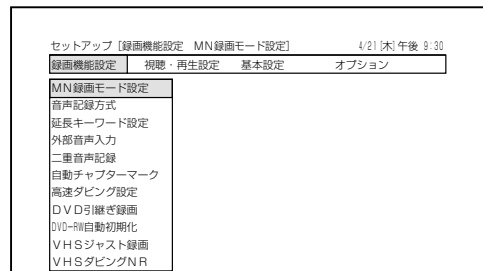
- 1 を押し、システムメニュー画面にする

- 2 $\uparrow\downarrow$ で「セットアップ」を選び、 を押す

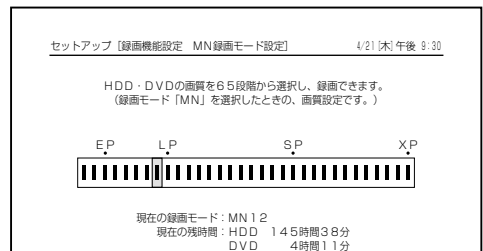


- 3 $\leftarrow\rightarrow$ で「録画機能設定」を選ぶ

- 4 $\uparrow\downarrow$ で「MN録画モード設定」を選び、 を押す



- 5 $\leftarrow\rightarrow$ で録画モードを選び、 を押す



- 6 を押し、終了する

●ご注意

- 録画モード「MN04」～「MN01」は、本機で長時間録画し、再生して楽しむための録画モードです。「MN04」～「MN01」で録画したディスクは、他のDVDレコーダーやDVDプレーヤーで再生できない場合があります。

本機で録画したビデオモードのDVD-RW/-RディスクをDVDプレーヤーで再生するとき

- 本機のマニュアル録画モードで録画したディスクをDVDプレーヤーで再生したとき、機種によっては正常に再生できない(ある特定のモードだけが再生できない)場合があります。

録画モードと録画時間

- HDDの録画時間は目安です。また、DVDの録画時間は4.7G(1層)のディスクを使用したときの録画時間の目安です。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。

→ HDDの録画モードと録画時間

RDR-VH95

RDR-VH85

録画モード	録画時間	録画モード	録画時間
MN01	約430時間30分	MN01	約275時間20分
MN02	約403時間40分	MN02	約258時間10分
MN03	約376時間30分	MN03	約240時間50分
MN04	約349時間40分	MN04	約223時間40分
MN05	約322時間50分	MN05	約206時間30分
MN06	約309時間20分	MN06	約197時間50分
MN07	約295時間50分	MN07	約189時間10分
MN08	約282時間20分	MN08	約180時間40分
MN09	約269時間	MN09	約172時間
MN10	約255時間40分	MN10	約163時間30分
MN11	約242時間	MN11	約154時間50分
MN12	約228時間40分	MN12	約146時間10分
MN13	約215時間10分	MN13	約137時間40分
MN14	約206時間10分	MN14	約131時間50分
MN15	約197時間10分	MN15	約126時間10分
MN16	約188時間10分	MN16	約120時間20分
MN17	約179時間20分	MN17	約114時間40分
MN18	約170時間20分	MN18	約108時間50分
MN19	約165時間50分	MN19	約106時間
MN20	約161時間20分	MN20	約103時間10分
MN21	約156時間50分	MN21	約100時間20分
MN22	約152時間20分	MN22	約97時間20分
MN23	約147時間50分	MN23	約94時間30分
MN24	約143時間30分	MN24	約91時間40分
MN25	約139時間50分	MN25	約89時間20分
MN26	約137時間10分	MN26	約87時間40分
MN27	約134時間30分	MN27	約86時間
MN28	約130時間50分	MN28	約83時間40分
MN29	約128時間10分	MN29	約82時間
MN30	約125時間30分	MN30	約80時間10分
MN31	約121時間50分	MN31	約78時間
MN32	約119時間10分	MN32	約76時間10分
MN33	約116時間30分	MN33	約74時間30分
MN34	約113時間50分	MN34	約72時間50分
MN35	約111時間10分	MN35	約71時間
MN36	約109時間20分	MN36	約69時間50分
MN37	約107時間30分	MN37	約68時間50分
MN38	約104時間50分	MN38	約67時間
MN39	約103時間	MN39	約65時間50分
MN40	約100時間20分	MN40	約64時間10分
MN41	約98時間30分	MN41	約63時間
MN42	約96時間50分	MN42	約61時間50分
MN43	約95時間	MN43	約60時間40分
MN44	約94時間	MN44	約60時間10分
MN45	約92時間20分	MN45	約59時間
MN46	約90時間30分	MN46	約57時間50分
MN47	約89時間40分	MN47	約57時間20分
MN48	約87時間50分	MN48	約56時間10分
MN49	約86時間	MN49	約55時間
MN50	約85時間10分	MN50	約54時間20分
MN51	約83時間20分	MN51	約53時間20分
MN52	約82時間30分	MN52	約52時間40分
MN53	約80時間40分	MN53	約51時間30分
MN54	約78時間50分	MN54	約50時間20分
MN55	約78時間	MN55	約49時間50分
MN56	約76時間10分	MN56	約48時間40分
MN57	約74時間20分	MN57	約47時間30分
MN58	約73時間30分	MN58	約47時間
MN59	約71時間40分	MN59	約45時間50分
MN60	約69時間50分	MN60	約44時間40分
MN61	約68時間	MN61	約43時間30分
MN62	約66時間20分	MN62	約42時間20分
MN63	約64時間30分	MN63	約41時間10分
MN64	約62時間40分	MN64	約40時間
MN65	約60時間50分	MN65	約39時間

→ DVD-RW/-Rの録画モードと録画時間

VRモード

ビデオモード

録画モード	録画時間	録画モード	録画時間
MN01	約480分	MN01	約480分
MN02	約450分	MN02	約450分
MN03	約420分	MN03	約420分
MN04	約390分	MN04	約390分
MN05	約360分	MN05	約360分
MN06	約345分	MN06	約345分
MN07	約330分	MN07	約330分
MN08	約315分	MN08	約315分
MN09	約300分	MN09	約300分
MN10	約285分	MN10	約285分
MN11	約270分	MN11	約270分
MN12	約255分	MN12	約255分
MN13	約240分	MN13	約240分
MN14	約230分	MN14	約230分
MN15	約220分	MN15	約220分
MN16	約210分	MN16	約210分
MN17	約200分	MN17	約200分
MN18	約190分	MN18	約190分
MN19	約185分	MN19	約185分
MN20	約180分	MN20	約180分
MN21	約175分	MN21	約175分
MN22	約170分	MN22	約170分
MN23	約165分	MN23	約165分
MN24	約160分	MN24	約160分
MN25	約156分	MN25	約156分
MN26	約153分	MN26	約153分
MN27	約150分	MN27	約150分
MN28	約146分	MN28	約146分
MN29	約143分	MN29	約143分
MN30	約140分	MN30	約140分
MN31	約136分	MN31	約136分
MN32	約133分	MN32	約133分
MN33	約130分	MN33	約130分
MN34	約127分	MN34	約127分
MN35	約124分	MN35	約124分
MN36	約122分	MN36	約122分
MN37	約120分	MN37	約120分
MN38	約117分	MN38	約117分
MN39	約115分	MN39	約115分
MN40	約112分	MN40	約112分
MN41	約110分	MN41	約110分
MN42	約108分	MN42	約108分
MN43	約106分	MN43	約106分
MN44	約105分	MN44	約105分
MN45	約103分	MN45	約103分
MN46	約101分	MN46	約101分
MN47	約100分	MN47	約100分
MN48	約98分	MN48	約98分
MN49	約96分	MN49	約96分
MN50	約95分	MN50	約95分
MN51	約93分	MN51	約93分
MN52	約92分	MN52	約92分
MN53	約90分	MN53	約90分
MN54	約88分	MN54	約88分
MN55	約87分	MN55	約87分
MN56	約85分	MN56	約85分
MN57	約83分	MN57	約83分
MN58	約82分	MN58	約82分
MN59	約80分	MN59	約80分
MN60	約78分	MN60	約78分
MN61	約76分	MN61	約76分
MN62	約74分	MN62	約74分
MN63	約72分	MN63	約72分
MN64	約70分	MN64	約70分
MN65	約60分	MN65	約60分

●ご注意

- 録画モードの数値が大きいくほど高画質で録画でき、数値が小さいほど録画時間が長くなります。
- 上の表では、画質が大きく変わる録画モードを太線で示しています。HDD[※]、VRモードのDVD-RW/-RとビデオモードのDVD-RW/-Rでは、画質が大きく変わる録画モードが違います。
※ 高速ダビング設定を「切」に設定して録画したとき。

録画可能時間は目安です

- テレビ画面に表示される「残量時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残量時間」よりも長く録画することができます。
- 録画した時間と空き時間の合計は、本書に記載の録画可能時間とは一致しないことがあります。

HDD・DVDに 予約録画



予約録画について.....	48
電子番組表(EPG)で予約録画をする.....	50
電子番組表(EPG)で連続ドラマなどの 予約録画をする(ドラマ延長予約).....	53
Gコード®で予約録画をする(Gコード予約)...	56
日時とチャンネルを指定して 予約録画をする(日時指定予約).....	59
予約の確認・変更・取り消しをする.....	62
詳細な予約設定をする.....	63
「予約名入力・変更」の設定.....	64
「録画先フォルダ」の設定.....	64
「高速ダビング設定」の設定.....	65
「DVDジャスト録画」の設定.....	66
他機のチューナーから録画する (HDDシンクロ録画).....	67

予約録画について

予約の種類

電子番組表(EPG)で予約

(50ページ)

- テレビ画面に表示される番組表を見ながら予約録画ができます。
- 8日先までの番組を予約できます。
- 電子番組表の情報から延長情報(「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉(キーワード))を検出し、録画終了時刻の延長を設定することもできます。
- 電子番組表(EPG)の使いかたは**29**ページ、予約のしかたは**50**ページをご覧ください。

ちょっと一言

電子番組表(EPG)について

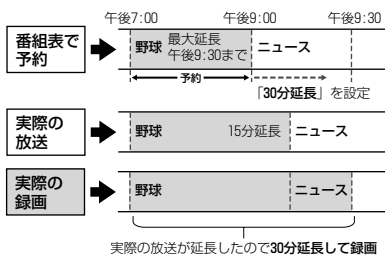
- 本機では、電子番組表の表示機能にEPGを採用しています。当社では、EPGを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表(EPG)は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表(EPG)と実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

延長予約機能について

- 電子番組表予約から設定を行う延長録画機能は、設定されているキーワードを検索し、放送時間が延長される可能性のある番組に対して延長時間設定画面を表示してお知らせする機能です。EPGの機能ではありません。
- 午後5時~午後9時までの間に放送開始される番組が、設定されているキーワードを含む場合、放送時間が延長される可能性のある番組として検出され、同じチャンネルの翌朝午前5時までの番組を繰り下げの対象として、予約操作ごとに延長時間設定画面を表示します。(キーワードで検出するため、実際に延長のない番組を検出する場合があります。)

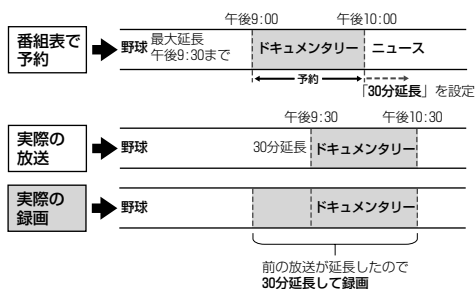
例)野球中継を最大延長時間まで予約録画したとき

録画終了時間を「30分延長」に設定した場合の録画



例)野球中継など放送時間が延長される可能性のある番組の後のドキュメンタリー番組を予約録画したとき

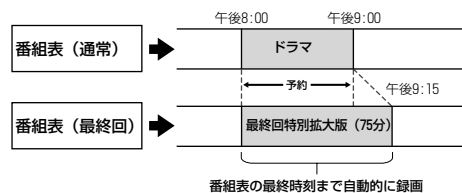
録画終了時間を「30分延長」に設定した場合の録画



電子番組表(EPG)でドラマ延長予約

(53ページ)

- 連続ドラマなど毎週放送されている番組で、ドラマの最終回が通常の放送時間(60分など)より長いとき(75分拡大版など)に、電子番組表(EPG)の情報をもとに録画終了時刻を自動で延長し、予約録画することができます。



- 初回の番組が拡大して放送されたときは、拡大された初回の終了時刻が終了時刻として設定されます。

ちょっと一言

- ドラマ延長は、設定した開始時刻に違った番組が放送されていても、そのまま録画されます。

Gコード予約

(56ページ)

- 新聞や雑誌に掲載されているGコード番号を入力して予約録画ができます。
- 1カ月先までの番組を予約できます。

日時指定予約

(59ページ)

- 日付や時刻を入力して予約録画ができます。
- 1年先までの番組を予約できます。

詳細な予約設定をする

(63ページ)

- 予約する番組のタイトル名を変えたり、保存するフォルダを指定するなど、さまざまな設定ができます。

予約名入力・変更(63、64ページ)

- 録画した番組には、録画日時やチャンネルがタイトル名として記録されます。このタイトル名を番組のタイトルなどに変更しておけば、タイトルリストで番組を一覧表示したときに目的の番組が探しやすくなります。
- 電子番組表(EPG)から予約録画をしたときは、電子番組表(EPG)のタイトル名が記録されます。

録画先フォルダ(63、64ページ)

- 録画する番組を、グループごとに仕分けすることができます。また、録画した番組を後から仕分けすることもできます。

DVDジャスト録画(63、66ページ)

- DVDジャスト録画は、DVDへの予約録画をしたときに働く機能です。
- 複数の番組を予約したときなどにDVDジャスト録画を設定しておく、前の予約録画が終了したあと、次の予約が設定した録画モードでは録画しきれないときに、録画モードを変更して録画切れを防ぎます。

その他の便利な機能

DVD引継ぎ録画(158ページ)

- DVDに予約したときにディスクを入れ忘れたときは、HDDが代わりに録画をしてくれます。また、予約開始の時点で予約時間に対してディスクの残量が少ないときも、自動的に録画先がHDDへ切り換わり、番組を最後まで録画します。DVD引継ぎ録画機能を使うためには、システムメニューの「セットアップ」-「録画機能設定」-「DVD引継ぎ録画」を「入」にしてください。

予約録画をするときのご注意

→ 予約録画をするための準備設定について

- 正しく予約録画をするために、予約録画の前に必ず次の設定を行ってください。
- 時刻設定をしてください
- 本機の時計が合っていないと、予約録画が動きません。時刻設定のしかたは「接続と準備」37ページをご覧ください。
- 地域番号を使った地上波/BS設定をしてください
- 地域番号を使った地上波/BS設定については「接続と準備」48ページをご覧ください。

→ 予約録画開始時刻について

- 連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組の予約録画終了時刻よりも早く録画が終了します。

→ 予約録画が始まる前の動作について

- 操作中に予約録画開始時刻が近づいたときは、次のように動作します。

DVDの再生中

- DVDの再生中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。「DVD引継ぎ録画」(158ページ)が設定されている場合は、DVDの再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

HDDの編集集中

- HDDの編集集中にHDD/DVDへの予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約した録画が実行されます。

DVDの編集集中

- DVDの編集集中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

🗨️ ちょっと一言

- HDD/DVD再生中に予約録画開始時刻が近づくと、HDD録画の場合はテレビ画面にメッセージが表示されますが、再生とHDD録画は同時に行われます。

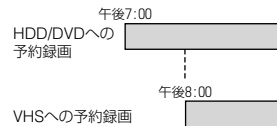
→ 録画できる番組数について

- HDDに録画(保存)できる番組数は、最大199番組です。DVDに録画(保存)できる番組数は、最大99番組です。最大チャプター数はどちらも999です。
- 録画予約していてもタイトルやチャプターがいっぱいになると、録画できません。不要になったタイトルやチャプターはこまめに削除してください。

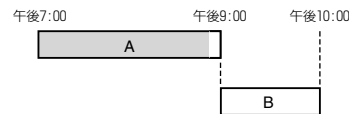
→ 予約録画の重複について

時間帯の重なる番組は、HDD/DVDとVHSに1番組ずつのみ予約録画できます。

例1: 時間帯の重なる番組をHDD/DVDとVHSに予約した場合
両方の番組を録画できます。



例2: 番組Aの終了時刻と番組Bの開始時刻が同じ場合
番組Aの最後部約10秒は録画されません。



📌 ご注意

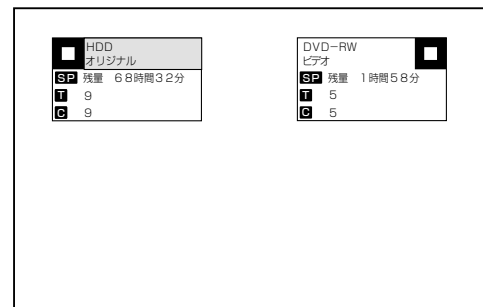
- HDDとDVDへの2番組同時録画はできません。


→ 残量を確認したいときは

- 残量を確認したいときは、次の操作をします。

1 放送視聴中または録画中に、リモコンふた内の (画面表示) を押す

- 情報表示画面になります。



- 録画中にもう一度、 (画面表示) を押すとカウンター表示のみになり、さらに押すと表示が消えます。

電子番組表(EPG)で予約録画をする

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

はじめにお読みください

- ここでは、電子番組表(EPG)で予約録画をする操作について説明します。
- 電子番組表(EPG)で番組を選び、8日先までの予約録画ができます。
- 予約数はHDDとDVDで最大57番組まで予約できます。(Gコード予約、日時指定予約含む。)
- 電子番組表(EPG)の情報から、スポーツ中継などの延長にあわせて録画時間を延長し予約録画できます(スポーツ延長予約)。
- 連続ドラマなど最終回の延長にあわせ、予約できます(ドラマ延長予約)(53ページ)。

ご注意

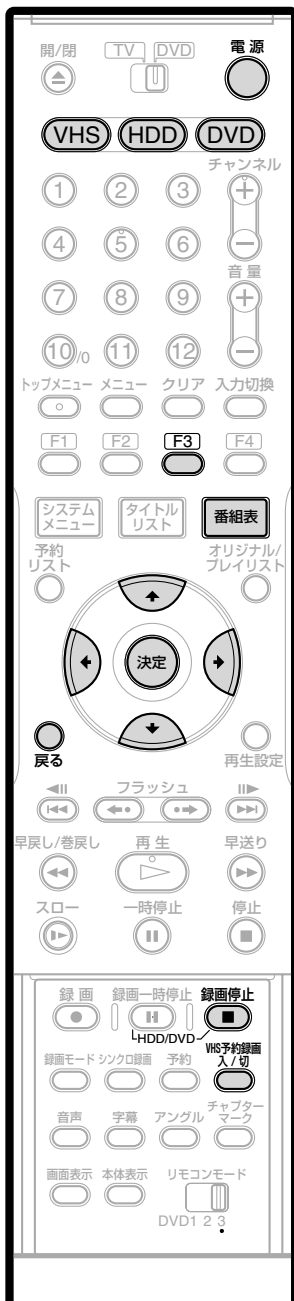
- CATVやマンションの共同受信システムを利用し、本機のVHF/UHF帯でBS放送を受信している場合は、電子番組表(EPG)が表示されていてもBS放送を予約録画できません。

電子番組表(EPG)データの取得について

- ご購入時の状態では、電子番組表(EPG)は表示されません。詳しくは、28ページの「電子番組表(EPG)について」をご覧ください。

予約を始める前に

- 時刻設定をしてください。(時刻設定については、「接続と準備」37ページをご覧ください。)
- 地域番号を使った地上波/BS設定をしてください。(地域番号を使った地上波/BS設定については、「接続と準備」48ページをご覧ください。)



ふたを開ける

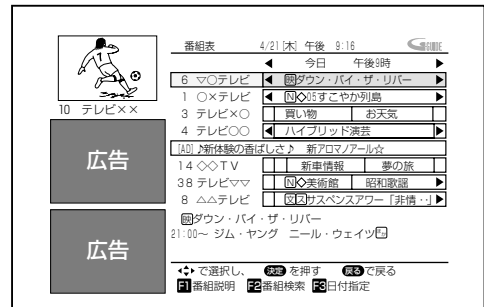
操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

番組表を押す

- 現在時刻の電子番組表(EPG)が表示されます。
- 「システムメニュー」→「番組表/予約」→「番組表」を選んでも電子番組表(EPG)を表示できます。



当日以外の番組を予約するときは

- ① (F3:日付指定)を押す
- ② ←→で日付を選び、(決定)を押す
- ③ ←→で時間を選び、(決定)を押す

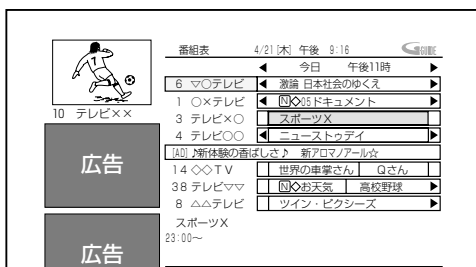
ちょっと一言

- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、地域番号一覧表(「接続と準備」54～58ページ)で選んだ地域に記載されている放送局名です。

2

① ↑↓←→で放送局(チャンネル)と番組を選ぶ

- ↑↓で放送局を選びます。
- ←→で番組を選びます。



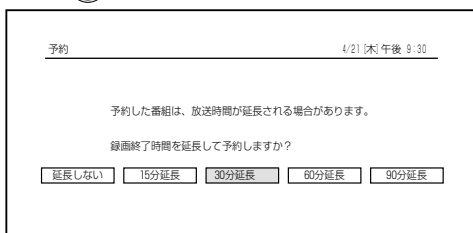
- 現在放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局され、番組表からの予約録画はできません。
- 番組の選びかたは「日付指定」の他に、「ジャンル検索」や「キーワード検索」があります。詳しくは30～32ページをご覧ください。

② (決定)を押す

👁ちょっと一言

予約延長機能について

- 電子番組表の情報から延長情報(「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉(キーワード))を検出すると、次の画面が表示されます。
- 録画終了時刻を延長する場合は、←→で延長したい時間を選び、(決定)を押します。

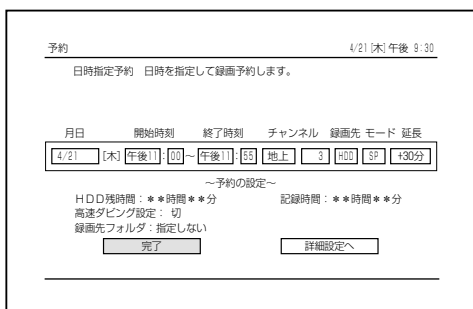


- キーワードは、「セットアップ」-「録画機能設定」-「延長キーワード設定」で追加・変更できます。(158ページ)

3

設定された内容を確認する

- 画面に表示されている内容でよければ、手順7に進みます。



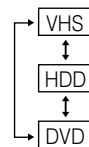
4

録画先などを変更したいときは

- ① ←(または→)で「録画先」の項目を選ぶ
- ② ↑↓を押して録画先(HDDまたはDVD)を選ぶ



- 録画先は、次のように切り換わります。



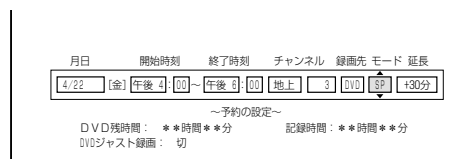
- BSアナログ放送を選択しているときは、「VHS」は表示されません。
- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を←→で選び、↑↓で変更します。
- 変更の操作について詳しくは、60ページの手順3、4をご覧ください。

- ③ 変更が終わったら→で「録画モード」に移動し、次の手順へ進む

5

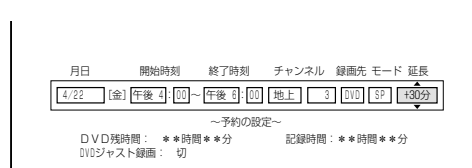
↑↓を押して録画モードを選び、(決定)を押す

- 録画モードの切り換わりについては、60ページの手順4をご覧ください。

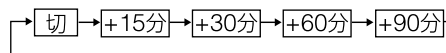


6

延長設定を変更したいときは、↑↓を押して延長時間を選び、(決定)を押す



- 延長時間は、次のように切り換わります。



7

予約設定の詳細を設定したいときは、→を押して「詳細設定へ」を選び、(決定)を押す

- 「予約詳細設定」では、次の設定ができます。

HDDモード時	DVDモード時
予約名入力・変更	予約名入力・変更
録画先フォルダ	DVDジャスト録画
高速ダビング設定	

予約詳細設定の操作については、63ページをご覧ください。

電子番組表(EPG)で予約録画をする(つづき)

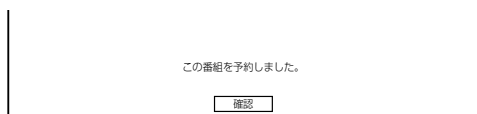
8

「完了」で決定を押す

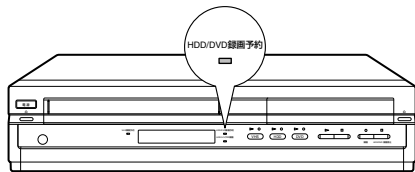
- 予約の確認画面が表示されます。

9

予約内容を確認し、「確認」で決定を押す



- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。



10

番組表を押して終了する

- この後、本機を使用しないときは、電源(電源)を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- リモコンふた内の(HDD/DVD録画停止)をつづけて2回押します。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

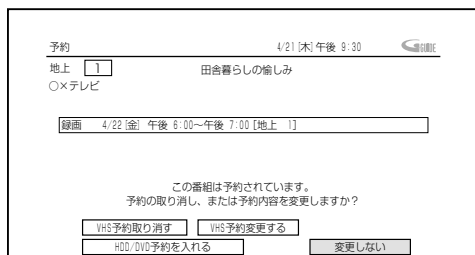
- 62ページ「予約の確認・変更・取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- HDDを使うときは：**
電源を入れて、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは：**
電源を入れて(DVD)を押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは：**
電源を入れて(VHS)を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
VHSが予約待機状態の場合は、リモコンふた内の(VHS予約録画 入/切)を押し、VHS予約待機を解除(VHS録画予約ランプ消灯)して操作してください。
操作が終わったら、(VHS予約録画 入/切)を押しVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機状態にします。

HDDまたはDVDとVHSで同時に2つの番組を予約録画するときは

- HDDとDVDで、同じ時間帯に予約録画はできません。
- HDDまたはDVDと同じ時間帯でVHSにも予約録画ができます。
- VHS側では、BSアナログ放送の録画はできません。
- 電子番組表(EPG)画面で、すでにVHSに予約されている番組を選んで決定すると、メッセージが表示されます。



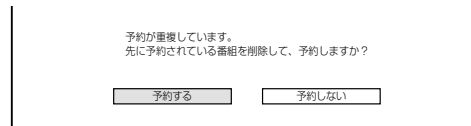
同じ番組をHDDまたはDVDに予約するときは、「HDD/DVD予約を入れる」を選んで決定を押して、予約操作をしてください。

HDD追いかけ再生/同時録画再生をしたいときは

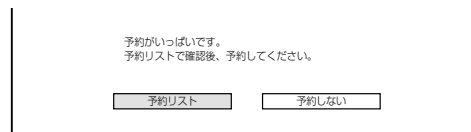
- 88ページをご覧ください。

ご注意

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。



- HDD/DVDの予約で、すでに57件の予約があるときは、手順5で「完了」を押したときにメッセージが表示されます。「予約リスト」を選んで決定を押してから、予約リストで不要な予約の取り消しをしてください。



- DVDへの予約録画前にディスクを入れ忘れていた場合などは、HDD/DVD録画予約ランプが点滅します。録画用のディスクを入れてください。

DVD再生中の予約動作について

- DVD再生中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
「DVD引継ぎ録画」(158ページ)が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

HDD/DVD編集中の予約動作について

- HDDの編集中に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約録画が実行されます。
- DVD編集中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

ダビング中の予約動作について

- VHS→HDDまたはDVDのダビング中は、HDD/DVDの予約録画が優先されます。

ちょっと一言

DVDに録画するときの便利機能

DVDジャスト録画(63、66ページ)

- DVDに予約録画をするとき、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。(録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。)

DVD引継ぎ録画(158ページ)

- DVDジャスト録画を行っても録画時間が不足している予約番組を、自動的にHDDに録画します。
- ディスクを入れ忘れた場合なども、自動的にHDDに録画します。

電子番組表(EPG)で連続ドラマなどの予約録画をする(ドラマ延長予約)

HDD

はじめにお読みください

- ドラマ延長予約は、連続ドラマなど毎週(または毎日)放送されている番組で、ドラマの最終回が通常の放送時間(60分など)より長いとき(75分拡大版など)に、電子番組表(EPG)の情報をもとに録画終了時刻を自動で延長する機能です。

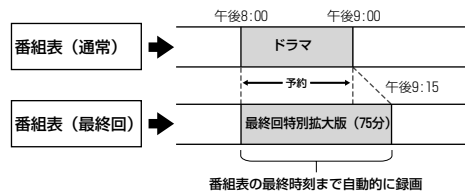
ご注意

電子番組表(EPG)データの取得について

- ご購入時の状態では、電子番組表(EPG)は表示されません。詳しくは、28ページの「電子番組表(EPG)について」をご覧ください。

予約を始める前に

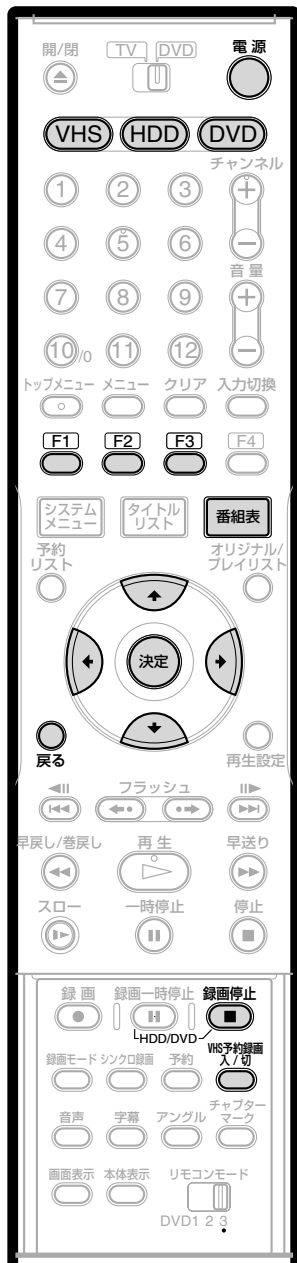
- 時刻設定をしてください。(時刻設定については、「接続と準備」37ページをご覧ください。)
- 地域番号を使った地上波/BS設定をしてください。(地域番号を使った地上波/BS設定については、「接続と準備」48ページをご覧ください。)



ドラマ延長予約について

- ドラマ延長予約は、電子番組表(EPG)からハードディスクに毎週予約または毎日予約するときだけ設定できます。
- 電子番組表(EPG)で録画開始時刻が変更されたときや、前の番組が延長されて録画開始時刻が変更された場合は、その番組を正しく録画できませんのでご注意ください。
- 初回の番組が拡大して放送されたときは、拡大された初回の終了時刻が終了時刻として設定されます。
- スポーツ延長予約との併用はできません。

予約録画
HDD・DVDに



ふたを開ける

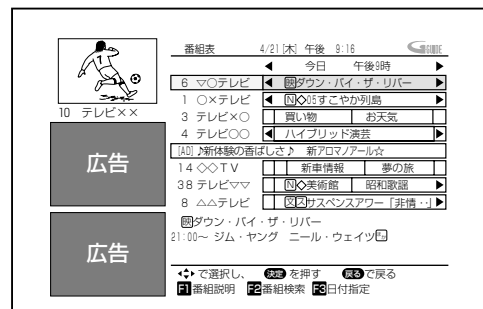
操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

番組表を押す

- 現在時刻の電子番組表(EPG)が表示されます。
- 「システムメニュー」→「番組表/予約」→「番組表」を選んで電子番組表(EPG)を表示できます。



当日以外の番組を予約するときは

- ① ●(F3:日付指定)を押す
- ② ◀▶で日付を選び、●(決定)を押す
- ③ ◀▶で時間を選び、●(決定)を押す

ちょっと一言

- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、地域番号一覧表(「接続と準備」54～58ページ)で選んだ地域に記載されている放送局名です。

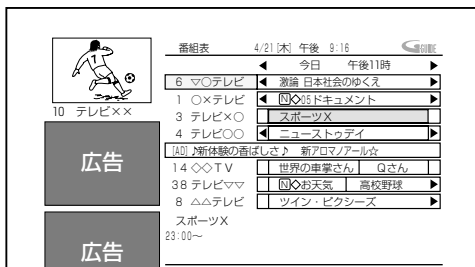
次のページにつづく

電子番組表(EPG)で連続ドラマなどの予約録画をする(ドラマ延長予約)(つづき)

2

① **↑↓←→**で放送局(チャンネル)と番組を選ぶ

- **↑↓**で放送局を選びます。
- **←→**で番組を選びます。



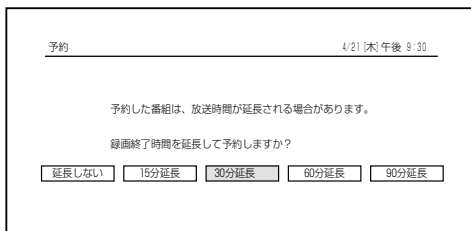
- 現在放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局され、番組表からの予約録画はできません。
- 番組の選びかたは「日付指定」の他に、「ジャンル検索」や「キーワード検索」があります。詳しくは**30～32**ページをご覧ください。

② **決定**を押す

ちょっと一言

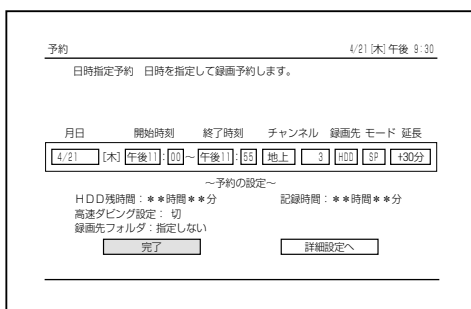
予約延長機能について

- 電子番組表の情報から延長情報(「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉(キーワード))を検出すると、次の画面が表示されます。
- ドラマ延長予約をする場合は、**←→**で「延長しない」(スポーツ延長の設定) **(51ページ)**を選び、**決定**を押します。



3

設定された内容を確認する

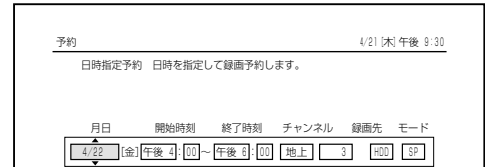
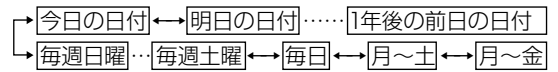


4

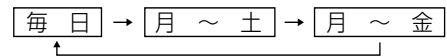
① **↑**で「月日」の項目を選ぶ

② **↑↓**または**○(F1)/○(F2)**を押して予約したい「毎日」または「毎週」を選ぶ

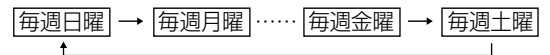
- **↑↓**を押すたびに、次のように切り換わります。



- 毎日予約を実行させたいときは:
○(F1)を押して、「毎日」または曜日を選択します。



- 毎週予約を実行させたいときは:
○(F2)を押して、曜日を選択します。



③ **→**または**決定**を押す

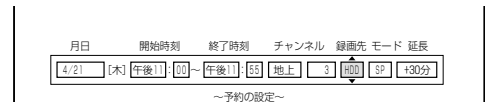
- 日付を入力し直すときは、**○(F3)**を押します。

5

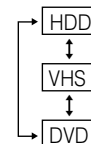
録画先を「HDD」にする

① **←**(または**→**)で「録画先」の項目を選ぶ

② **↑↓**を押して録画先を「HDD」にする



- 録画先は、次のように切り換わります。



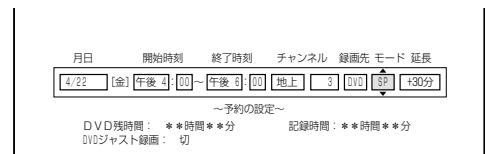
- BS放送を選択しているときは、「VHS」は表示されません。

③ **→**を押して、「画質」に移動する

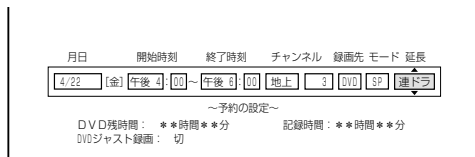
6

↑↓を押して録画モードを選び、**決定**を押す

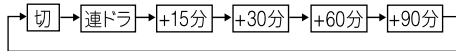
- 録画モードの切り換わりについては、**60**ページの手順**4**をご覧ください。



7 ↑↓を押して「延長」の項目を「連ドラ」に設定する



- 延長時間は、次のように切り換わります。



8 予約設定の詳細を設定したいときは、→を押して「詳細設定へ」を選び、決定を押す

- 「予約詳細設定」では、次の設定ができます。

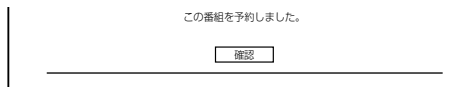
HDDモード時	DVDモード時
予約名入力・変更	予約名入力・変更
録画先フォルダ	DVDジャスト録画
高速ダビング設定	

予約詳細設定の操作については、63ページをご覧ください。

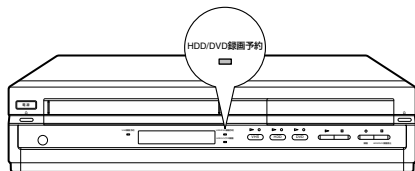
9 「完了」で決定を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

10 予約内容を確認し、「確認」で決定を押す



- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。



11 番組表を押して終了する

- この後、本機を使用しないときは、電源(電源)を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

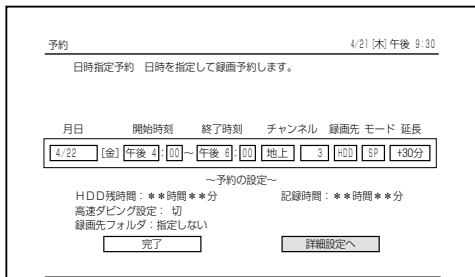
⚠️ ご注意

- 「連ドラ」に設定した番組の前の番組が延長されたときは、録画終了時刻は自動で修正されません。
- 「連ドラ」を設定した番組の放送時間に他の番組(スペシャル番組など)が放送されたときは、その番組が録画されます。
- 自動で録画終了時刻が延長されて、その後の予約と重複したときは、「連ドラ」が設定されている番組の予約が優先され、あとの番組は途中から録画されます。
- 録画したときに付くタイトル名は、録画開始時に送られている電子番組表(EPG)の番組名になります。

3

決定を押す

- 予約した内容(日付、開始/終了時間、チャンネルなど)が表示されます。



- 現在時刻から開始時刻が3分前を切った番組は、正しく予約できません。手順5で開始時刻を3分以上ずらして設定し直してください。

4

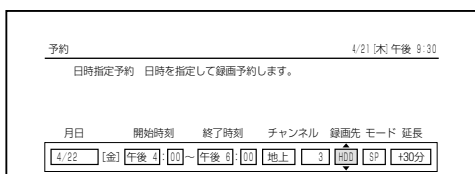
設定された内容を確認する

- 画面に表示されている内容でよければ、手順8に進みます。

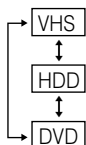
5

録画先などを変更したいときは

- ←(または→)で「録画先」の項目を選ぶ
- ↑↓を押して録画先(HDDまたはDVD)を選ぶ



- 録画先は、次のように切り換わります。



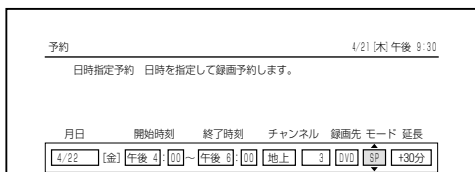
- BSアナログ放送を選択しているときは、「VHS」は表示されません。
- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を←→で選び、↑↓で変更します。
- 変更の操作について詳しくは、60ページの手順3、4をご覧ください。

- 変更が終わったら→で「録画モード」に移動し、次の手順へ進む

6

↑↓を押して録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードの切り換わりについては、60ページの手順4をご覧ください。

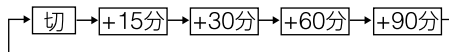


7

録画終了時間を延長したい場合は、↑↓を押して延長時間を選び、決定を押す



- 延長時間は、次のように切り換わります。



- スポーツ中継など放送時間が延長される可能性がある番組や、その後の番組で放送時間が遅れる場合などに延長時間を設定します。
- 延長設定をしない場合には、「切」を選びます。

8

予約設定の詳細を設定したいときは、→を押して「詳細設定へ」を選び、決定を押す

- 「予約詳細設定」では、次の設定ができます。

HDDモード時	DVDモード時
予約名入力・変更	予約名入力・変更
録画先フォルダ	DVDジャスト録画
高速ダビング設定	

予約詳細設定の操作については、63ページをご覧ください。

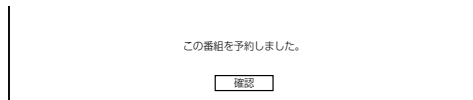
9

「完了」で決定を押す

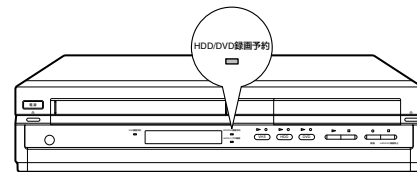
- 予約の確認画面が表示されます。

10

予約内容を確認し、「確認」で決定を押す



- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。



11

システムメニューを押して終了する

- この後、本機を使用しないときは、●(電源)を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

Gコード®で予約録画をする(Gコード予約)(つづき)





予約録画実行中に、録画を停止するときは

- リモコンふた内の  (HDD/DVD録画停止) を続けて2回押しします。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 62ページ「予約の確認・変更・取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- HDDを使うときは：**
電源を入れて、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは：**
電源を入れて  を押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは：**
電源を入れて  を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
VHSが予約待機状態の場合は、リモコンふた内の  (VHS予約録画 入/切) を押し、VHS予約待機を解除(VHS録画予約ランプ消灯)して操作をしてください。
操作が終わったら、 (VHS予約録画 入/切) を押ししてVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機状態にします。

HDDまたはDVDとVHSで同時に2つの番組を予約録画するときは

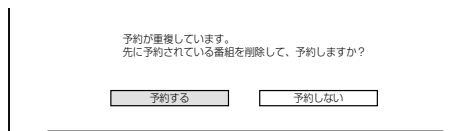
- HDDとDVDで、同じ時間帯に予約録画はできません。
- HDDまたはDVDと同じ時間帯でVHSにも予約録画ができます。
- VHS側では、BSアナログ放送の録画はできません。


HDD追いかけ再生/同時録画再生をしたいときは

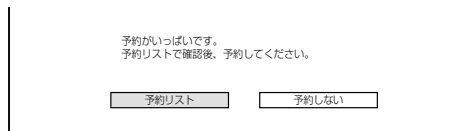
- 88ページをご覧ください。

📌 ご注意

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。



- HDD/DVDの予約で、すでに57件の予約があるときは、手順5で「完了」を押したときにメッセージが表示されます。「予約リスト」を選んで  を押ししてから、予約リストで不要な予約の取り消しをしてください。



- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。
- テレビ画面にエラーメッセージが表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。
- DVDへの予約録画前にディスクを入れ忘れていた場合などは、HDD/DVD録画予約ランプが点滅します。録画用のディスクを入れてください。

DVD再生中の予約動作について

- DVD再生中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
「DVD引継ぎ録画」(158ページ)が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

HDD/DVD編集集中の予約動作について

- HDDの編集集中に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約録画が実行されます。
- DVD編集集中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

ダビング中の予約動作について

- VHS→HDDまたはDVDのダビング中は、HDD/DVDの予約録画が優先されます。

👁️ ちょっと一言

DVDに録画するときの便利機能

DVDジャスト録画(63、66ページ)

- DVDに予約録画をするとき、ディスクの空きが少なくて設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。(録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。)

DVD引継ぎ録画(158ページ)

- DVDジャスト録画を行っても録画時間が不足している予約番組を、自動的にHDDに録画します。
- ディスクを入れ忘れた場合なども、自動的にHDDに録画します。

日時とチャンネルを指定して予約録画をする(日時指定予約)

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

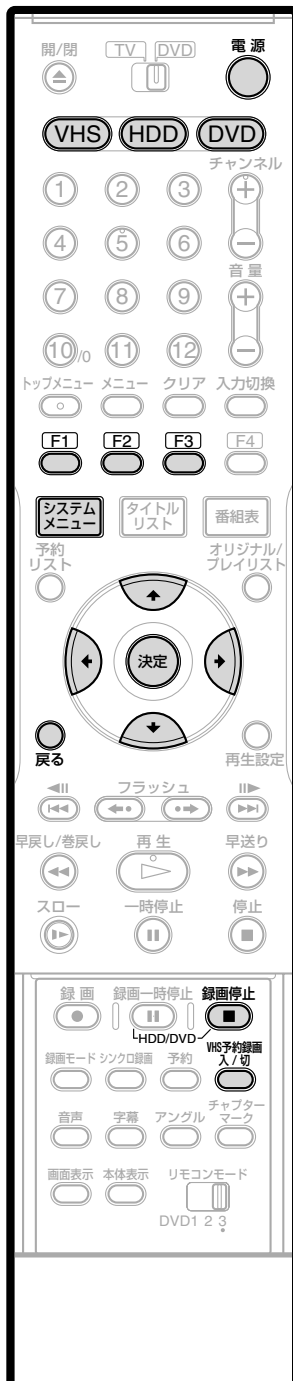
はじめにお読みください

- 1年先までの番組をHDDとDVDで最大57番組まで予約できます。
(番組表からの予約、Gコード予約含む。)
- HDDには最長12時間まで、DVDには最長8時間まで連続して録画できます。

ご注意

予約を始める前に

- 時刻設定をしてください。
(時刻設定については、「接続と準備」37ページをご覧ください。)
- CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。
- 地上波/BS設定をしてください。
(地域番号を使った地上波/BS設定については、「接続と準備」48ページをご覧ください。)

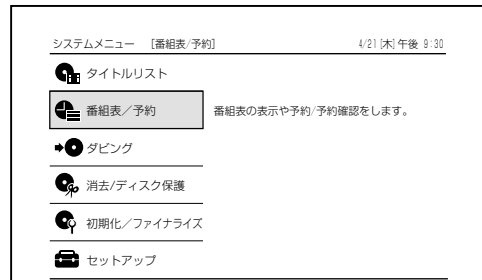


操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **電源**を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

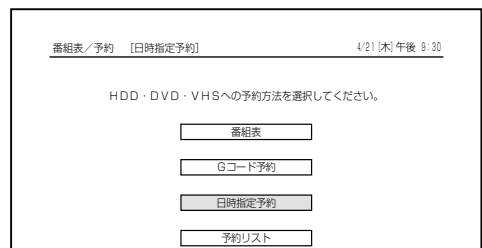
1

- ① **システムメニュー**を押してシステムメニュー画面にする
- ② **↑↓**で「番組表/予約」を選び、**決定**を押す



2

- ② **↑↓**で「日時指定予約」を選び、**決定**を押す



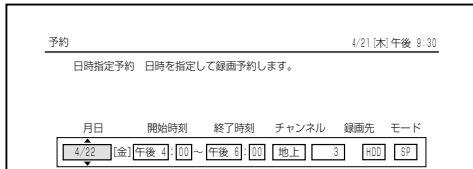
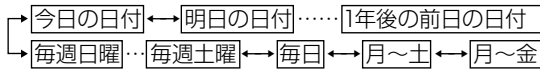
予約録画
HDD・DVDに

日時とチャンネルを指定して予約録画をする(日時指定予約)(つづき)

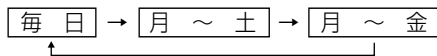
3

↑↓で予約したい「月日」を選び、→またはは(決定)を押す

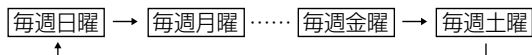
• ↑↓を押すたびに、次のように切り換わります。



• 毎日予約を実行させたいときは:
○(F1)を押して、「毎日」または「曜日」を選択します。



• 毎週予約を実行させたいときは:
○(F2)を押して、「曜日」を選択します。

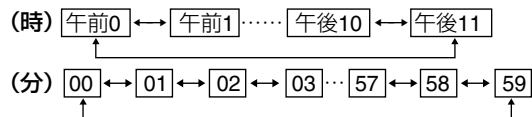


• 日付を入力し直すときは、○(F3)を押します。

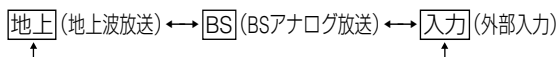
4

同様の手順で、「録画開始時間」*1「録画終了時間」「放送の種類」「チャンネル」「録画先」「録画モード」を指定し、最後に(決定)を押す

① 録画開始/終了時間: ↑↓を押して選択する

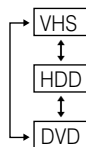


② 放送の種類: ↑↓を押して選択する



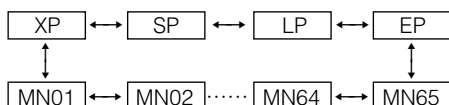
③ チャンネル: ↑↓を押して選択する

④ 録画先: ↑↓を押して「HDD」または「DVD」を選択する



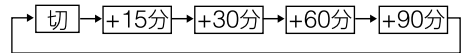
• BSアナログ放送を選択しているときは、「VHS」は表示されません。

⑤ 録画モード: ↑↓を押して選択する



⑥ 延長:

• ↑↓を押すたびに、次のように切り換わります。



- スポーツ中継など放送時間が延長される可能性がある番組や、その後の番組で放送時間が遅れる場合などに延長時間を設定します。
- 延長設定をしない場合には、「切」を選びます。

ちょっと一言

CATVなど、外部機器を予約するときは

- 放送の種類を「入力」にし、チャンネルを外部機器を接続しているチャンネル(L1、L2)に合わせ、(決定)を押します。

*1 「録画開始時間」の時刻は、現在の時刻から3分後の時刻が表示されます。(現在時刻から1分後、2分後、といった設定はできません。)

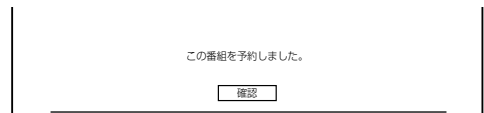
5

「完了」で(決定)を押す

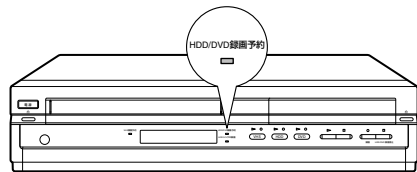
- 予約の確認画面が表示されます。
- 「詳細設定へ」を選んで(決定)を押したときは、63ページをご覧ください。

6

予約内容を確認し、「確認」で(決定)を押す



- 本体前面のHDD/DVD録画予約ランプが点灯し、予約が完了します。



7

システムメニューを押して終了する

- この後、本機を使用しないときは、○(電源)を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。





予約録画実行中に、録画を停止するときは

- リモコンふた内の  (HDD/DVD録画停止) をつづけて2回押しします。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 62ページ「予約の確認・変更・取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- HDDを使うときは：**
電源を入れて、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは：**
電源を入れて  を押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは：**
電源を入れて  を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
VHSが予約待機状態の場合は、リモコンふた内の  (VHS予約録画 入/切) を押し、VHS予約待機を解除 (VHS録画予約ランプ消灯) して操作をしてください。
操作が終わったら、 (VHS予約録画 入/切) を押ししてVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機状態にします。

HDDまたはDVDとVHSで同時に2つの番組を予約録画するときは

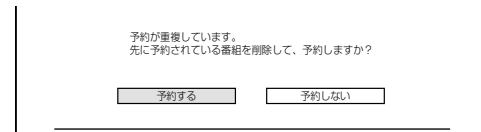
- HDDとDVDで、同じ時間帯に予約録画はできません。
- HDDまたはDVDと同じ時間帯でVHSにも予約録画ができます。
- VHS側では、BSアナログ放送の録画はできません。


HDD追いかけ再生/同時録画再生をしたいときは

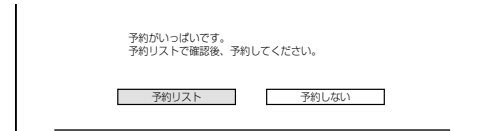
- 88ページをご覧ください。

⚠️ご注意

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。



- HDD/DVDの予約で、すでに57件の予約があるときは、手順5で「完了」を押したときにメッセージが表示されます。「予約リスト」を選んで  を押してから、予約リストで不要な予約の取り消しをしてください。



- DVDへの予約録画前にディスクを入れ忘れていた場合などは、HDD/DVD録画予約ランプが点滅します。録画用のディスクを入れてください。

DVD再生中の予約動作について

- DVD再生中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
「DVD引継ぎ録画」(158ページ)が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

HDD/DVD編集中の予約動作について

- HDDの編集中に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約録画が実行されます。
- DVD編集中にDVDへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

ダビング中の予約動作について

- VHS→HDDまたはDVDのダビング中は、HDD/DVDの予約録画が優先されます。

🗨️ちょっと一言

DVDに録画するときの便利機能

DVDジャスト録画(63、66ページ)

- DVDに予約録画をするとき、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。(録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。)

DVD引継ぎ録画(158ページ)

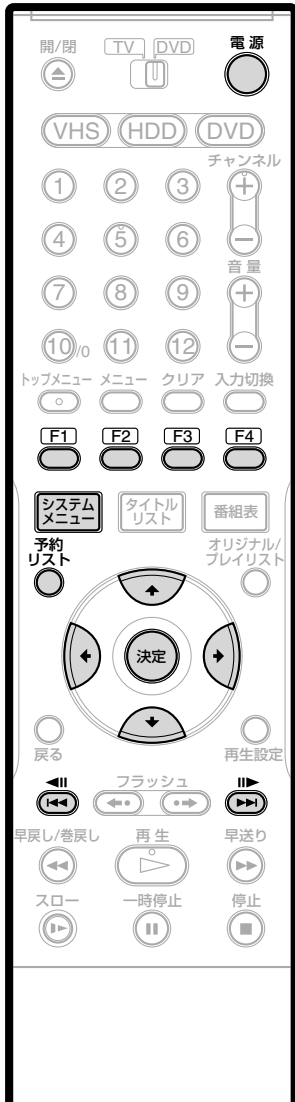
- DVDジャスト録画を行っても録画時間が不足している予約番組を、自動的にHDDに録画します。
- ディスクを入れ忘れた場合なども、自動的にHDDに録画します。

予約の確認・変更・取り消しをする

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

はじめにお読みください

- ここでは、録画の予約を確認・変更・取り消しする操作について説明します。
- 「番組表」「Gコード予約」「日時指定予約」で予約した内容を、確認・変更・取り消しすることができます。
- HDD・DVD・VHSの、すべての予約が予約リストで一覧表示されます。



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

(予約リスト)を押す

- 予約リスト画面が表示されます。
- 「システムメニュー」-「番組表/予約」-「予約リスト」を選んでも予約リスト画面を表示できます。

2

確認する

予約日時	CH	録画優先	録画モード	延長
1 4/22(金)午後 1:35-2:00	[地上 14]	HDD	S P	+30分
2 4/22(金)午後 2:00-2:30	[地上 14]	HDD	S P	
3 4/22(金)午後 2:30-3:00	[地上 14]	HDD	S P	+15分
4 4/22(金)午後 3:00-4:00	[地上 14]	HDD	S P	
5 4/22(金)午後 4:00-4:30	[地上 38]	HDD	S P	
6 4/22(金)午後 4:30-6:00	[地上 38]	HDD	S P	+60分
7 4/22(金)午後 6:00-6:25	[地上 14]	HDD	S P	
8 4/22(金)午後 6:25-6:30	[地上 14]	HDD	S P	

- 次のページがあるときは、(前/次)で次のページに切り換えます。
- 確認だけのときは、(システムメニュー)を押して確認を終了します。
- 予約内容の詳細を確認する/予約内容を変更するときは、手順3に進みます。

3

↑↓で詳細を確認したい/変更したい予約を選び、(決定)を押す

4

←→で実行したい内容を選び、(決定)を押す

予約の取り消し、または予約内容の変更をしますか?

[取り消す] [変更する] [変更しない]

- 「取り消す」を選んだときは、確認画面が表示されます。←→を押して「する」を選び、(決定)を押します。
- 「変更する」を選んだときは、日時指定予約の画面になります。日時指定予約の手順(60ページ 手順3、4)で、予約内容を変更してください。
- 「変更しない」を選んだときは、手順2の画面に戻ります。

詳細な予約設定をする

はじめにお読みください

- 予約録画をするとき、次の設定ができます。
(予約詳細設定)

予約						4/21 [木] 午後 9:30
日時指定予約 日時を指定して録画予約します。						
月日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	録画先	モード	延長
4/22 [金]	午後 2:30	午後 3:00	地上	T4	HDD	[EP] +30分
～予約の設定～						
HDD残時間: 137時間05分			記録時間: 0時間30分			
高速ダビング設定: 切						
録画先フォルダ: 指定しない						
完了			詳細設定へ			

HDDモード時

予約名入力・変更
録画先フォルダ
高速ダビング設定

DVDモード時

予約名入力・変更
DVDジャスト録画

予約名入力・変更(64ページ)

番組のタイトルなどを変更・入力できます。

録画先フォルダ(64ページ)

HDDに「お父さん用」、「ドラマ用」、「月曜の番組」など、番組を仕分けして表示できます。この仕分け先を「フォルダ」と呼びます。

- フォルダは、6個用意されています。
- 予約時にフォルダを指定しておくこと、再生したい番組を探すときに便利です。

高速ダビング設定(65ページ)

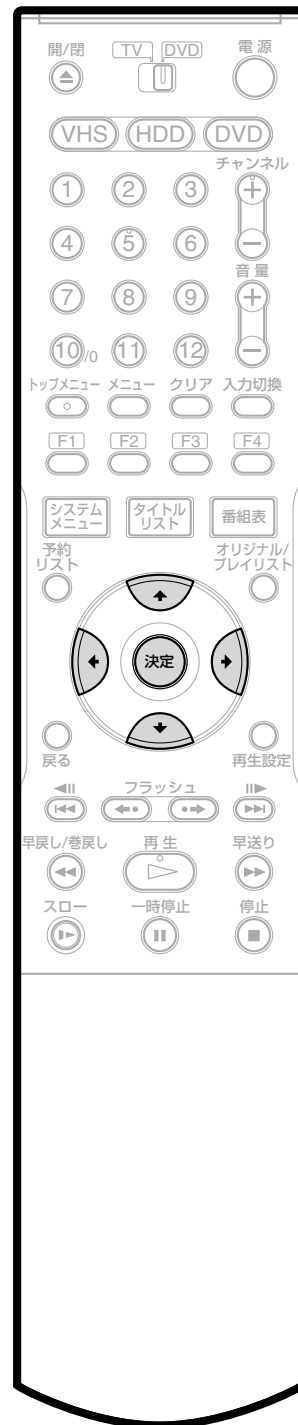
ビデオモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングすることを前提に録画する場合に設定します。画質の劣化がないダビングができます。

- 高速ダビング設定を設定すると、編集や二重音声放送の音声に制限があります。(詳しくは137ページをご覧ください。)

DVDジャスト録画(66ページ)

DVDの録画残量が少なく録画しきれない場合、録画モードを自動的に変更し、録画を行います。

- DVDジャスト録画は、DVDに録画するときに働く機能です。HDDへ録画するときは、設定できません。



予約録画
HDD・DVDに

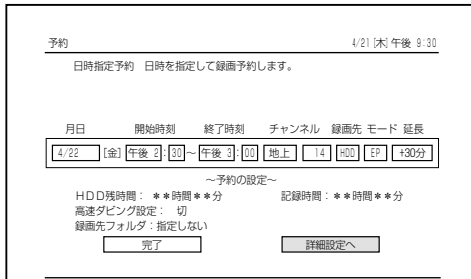
次のページにつづく

詳細な予約設定をする(つづき)

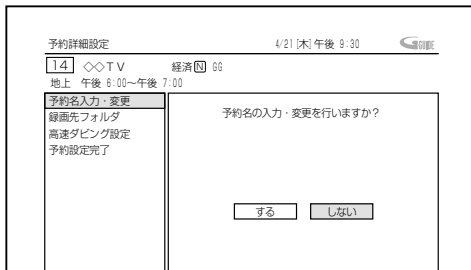
→ 「予約名入力・変更」の設定

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

1 予約録画を設定するとき、予約画面で「詳細設定へ」を選び、**決定**を押す



2 **↑↓**で「予約名入力・変更」を選び、**決定**を押す

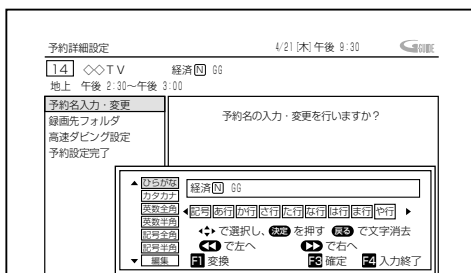


3 **←→**で「する」を選び、**決定**を押す

- 文字入力画面が表示されます。

4 文字を入力し、確定する

- 文字入力のしかたについては168ページをご覧ください。



5 **↑↓**で「予約設定完了」を選び、**決定**を押す

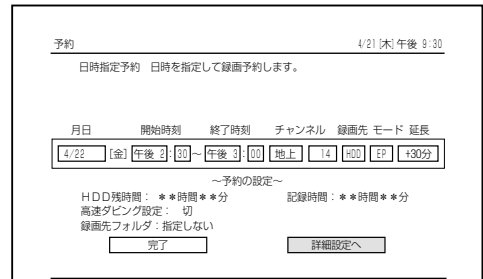
- 予約確認画面が表示されます。

6 「確認」で**決定**を押す

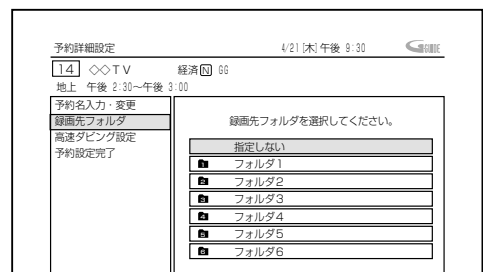
→ 「録画先フォルダ」の設定

HDD

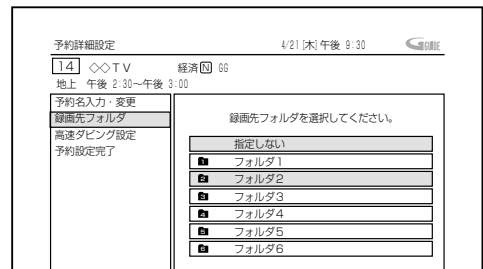
1 予約録画を設定するとき、予約画面で「詳細設定へ」を選び、**決定**を押す



2 **↑↓**で「録画先フォルダ」を選び、**決定**を押す



3 **↑↓**で録画先フォルダを選び、**決定**を押す

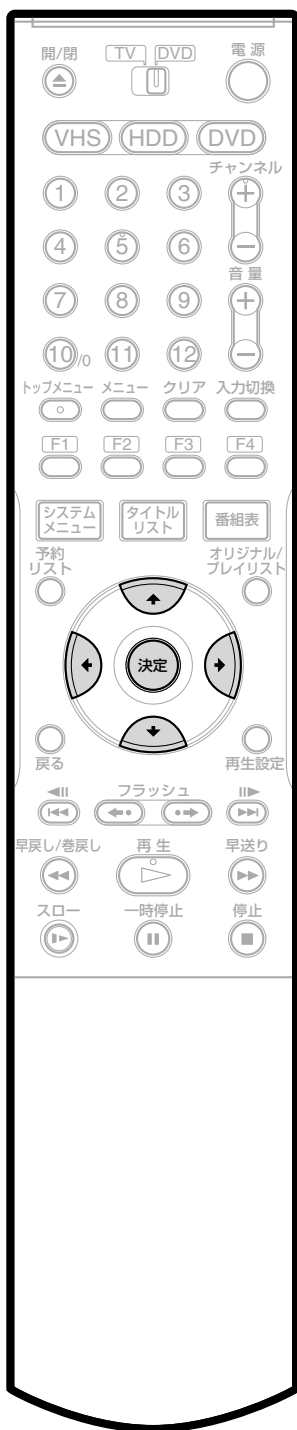


- 録画先を指定しないときは、「指定しない」を選びます。

4 **↑↓**で「予約設定完了」を選び、**決定**を押す

- 予約確認画面が表示されます。

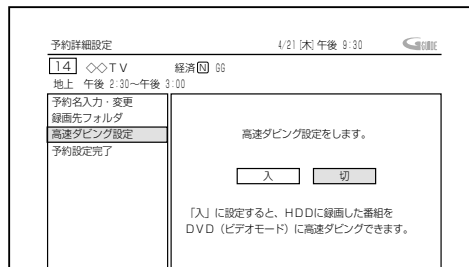
5 「確認」で**決定**を押す



→ 「高速ダビング設定」の設定

HDD

- 1 予約録画を設定するとき、予約画面で「詳細設定へ」を選び、**決定**を押す
- 2 **↑↓**で「高速ダビング設定」を選び、**決定**を押す



- 3 **←→**で「入」を選び、**決定**を押す
- 4 **↑↓**で「予約設定完了」を選び、**決定**を押す
 - 予約確認画面が表示されます。
- 5 「確認」で**決定**を押す

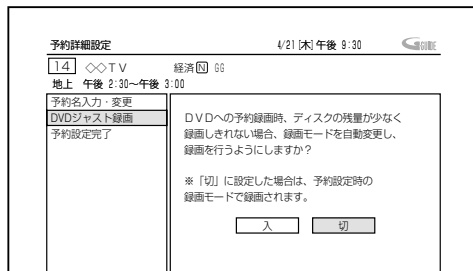
詳細な予約設定をする(つづき)

→ 「DVDジャスト録画」の設定

-RW VR -RW Video -R VR -R Video

1 予約録画を設定するとき、予約画面で「詳細設定へ」を選び、**決定**を押す

2 **↑↓**で「DVDジャスト録画」を選び、**決定**を押す



3 **←→**で「入」を選び、**決定**を押す

4 **↑↓**で「予約設定完了」を選び、**決定**を押す

- 予約確認画面が表示されます。

5 「確認」で**決定**を押す

他機のチューナーから録画する(HDDシンクロ録画)

HDD

はじめにお読みください

- ここでは、外部のチューナーと連携して予約録画をする操作について説明します。

デジタルBS/CSチューナーなどから自動録画する(HDDシンクロ録画)

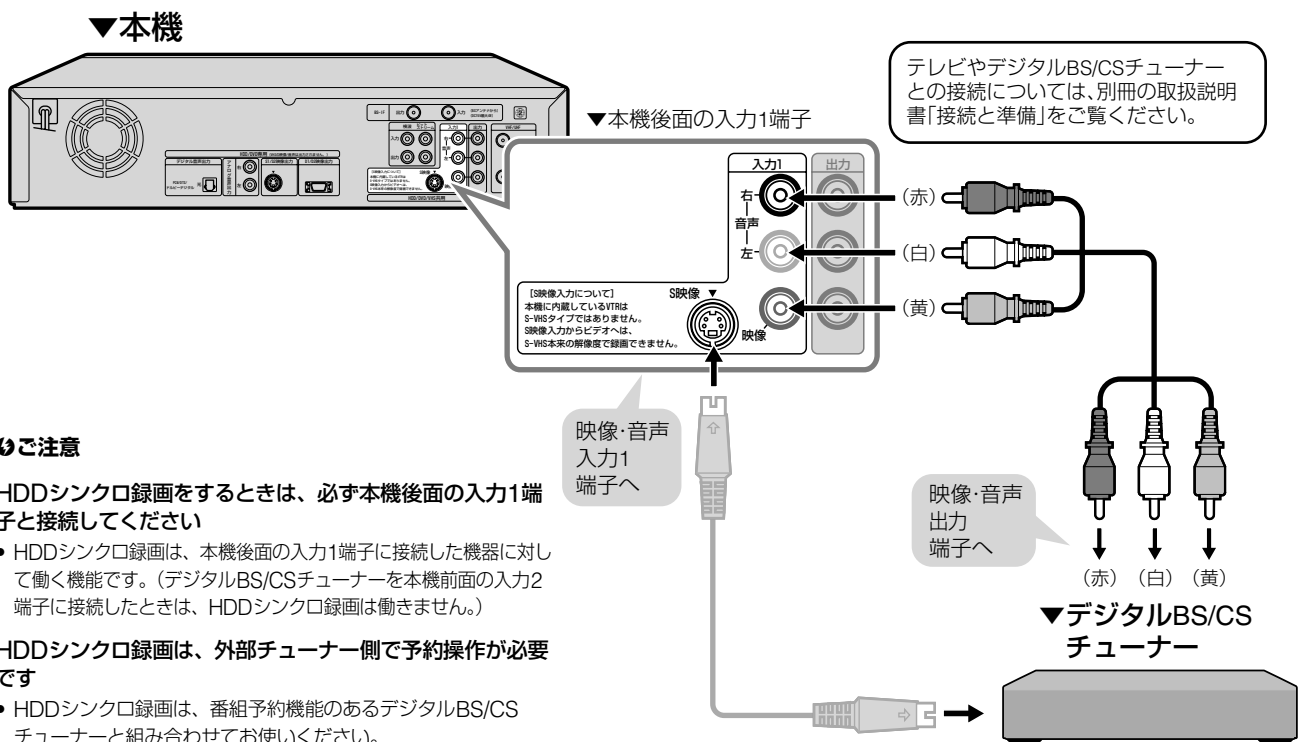
- HDDシンクロ録画は、HDDに録画する機能です。
- 番組予約機能のある外部チューナー(デジタルBS/CSチューナーなど)と接続して、外部チューナー側で予約した放送に合わせて自動で録画できます。
- HDDシンクロ録画は、電源「切」のときのみ有効です。

- HDDシンクロ録画の準備をすると、チューナーからの入力信号に連動(信号を検知)して録画開始・録画終了します。

ご注意

- 録画モードは、XPモードに固定されます。
- 電源「入」にすると、HDDシンクロ録画設定は解除されます。シンクロ録画を行いたい場合は、再設定してください。

例) デジタルBS/CSチューナーと接続する



ご注意

HDDシンクロ録画をするときは、必ず本機後面の入力1端子と接続してください

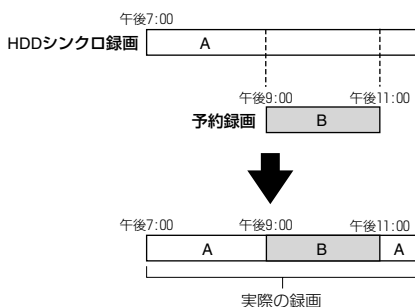
- HDDシンクロ録画は、本機後面の入力1端子に接続した機器に対して働く機能です。(デジタルBS/CSチューナーを本機前面の入力2端子に接続したときは、HDDシンクロ録画は動きません。)

HDDシンクロ録画は、外部チューナー側で予約操作が必要です

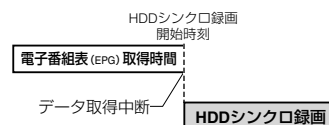
- HDDシンクロ録画は、番組予約機能のあるデジタルBS/CSチューナーと組み合わせてお使いください。

HDDシンクロ録画が予約録画などと重なったときは

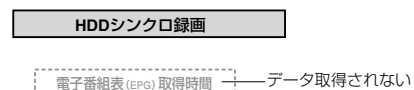
- HDDシンクロ録画の実行中に予約録画の開始時刻になったときは、HDDシンクロ録画が終了し、予約録画が実行されます。
- 予約録画とHDDシンクロ録画が重複しているときは、予約録画が優先されます。



- 電子番組表(EPG)データ(28ページ)の取得中にHDDシンクロ録画が始まると、電子番組表(EPG)データの取得が中断されます。



- HDDシンクロ録画中は、電子番組表(EPG)データ(28ページ)の取得は行われません。



次のページにつづく

HDD・DVDに
予約録画

他機のチューナーから録画する(HDDシンクロ録画)(つづき)

→ HDDシンクロ録画をする

- チューナーを本機後面の「入力1端子」に接続してください。「入力1端子」以外では、自動録画は動きません。



1 本機の電源を「入」にする

① **HDD** を押す

② **(入力切換)** を押して、L1(外部入力1)に切り換える

3 つないだチューナーの準備をする

① 録画したい番組を予約する

- 番組予約については、つないだチューナーの取扱説明書をご覧ください。
- HDDシンクロ録画を行うときは、外部機器の予約開始時刻を多少早めに設定することをおすすめします。

② チューナーの電源を「切」にする

4 本機の操作をする

- 外部入力の音声(記録したい音声)を選びます。

ステレオ放送を録画する場合

- 「外部音声入力」を「ステレオ」に設定します。(158ページ)

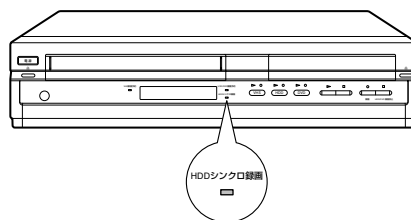
二重音声放送を録画する場合

- 「外部音声入力」を「二重音声」に設定します。(158ページ)
- 「高速ダビング設定」を「入」に設定したときは、「二重音声記録」を「主音声」または「副音声」にします。(158ページ)

5 本機の電源を「切」にする

6 リモコンふた内の**(シンクロ録画)**を押す

- 押すたびにHDDシンクロ録画が「入」↔「切」します。
- 本体のHDDシンクロ録画ランプが点灯します。



- 予約時刻になると、つないだチューナーからの信号により自動的に録画が開始し、終了します。

HDDシンクロ録画を解除するには(録画がはじまる前)

- 電源「切」時に**(シンクロ録画)**を押す
本体のHDD自動録画ランプが消灯し、HDDシンクロ録画が解除されます。
- 電源を「入」にする。

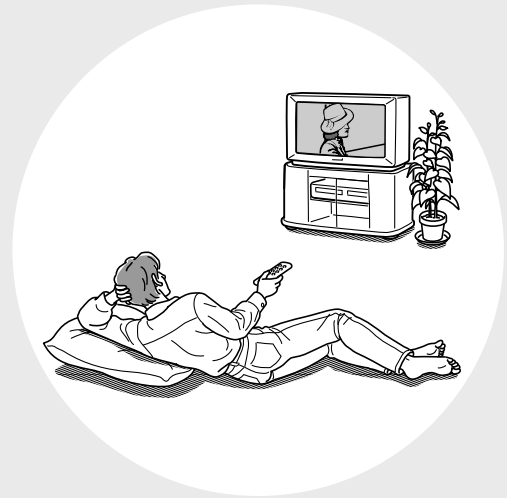
HDDシンクロ録画を中止するには(録画中のとき)

- **(HDD/DVD録画停止)**を押す

⚠️ ご注意

- HDDシンクロ録画は、HDDに録画する機能です。DVD-RW/RおよびVHSテープには録画できません。
- HDDシンクロ録画をしたとき、録画モードの設定はできません。XPモードに固定されます。
- HDDシンクロ録画終了後は、本機の入力は入力1に切り換わっています。電源を入れた後で**(入力切換)**、または**(チャンネル+/-)**を押して、ご覧になりたいチャンネルに合わせてください。
- チューナーからの映像信号を確認してから電源が入り録画が始まるため、番組の冒頭部分が録画されない場合があります。

HDD・DVDの再生









HDD/DVDを再生する前にお読みください	70
HDD/DVDを再生する	74
タイトルリストから再生する	74
フォルダリストから再生する	75
タイトルメニューから再生する	76
市販のDVDビデオ/CD/ビデオCDを再生する	77
静止画を楽しむ(JPEG再生)	79
再生中の便利な機能	81
再生中にチャプターマークを記録する	81
つづき再生をする	81
いろいろな再生	82
早送り/早戻しする	82
チャプターの頭出しをする	83
スローモーションで見る(スロー再生)	83
フラッシュ+	83
フラッシュ-	83
静止画/コマ送りで見ると	83
タイトル/トラックを選んで再生する	83
音声を切り換える	84
字幕を切り換える	84
アングルを切り換える	84
再生中のいろいろな設定について	86
くり返し見る(リピート再生)	86
好きなところから見る	87
字幕・映像・音声を切り換える	87
画質や音質を変える	87
HDD追っかけ再生/同時録画再生をする	88
HDD追っかけ再生をする	88
同時録画再生をする	89
機能メニューを使う	90

HDD/DVDを再生する前にお読みください

はじめにお読みください

- 再生する(74～81ページ)
 - HDDやDVDのほか、市販のDVDビデオや音楽用CDなどを再生できます。
- いろいろな再生(82～85ページ)
 - 早送り/早戻し・頭出し、リピート再生などさまざまな再生が楽しめます。
- 録画しながら再生する(同時録画再生)(89ページ)
 - HDDへ録画中にHDDへ録画されている他の番組を見るなど、録画と再生が同時に行えます。
- タイトルリストに表示されるアイコン
- より高画質な映像を楽しむ(87ページ)
 - HDD/DVD再生中は、再生設定画面で「シャープネス」や「3次元DNR」など、より高画質な映像を楽しむための設定ができます。
- 臨場感のある音声を楽しむ(87ページ)
 - DVD再生中は、再生設定画面で「バーチャルサラウンド」を設定して、より臨場感のある音声を楽しめます。

	まだ再生していない番組(タイトル)。DVD-RW/-Rの場合、次のときは NEW の表示が消えます。 <ul style="list-style-type: none">• 録画した後で一度ディスクを取り出したとき。• 高速起動「する」の設定で録画した後、電源を切ったとき。	
	「タイトル保護」が設定されている番組。	
	「1回だけ録画可能」の番組。	HDDのみ
	高速ダビング設定	HDDのみ
	HDDに正常に録画されなかった番組(タイトル)。DVD-RW/-Rの場合は表示されません。	HDDのみ
	選択したタイトルがフォルダ指定されているときに表示します。(フォルダ指定先により、 1 ～ 6 が表示されます。)	HDDのみ

タイトルリスト表示について

- 本機には、再生したいタイトルを探すときに便利なリスト表示があります。
- リスト表示には、次の種類があります。目的に合わせてお選びください。
 - タイトルリスト：録画したタイトルを一覧表示します。
 - フォルダリスト：HDDに録画したタイトルを仕分けて、仕分け(フォルダ)ごとにタイトルを一覧表示します。

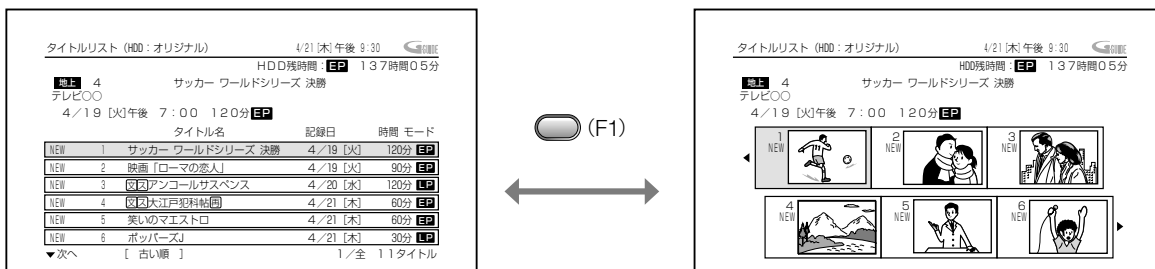
→ タイトルリスト

「一覧表示」と「サムネイル表示」の切り換え

- タイトルリストは、「一覧表示」または「サムネイル表示」で表示できます。

○(F1)を押す

- 「一覧表示」↔「サムネイル表示」と切り換わります。



- タイトルが7つ以上あるときは、◀▶(前/次)でリスト画面をページ単位で切り換えられます。
- サムネイル表示中は、選択中のタイトルのサムネイルが自動的に再生されます。⏩で早送り(約8倍速)と通常再生を切り換えられます。(早送り中は音声は出力されません。)

⚠️ ご注意

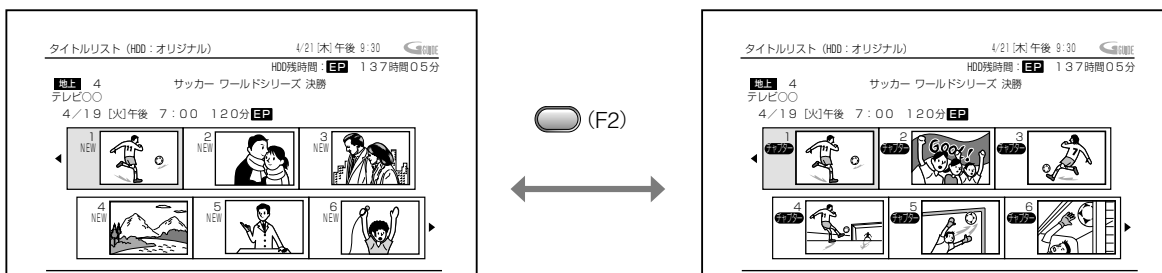
- 電子番組表(EPG)を使ってDVDに録画予約した番組や、電子番組表(EPG)を使ってHDDに録画した番組をDVDにダビングしたとき、☐ ☒ ☒ などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。(「*」表示となります。)

サムネイル表示の「タイトル単位」と「チャプター単位」の切り換え

- サムネイル表示から、選んだタイトルのチャプターを表示できる「チャプター単位」の表示もできます。

○(F2)を押す

- 「タイトル単位」↔「チャプター単位」と切り換わります。



- チャプター単位で表示されるのは、選ばれているタイトル内のチャプターです。

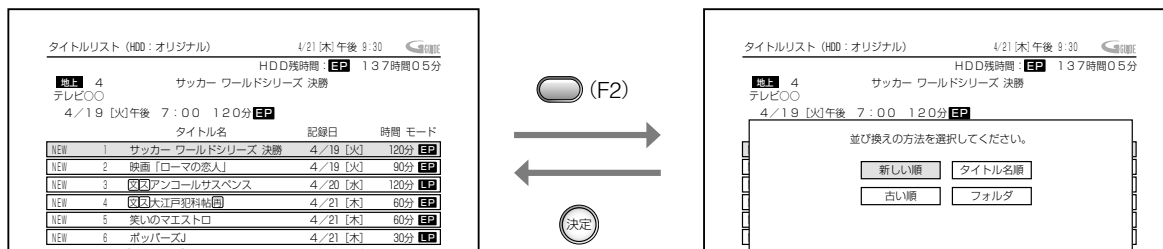
HDD/DVDを再生する前にお読みください(つづき)

一覧表示の並べ換え

- 一覧表示は、「新しい順」「古い順」「タイトル名順(英語→50音)」に並べ換えられます。
- また、「フォルダ」の表示に切り換えることもできます。

○(F2)を押した後、↑↓←→で並べ換えの方法を選び、○(決定)を押す

- タイトルが並び替わります。



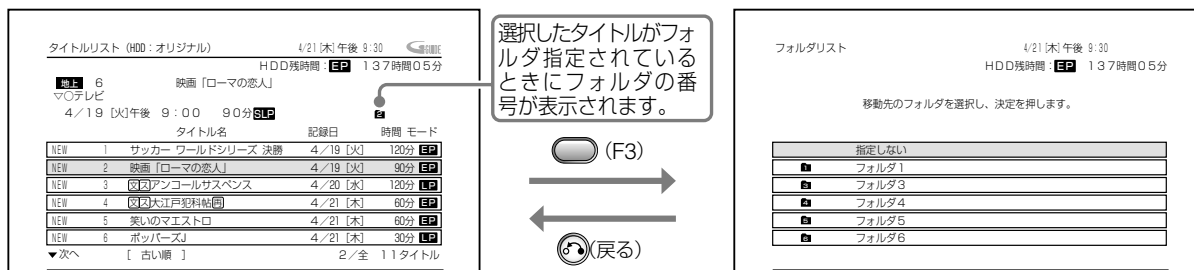
- 「フォルダ」を選んだときは、フォルダリストが表示されます。(HDDのみ)→73ページ

「フォルダ移動」

- タイトルリストからフォルダリストのフォルダへタイトルを整理・分類して移動できます。

○(F3)を押す

- 「タイトルリスト」→「フォルダリスト」と切り換わります。
- フォルダリストにすると、移動可能なフォルダが表示されます。

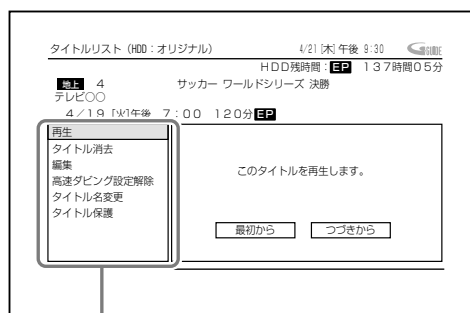


「機能メニュー」からの操作

- タイトルリストから「機能メニュー」を呼び出し、選択したタイトルについて、さまざまな操作ができます。

一覧表示またはサムネイル表示で操作したいタイトルを選び、○(F4)を押す

- 「機能メニュー」について詳しくは、90ページをご覧ください。



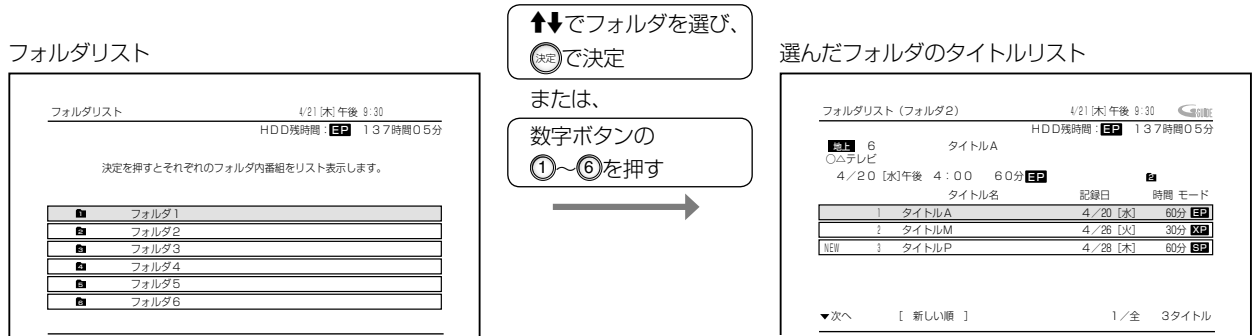
機能メニュー

→ フォルダリスト

フォルダの選択

- 予約録画を設定する際、フォルダを指定しておく、録画された番組を指定したフォルダに表示できます。
- 6個のフォルダの中から選ぶと、選んだフォルダのタイトルリスト(一覧表示)が表示されます。

- ① 本機を楽しむための準備操作(19ページ)をした後で、HDDモードに切り換える
- ② 一覧表示したタイトルリストで **決定** (F2:並べ換え)を押した後、**↑↓**で「フォルダ」を選び、**決定**を押す
 - 「フォルダリスト」が表示されます。



- フォルダリストからの再生について、詳しくは75ページをご覧ください。

フォルダ名変更の操作について

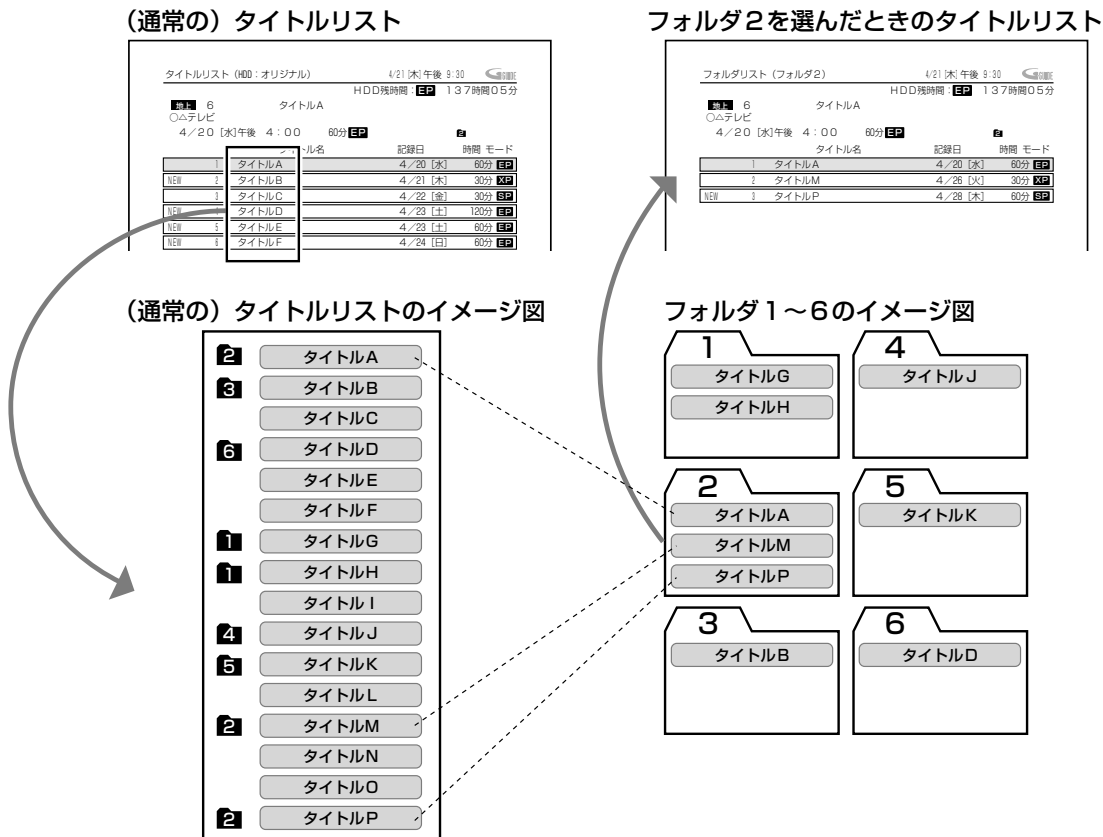
- フォルダリスト画面で **決定** (F4:フォルダ名変更)を押すと、文字入力画面が表示され、フォルダ名(全角で8文字まで)を変更できます。文字入力のしかたについては168ページをご覧ください。

フォルダ移動の操作について

- フォルダ内のタイトルは、他のフォルダに移動できます。フォルダ間の移動については、75ページをご覧ください。

「フォルダ」について

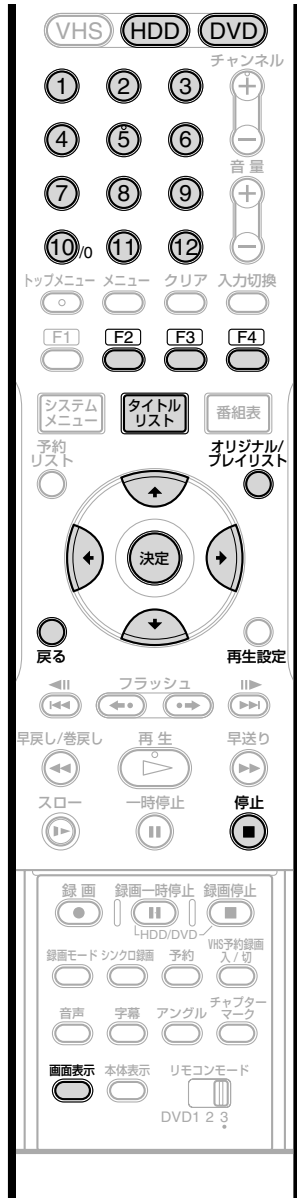
- 「フォルダ」とは、録画したタイトルを仕分ける場所です。
- 通常のタイトルリストに記録されているタイトルをグループごとに仕分けて、表示できます。



HDD/DVDを再生する

はじめにお読みください

- ここでは、HDDまたはDVDに録画した番組(タイトル)を再生する操作について説明します。



ふたを開ける

ちょっと一言

- 再生中にカウンターなどを表示させたいときは、**○**(画面表示)を押します。(22ページ)

編集した映像を再生したとき

- プレイリスト(110ページ)を作って編集した映像などを再生したとき、シーンとシーンのつなぎ目がきれいに再生できます。(シームレス再生機能)

→ タイトルリストから再生する

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- 19ページをご覧ください。

1 HDDを再生する場合は、**HDD**を押しHDDモードにする

- DVDを再生する場合は、**DVD**を押し、DVDモードにします。
- DVDを再生するときは、ディスクをセットしてください。



2 **タイトルリスト**を押す

- タイトルリストの一覧表示が表示されます。(タイトルリストの使いかたについては71ページをご覧ください。)
- **○**(オリジナル/プレイリスト)を押すと、プレイリスト(110ページ)に切り換わります。

3 ① **↑↓**で、見たいタイトル(またはチャプター)を選ぶ

タイトルリスト (HDD: オリジナル)		4/21 木 午後 9:30	
		HDD残時間: EP 137時間05分	
地上	4	サッカー ワールドシリーズ 決勝	
テレビ00	4/19	DVD 午後 7:00 120分	EP
EP	タイトル名	記録日	時間モード
1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4/19 [水]	120分
2	映画「ローマの恋人」	4/19 [水]	90分
3	映画「アンコールサスペンス」	4/20 [木]	120分
4	映画「大江戸恋物語」	4/21 [木]	60分
5	笑いのマエストロ	4/21 [木]	60分
6	ボッパーズJ	4/21 [木]	30分
▼次へ		[古い順]	1/全 11タイトル

- サムネイル表示にしているときは、**↑↓←→**で見たいタイトル(またはチャプター)を選びます。
- **○**(F3:フォルダ移動)を押すと、タイトルをフォルダに移動できます。
- **○**(F3:フォルダ移動)を押した後は、フォルダ移動の操作(75ページ)手順3から操作をしてください。
- **○**(F4:機能メニュー)を押すと、様々な操作ができます。(90ページ)

② **決定**を押す

- 選んだタイトル(チャプター)から再生が始まります。
- 選んだタイトルを一度再生していた場合は、「つづき再生」(前回停止した地点より再生)になります。
- HDDは、タイトルの再生が終わると自動的に放送中の映像となります。
- DVDは、タイトルの再生が終わると次のタイトルを再生します。

ご注意

録画先をDVDに設定した予約録画があるとき

- 予約録画開始5分前になったときは、メッセージが表示されます。DVDの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD再生中に録画開始時刻になると、予約録画が解除されます。DVD引継ぎ録画を「入」に設定すると、HDDに録画が始まります。(158ページ)
- 他機で付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「*****」(最大32文字分)の表示となります。
- 他機で編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。

録画終了したときの状態により、最後の数秒間が再生されない場合があります

- 再生した番組の終了位置は、録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。

4 再生を止めるときは、**⏸**(停止)を押す

👁️ちょっと一言

- ファイナライズしたビデオモードのDVD-RW/-Rを再生するとき、[タイトルメニューから再生する](76ページ)をご覧ください。

→ フォルダリストから再生する

HDD

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- 19ページをご覧ください。

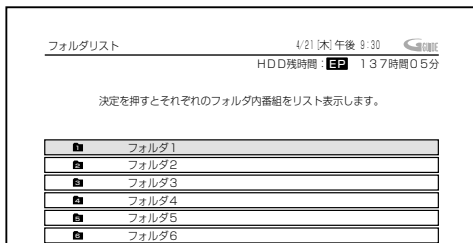
1 **HDD** を押し、HDDモードにする

2 **タイトルリスト** を押し、一覧表示にする

3 **⏸**(F2:並べ換え)を押した後、**↑↓←** →で「フォルダ」を選び、**⏹**を押す

- フォルダリストが表示されます。

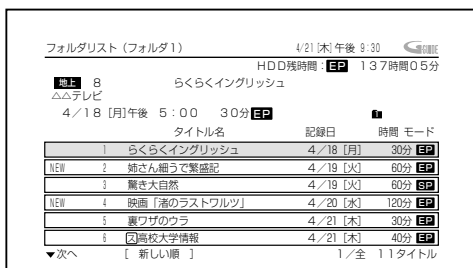
4 ① **↑↓**で、見たいタイトルが保管されているフォルダを選ぶ



② **⏹**を押す

- 選択したフォルダに保管されているタイトルが一覧表示されます。

5 **↑↓**で見たいタイトルを選ぶ



6 **⏹**を押す

- 選んだタイトルから再生が始まります。
- 選んだタイトルを一度再生していた場合は、「つづき再生」(前回停止した地点より再生)になります。
- タイトルの再生が終わると自動的に放送中の映像となります。

7 再生を止めるときは、**⏸**(停止)を押す

- タイトルを別のフォルダやフォルダ外に移動することもできます。

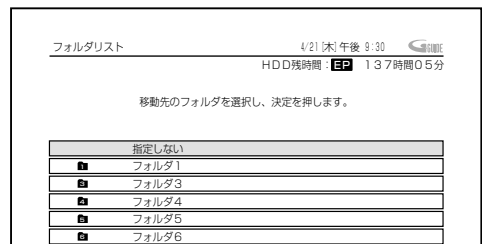
1 左の手順1～3を行い、移動したいタイトルのあるフォルダを開く

2 ① **↑↓**で移動したいタイトルを選ぶ



② **⏸**(F3:フォルダ移動)を押す

3 **↑↓**で移動先のフォルダを選び、**⏹**を押す

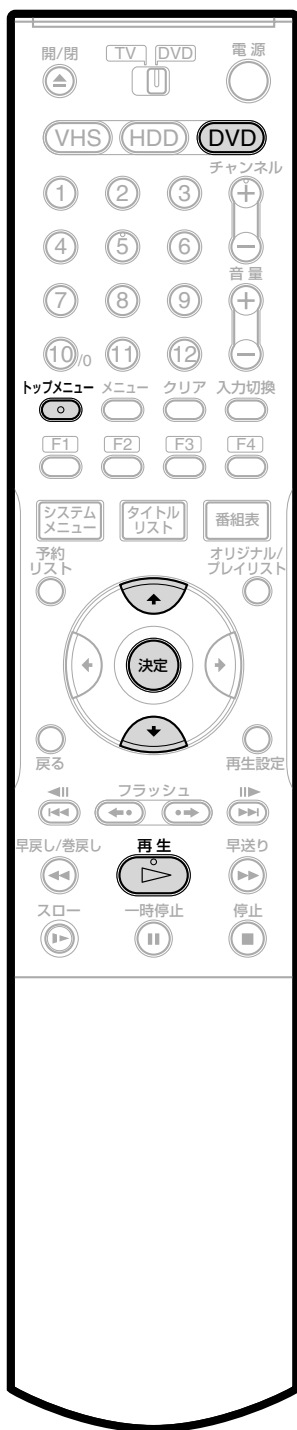


- 「指定しない」を選んで**⏹**を押したときは、フォルダ指定が解除され、移動元のフォルダにそのタイトルが表示されなくなります。(再生するとき、タイトルリストから選べます。)

4 終了するときには**システムメニュー**を押す

👁️ちょっと一言

- フォルダリスト画面で**⏸**(F4:フォルダ名変更)を押すと、文字入力画面が表示され、フォルダ名(全角で8文字まで)を変更できます。文字入力のしかたは168ページをご覧ください。



→ タイトルメニューから再生する

-RW_{Video} -R_{Video} +RW +R

- 録画したディスクをファイナライズした後に再生すると、タイトルメニューから好きなタイトルを選んで再生できます。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- 19ページをご覧ください。

1

- ① **DVD** を押す
- ② ディスクをセットする

2

再生する

■ディスクの最初から再生するとき

- ① **再生** を押す
 - 1タイトル目から再生されます。

■タイトルを選んで再生するとき

- ① 再生を停止し、**トップメニュー** を押す
 - タイトルメニュー画面が表示されます。

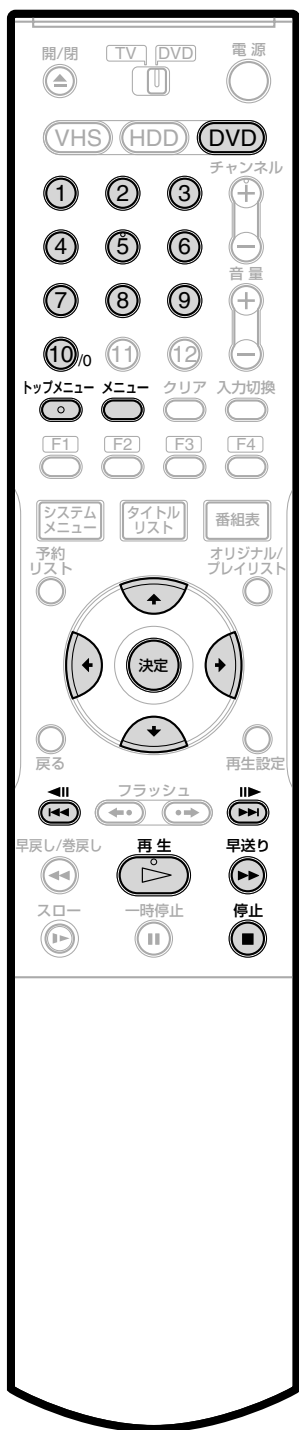


- タイトルメニュー画面が表示されないときは、一度再生してから停止し、**トップメニュー** を押します。
 - 他機で録画とファイナライズをしたディスクを再生したときは、上の画面とは異なった画面が表示されます。
- ② **↑↓** で再生したいタイトル名を選び、**決定** を押す
 - 選んだタイトルから再生が始まります。



⚠️ ご注意

- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズ(172、174ページ)すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他機で付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「*****」(最大32文字分)の表示となります。

市販のDVDビデオ/CD/ビデオCDを再生する



☺ちょっと一言

- ディスクによっては「トップメニュー」や「ディスクメニュー」が記録されているものもあります。ここで説明している手順は基本的な手順です。ディスクによっては手順が異なることがありますので、ディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- ディスクによってはトップメニューを「タイトル」と呼んでいるものもあります。「タイトルキー」と説明されているボタンは、本機の  (トップメニュー) で操作してください。
- トップメニューが記録されていないディスクでは、 (トップメニュー) を押してもトップメニューは表示されません。

→ DVDビデオを再生する

DVD

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- 19ページをご覧ください。


1


①  を押す

② ディスクをセットする

- ディスクによっては、ディスクトレイを閉めると自動的に再生が始まるものもあります。

2

 (再生) を押す


- 再生が始まります。
- ディスクによっては、はじめにメニュー画面が表示されるものもあります。画面表示に従って、操作してください。
- 再生を止めるときは  (停止) を押します。

→ DVDビデオにメニューがあるとき

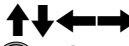

DVD

トップメニューから選んで再生する手順

1

 (トップメニュー) を押す

2

 を押してタイトルを選び、
 を押す

- 選んだタイトルが再生されます。

例)



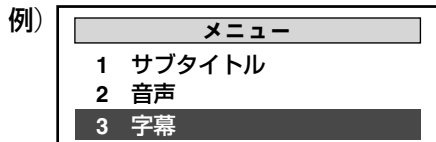
市販のDVDビデオ/CD/ビデオCDを再生する(つづき)

ディスクメニューを選んで再生する手順(字幕を選ぶ例)

1 (メニュー)を押す

2 ↑↓を押して「字幕」の項目を選び、
(決定)を押す

- (決定)を押すと、言語を選ぶ画面になります。



3 ↑↓で言語を選び、(決定)を押す

- 選んだ言語で字幕が表示されるようになります。

→ 音楽CDを再生する

CD

ディスクの最初から再生する手順

本機を楽しむための準備操作をする

- 19ページをご覧ください。

1 (DVD)を押す

② CDをセットする

2 (再生)を押す

- 1曲目(最初のトラック)から再生が始まります。
- 再生を止めるときは、(停止)を押します。

曲を選んで再生する手順

1 再生中に(再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。



2 ↓で「1」(トラック)を選び、(決定)を押す

3 数字ボタンで再生したいトラック番号を
入力し、(決定)を押す

- 選んだトラック(曲名)から再生が始まります。
例) 12曲目を選曲するとき、①→②と押します。
- ↑↓でも選曲できます。
- 再生を止めるときは、(停止)を押します。

→ ビデオCDの再生について

VCD

- ビデオCDにはメニューに従って再生するプレイバックコントロール(PBC)機能つきものがあります。

PBC再生対応ディスク

ディスクをセットした後に(再生)を押すと、メニューが表示されます。数字ボタン、(前)、(次)などで再生したいトラックやメニューを選び、再生してください。

例) 5番目のトラックを再生したいときは、⑩→⑤と押します。

☞注意

- ディスクによっても操作が異なります。ディスクに付属の操作ガイドをご覧ください。

PBC対応のビデオCDでPBC機能を「切」にして再生したいとき

ディスクをセットした後(早送り)を押すと、トラック1から再生が始まります。音楽用のCDと同じように、トラック順に再生することができます。

※PBCを「切」にして再生している場合でPBCを「入」にしたいときは、(停止)を2回押してから(再生)を押すと、メニューが表示されます。

💡ちょっと一言

MDレコーダーとデジタル接続し、CDを再生してMDに録音して楽しむときの曲番について

- CDの曲間が短い場合、CDの曲番とMDに記録された曲番が一致しないことがあります。

静止画を楽しむ(JPEG再生)

DATA CD

はじめにお読みください

- 本機は、CD-R/-RWに記録した静止画(JPEGファイル)を再生できます。
- 再生できる静止画については、「静止画(JPEGファイル)について」(80ページ)をご覧ください。

静止画の再生方法

通常の再生

- 静止画を1枚ずつ再生します。

スライドショー

- 静止画を自動で切り換えて再生します。

⚠️ ご注意

- VHSテープとHDDには静止画をコピーできません。
- HDDが録画中の場合、JPEG再生はできません。
- JPEG再生中にHDDの予約録画が始まると、JPEG再生が解除されて、予約録画が実行されます。

→ 静止画を順番に再生する(通常の再生)

- ディスクに記録されている静止画を、1枚ずつ順番に再生します。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- 19ページをご覧ください。

1 DVD を押す

2 静止画の記録されたディスクをセットし、再生を押す

- 1枚目の静止画が画面に表示されます。
- (前)または(次)を押すと、静止画が切り換わります。

3 静止画再生を止めるときは、(停止)を押す

→ フォルダを選んで再生する(通常の再生)

- ディスクに複数のフォルダがある場合、再生したい静止画の記録されているフォルダを選んで再生できます。

操作の準備

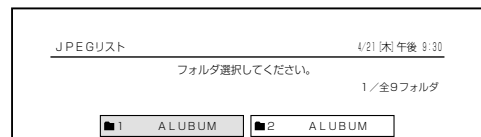
本機を楽しむための準備操作をする

- 19ページをご覧ください。

1 DVD を押す

2 静止画が記録されたディスクをセットし、(メニュー)または(トップメニュー)を押す

- フォルダ選択画面が表示されます。



3 ↑↓←→で再生したいフォルダを選び、(決定)を押す

- 選んだフォルダ内の静止画が表示されます。
- (戻る)を押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

4 (前)または(次)を押すと、静止画が切り換わり

5 静止画再生を止めるときは、(停止)を押す

→ スライドショー再生をする

- ① 上の手順2の後から操作する
- ② ↑↓←→で再生したいフォルダを選び、(F4:スライドショー)を押す
 - 選んだフォルダ内の静止画がスライドショー再生されます。
 - 別のフォルダ内の静止画をスライドショー再生したいときは、(戻る)を押します。

2 一時停止したいときは、(一時停止)を押す

- (再生)を押すと、一時停止が解除されます。

3 止めるときは(停止)を押す

再生 HDD・DVD

次のページにつづく

→ 静止画(JPEGファイル)について

本機では、JPEG形式の静止画ファイルが再生できます。(最大2MBまで。目安:解像度300万画素相当)

- 解像度が300万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
- JPEGファイルとは、静止画ファイル(写真やイラストなど)を保存するファイル形式のひとつです。
- 本機が再生できるCD-RW/-RのJPEGファイルは「DCF」※準拠のファイルです。
- 「DCF」※準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

※ 「DCF」とは、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡単に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。



本ロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

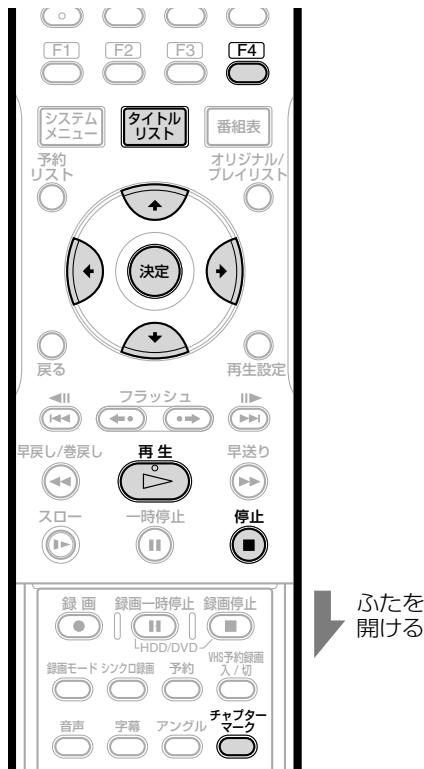
静止画が保存(記録)されているCD-R/-RWを本機で再生するとき

- CD-R/-RWの場合、音楽や映画などと静止画が混在したディスクは静止画しか再生できません。また、ディスクによっては再生できない場合があります。
- 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層・256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
- マルチセッションディスクは再生できません。
- プログレッシブJPEGフォーマットの画像は再生できません。
- 画像加工ソフトで加工(回転や上書き保存)した静止画やインターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できない場合があります。
- ファイル名が8文字以内でも、半角英数以外の文字や一部の記号を使ったファイル名にするとファイル名が「*」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

再生中の便利な機能

はじめにお読みください

- 再生中にチャプターを分割できます。(チャプターマーク)
- 前回停止したところのつづきが見られます。(つづき再生)



再生中にチャプターマークを記録する

HDD -RWVR

- 後で編集するときのために、再生中のタイトルにチャプターマークを記録できます。

1 再生中にリモコンふた内の再生ボタン(チャプターマーク)を押す

チャプターマークを書き込みました。

- チャプターマークが記録されます。

ご注意

- 再生中にチャプターマークを記録できるのは、HDDまたはDVD-RW/-R(VRモード)ディスクに録画したタイトルです。
- 次の場合は、チャプターマークを記録できません。
 - ビデオモードのDVD-RW/-Rに録画したタイトル
 - 同時録画再生中(89ページ)
 - HDD追いかけ再生中(88ページ)
 - 999以上チャプターマークが記録されていた場合
 - 他機でたくさん編集を行ったディスク

つづき再生をする

HDD -RWVR -RW Video -RVR -R Video DVD +RW +R
VCD CD

1 再生を停止する

2 再生ボタン(再生)を押す

- 前回停止したところから再生が始まります。

→ タイトルリストからつづき再生をする

1 タイトルリストボタンを押す、タイトルリストを表示させる

2 上下で再生したいタイトルを選び、決定ボタンを押す

- 前回停止したところから再生が始まります。

→ はじめから再生をする

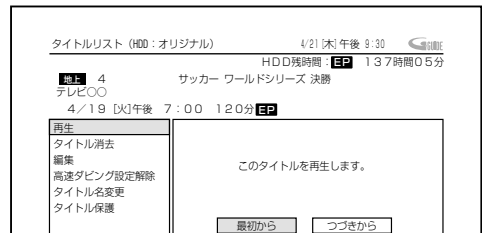
- 再生ボタンを押すとつづき再生になる場合でも、「機能メニュー」を使って、はじめから再生できます。

1 タイトルリストで再生したいタイトルを選び、F4:機能メニューボタンを押す

- 機能メニューが表示されます。

2 上下で「再生」を選び、決定ボタンを押す

3 左右で「最初から」を選び、決定ボタンを押す



- タイトルの最初から再生が始まります。

以下の場合は、つづき再生が動きません。

DVD-RW/-R(VRモード)ディスク

- ディスクを取り出した場合

DVD-RW/-R(ビデオモード)の未ファイナライズディスク

- ディスクを取り出した場合
- 電源を切った場合

DVDビデオ

DVD-RW/-R/+RW/+Rのファイナライズ済みディスク(ビデオモード)

音楽用CD

- HDDとDVDの切替操作をした場合
- 電源を切った場合
- 停止ボタンを2回押した場合
- ディスクを取り出した場合

その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。

いろいろな再生

はじめにお読みください

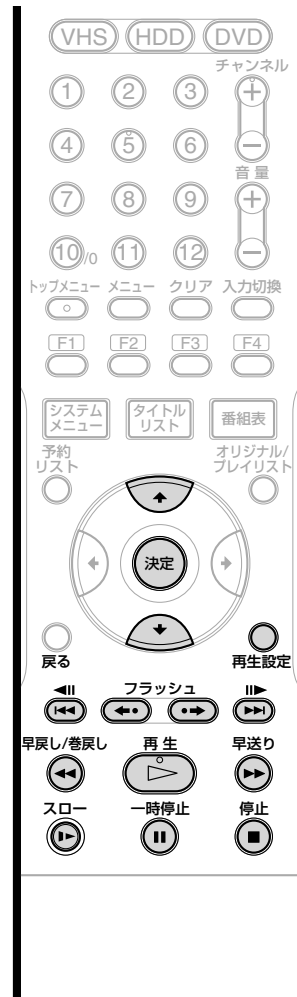
- HDDやDVDなどのいろいろな再生機能について説明しています。

いろいろな再生機能

- 早送り/早戻しする
- チャプターの頭出しをする
- フラッシュ+/- (約15秒先に進む。約10秒前に戻る)
- 静止画/コマ送りで見ると見る (静止画/コマ送り再生)
- タイトル/トラックを選んで再生する
- タイトル・チャプター番号・経過時間で頭出しをする
- スロー再生をする
- 音声を切り換える
- 字幕を切り換える
- アングルを切り換える
- くり返し見る (リピート再生) (86ページ)

ご注意

- 各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されている場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。



ご注意

早送り/早戻しについて

- 早送り/早戻し中は、音声と字幕は再生されません。(音声付早見、音楽用CDを除く)
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りしたとき本書に記載の速度にならない場合があります。
- HDDの場合は、タイトルの最後まで早送り/早戻しをされると、再生が停止します。
- タイトルをまたぐ早送り/早戻しはできません。(音楽用CDは除く)

頭出しについて

- TVポーズ中は動きません。
- HDDの場合は、タイトルをまたぐ頭出しはできません。

スロー再生について

- タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。
- 逆スロー再生はできません。

静止画再生/コマ送り再生について

- コマ戻し再生は、ビデオCDでは動きません。
- DVD-RW/-R (VRモード)以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
- DVDビデオでは、ディスクによって静止画/コマ送りの操作が禁止されているものもあります。
- 静止画状態が約15分間続くと、画面焼き付き防止のため、自動的に再生を開始します。

→ 早送り/早戻しする

HDD -RWVR -RW Video -RVR -R Video DVD +RW +R
VCD CD

- 再生中の映像を早送り/早戻しして見ることができます。
- HDDまたはDVDの再生時に (約1.5倍速) で早送りすると、早見・早聞き視聴が楽しめます。

1 再生中に (早送り) または (早戻し) を押す

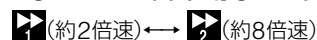
例) (早送り) を押したとき

- 押すたびに次のようにサーチ速度が変わります。

DVDを再生しているとき



ビデオCDまたは音楽用CDを再生しているとき



- 音楽用CDの早送り・早戻し中は音声がでます。ビデオCDの場合は音声がでません。

2 サーチを解除するときは (再生) を押す

- サーチが解除されて、通常の再生に戻ります。

→ **チャプターの頭出しをする**

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD +RW +R
VCD CD

- チャプターを飛ばして頭出しができます。

1 再生中に▶▶(次)または◀◀(前)を押す

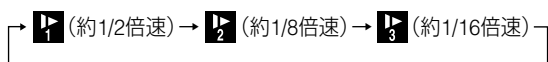
- ▶▶(次)を押すと、次のチャプター(トラック)を頭出しします。
- ◀◀(前)を押すと、現在のチャプター(トラック)の先頭に戻ります。
2回続けて押すと、前のチャプター(トラック)を頭出しします。

→ **スローモーションで見る(スロー再生)**

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD +RW +R
VCD

1 再生中に▶(スロー)を押す

- 押すたびに次のようにスロー再生速度が変わります。



2 通常の再生に戻すときは▶(再生)を押す

→ **フラッシュ+**

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD +RW +R
VCD

- 約15秒先に進みます。
- CMを飛ばして見たいときなどに便利です。

1 再生中に▶▶(フラッシュ+)を押す

- 約15秒先に進んで再生します。

→ **フラッシュ-**

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD VCD

- 約10秒前に戻ることができます。
- ちょっと見逃したところを見直すときなどに便利です。

1 再生中◀◀(フラッシュ-)を押す

- 約10秒前に戻って再生します。

→ **静止画/コマ送りで見る**

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD +RW +R
VCD

1 再生中に⏸(一時停止)を押す

- 静止画になります。

2 ▶▶(次)または◀◀(前)を押し、「コマ送り/コマ戻し」再生する

- ▶▶(次)を押すと、コマ送りされます。
- ◀◀(前)を押すと、コマ戻しされます。(ビデオCDでは働きません)

3 通常の再生に戻すときは▶(再生)を押す

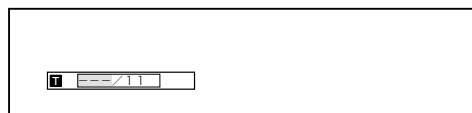
→ **タイトル/トラックを選んで再生する**

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD +RW +R
VCD CD

- タイトルやトラックを選んで再生できます。

1 再生中または停止中に○(再生設定)を押す

例) 停止中に押したときの画面



- 再生中に押したときは、再生設定画面(86ページ)が表示されます。再生設定画面でも、タイトル番号を選んで再生できます。

2 ↑↓で見たいタイトル(トラック)番号を選び、決定を押す

- 選んだタイトル(トラック)から再生が始まります。
- リモコンの数字ボタンを押しても選べます。

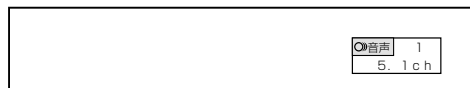


→ 音声を切り換える

HDD -RWVR -RVR DVD VCD CD

1 再生中にリモコンふた内の(音声)を押す

- 押すたびに、音声が切り換わります。



二重音声(二ヶ国語)放送の場合

- 「主」、「副」、または「主 副」表示となります。
- HDDに高速ダビング設定「入」で録画したタイトルは「ステレオ」表示となります。(音声切換はできません)

「ステレオ放送」「モノラル放送」の場合

- 「ステレオ」表示となります。(音声切換はできません)

DVDビデオ

- 現在再生されている音声番号が表示されます。

音楽用CD/ビデオCD

- 「L」→「R」→「L+R」

→ 字幕を切り換える

DVD

1 再生中にリモコンふた内の(字幕)を押す

- 押すたびに字幕が切り換わります。



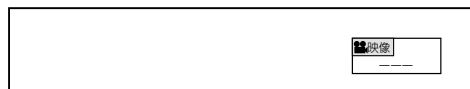
- 字幕がないディスクは「---」と表示されます。
- 字幕を消すこともできます。

→ アングルを切り換える

DVD

1 再生中にリモコンふた内の(アングル)を押す

- 押すたびにアングルが切り換わります。



- 1つのアングルだけで記録されているタイトルは「---」と表示されます。

2 もとのアングル(映像)に戻りたいときは、(アングル)を何回か押して、もとのアングル(映像)を選ぶ

🗨️ ちょっと一言

各機能の切り換えについて

- 字幕、アングル、音声は、再生設定画面(87ページ)で切り換えることもできます。
- 各機能とも、ディスクによっては、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

アングル表示を出したいとき

- アングルが記録されているシーンで、アングルマークを表示するように設定できます。




- 「システムメニュー」-「セットアップ」-「視聴・再生設定」-「DVD再生設定」-「アングルマーク表示」で設定します。(160ページ)

🚫 ご注意

二重音声について

- ニヶ国語放送など二重音声の番組を録画しても、次の場合は音声切り換えが動きません。(「二重音声記録」(158ページ)で設定されている音声のみが記録されます。)
 - DVD-RW/-R(ビデオモード)に録画しているとき
 - HDDに高速ダビング設定「入」で録画しているとき

リピート再生について

- PBC(プレイバックコントロール)付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が動きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- リモコンふた内の  (画面表示) を押すとリピートの状況を確認できます。
- A-B指定リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。(音楽用CDは、タイトルをまたいだリピート再生ができません。)
- A-B指定リピートはマルチアングルの部分では動きません。

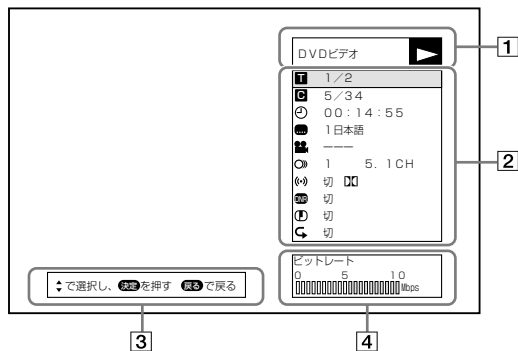
再生中のいろいろな設定について

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD

はじめにお読みください

- 字幕やアングルなどの設定は、再生設定画面から行えます。
- お好みに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声で楽しめます。
- 操作のしかたはHDD/DVD共通です。

再生設定画面(DVDビデオの例)



- 1 再生状態表示**
動作状態や、ドライブ・ディスクの種類を表示します。
- 2 設定項目**
再生するタイトルやチャプターの選択、映像や音声の設定などを行います。
録画方式や再生するディスクによって、表示される項目は異なります。
- 3 操作ガイド表示**
リモコンボタンでの操作方法を案内します。
- 4 ビットレート表示**
テレビ画面に映し出されている映像のデータ量を表します。(ビデオCD、音楽用CDの再生時は、表示されません。)

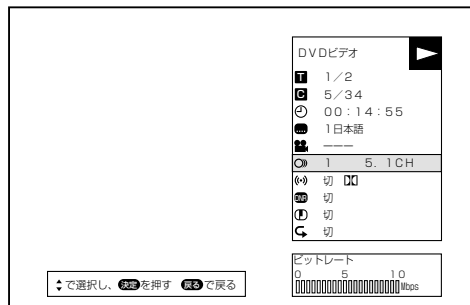


1 再生中に○(再生設定)を押す

- テレビに、再生設定画面が表示されます。

2 ↑↓で設定項目を選び、決定を押す

- 各設定項目の内容は、「設定できる機能」(87ページ)をご覧ください。



3 ↑↓←→で設定し、決定を押す

- 設定項目によって、操作が異なることがあります。画面の操作ガイド表示に従って操作してください。
- 続けて他の設定項目も設定できます。

4 再生設定画面を閉じるときは、戻る(戻る)または○(再生設定)を押す

●ご注意

- タイトル番号や字幕などで「---」と表示される場合は、そのディスクに選択できるタイトルや字幕が記録されていません。
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。再生設定画面を閉じてから操作し直してください。

→ くり返し見る(リピート再生)

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo DVD +RW +R
VCD CD

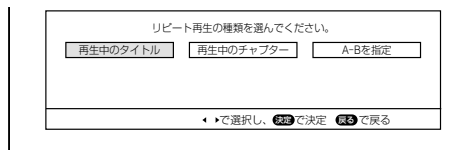
1 くり返し見たいタイトル(トラック)、またはチャプターを選び、再生する

2 再生中に○(再生設定)を押す

- テレビに、再生設定画面が表示されます。

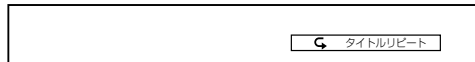
3 ↑↓で「G」(リピート)を選び、決定を押す

4 ↑↓で「入」を選び、決定を押す

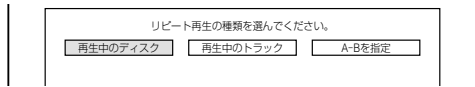


5 ←→で「再生中のタイトル」または「再生中のチャプター」を選び、決定を押す

- リピート再生が設定されます。



- ビデオCDや音楽用CDでは、「再生中のディスク」または「再生中のトラック」を選びます。



6 リピート再生を解除するときは、再生設定画面で、「G」(リピート)を「切」にする

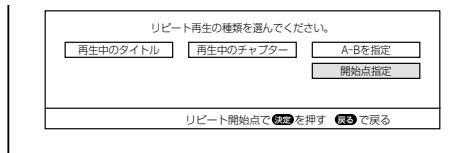
特定の部分を繰り返し見る手順(A-Bリピート再生)

1 上記の手順1～4を行う

2 ←→で「A-Bを指定」を選び、決定を押す

3 くり返し見たい場面の開始部分で決定を押す

- 開始部分が記憶されます。



4 くり返し見たい場面の終了部分で決定を押す

- くり返し再生する範囲が設定されます。

5 リピート再生を解除するときは、再生設定画面で、「G」(リピート)を「切」にする

設定できる機能

→ 好きなところから見る

T タイトル番号

- 再生中のタイトル番号が表示されます。タイトルの頭出しができます。

G チャプター番号

- 再生中のチャプター/トラック番号が表示されます。チャプター/トラックの頭出しができます。

⌚ 再生経過時間

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間による頭出しができます。
- ←→で「時」「分」「秒」の欄を移動させ、↑↓で時間を指定します。決定を押すと、その時間から再生が始まります。
- リモコンの数字ボタン(①～⑩)で指定することもできます。

→ 字幕・映像・音声を切り換える

字幕言語

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

アングル切替

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。

音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

→ 画質や音質を変える

(D) バーチャルサラウンド

- ステレオタイプ(2ch)のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- バーチャルサラウンドを「入」の状態でもノラル記録した音声を再生したときは、効果が得られません。
- 本機とMDを接続してCDをMDに録音するとき、バーチャルサラウンドを「入」に設定していると、MDに曲番が付きません。CDをMDに録音するときは、バーチャルサラウンドを「切」に設定してください。
- バーチャルサラウンドは下記の状態のときは動きません。
 - テレビ放送や外部入力を視聴しているとき。
 - カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz/24ビットリニアPCM音声、DTS音声。
- バーチャルサラウンドを「入」にして再生中、音声が小さく聞こえる場合は「切」にしてください。
- レベルの設定はありません。


DNR 3次元DNR

- 再生映像のノイズが気になるときに、ノイズを軽減して見やすい映像にできます。LPモードやEPモードなど長時間記録した映像を再生するときは「入」に、DVDビデオなどノイズの少ないディスクを再生するときは「切」にすることをおすすめします。

Ⓛ シャープネス

- 映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせることができます。
- ↑↓で「入/切」を選んだ後←→でレベルを設定し、決定を押します。
- 3段階のレベルで設定できます。
- 細かい画像などで、よりくっきりした画像を楽しみたいときは、→を押してシャープな映像に調整します。

本機のバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式*を採用しています。

*「スペシャライザー」は、デスパイア・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer® N-2-2™とは、デスパイア・プロダクツ社の商標です。

ご注意

- ディスクによっては、ここに記載してある機能が選択できない場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

HDD追いかけ再生/同時録画再生をする

はじめにお読みください

- HDDに番組を録画しながら、HDDやDVD、CDを再生できます。(再生中も、録画は継続されます。)
- HDD/DVDの録画・再生の状態にかかわらず、VHSの録画または再生を行えます。
- VHSの録画・再生の状態にかかわらず、HDD/DVDの録画または再生を行えます。

HDD追いかけ再生

- HDD録画中に、録画中の番組をはじめから見る

同時録画再生

- HDD録画中に、DVD/CDを再生する
- DVD録画中に、HDD内のタイトルを再生する
- HDD録画中に、HDDに録画した別の番組を見る
- HDD/DVD録画中に、VHSを再生(録画)する
- VHS録画中に、HDD/DVDを再生(録画)する

ご注意

- HDDやDVDの再生中は、HDDやDVDの録画を開始できません。
- DVD-RW/-Rへ録画しながら、そのDVD-RW/-Rの再生はできません。
- DV入力でHDDまたはDVDに録画しているときは、HDD/DVDの同時再生はできません。
- 同時録画再生をする場合は、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。



ふたを開ける

HDD追いかけ再生をする

HDD

→ HDD録画中に、録画中の番組をはじめから見る

- HDDに番組を録画しながら、録画中の番組をはじめから再生できます。録画が終わるのを待たずに番組の視聴を楽しめます。

1 録画中に⏮(前)を押す

- 録画中の番組が、初めからHDD追いかけ再生されます。
- 録画内容からHDD追いかけ再生開始までの間にチャプターがある場合は、⏮(前)を何回か押して先頭に戻ってください。

2 HDD追いかけ再生中に⏪(早戻し)や⏩(早送り)を押す

- ボタンを押すたびに、次のように再生速度が切り換わります。



3 録画中の画面に戻すときは、⏹を押す

- 録画を止めたいときは、リモコンふた内の⏹(HDD/DVD録画停止)を押します。

ちょっと一言

- HDD追いかけ再生中に録画禁止信号を含む映像になったときや、録画が12時間となったときは、HDD追いかけ再生が停止します。つぎの映像を見るときは、タイトルリストから「つぎき再生」を行ってください。(81ページ)
- HDD追いかけ再生時に早送りをしたとき、現在放送されている場面の手前になると自動的にHDD追いかけ再生が解除されます。自動的に現在放送されている場面に戻るタイミングは早送りの速度や録画モードにより異なります。

同時録画再生をする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video DVD +RW +R
VCD CD VHS

→ HDD録画中に、DVD/CDを再生する

- HDDに番組を録画しながら、DVD/CDの再生を楽しめます。

1 HDD録画中に を押す

2 DVDまたはCDをセットし、 (再生) を押す

- HDD内の録画を継続しながら、DVD/CDが視聴できます。

3 録画中の画面に戻すときは、 (停止) を押す

- 録画を止めたいときは、リモコンふた内の (HDD/DVD録画停止)を押します。

→ DVD録画中に、HDD内のタイトルを再生する

- DVDに番組を録画しながら、HDDの再生を楽しめます。

1 DVD録画中に を押す

2 HDD内のタイトルを再生する

3 録画中の画面に戻すときは、 (停止) を押す

- 録画を止めたいときは、リモコンふた内の (HDD/DVD録画停止)を押します。

→ HDD録画中に、HDDに録画した別の番組を見る

- HDDに番組を録画しながら、HDDにすでに録画しているタイトルの再生を楽しめます。


1 HDD録画中に、 を押す

- タイトルリスト(録画された番組の一覧)が表示されます。

2 で見たい番組を選び、 を押す

- タイトルリストの操作については、71ページもご覧ください。

3 録画中の画面に戻すときは、 (停止) を押す


- 録画を止めたいときは、リモコンふた内の (HDD/DVD録画停止)を押します。

→ HDD/DVD録画中に、VHSを再生(録画)する

- HDDまたはDVDに番組を録画しながら、VHSの再生または録画を楽しめます。

1 HDDまたはDVD録画中に を押す

2 VHSテープをセットし、再生などの操作をする


- 再生を停止させる場合は、必ずVHSモードになっていることを確認して (停止)を押してください。

→ VHS録画中に、HDD/DVDを再生(録画)する

- VHSに番組を録画しながら、HDD/DVDの再生または録画を楽しめます。

1 VHS録画中に または を押す

2 再生などの操作をする

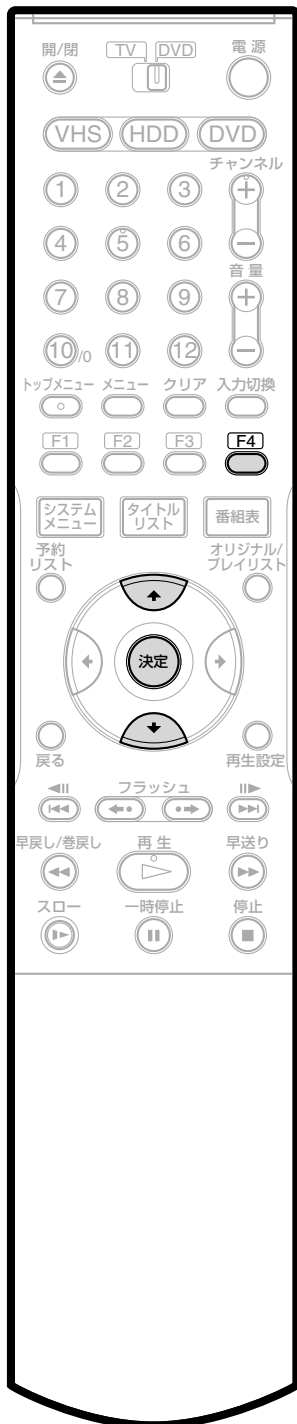
- DVDを使う場合は、DVDディスクをセットしてから操作してください。
- 再生を停止させる場合は、必ずHDDモードまたはDVDモードになっていることを確認して (停止)を押してください。

機能メニューを使う

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

はじめにお読みください

- タイトルリストから機能メニューを呼び出して、タイトルやチャプターの編集などができます。
- 先にタイトルを選んでから編集などをしたい場合に便利です。
- 操作のしかたはそれぞれの参照ページをご覧ください。

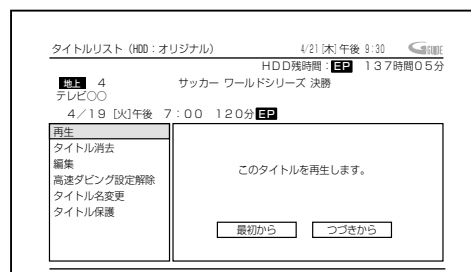


1 タイトルリストで、再生したいタイトルを選ぶ

- 機能メニューを表示する前に、タイトル(チャプター)を選んでください。

2 (F4:機能メニュー)を押す

- 機能メニューが表示されます。
- 機能メニューを表示する前のタイトルリストの状態(タイトル単位/チャプター単位、オリジナル/プレイリスト)により、表示される機能は異なります。



3 ↑↓で操作したい項目を選び、(決定)を押す

- 選んだ項目の設定をしてください。
- 操作については、それぞれの参照ページをご覧ください。

機能メニュー

機能メニューでは、次の機能呼び出せます。操作については、それぞれの参照ページをご覧ください。

再生

- タイトルリストで選んだタイトル(チャプター)を再生します。
- 一度再生し、途中で再生を停止したタイトルをはじめから見たいときに選択します。

タイトル消去(130ページ)

- タイトルリストで選んだタイトル(チャプター)を消去できます。

編集(112ページ)

- シーンの消去やタイトル一覧で表示されるサムネイルの変更、チャプターの分割・結合など、タイトルの編集ができます。

高速ダビング設定解除(158ページ)

- 「高速ダビング設定」を「入」に設定して録画したタイトルの、「高速ダビング設定」を解除します。一度解除すると編集時の制限が少なくなりますが、再設定はできません。

タイトル名変更(127ページ)

- タイトル名を変更できます。わかりやすいタイトル名(番組名など)に変更しておくと、再生時にタイトルを探しやすくなるので便利です。

タイトル保護(128ページ)

- タイトルを「保護」に設定すると、誤編集や誤消去を防げます。

ご注意

- ファイナライズ済みのDVD-RW(ビデオモード)およびDVD-Rでは、機能メニューは使えません。

VHSにすぐに録画

VHSに予約録画



VHSに録画をする前に	92
今見ている番組をVHSに録画する	94
録画中に録画終了時刻を設定する (クイックタイマー)	95
電子番組表(EPG)で予約録画をする	96
Gコード®で予約録画をする(Gコード予約) ...	99
日時とチャンネルを指定して予約録画をする (日時指定予約)	101

VHSに録画をする前に

はじめにお読みください

- ここでは、録画をする前に必要な操作や機能について説明します。

ご注意

VHSでは、本機に内蔵のBSアナログチューナーを使った録画はできません。

- BSアナログ放送を録画したい場合は、HDDまたはDVDをお使いください。
- S-VHS録画はできません。

→ 残り時間、その他の確認

- 録画を行う前に、テープの残量を確認しておくことをおすすめします。

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

VHSを押す

- 本体のモード選択ボタンが点灯します。

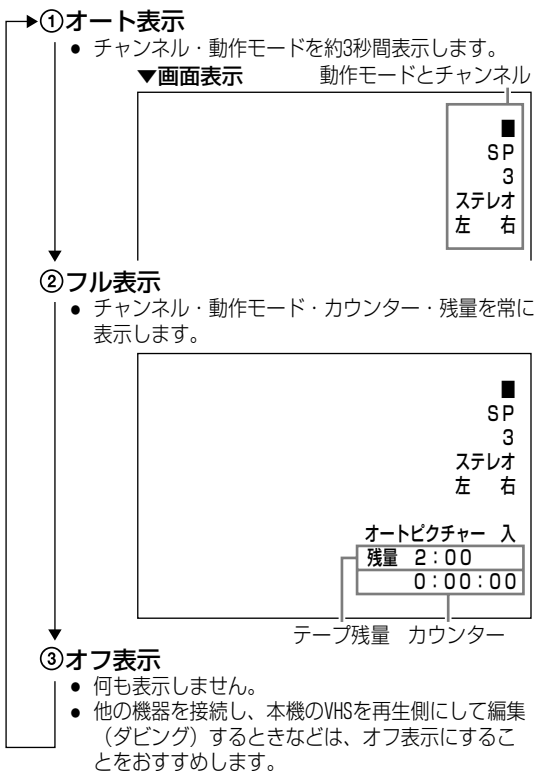
VHSモード選択中に点灯



2

リモコンふた内の●(画面表示)を押す

- テープの残量などがテレビ画面に表示されます。
- 押すたびに次の順で切り換わります。



→ 録画モードと録画時間について

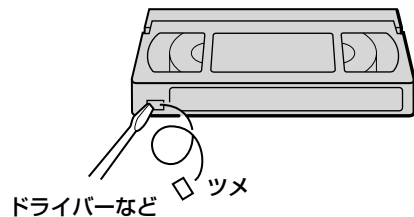
- VHSの録画モードには2つのモードがあります。SP(標準)とEP(3倍)です。
- EP(3倍)は、録画の画質がSP(標準)よりも劣りますが、SP(標準)の3倍の時間ぶん、録画できます。
- 録画モードとテープの種類によって、録画できる時間は異なります。

「T-120」テープの録画可能時間

録画モード	SP(標準)	EP(3倍)
録画可能時間	約2時間	約6時間

→ 録画済みテープを誤って消さないために

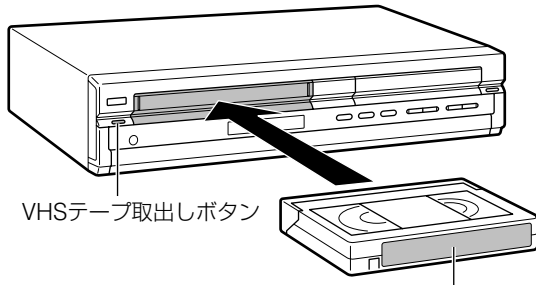
- 録画内容を消したくないときは、ツメを折って取ります。再び録画するときは、セロハンテープなどでふさいでください。



→ VHSテープの入れかた・出しかた

入れ方の操作手順

1 VHSテープの中央部をゆっくり押し入れる



VHSテープが見える面を上にして
VHSテープ背ラベルを手前にします。

出し方の操作手順

- ### 2
- ① (電源) を押し、電源を入れる
 - ② (VHS) を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させる
 - VHSモードになり、VHSの操作ができます。
 - 予約待機状態(VHS録画予約ランプ点灯中)のときは、リモコンふた内の (VHS予約録画 入/切) を押し、予約待機状態を解除してから操作してください。
 - ③ (開/閉) または本体のVHSテープ取り出しボタンを押す
 - 出てきたVHSテープを水平に取り出します。
 - VHSが動作中のときは、 (停止) を押しして停止させた後、 (開/閉) または本体のテープ取り出しボタンを押します。

警告 VHSテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

注意 小さなお子さまがVHSテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

予約の種類

電子番組表(EPG)予約

(96ページ)

- テレビ画面に表示される番組表を見ながら予約録画ができます。
- 8日先までの番組を予約できます。
- 電子番組表(EPG)の情報から延長情報(「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉(キーワード))を検出し、録画終了時刻の延長を設定することもできます。
- 電子番組表(EPG)の使いかたは**29**ページ、予約のしかたは**96**ページをご覧ください。

Gコード予約

(99ページ)

- 新聞や雑誌に掲載されているGコードを入力して予約録画ができます。
- 1カ月先までの番組を予約できます。

日時指定予約

(101ページ)

- 日付や時刻を入力して予約録画ができます。
- 1年先までの番組を予約できます。

便利な機能

→ ダビングについて(134ページ)

- VHSに録画した番組を、HDDやDVD-RW/-Rにダビングできます。

→ 同時録画再生(89ページ)

- VHSに録画・予約録画しながらでも、HDDやDVDの再生・録画ができます。

→ VHSジャスト録画機能

(159ページ)

- VHSに予約録画をするときに、テープ残量に合わせて録画モードをSP(標準)からEP(3倍)に自動的に切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。

→ オートキャンセラー機能

- ツメの折れたVHSテープには録画できません。本体の録画ボタンまたは (録画) を押したとき、自動的にVHSテープが排出されます。

今見ている番組をVHSに録画する

VHS

はじめにお読みください

- ここでは、視聴中の番組をVHSに録画する操作について説明します。
- 録画を始める前に、92、93ページの説明をお読みください。

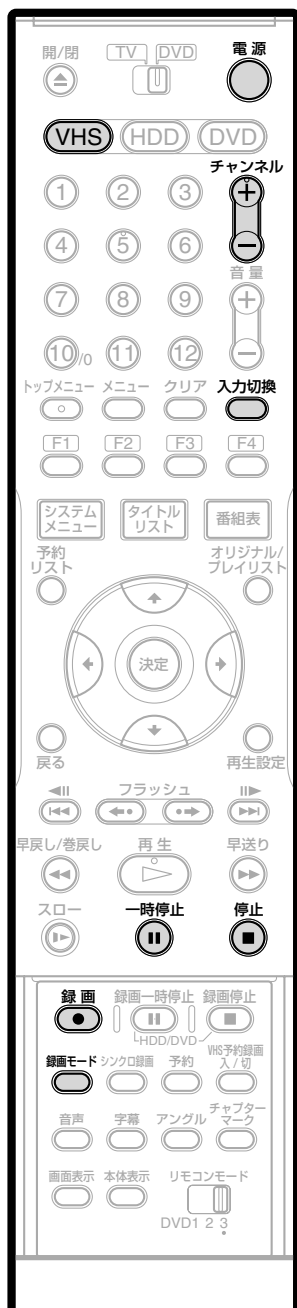
ご注意

録画を始める前に

- 時刻設定とVHF/UHFの地上波/BS設定をしてください。(「接続と準備」37、47ページ)

VHSに録画するときは

- テープの残量を確認してください。(24ページ)
- テープのツメが折れていないことを確認してください。



→ VHSに録画する

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする



- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

VHSを押す

- 本体のVHSモード選択ボタンが点灯します。
- VHSの操作をするときは、必ずVHSモードにして操作をしてください。



2

VHSテープをセットする

- 「VHSテープの入れかた・出しかた」(93ページ)をご覧ください。

3

⊕⊖(チャンネル+/-)を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

- VHSでは、BSチャンネルの選局はできません。

4

リモコンふた内の(録画モード)を押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。
SP(標準) ↔ EP(3倍)

5

リモコンふた内の(録画)を押す

- 録画が始まり、テレビ画面に●(録画マーク)が表示されます。
- 録画中は、本体のVHS録画ランプが赤色に点灯します。
- 録画が停止するまで、またはテープの残量がなくなるまで録画は続きます。テレビの電源を切っても、録画に影響はありません。

6


録画を一時停止するときは、(一時停止)を押す

- もう一度押すと解除されます。
- 一時停止を5分以上続けると、VHSテープやビデオヘッド保護のため、自動的に録画を停止します。

7 録画を停止するときは、 (停止) を押す

- VHSテープを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

🗨️ ちょっと一言

- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順3で (入力切換) を押して「L1」または「L2」を選びます。詳しくは、「ビデオ機器(アナログ)をつないで本機にダビングをする」(153ページ)をご覧ください。

→ 録画中に録画終了時刻を設定する (クイックタイマー)

- 録画中に、15分単位で録画終了時刻を設定できます。





ふたを開ける

VHSレコーダの録画
VHSに予約録画




1 録画中にVHSモードにして、リモコンふた内の (録画) を押す

- 押すたびに、15分単位で録画終了時刻が設定できます。
- 録画終了時刻が設定されて、本体表示窓のカウンターに「t」が表示されます。
- 設定した時刻になると、自動的に録画が止まります。このとき、本機を使用していなければ、しばらくして電源が切れます。

録画終了時刻の設定を解除するときは

-  (録画) を押してから、 (クリア) を押します。

録画を止める時刻を変更したいときは

- ①  (録画) を押してから、 (クリア) を押す
- ② もう一度  (録画) を押して、設定し直す

電子番組表(EPG)で予約録画をする

VHS

はじめにお読みください

- ここでは、電子番組表(EPG)で予約録画をする操作について説明します。
- 電子番組表(EPG)で番組を選び、8日先までの予約録画ができます。
- VHSへの予約数は最大で8番組まで予約できません。(Gコード予約、日時指定予約含む。)
- 電子番組表(EPG)の情報から、スポーツ中継などの延長にあわせ、録画時間を延長し予約録画できます。

ご注意

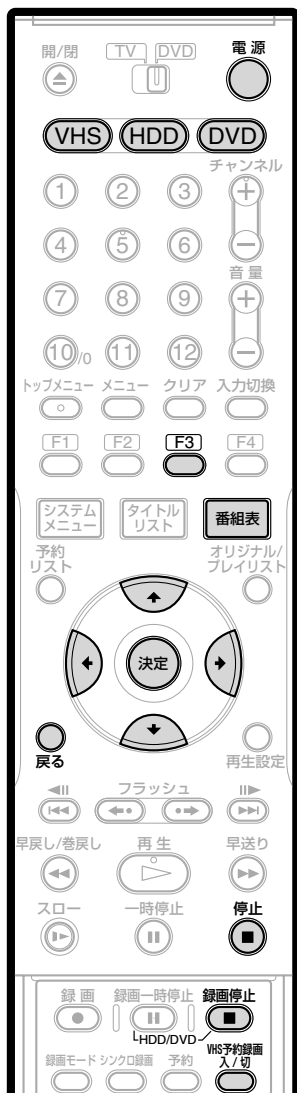
- VHS側では、BSアナログ放送の予約録画はできません。
- 予約した番組の延長や時間変更には対応しておりません。

電子番組表(EPG)データの取得について

- ご購入時の状態では、電子番組表(EPG)は表示されません。詳しくは、28ページの「電子番組表(EPG)について」をご覧ください。

予約を始める前に

- 時刻設定をしてください。(時刻設定については、「接続と準備」37ページをご覧ください。)
- 地域番号を使った地上波/BS設定をしてください。(地域番号を使った地上波/BS設定については、「接続と準備」48ページをご覧ください。)



ふたを開ける

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、本機の電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。
- ③ 録画用のVHSテープをセットする
- ④ ●(VHS)を押しVHSモードにして、リモコンふた内の●(画面表示)をくり返し押し、テープ残量を表示させる
 - 残量が表示されていない場合、予約画面で録画先を「VHS」にしたとき、VHS残時間が表示できません。

1

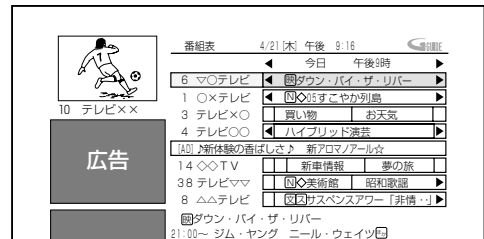
●(HDD)を押し、HDDモードにする

- VHSに予約録画する場合でも、電子番組表(EPG)から予約するときはHDDモードにします。

2

●(番組表)を押し

- 現在時刻の電子番組表(EPG)が表示されます。
- 「システムメニュー」→「番組表/予約」→「番組表」を選んで電子番組表(EPG)を表示できます。



当日以外の番組を予約するときは

- ① ●(F3:日付指定)を押します。
- ② ◀▶で日付を選び、●(決定)を押します。
- ③ ◀▶で時間を選び、●(決定)を押します。

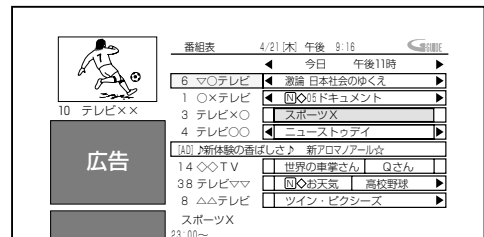
ご注意

- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、地域番号一覧表(「接続と準備」54～58ページ)で選んだ地域に記載されている放送局名です。

3

① ↑↓◀▶で放送局(チャンネル)と番組を選ぶ

- ↑↓で放送局を選びます。
- ◀▶で番組を選びます。



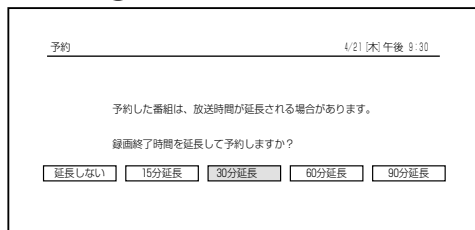
- 番組の選びかたは「日付指定」の他に、「ジャンル検索」や「キーワード検索」があります。詳しくは30～32ページをご覧ください。

② ●(決定)を押し

🗨️ ちょっと一言

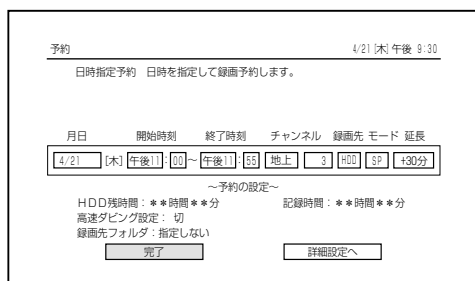
予約延長機能について

- 電子番組表の情報から延長情報(「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉(キーワード))を検出すると、次の画面が表示されます。
- 録画終了時刻を延長する場合は、**←→**で延長したい時間を選び、**決定**を押します。



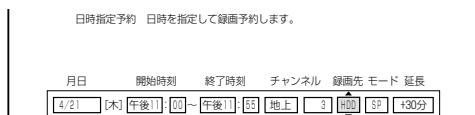
- キーワードは、「各種設定」-「録画機能設定」-「延長キーワード設定」で追加・変更できます。(158ページ)

4 設定された内容を確認する

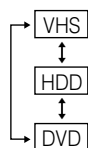


5 録画先を変更する

- ① **←**(または**→**)で「録画先」の項目を選ぶ
- ② **↑↓**を押して録画先を「VHS」にする



- 録画先は次のように切り換わります。

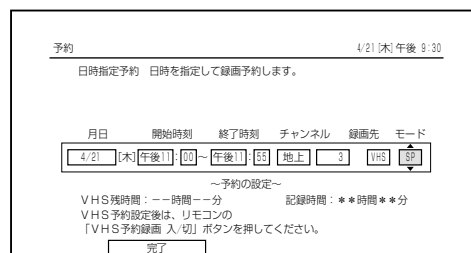


- BSアナログ放送を予約している場合は、「VHS」は表示されません。BSアナログ放送の予約録画は、HDDまたはDVDで行ってください。
 - 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を**←→**で選び、**↑↓**で変更します。
 - 変更の操作について詳しくは、101、102ページの手順3、4をご覧ください。
- ③ 変更が終わったら**→**で「録画モード」に移動し、次の手順へ進む

6 ↑↓を押して録画モードを選び、決定を押す

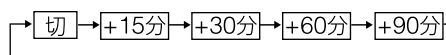
- 録画モードは、押すたびに次のように切り換わります。

SP(標準) ←→ EP(3倍)



7 延長設定を変更したいときは、↑↓を押して延長時間を選び、決定を押す

- 延長時間は、次のように切り換わります。

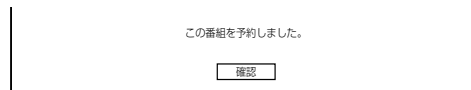


- 延長設定をしない場合は、「切」を選びます。

8 「完了」で決定を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

9 予約内容を確認し、「確認」で決定を押す

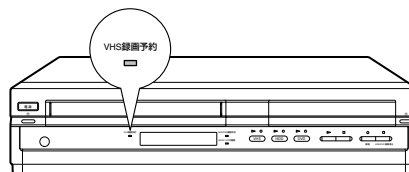


10 番組表を押す

- 電子番組表(EPG)が消えます。

11 リモコンふた内の○(VHS予約録画 入/切)を押す

- 本体前面のVHS録画予約ランプが点灯し、予約が完了します。



- この後、本機を使用しないときは、**電源**を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

電子番組表(EPG)で予約録画をする(つづき)

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- (停止)を押します。
- 予約録画中に録画を止めると、VHSの予約待機は解除されます。他にも予約がある場合は、(VHS予約録画 入/切)を押してVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機にしてください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 62ページ「予約の確認・変更・取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- HDDを使うときは：
電源を入れて、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは：
電源を入れて (DVD) を押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは：
電源を入れて (VHS) を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
VHSが予約待機状態の場合は、リモコンふた内の (VHS予約録画 入/切) を押し、VHS予約待機を解除(VHS録画予約ランプ消灯)して操作をしてください。
操作が終わったら、(VHS予約録画 入/切) を押してVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機状態にします。

VHSとHDDまたはDVDで同時に2つの番組を予約録画するときは

- VHSと同じ時間帯でも、HDDまたはDVDにも予約録画ができます。
- 電子番組表(EPG)画面で、すでにHDDまたはDVDに予約されている番組を選んで決定すると、メッセージ画面が表示されます。同じ番組をVHSに予約するときは、「VHS予約を入れる」を選んで (決定) を押して、予約操作をしてください。

🗨️ちょっと一言

- VHS録画予約ランプが点灯していないと、予約が実行されません。
- VHSを予約待機にすると、VHSの操作ができなくなります。VHSの操作をしたいときは、(VHS予約録画 入/切) を押して、本体のVHS録画予約ランプを消してからお使いください。
- VHS予約録画中に (VHS予約録画 入/切) を押すと、設定した録画終了時刻になっても録画が止まりません。

VHSに録画するときの便利機能

VHSジャスト録画設定(159ページ)

- 「SP(標準)」モードで予約録画しているとき、テープの残り時間が少なく録画しきれないときに、本機が自動的に「EP(3倍)」モードに録画モードを切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。
- EP(3倍)モードに切り換えても予約録画時間のほうが長い場合は、できるだけ多く録画します。

Gコード[®]で予約録画をする(Gコード予約)

VHS

はじめにお読みください

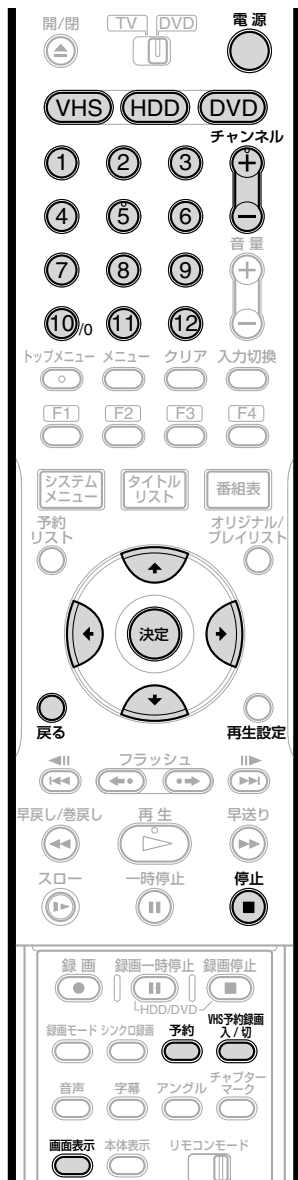
- Gコード予約は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っているGコード番号を使って予約録画をする機能です。
- Gコード予約では、1カ月先までの番組予約ができます。
- VHSへの予約数は最大で8番組まで予約できます。(番組表からの予約、日時指定予約含む。)

ご注意

- VHS側では、BSアナログ放送の予約録画はできません。

予約を始める前に

- 時刻設定をしてください。(時刻設定については、「接続と準備」37ページをご覧ください。)
 - CATVなど外部機器からの映像を予約録画するときは、外部機器の電源を入れてください。
 - 地域番号を使った地上波/BS設定をしてください。(地域番号を使った地上波/BS設定については、「接続と準備」48ページをご覧ください。)
- 手動チャンネル設定で地上波/BS設定をした場合は、右記「予約録画の操作手順」の手順6でチャンネルを正しく設定してください。



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源) を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。
- ③ 録画用のVHSテープをセットする
- ④ (VHS) を押しVHSモードにして、リモコンふた内の (画面表示) をくり返し押し、テープ残量を表示させる
 - 残量が表示されていない場合、予約画面で録画先を「VHS」にしたとき、VHS残時間が表示できません。

1

(HDD) を押し、HDDモードにする

- VHSに予約録画する場合でも、Gコード予約をするときはHDDモードにします。

2

① リモコンふた内の (予約) を押す

② ↑↓で「Gコード予約」を選び、(決定) を押す

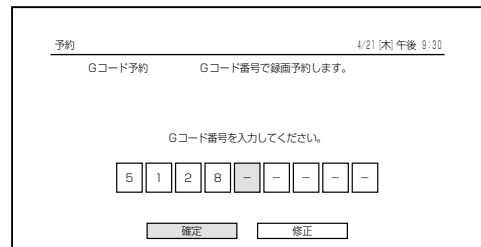
- Gコード入力画面が表示されます。
- 「システムメニュー」→「番組表/予約」→「Gコード予約」を選んでGコード入力画面を表示できます。

3

数字ボタンを押して番組表のGコード番号を入力する

例) Gコード番号「5128」を入力する

⑤ → ① → ② → ⑧

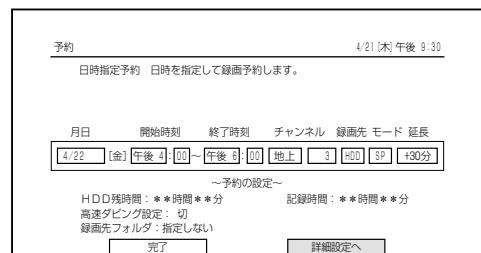


- Gコード番号を間違えたときは、(クリア) を押します。または、←→で「修正」を選び、(決定) を押します。押すたびに、入力した数字が1桁ずつ消えます。

4

(決定) を押す

- 予約した内容(日付、開始/終了時間、チャンネルなど)が表示されます。



- 現在時刻から開始時刻が3分前を切った番組は、正しく予約することができません。手順6で開始時刻を3分以上ずらして設定し直してください。

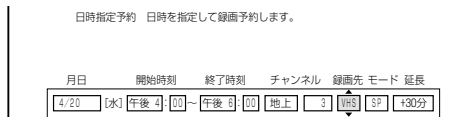
次のページにつづく

VHS予約録画

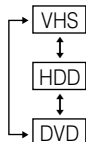
5 設定された内容を確認する

6 録画先を変更する

- ① ←(または→)で「録画先」の項目を選ぶ
- ② ↑↓を押して録画先を「VHS」にする



- 録画先は次のように切り換わります。



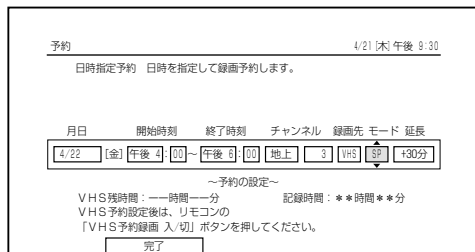
- BSアナログ放送を予約している場合は、「VHS」は表示されません。BSアナログ放送の予約録画は、HDDまたはDVDで行ってください。
- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を←→で選び、↑↓で変更します。
- 変更の操作について詳しくは、101、102ページの手順3、4をご覧ください。

- ③ 変更が終わったら→で「録画モード」に移動し、次の手順へ進む

7 ↑↓を押して録画モードを選び、決定を押す

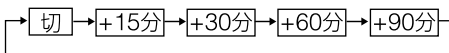
- 録画モードは、押すたびに次のように切り換わります。

SP(標準) ↔ EP(3倍)



8 延長設定を変更したいときは、↑↓を押して延長時間を選び、決定を押す

- 延長時間は、次のように切り換わります。

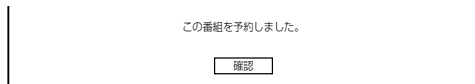


- 延長設定をしない場合は、「切」を選びます。

9 「完了」で決定を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

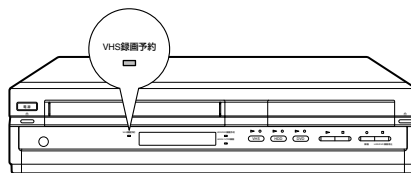
10 予約内容を確認し、「確認」で決定を押す



11 システムメニューを押して終了する

12 リモコンふた内の(VHS予約録画 入/切)を押す

- 本体前面のVHS録画予約ランプが点灯し、予約が完了します。



- この後、本機を使用しないときは、電源を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- 停止ボタンを押します。
- 予約録画中に録画を止めると、VHSの予約待機は解除されます。他にも予約がある場合は、(VHS予約録画 入/切)を押してVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機にしてください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 62ページ「予約の確認・変更・取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- HDDを使うときは:
電源を入れて、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは:
電源を入れてDVDボタンを押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは:
電源を入れてVHSボタンを押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
VHSが予約待機状態の場合は、リモコンふた内の(VHS予約録画 入/切)を押し、VHS予約待機を解除(VHS録画予約ランプ消灯)して操作をしてください。
操作が終わったら、(VHS予約録画 入/切)を押してVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機状態にします。

VHSとHDDまたはDVDで同時に2つの番組を予約録画するときは

- VHSと同じ時間帯でも、HDDまたはDVDにも予約録画ができます。

ご注意

- VHSの既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。
- テレビ画面にエラーメッセージが表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。

ちょっと一言

- VHS録画予約ランプが点灯していないと、予約が実行されません。
- VHSを予約待機にすると、VHSの操作ができなくなります。VHSの操作をしたいときは、(VHS予約録画 入/切)を押して、本体のVHS録画予約ランプを消してからお使いください。
- VHS予約録画中に(VHS予約録画 入/切)を押すと、設定した録画終了時刻になっても録画が止まりません。

VHSに録画するときの便利機能

VHSジャスト録画設定(159ページ)

- 「SP(標準)」モードで予約録画しているとき、テープの残り時間が少なく録画しきれないときに、本機が自動的に「EP(3倍)」モードに録画モードを切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。
- EP(3倍)モードに切り換えても予約録画時間のほうが長い場合は、できるだけ多く録画します。

日時とチャンネルを指定して予約録画をする(日時指定予約)

VHS

はじめにお読みください

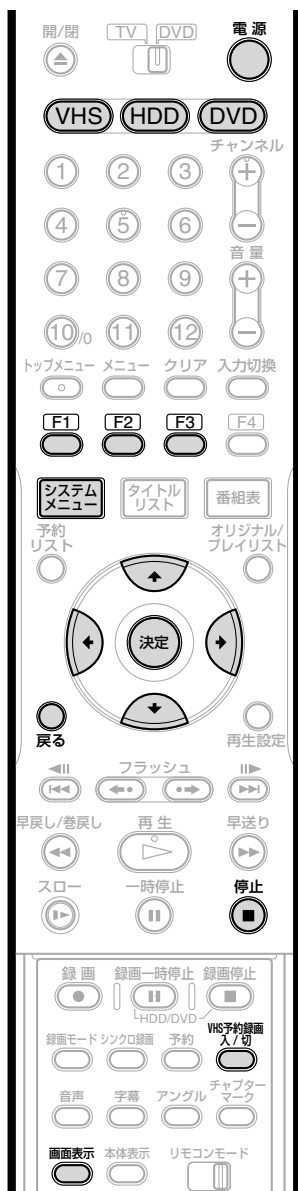
- 1年先までの番組をVHSでは最大8番組まで予約できます。
(番組表からの予約、Gコード予約含む。)

ご注意

- VHS側では、BSアナログ放送の予約録画はできません。

予約を始める前に

- 時刻設定をしてください。
(時刻設定については、「接続と準備」37ページをご覧ください。)
- CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。
- 地上波/BS設定をしてください。
(地域番号を使った地上波/BS設定については、「接続と準備」48ページをご覧ください。)



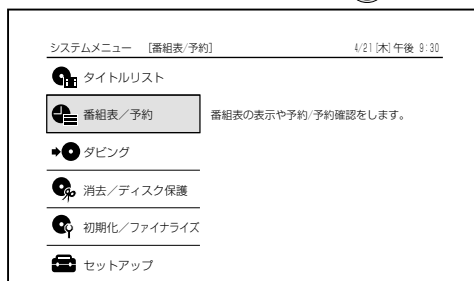
ふたを開ける

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。
- ③ 録画用のVHSテープをセットする
- ④ (VHS)を押してVHSモードにして、リモコンふた内の(画面表示)をくり返し押し、テープ残量を表示させる
 - 残量が表示されていない場合、予約画面で録画先を「VHS」にしたとき、VHS残時間が表示できません。

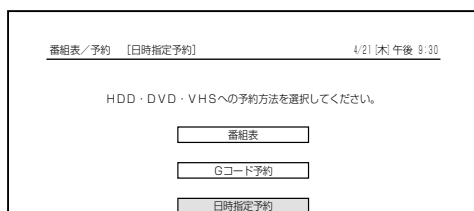
1

- ① (システムメニュー)を押してシステムメニュー画面にする
- ② ↑↓で「番組表/予約」を選び、(決定)を押す



2

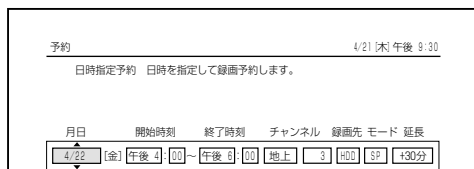
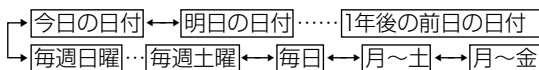
- ③ ↑↓で「日時指定予約」を選び、(決定)を押す



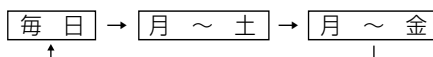
3

- ④ ↑↓で予約したい「月日」を選び、→または(決定)を押す

- ↑↓を押すたびに、次のように切り換わります。



- 毎日予約を実行させたいときは:
(F1)を押して、「毎日」または「曜日」を選択します。



VHSに予約録画

次のページにつづく

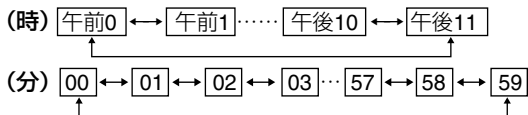
日時とチャンネルを指定して予約録画をする(日時指定予約)(つづき)

- 毎週予約を実行させたいときは:
 (F2)を押して、曜日を選択します。
 毎週日曜 → 毎週月曜 …… 毎週金曜 → 毎週土曜
- 日付を入力し直すときは、 (F3:日付予約)を押します。

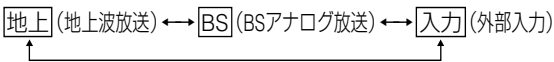
4

同様の手順で、「録画開始時間」*「録画終了時間」「放送の種類」「チャンネル」「録画先」「録画モード」「延長」を指定し、最後に (決定) を押す

① 録画開始/終了時間: ↑↓ を押して選択する



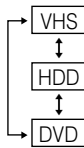
② 放送の種類: ↑↓ を押して選択する



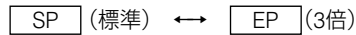
- VHSに予約する際は、「BS」は選択しないでください。録画先の選択時、「VHS」が表示されません。

③ チャンネル: ↑↓ を押して選択する

④ 録画先: ↑↓ を押して「VHS」を選択する

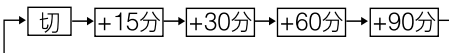


⑤ 録画モード: ↑↓ を押して選択する



⑥ 延長:

- ↑↓ を押すたびに、次のように切り換わります。



- スポーツ中継など放送時間が延長される可能性がある番組や、その後の番組で放送時間が遅れる場合などに延長時間を設定します。
- 延長設定をしない場合には、「切」を選びます。

👁️ ちょっと一言

CATVなど、外部機器を予約するときは

- 放送の種類を「外部」にし、チャンネルを外部機器を接続しているチャンネル(L1、L2)に合わせ、 (決定) を押します。

*「録画開始時間」の時刻は、現在の時刻から3分後の時刻が表示されます。(現在時刻から1分後、2分後、といった設定はできません。)

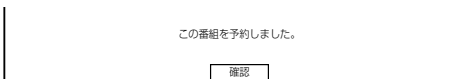
5

「完了」で (決定) を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

6

予約内容を確認し、「確認」で (決定) を押す



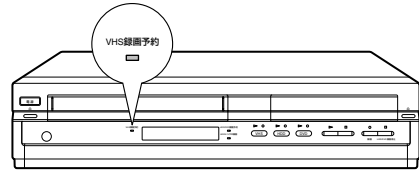
7

システム を押して終了する

8

リモコンふた内の (VHS予約録画 入/切) を押す

- 本体前面のVHS録画予約ランプが点灯し、予約が完了します。



- この後、本機を使用しないときは、 (電源) を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は動きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- (停止) を押します。
- 予約録画中に録画を止めると、VHSの予約待機は解除されます。他にも予約がある場合は、 (VHS予約録画 入/切) を押してVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機にしてください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- 62ページ「予約の確認・変更・取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- HDDを使うときは:
電源を入れて、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは:
電源を入れて (DVD) を押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは:
電源を入れて (VHS) を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
VHSが予約待機状態の場合は、リモコンふた内の (VHS予約録画 入/切) を押し、VHS予約待機を解除(VHS録画予約ランプ消灯)して操作をしてください。
操作が終わったら、 (VHS予約録画 入/切) を押してVHS録画予約ランプを点灯させ、予約待機状態にします。

VHSとHDDまたはDVDで同時に2つの番組を予約録画するときは

- VHSと同じ時間帯でも、HDDまたはDVDにも予約録画ができます。

👁️ ご注意

- VHSの既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。

👁️ ちょっと一言

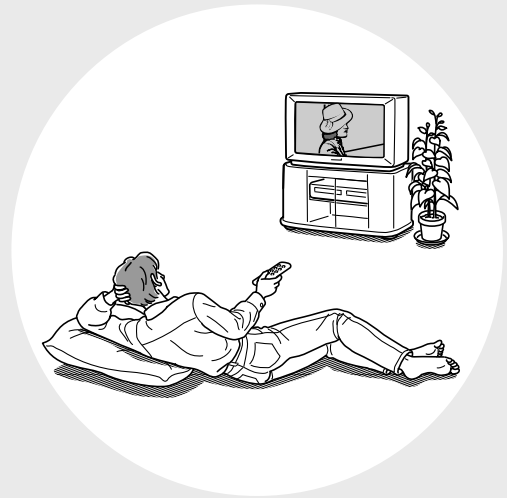
- VHS録画予約ランプが点灯していないと、予約が実行されません。
- VHSを予約待機にすると、VHSの操作ができなくなります。VHSの操作をしたいときは、 (VHS予約録画 入/切) を押して、本体のVHS録画予約ランプを消してからお使いください。
- VHS予約録画中に (VHS予約録画 入/切) を押すと、設定した録画終了時刻になっても録画が止まりません。

VHSに録画するときの便利機能

VHSジャスト録画設定(159ページ)

- 「SP(標準)」モードで予約録画しているとき、テープの残り時間が少なく録画しきれないときに、本機が自動的に「EP(3倍)」モードに録画モードを切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。
- EP(3倍)モードに切り換えても予約録画時間のほうが長い場合は、できるだけ多く録画します。

VHSの再生



VHSを再生する	104
VHSを再生する	105
VHS再生の音声を切り換える	105
見たいところを探す	106
早送り・巻戻しをする	106
早送り再生・巻戻し再生をする	106
頭出しをする	107
スローモーションで見る(スロー再生)	107
場面を飛ばして再生する	107
静止画・コマ送りで見ると	107
トラッキングを調整する	108

VHSを再生する

VHS

はじめにお読みください

- ここでは、VHSに録画したタイトル(番組)の再生操作について説明します。
- 本機にVHSテープをセットして、再生してください。
- VHSの再生中に、ステレオ音声や二重音声を切り換えてお楽しみいただけます。

オートパワーオン

- VHSテープを入れると、自動的に電源が入ります。

オート再生プレイ

- ツメの折れたテープを入れたときは、自動的に再生を始めます。

オートリワインド

- 再生をしてVHSテープが最後(終端)まで到達すると、自動的にテープの最初(始端)まで巻き戻しされ、テープが出てきます。

オートイジェクト

- VHSテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。その場合はしばらく待つと、VHSテープが自動的に出てきます。

その他の機能

次の機能を「システムメニュー」-「セットアップ」-「視聴・再生設定」-「VHS再生設定」で設定できます。(161ページ)

オートピクチャーコントロール

- テープの再生映像をくっきりとさせる機能。

オートリピート

- 1本のテープを自動的にくり返し再生する機能。

CM自動早送り

- 本機でVHSに録画した番組が二重音声放送やモノラル放送のとき、ステレオ放送のコマーシャル(CM)を自動的に飛ばす機能。
※ 143ページのVHS→HDDまたはDVDのダビング中は動きません。



ふたを開ける

→ VHSを再生する

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする



- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。

1 (VHS)を押す

- 本体のVHSモード選択ボタンが点灯します。

VHSモード選択中に点灯



2 再生するVHSテープを入れる

- 93ページの「VHSテープの入れかた・出しかた」をご覧ください。

3 (再生)を押す

- 再生が始まります。

4 再生を止めるときは、(停止)を押す

⚠️ ご注意

- S-VHS録画はできません。
- S-VHS方式で録画したテープを再生すると、画像が乱れることがあります。

💡 ちょっと一言

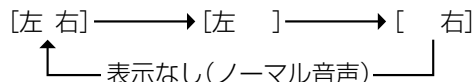
- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHSの再生はできますが、本来の高画質(水平解像度400本以上)は得られません。
- 再生および特殊再生(スロー、コマ送り)時に、画面ノイズや乱れが出る場合もあります。
- VHSテープの未録画部分では、画面がブルーバック(青い画面)になります。(ブルーバック設定で「ブルーバック設定「入」」のとき。164ページ)

→ VHS再生の音声を切り換える

- ステレオ放送や二重音声放送を記録したVHSテープや市販のVHSビデオソフトを再生したとき、音声を切り換えられます。

1 再生中にリモコンふた内の(音声)で、お好みの音声を切り換える

- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。



⚠️ ご注意

- トラッキング調整がずれると、Hi-Fi音声がノーマル音声に切り換わることがあります。

💡 ちょっと一言

- 他のビデオ機器で録画したVHSテープや市販のVHSビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。リモコンふた内の(音声)を押してノーマル音声を選んでください。

再生時の画面表示と音声の出かた

音声切換表示		音声出力		
		二重音声		ステレオ
		左	右	左右
Hi-Fi 音 声	[左右]	おはよう	Good morning	ステレオ
	[左]	おはよう	おはよう	左の音声
	[右]	Good morning	Good morning	右の音声
ノーマル 音 声	表示なし	おはよう	おはよう	モノラル

放送受信時の表示について

ステレオ放送や二重音声放送を受信中にリモコンふた内の(音声)を押すと、音声を切り換えられます。

- 二重音声(二ヶ国語)放送を受信しているときは、次のように音声を切り換えられます。
 - 主 : 主音声
 - 副 : 副音声
 - 主副: 主音声(左) + 副音声(右)
- ステレオ放送を受信しているときは「ステレオ」が表示され、「左」「右」を切り換えられます。
- モノラル放送を受信しているときは、音声は表示されません。
 - ※ 本体のHDDまたはDVDモード選択ボタン点灯時、ステレオ放送受信時やモノラル放送受信時は、音声は切り換わりません。

見たいところを探す

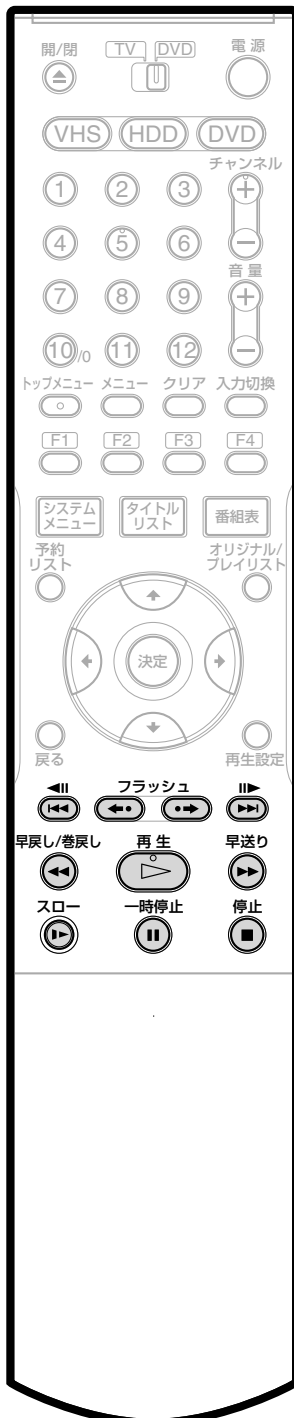
VHS

はじめにお読みください

- 早送りや巻戻し、コマ送り再生など、いろいろな再生ができます。
見たい場面を探すときなどに便利です。

いろいろな再生機能

- 早送り・巻戻しする
- 早送り再生・巻戻し再生をする
- 頭出しをする
- スローモーションで見る(スロー再生)
- 場面を飛ばして再生する
- 静止画/コマ送りで見える



→ 早送り・巻戻しをする

- 1 再生を止めて、⏮(早送り)または⏪(巻戻し)を押す

- 早送り、巻戻し中にもう一度押すと、高速の早送り、巻戻しに切り換わります。

- 2 止めるときは⏹(停止)を押す

💡ちょっと一言

- 高速の早送り・巻戻しに切り換わると、通常の早送り・巻戻し速度には戻りません。
- VHSテープの巻き量や種類によっては、高速の早送り・巻戻しができない場合があります。
- 早送り・巻戻しをしているとき、VHSテープによっては一旦停止し、再度、早送り・巻戻しが始まる場合があります。これはVHSテープ保護のためで、故障ではありません。

→ 早送り再生・巻戻し再生をする

- 1 再生中に⏮(早送り)または⏪(巻戻し)を押す

- 押すたびに、速さが変わります。
SP(標準)モード 「約5倍速↔約7倍速」
EP(3倍)モード 「約9倍速↔約21倍速」
- 通常の再生に戻すときは、⏪(再生)を押してください。

💡ちょっと一言

- 音声は出ません。
- 早送り/巻戻しでは、画面に動作表示が出ません。
- 再生の速さを変えると、画像が乱れます。

→ 頭出しをする

- 複数の番組を録画したVHSテープから、見たい番組をすばやく探せます。

頭出し信号(VISS)について

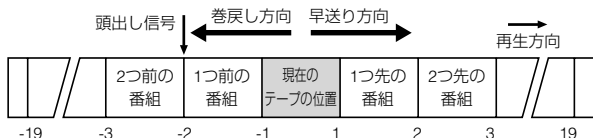
- 本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号(VISS)を自動書込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。
- 停止または再生中に操作してください。

1 停止または再生中に、⏮(前)または⏭(次)を押し、見たい番組を頭出しする

- ⏮(前)で前の番組の頭出しが、⏭(次)で次の番組の頭出しができます。ボタンを押すたびに、それぞれ最大19まで頭出しができます。
- 頭出しが完了すると、自動的に再生が始まります。
- 途中で止めたいときは、⏹(停止)を押してください。

頭出しのしくみ

- 指定された番組まで早送り・巻戻しをして再生を始めます。



📌ご注意

- 頭出し表示の数字は、信号を飛び越すごとに1つずつ減ります。
- VHSテープの一番最初に記録されている番組は、頭出しできないこともあります。
- 頭出し位置は多少ズれる場合があります。
- 頭出し信号の間隔が短い(約5分以内)ときは、正しく頭出しできないことがあります。

→ スローモーションで見る(スロー再生)

1 再生中に⏪(スロー)を押す

- スロー再生になります。
- 通常の再生に戻すときは、⏩(再生)を押してください。

📌ちょっと一言

- 音声は出ません。
- スロー再生では、画面に動作表示が出ません。
- スロー再生を5分間以上続けると、ヘッドやVHSテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。
- 他のビデオ機器で録画したVHSテープをスロー再生すると、ノイズが出る場合があります。

📌ご注意

- 逆スロー再生はできません。

→ 場面を飛ばして再生する

1 ① 再生中に⏮(フラッシュ+)を押す

- 1回押すと、約30秒間の場面を早送り再生します。
- 連続して4回まで⏮(フラッシュ+)を押して、約2分間の場面を飛ばせます。

② 通常の再生に戻すときは、⏩(再生)を押す

📌ご注意

- 未録画部分になると、30秒スキップは解除されます。
- 音声は出ません。
- ⏮(フラッシュ-)はVHSの再生時は動きません。

→ 静止画・コマ送りで見る

1 再生中に⏸(一時停止)を押す

- 静止画になります。

2 静止画中に⏸(一時停止)を押す

- 画面がコマ送りされます。押すたびに1コマずつ進みます。
- 通常の再生に戻すときは、⏩(再生)を押してください。

📌ちょっと一言

- 音声は出ません。
- 静止画状態では、画面に動作表示が出ません。
- 静止画状態で映像が上下にゆれるときは、本体のチャンネル+/+ボタンを押して、ゆれがなくなるようにトラッキング調整をしてください。(108ページ)
- 静止画状態を5分間以上続けると、ヘッドやVHSテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。

📌ご注意

- コマ戻し再生はできません。

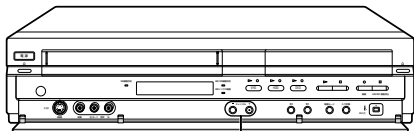
トラッキングを調整する

VHS

はじめにお読みください

- 再生映像にノイズが出る場合は、手動でトラッキングを調整できます。

- 通常、再生中のトラッキングは自動調整されますが、他のビデオデッキで録画されたVHSテープなどを再生すると、ノイズが出る場合があります。その場合は、手動でトラッキングを調整し、ノイズを少なくできます。



チャンネル-/+ボタン (トラッキング調整)
(選局とトラッキングは兼用のボタンになっています。)

1 再生中やスロー再生中に、本体のチャンネル-/+ボタンを押し、ノイズが少なくなるように調整する

- 自動調整に戻すときは、チャンネル-/+ボタンを2つ同時に押してください。

ちょっと一言

- 他のビデオ機器で録画したVHSテープや、市販のVHSビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声 normally 聞こえない場合があります。その場合は、トラッキングを調整すると正常な音声になることがあります。それでも正常な音声にならないときは、リモコンふた内の (音声) を押して、「ノーマル音声」を選んでください。
- 録画モード「EP(3倍)」で録画したVHSテープを再生したとき、映像が上下に乱れる場合があります。その場合は、手動でトラッキング調整をしてください。それでも映像が上下に乱れるときは、本体の (再生) を2秒間押してください。その際、画面表示が上下に乱れる場合がありますが、異常ではありません。
- 電源を切ったりVHSテープを取り出すと、本機はトラッキングを手動調整する前の状態に戻ります。

HDD・DVDの編集



編集をする前に.....	110
「オリジナル」と「プレイリスト」について	110
編集の操作でできること	111
タイトルの一部分を消去する(A-B消去) ..	112
タイトルリストの画像を変更する (サムネイル設定)	114
タイトルを途中で区切る(チャプター分割) ...	116
チャプターを結合する(チャプター結合) ...	118
プレイリストを作る	120
タイトル(またはチャプター)を選んで プレイリストを作る	120
シーンを選んでプレイリストを作る	121
プレイリストにタイトルを追加する (シーン追加)	123
タイトルやチャプターを選んで追加する	123
好みのシーンを選んで追加する	124
タイトルを移動する(タイトル移動)	126
タイトル名を変える(タイトル名変更)	127
タイトルやディスクの保護を設定する.....	128
タイトル保護	128
DVDディスク保護	129
タイトルを消去する	130
タイトルを選んで消去する (タイトル選択消去)	130
タイトルリストで選んで消去する (タイトル選択消去)	131
タイトルを全て消去する(タイトル全消去)	132

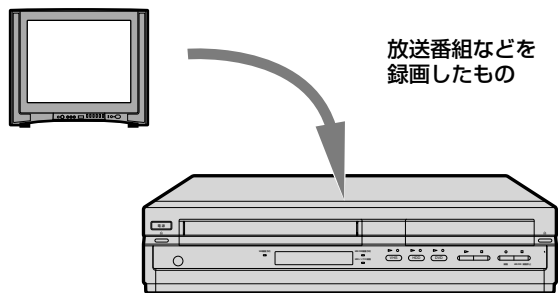
編集をする前に

「オリジナル」と「プレイリスト」について

- 本機で録画したタイトル（番組や映像）を編集できます。
- 編集のしかたには、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

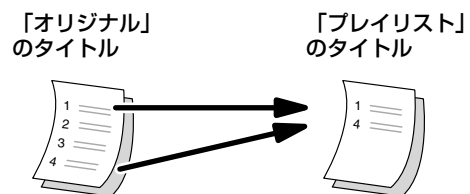
オリジナル

HDD・DVD-RW/-Rに録画したタイトル（番組や映像）を、「オリジナルのタイトル」と呼びます。オリジナルのタイトルを編集すると、記録されている映像そのものが変化します。



プレイリスト

オリジナルのタイトルからお気に入りのタイトルだけ集めたものを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、オリジナルのタイトルをどのような順序で再生するか、を記述したものです。そのため、プレイリストを編集しても記録されている映像自体に変化はありません。



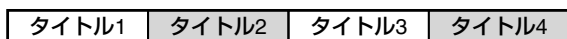
プレイリストを作るには

- プレイリストを作るには、「タイトルを集めて作る方法」と、「お気に入りのシーンを集めて作る方法」の2つがあります。

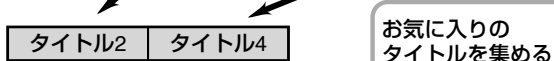
タイトルを集めて作る

録画したタイトルの中からお気に入りのタイトルを集めたり、タイトルの順番を入れ換えたりできます。

「オリジナル」



「プレイリスト」



シーンを集めて作る

お気に入りのシーンなど、タイトル中にある一部分の映像だけを集めることができます。集めたシーンは、それぞれが1つのタイトルとなります。

「オリジナル」



「プレイリスト」



ご注意

- 他機で編集を行ったディスクを本機でファイナライズ解除して再度編集を行うと、もとのデータが破損することがあります。

次のタイトルは、編集できません。

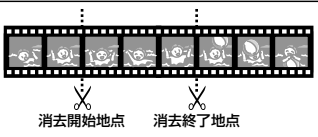
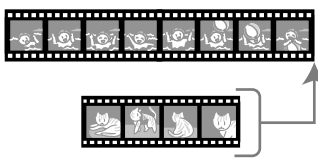
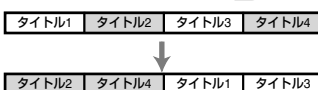
- タイトル保護(128ページ)、DVDディスク保護(129ページ)をしたディスク

次のタイトルは、プレイリストが作れません。

- ビデオモードのDVD-RW/-Rに録画したタイトル

編集の操作でできること

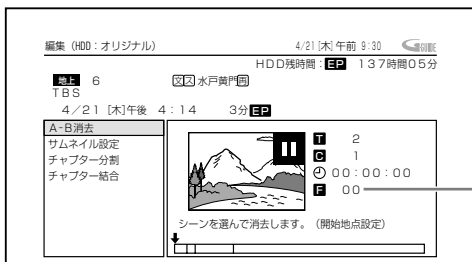
●本機では、以下の編集が楽しめます。

やりたいこと		操作方法
オリジナル プレイリスト	● タイトルの一部分を消したい 消したい部分の「はじまり」と「終わり」を指定して消せます。 	➔ A-B消去 (112ページ)
	● タイトルリストのサムネイル表示画像を変えたい タイトルリストに表示されるサムネイル画像を、好きなシーンに変えられます。	➔ サムネイル設定 (114ページ)
	● チャプターを分割したい/つなぎたい 頭出しがしやすいように、チャプターを分けられます。また、いくつかのチャプターをつなぐこともできます。	➔ チャプター分割 (116ページ) ➔ チャプター結合 (118ページ)
	● タイトル名を変えたい タイトル名を変えられます。	➔ タイトル名変更 (127ページ)
	● タイトルやディスクを保護したい タイトルやディスクを保護します。	➔ タイトル保護/ DVDディスク保護 (128ページ)
	● タイトルを消したい いらないタイトルを消せます。	➔ タイトル消去 (130ページ)
	● プレイリストを作りたい プレイリストを作ります。	➔ プレイリストを作る (120ページ)
	● タイトルの最後に別のシーンを入りたい 他のタイトルのシーンを、タイトルの最後に付け足せます。 	➔ シーン追加 (123ページ)
	● タイトルの順序を変えたい タイトルの再生順序を変えられます。 	➔ タイトル移動 (126ページ)

各編集ができるディスクの種類については、機能ごとに表示されているマークをご覧ください。

フレーム単位の編集をしたいとき

- 映像は、1秒当たり30コマ(30フレーム)で記録されます。より細かくシーンを選びたいときには、1コマずつ映像を選択できます。
- フレーム表示は一時停止、コマ送り・コマ戻し時以外は「00」と表示されます。



フレーム表示

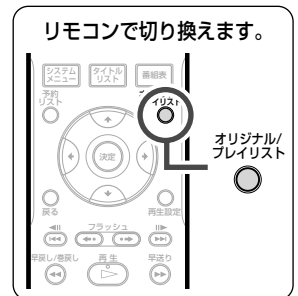
再生・編集をするとき

- 「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

(例) オリジナルの表示



リモコンで切り換えます。



- 本機は、編集した映像のつなぎ目が、なめらかに再生するシームレス再生機能を搭載しています。

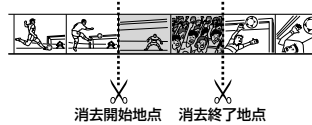
※HDDへの録画時に高速ダビング設定を「入」で録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。フレーム単位の編集をするときは、高速ダビング設定を「切」にします。(158ページ)

タイトルの一部分を消去する(A-B消去)

HDD -RWVR -RVR

はじめにお読みください

● タイトル内の一部分(シーン)を消去することができます。

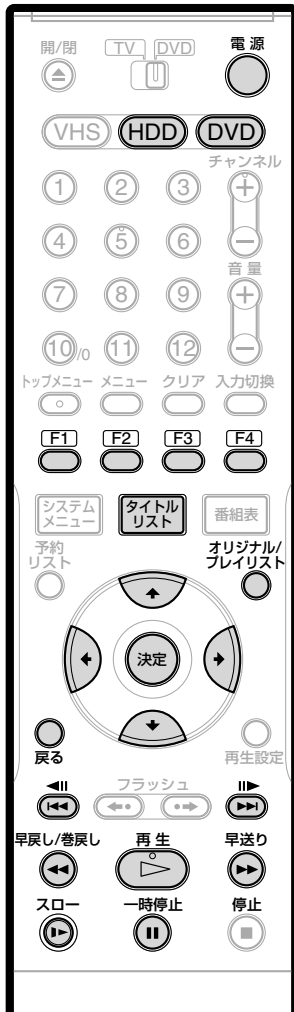


ご注意

- A-B消去をする前に、「編集をする前に」(110ページ)をご覧ください。
- 「オリジナル」から消去した映像は、完全に消去されます。元に戻すことはできませんので十分注意し、内容を確認してから操作してください。(プレイリストを消去しても、プレイリストの元になるオリジナルの映像は消去されません。)

- 一度の操作でA-B消去ができるのは、1シーンまでです。2つ以上のシーンを一度の操作で消去することはできません。
- A-B消去は1タイトルあたり50回までできます。

次のディスクに録画したタイトルは、A-B消去ができません。
● ビデオモードのDVD-RW/R



ご注意

- 3秒より狭い範囲は設定できません。
- ビデオモードのDVD-R/-RWディスクでは、A-B消去ができません。
- 他機でシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集(録画)ができない場合があります。
- 消去したオリジナルのシーンがプレイリストにも含まれている場合は、プレイリストからもそのシーンは消去されます。(このようなときは、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。)

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしているので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

(HDD)または(DVD)を押し、編集したいモードに切り換える

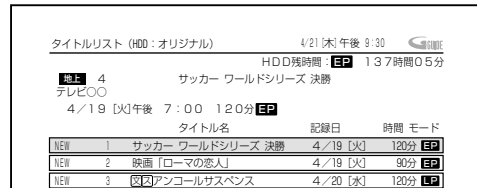
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2

- ① (タイトルリスト)を押し、タイトルリストを表示する
 - サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(F1:サムネイル表示)を押します。
- ② (オリジナル/プレイリスト)を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
 - プレイリストについては110ページをご覧ください。
 - (F1)を押すと、一覧表示とサムネイル表示に切り換えられます。(71ページ)

3

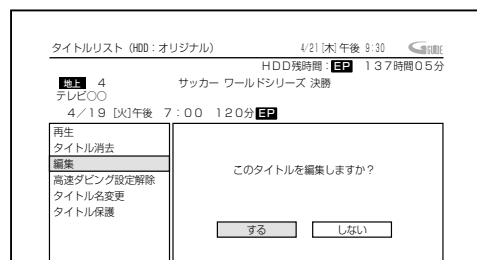
編集したいタイトルを↑↓で選び、(F4:機能メニュー)を押す



- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

4

- ① ↑↓で「編集」を選び、(決定)を押す
- ② ←→で「する」を選び、(決定)を押す



5 ↑↓で「A-B消去」を選び、**決定**を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。



6 **再生**を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 消去するシーンの「開始地点」と「終了地点」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り / 早戻し
シーンを探すときは**早戻し**、**早送り**、**フラッシュ** または **フラッシュ+** が便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、**前** (前) または **次** (次) で、チャプターの頭出しをします。

7 消去するシーンの開始地点に近くなったら、**一時停止**を押す

- 早送りで早戻し中は、**再生**を押してから**一時停止**を押します。

8 **次**や**スロー**を押して、消去したい開始地点を探す

- 一時停止した後に**次**を押すと、コマ送り再生になります。**前**を押すと、コマ戻し再生になります。

9 消去するシーンの開始地点で、**決定**を押す

- 消去するシーンの開始地点が決まります。(再生はそのまま続きます。)
- 早送りで早戻し中は、**再生**を押してから**決定**を押します。



10 引き続き、消去するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

11 消去するシーンの終わりで、**決定**を押す

- 消去するシーンの終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、**再生**を押してから**決定**を押します。



12 内容を確認するときは**内容確認**を押す

- 選んだ範囲を消去した結果が確認できます。

13 ←→で「する」を選び、**決定**を押す



- 消去が実行されます。完了すると、手順5の画面に戻ります。
- 連続してA-B消去をするときは、手順5～13を繰り返します。

14 **システムメニュー**を押す

- 編集が終了します。

ちょっと一言

編集取消(操作の取り消し)について

- **編集取消**(F3)が表示されているときは、**編集取消**(F3)を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

消去する範囲の選択について

- 消去するシーンをフレーム単位(1コマずつ)で選びたいときは、次のように操作します。
 - ① 開始地点・終了地点の手前で**一時停止**を押す。
 - ② **次**または**前**を押して、コマ送り再生をする。(フレームごとコマ送り/コマ戻しされます。)
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」(118ページ)をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」(118ページ)をしてから終了地点を選び直してください。

タイトルリストの画像を変更する(サムネイル設定)

HDD -RWVR -RVR

はじめにお読みください

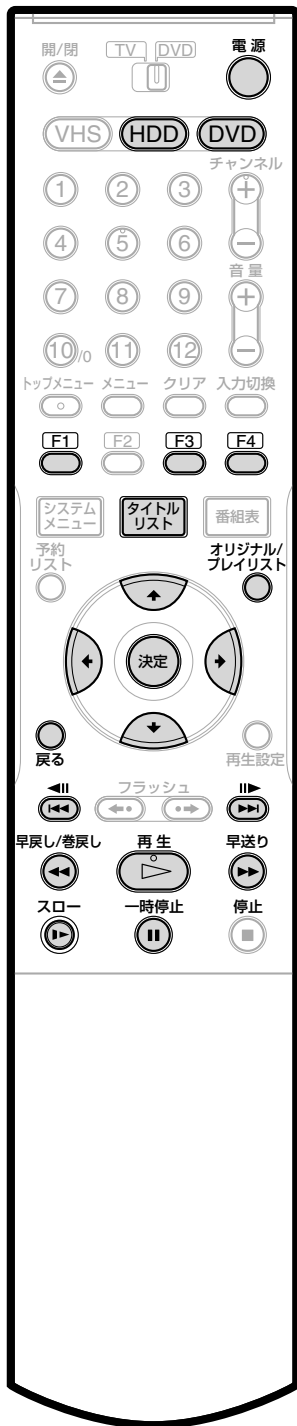
- タイトルリストのサムネイル表示に表示される静止画を、タイトル内の好きなシーンに変えられます。

ご注意

- サムネイル設定をする前に、「編集をする前に」(110ページ)をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、サムネイル設定ができません。

- ビデオモードのDVD-RW/-R



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。

1

●(HDD)または●(DVD)を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2

- ① ●(タイトルリスト)を押し、タイトルリストを表示する
 - サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、●(F1:サムネイル表示)を押します。
- ② ●(オリジナル/プレイリスト)を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
 - プレイリストについては110ページをご覧ください。
 - ●(F1)を押すと、一覧表示とサムネイル表示に切り換えられます。(71ページ)

3

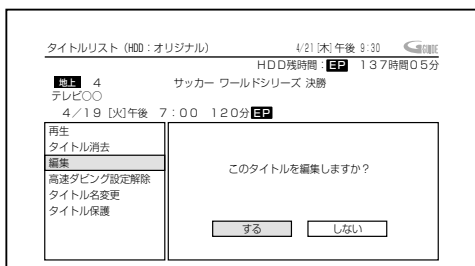
編集したいタイトルを↑↓で選び、●(F4:機能メニュー)を押す

タイトルリスト (HDD:オリジナル)		4/21 木 午後 9:30		EP
		HDD録時間: EP 137時間05分		
EP 4	サッカー ワールドシリーズ 決勝			
テレビCOO				
4/19 [火]午後 7:00	120分	EP		
EP	タイトル名	記録日	時間	モード
1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4/19 [火]	120分	EP
2	映画「ローマの恋人」	4/19 [火]	90分	EP
3	映画「アンコルサスパス」	4/20 [水]	120分	EP

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

4

- ① ↑↓で「編集」を選び、**決定**を押す
- ② ←→で「する」を選び、**決定**を押す



5

↑↓で「サムネイル設定」を選び、**決定**を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。



6

再生を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- サムネイル表示にするシーンを探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り / 早戻し
 シーンを探すときは **早戻し**、**早送り**、**フラッシュ** または **フラッシュ+** が便利です。

チャプターの頭出し
 選択するシーンが別のチャプターにある場合、**前** または **次** で、チャプターの頭出しをします。

7

サムネイル表示にしたいシーンの開始地点に近くなったら、**一時停止**を押す

- 早送り中・早戻し中は、**再生**を押してから**一時停止**を押します。

8

次や**スロー**を押して、サムネイル表示にしたいシーンを探す

- 一時停止した後に**次**を押すと、コマ送り再生になります。**前**を押すと、コマ戻し再生になります。

9

サムネイル表示にしたいシーンで、**決定**を押す

- タイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、**再生**を押してから**決定**を押します。



10

このシーンでよければ、←→で「する」を選び、**決定**を押す

- 「しない」を選んだときは、手順5の画面に戻ります。



- 確定し、手順5の画面に戻ります。

11

システムメニューを押す

- 編集が終了します。

ちょっと一言

編集取消(操作の取り消し)について

- **編集取消**(F3)が表示されているときは、**編集取消**(F3)を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。
- 動画サムネイルはタイトルの最初から再生されます。


タイトルを途中で区切る(チャプター分割)

HDD -RWVR -RVR

はじめにお読みください

- タイトルにチャプターマークを追加してチャプターを区切ることができます。
- シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

ちょっと一言

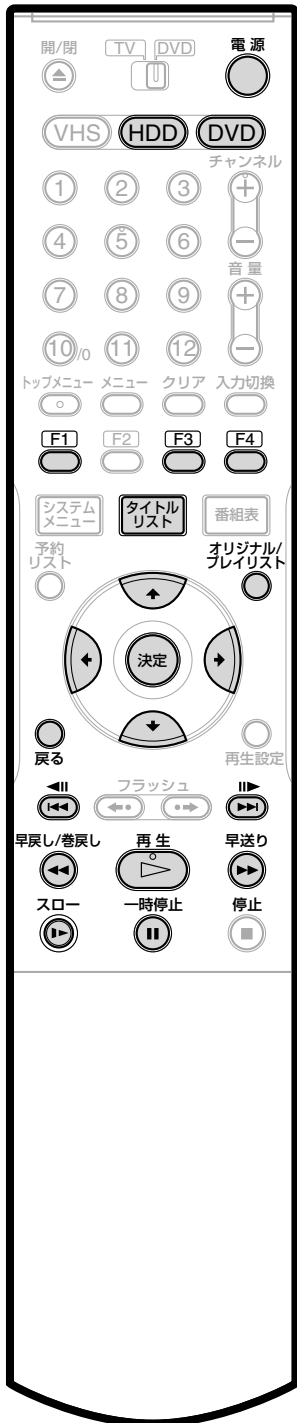
- タイトル再生中に、リモコンふた内の  (チャプターマーク) を押して、チャプターマークを追加することもできます。(81ページ)

ご注意


- チャプターを分割する前に、「編集をする前に」(110ページ)をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、チャプター分割ができません。



- ビデオモードのDVD-RW/-R



操作の準備





- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ②  (電源) を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。

1




 または  を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときには、DVDディスクをセットしてください。





2

- ①  を押し、タイトルリストを表示する
 - サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、 (F1:サムネイル表示) を押します。
- ②  (オリジナル/プレイリスト) を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
 - プレイリストについては110ページをご覧ください。
 -  (F1) を押すと、一覧表示とサムネイル表示に切り換えられます。(71ページ)







3

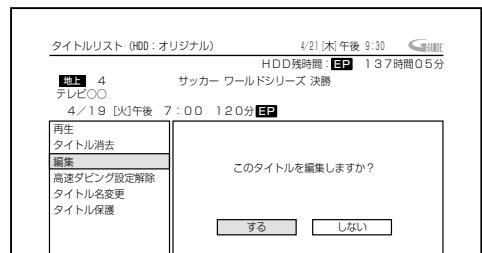
編集したいタイトルを   で選び、 (F4:機能メニュー) を押す



- サムネイル表示にしているときは、    で編集したいタイトルを選びます。

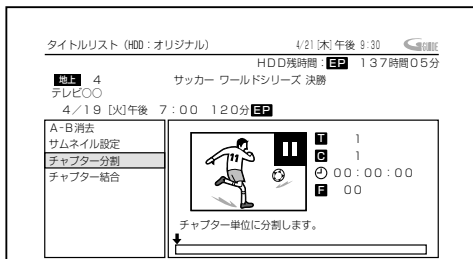
4

- ①   で「編集」を選び、 を押す
- ②   で「する」を選び、 を押す



5 ↑↓で「チャプター分割」を選び、**決定**を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。



6 **再生**を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 分割地点を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り / 早戻し
シーンを探るときは **早戻し**、**早送り**、**フラッシュー** または **フラッシュ+** が便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、**前** (前) または **次** (次) で、チャプターの頭出しをします。

7 分割したいシーンに近くなったら、**一時停止**を押す

- 早送中・早戻し中は、**再生**を押してから**一時停止**を押します。

8 **次**や**スロー**を押して、分割したいシーンを探す

- 一時停止した後に**次**を押すと、コマ送り再生になります。**前**を押すと、コマ戻し再生になります。

9 分割地点で、**決定**を押す

- 分割地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送中・早戻し中は、**再生**を押してから**決定**を押します。



10 **する**を選び、**決定**を押す



- 続けて分割するときには、手順5～10を繰り返します。

システムメニューを押す

- 編集が終了します。

ちょっと一言

編集取消(操作の取り消し)について

- **F3**(編集取消)が表示されているときは、**F3**を押すと、直前に行った操作が取り消されます。画面のメッセージに従って操作してください。

ご注意

- 3秒以上の間隔を開けて分割してください。それより短い間隔では分割できません。
- チャプターが999以上あるときは、それ以上分割することはできません。

チャプターを結合する(チャプター結合)

HDD -RWVR -RVR

はじめにお読みください

- チャプターマークを消去し、チャプターを結合して1つのチャプターにします。
- 連続したチャプターを、10個まで結合することができます。
- シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

ご注意

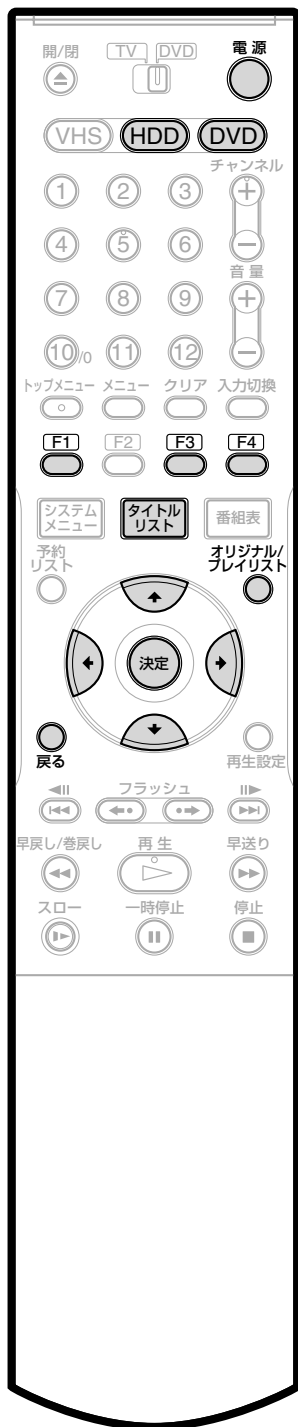
- チャプターを結合する前に、「編集をする前に」(110ページ)をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、チャプター結合ができません。

- ビデオモードのDVD-RW/R

次の場合は、チャプター結合ができません。

- 「A-B消去」(112ページ)をしたときに自動的に記録されたチャプター
- 「シーン追加」(123ページ)をしたときに自動的に記録されたチャプター



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

(HDD) または (DVD) を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2

- ① (タイトルリスト) を押し、タイトルリストを表示する
 - サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(F1:サムネイル表示)を押します。
- ② (オリジナル/プレイリスト) を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
 - プレイリストについては110ページをご覧ください。
 - (F1)を押すと、一覧表示とサムネイル表示に切り換えられます。(71ページ)

3

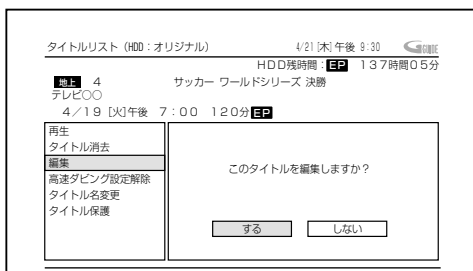
編集したいタイトルを↑↓で選び、(F4:機能メニュー)を押す

タイトルリスト (HDD:オリジナル)		4/21(木)午後 9:30	
		HDD残時間:EP 137時間05分	
EP 4	サッカー ワールドシリーズ 決勝		
テレビ00	4/19 [火]午後 7:00 120分 EP		
タイトル名	記録日	時間	モード
NEW 1	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4/19 [火]	120分 EP
NEW 2	映画「ローマの恋人」	4/19 [火]	90分 EP
NEW 3	映画「アンコールサスペンス」	4/20 [水]	120分 EP

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

4

- ① **↑↓**で「編集」を選び、**決定**を押す
- ② **←→**で「する」を選び、**決定**を押す



5

- ③ **↑↓**で「チャプター結合」を選び、**決定**を押す

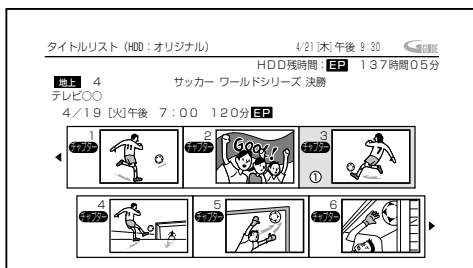


- 選んだタイトルのチャプター一覧が表示されます。

6

- ④ **↑↓←→**でつなぎたいチャプターの1つめを選び、**決定**を押す

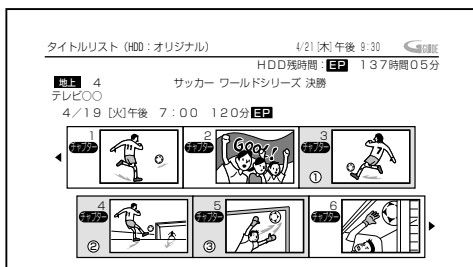
- 選択したチャプターには番号が付きます。



7

- ⑤ 引き続き、2つ目を**↑↓←→**で選び、**決定**を押す

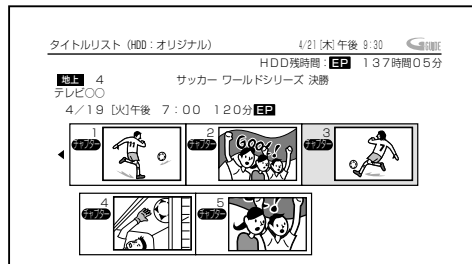
- 連続したチャプターを繰り返し選びます。
- チャプターは10個まで選べます。
- キャンセルするときは、**戻る**を押します。



8

- ⑥ **F4** (選択終了)を押す

- 選んだチャプターがつながり、1つのチャプターになります。



9

- ⑦ **システムメニュー**を押す

- 編集が終了します。

🗨️ ちょっと一言

編集取消(操作の取り消し)について

- **F3** (編集取消)が表示されているときは、**F3**を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

プレイリストを作る

HDD -RWVR -RVR

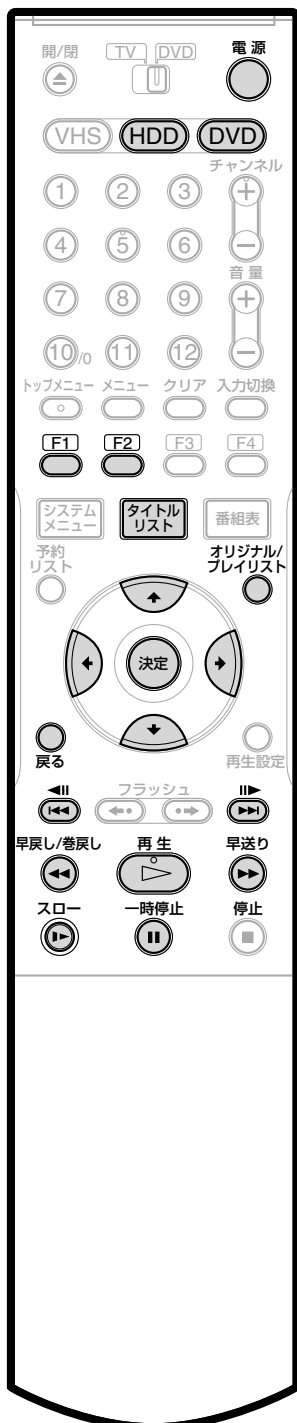
はじめにお読みください

- 「プレイリスト」とは、実際に記録したオリジナルの映像・音声をもとに作る仮想のタイトルです。オリジナルのタイトルはそのまま、再生順をコントロールするための情報だけを記録します。
- プレイリストは、オリジナルのタイトルやシーンをコピーして作成します。
- HDDは199タイトルまで、DVDは99タイトルまでプレイリストを作成できます。

ご注意

次のタイトルは、プレイリストが作れません。

- タイトル保護(128ページ)、DVDディスク保護(129ページ)をしたディスク
- ビデオモードのDVD-RW/-Rに録画したタイトル



→ タイトル(またはチャプター)を選んでプレイリストを作る

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 (HDD)または(DVD)を押し、編集したいモードに切り換える

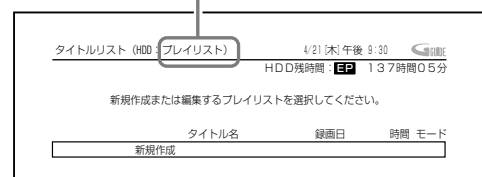
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 (タイトルリスト)を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(F1:サムネイル表示)を押します。

3 (オリジナル/プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える

プレイリストを選んだとき

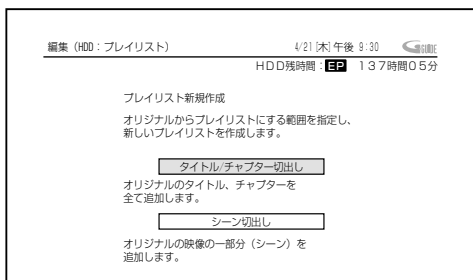


- プレイリストが1つも無いときは、タイトル枠「新規作成」が選択されています。

4 ↑↓で「新規作成」を選び、(決定)を押す

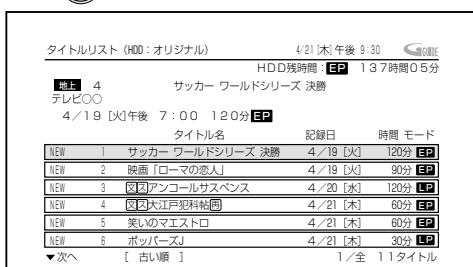
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で「新規作成」を選び、(決定)を押します。

5 ↑↓で「タイトル/チャプター切出し」を選び、**決定**を押す



- オリジナルのタイトルリストが表示されます。

6 ↑↓でプレイリストにしたいタイトルを選び、**決定**を押す



- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、↑↓←→で選び、**決定**を押します。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、**F1** (サムネイル表示) を押して画面一覧にしてから **F2** (チャプター単位) を押してください。

7 引き続きプレイリストを作成したいときは、手順4～6の操作を行いタイトルを選んで、**決定**を押す

8 **システムメニュー**を押す

- 編集が終了します。

⚠️ご注意

- オリジナルのタイトルからプレイリストを作成するとき、オリジナルのタイトルのサムネイルやチャプターマーク情報はコピーされません。

→ シーンを選んでプレイリストを作る

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **電源**を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 **HDD** または **DVD** を押し、編集したいモードに切り換える

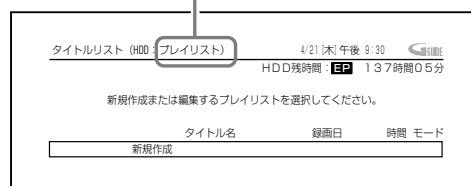
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 **タイトルリスト** を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、**F1** (サムネイル表示) を押します。

3 **オリジナル/プレイリスト** を押して、プレイリストに切り換える

プレイリストを選んだとき

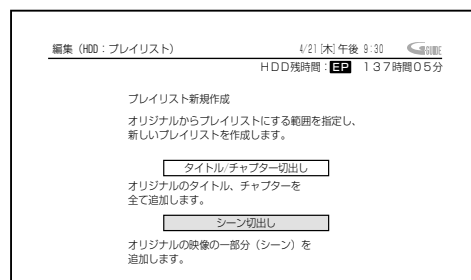


- プレイリストが1つもなければ、タイトル枠「新規作成」が選択されています。

4 ↑↓で「新規作成」を選び、**決定**を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で「新規作成」を選び、**決定**を押します。

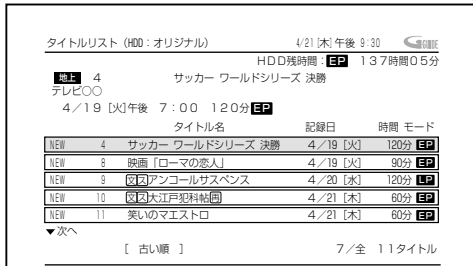
5 ↑↓で「シーン切出し」を選び、**決定**を押す



プレイリストを作る(つづき)

6

↑↓で切出したいシーンのあるタイトルを選び、**決定**を押す



- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、↑↓←→で選び、**決定**を押します。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、**決定**(F1:サムネイル表示)を押して画面一覧にしてから**決定**(F2:チャプター単位)を押してください。

7

再生を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- シーンの「開始地点」と「終了地点」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り / 早戻し

シーンを探すときは**早戻し**、**早送り**、**フラッシュ** または **フラッシュ+** が便利です。

チャプターの頭出し

選択するシーンが別のチャプターにある場合、**前** または **次** で、チャプターの頭出しをします。

8

指定したいシーンに近くなったら、**一時停止**を押す

- 早送中・早戻し中は、**再生**を押してから**一時停止**を押します。

9

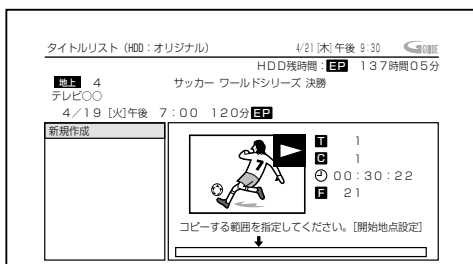
次や**スロー**を押して、指定したいシーンを探す

- 一時停止した後に**次**を押すと、コマ送り再生になります。**前**を押すと、コマ戻し再生になります。

10

シーンの開始地点で、**決定**を押す

- プレイリストにするシーンの開始地点が決まります。(再生はそのまま続きます。)
- 早送中・早戻し中は、**再生**を押してから**決定**を押します。
- 戻る**を押すと、開始地点を選び直せます。



11

引き続き、シーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

12

シーンの終了地点で、**決定**を押す

- 終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送中・早戻し中は、**再生**を押してから**決定**を押します。
- 戻る**を押すと、終了地点を選び直せます。

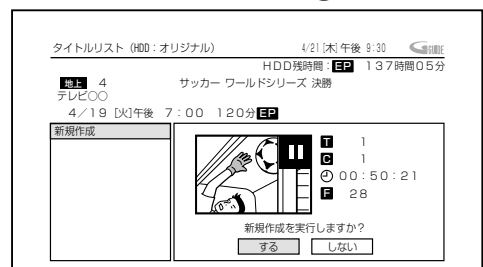
13

内容を確認するときは、**決定**(F2:内容確認)を押す

- 選んだシーンが再生されます。

14

←→で「する」を選び、**決定**を押す



- 選んだ範囲の映像がプレイリストとして作成され、手順3の画面に戻ります。
- 他のシーンもプレイリストにしたいときは、手順4～14を繰り返します。

15

システムメニューを押す

- 編集が終了します。
- 画面には、選んだシーンが1つのタイトルとして表示されます。

ご注意

シーンの追加で開始地点や終了地点を選ぶとき

- 3秒より狭い範囲は設定できません。

ちょっと一言

シーンの選択について

- シーンをフレーム単位(1コマずつ)で選びたいときは、次のように操作します。

- 開始地点・終了地点の手前で**一時停止**を押す。
- 次**または**前**を押して、コマ送り再生をする。(フレームごとコマ送り/コマ戻しされます。)

- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」(118ページ)をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」(118ページ)をしてから終了地点を選び直してください。

プレイリストにタイトルを追加する(シーン追加)

HDD -RWVR -RVR

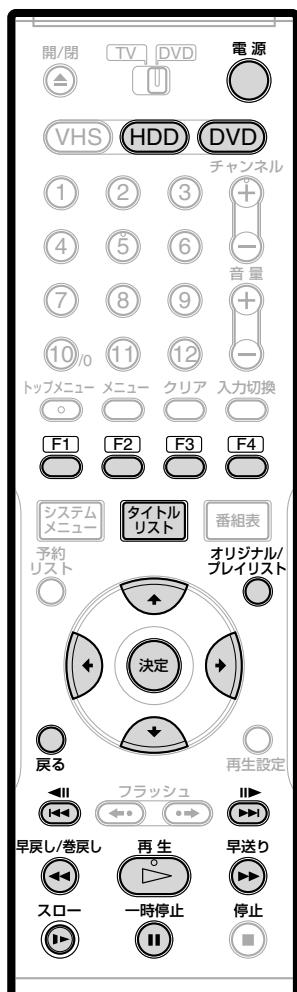
はじめにお読みください

- オリジナルのタイトルをプレイリストの最後に追加できます。
- 追加のしかたには次の2つがあります。
「タイトルやチャプターを選んで追加する」
「お好みのシーンを選んで追加する」

ご注意

次の場合はシーン追加ができません。

- オリジナルのタイトル
- ビデオモードのDVD-RW/R
- 「シーン追加」をした結果12時間を超えるタイトル



ご注意

- シーンを追加を行うときは、3秒以上のシーンを選んでください。それより短いシーンは追加できません。
- シーンを追加やシーンの消去は、1タイトルあたり50回まで可能です。1回の操作でシーン追加できるのは1シーンです。
- 他機でシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集(録画)ができない場合があります。

→ タイトルやチャプターを選んで追加する

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯になるまでお待ちください。

1 ●(HDD)または●(DVD)を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

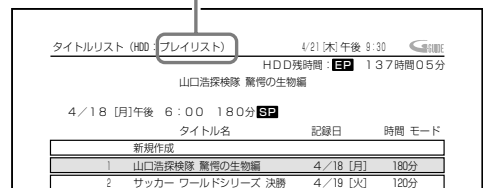
2 ●(タイトルリスト)を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、●(F1:サムネイル表示)を押しします。

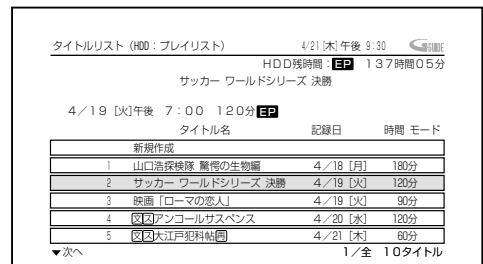
3 ●(オリジナル/プレイリスト)を押し、プレイリストに切り換える

- プレイリストについては110ページをご覧ください。

プレイリストを選んだとき



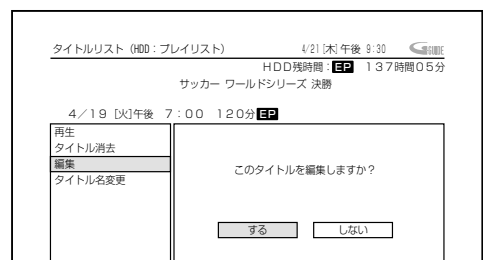
4 編集したいタイトルを↑↓で選び、●(F4:機能メニュー)を押し



- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

5 ① ↑↓で「編集」を選び、●(決定)を押し

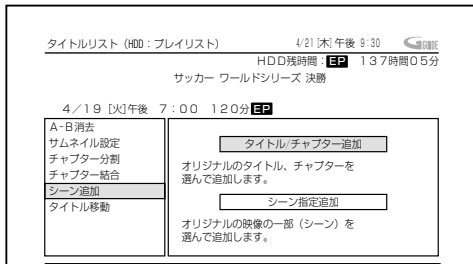
② ←→で「する」を選び、●(決定)を押し



次のページにつづく

プレイリストにタイトルを追加する(シーン追加)(つづき)

6 ↑↓で「シーン追加」を選び、**(決定)**を押す



7 ↑↓で「タイトル/チャプター追加」を選び、**(決定)**を押す

8 ↑↓で追加したいタイトル(チャプター)を選び、**(決定)**を押す

- サムネイル表示にしているときは、**↑↓←→**で追加したいタイトルを選びます。
- チャプターを選ぶときは、サムネイル表示にしてから**(F2:チャプター単位)**を押してください。

9 内容を確認するときは、**(F2:内容確認)**を押す

- 選んだタイトル(チャプター)が追加されています。

10 ←→で「する」を選び、**(決定)**を押す



- 選んだタイトル(チャプター)が追加されます。
- 追加したタイトル(チャプター)は、1つのプレイリストとして登録されます。
- 他のタイトル(チャプター)も追加したいときは、手順**6**～**10**を繰り返します。

11 **(システムメニュー)**を押す

- 編集が終了します。

ちょっと一言

編集取消(操作の取り消し)について

- (F3:編集取消)**が表示されているときは、**(F3)**を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

→ お好みのシーンを選んで追加する

操作の準備

- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- (電源)**を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。

1 **(HDD)**または**(DVD)**を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

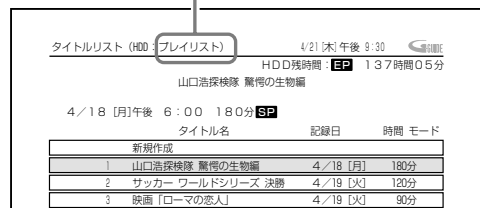
2 **(タイトルリスト)**を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、**(F1:サムネイル表示)**を押します。

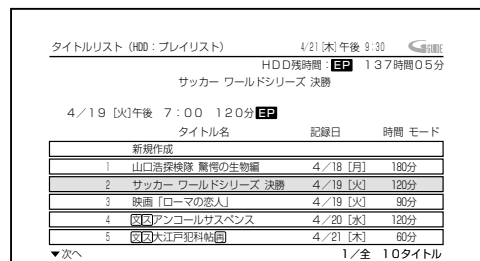
3 **(オリジナル/プレイリスト)**を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストについては**110**ページをご覧ください。

プレイリストを選んだとき

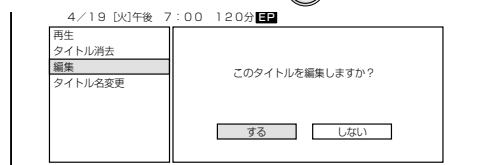


4 編集したいタイトルを**↑↓**で選び、**(F4:機能メニュー)**を押す

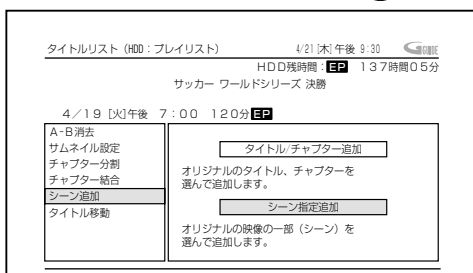


5 ① **↑↓**で「編集」を選び、**(決定)**を押す

② **←→**で「する」を選び、**(決定)**を押す



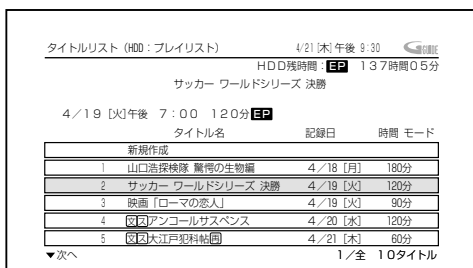
6 ↑↓で「シーン追加」を選び、**決定**を押す



7 ↑↓で「シーン指定追加」を選び、**決定**を押す

8 ↑↓で追加したいタイトル(チャプター)を選び、**決定**を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で追加したいタイトルを選びます。
- チャプターを選ぶときは、サムネイル表示にしてから**F2**(チャプター単位)を押してください。



9 **再生**を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- シーンの「開始地点」と「終了地点」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り / 早戻し
シーンを探すときは**早戻し**(早戻し)、**早送り**(早送り)、**フラッシュ**(フラッシュ)または**フラッシュ+**(フラッシュ+)が便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、**前**(前)または**次**(次)で、チャプターの頭出しをします。

10 追加したいシーンに近くなったら、**一時停止**を押す

- 早送りで早戻し中は、**再生**を押してから**一時停止**を押します。

11 **次**や**スロー**を押して、指定したいシーンを探す

- 一時停止した後に**次**を押すと、コマ送り再生になります。**前**を押すと、コマ戻し再生になります。

12 追加するシーンの開始地点で、**決定**を押す

- 追加するシーンの開始地点が決まります。(再生はそのまま続きます。)
- 早送りで早戻し中は、**再生**を押してから**決定**を押します。

13 引き続き、追加するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探するときと同じボタンが使えます。

14 追加するシーンの終わりで、**決定**を押す

- 追加するシーンの終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、**再生**を押してから**決定**を押します。



15 内容を確認するときは、**F2**(内容確認)を押す

- 選んだシーンが追加されています。

16 ←→で「する」を選び、**決定**を押す



- 選んだシーンが追加されます。
- 追加したシーンは、1つのプレイリストとして登録されます。
- 他のシーンも追加したいときは、手順**6**~**16**を繰り返します。

17 **システムメニュー**を押す

- 編集が終了します。

ちょっと一言

編集取消(操作の取り消し)について

- F3**(編集取消)が表示されているときは、**F3**を押すと、直前に行った操作が取り消されます。画面のメッセージに従って操作してください。

追加する範囲の選択について

- 追加するシーンをフレーム単位(1コマずつ)で選びたいときは、次のように操作します。
 - 開始地点・終了地点の手前で**一時停止**を押す。
 - 次**または**前**を押して、コマ送り再生をする。(フレームごとにコマ送り/コマ戻しされます。)
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」(118ページ)をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」(118ページ)をしてから終了地点を選び直してください。

タイトルを移動する(タイトル移動)

HDD -RWVR -RVR

はじめにお読みください

- タイトルの順序を自由に変えられます。
- タイトルリストは「一覧表示」でも「サムネイル表示」でも同じ手順で操作できます。

ご注意

次の場合はタイトル移動ができません。

- オリジナルのタイトル
- ビデオモードのDVD-RW/-R



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

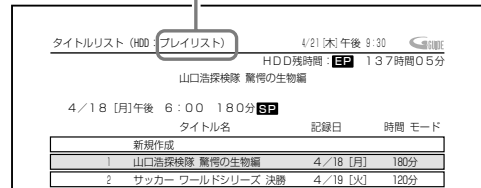
1 (HDD) または (DVD) を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

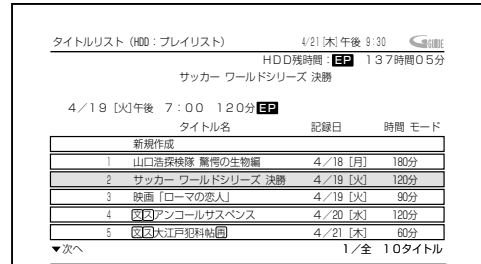
2 (タイトルリスト) を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(F1:サムネイル表示)を押します。
- ② (オリジナル/プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える
 - プレイリストについては110ページをご覧ください。

プレイリストを選んだとき



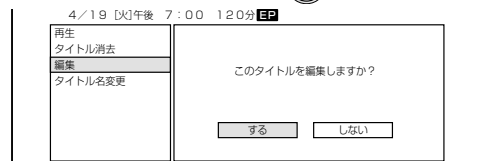
3 編集したいタイトルを↑↓で選び、(F4:機能メニュー)を押す



- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

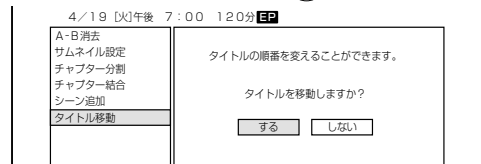
4 ① ↑↓で「編集」を選び、(決定)を押す

② ←→で「する」を選び、(決定)を押す

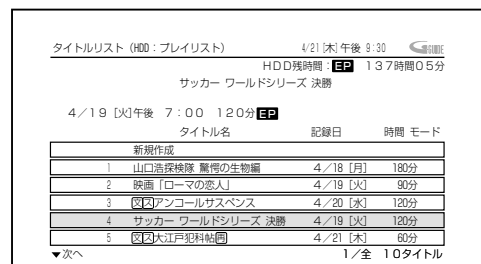


5 ① ↑↓で「タイトル移動」を選び、(決定)を押す

② ←→で「する」を選び、(決定)を押す



6 ↑↓で移動先を選び、(決定)を押す



- 選択されたタイトルより前を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直前にタイトルが移動します。
- 選択されたタイトルより後を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直後にタイトルが移動します。

7 (システムメニュー) を押す

- 編集が終了します。

タイトル名を変える(タイトル名変更)

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

- 本機で録画したタイトル(番組)には、自動的に「録画した日付・チャンネル・録画した時間」のタイトル名が付きます。このタイトル名を、番組名やお好みの名前に変えられます。
※ 電子番組表(EPG)から録画・予約録画したタイトルには、番組名がタイトル名として付けられています。
- 文字入力画面を表示させて、タイトル名を入力します。
- 最大で32文字までのタイトル名を付けられます。
- 入力は、「変更する文字の選択」→「不要な文字(変更する文字)の削除」→「新しい文字の入力」という流れで行います。
- 文字入力画面について詳しくは、「文字入力画面について」(168ページ)をご覧ください。

ご注意

次のディスクは、タイトル名を変えられません。

- ファイナライズをしたビデオモードのDVD-RW/Rディスク



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源) を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 (HDD) または (DVD) を押し、編集したいモードに切り換える

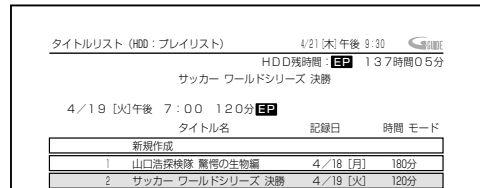
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 (タイトルリスト) を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(F1:サムネイル表示) を押します。

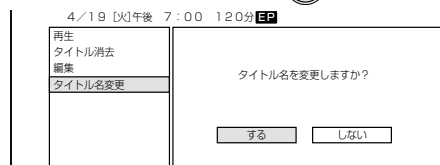
- ② (オリジナル/プレイリスト) を押し、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
 - プレイリストについては110ページをご覧ください。

3 編集したいタイトルを↑↓で選び、(F4:機能メニュー) を押す



- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で編集したいタイトルを選びます。

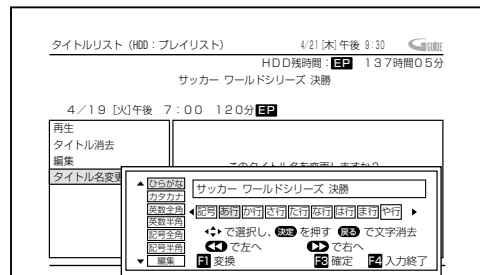
4 ① ↑↓で「タイトル名変更」を選び、(決定) を押す ② ←→で「する」を選び、(決定) を押す



- 文字入力画面が表示されます。

5 タイトル名を変更する

- 文字入力のしかたは、168ページをご覧ください。



タイトルやディスクの保護を設定する

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

はじめにお読みください

- 誤ってタイトルの変更・消去しないように、保護の設定ができます。
- 保護の設定には、タイトル保護と、DVDディスク保護の2つがあります。

タイトル保護

- タイトルごとに保護ができます。
- プレイリストのタイトルは保護できません。

ご注意

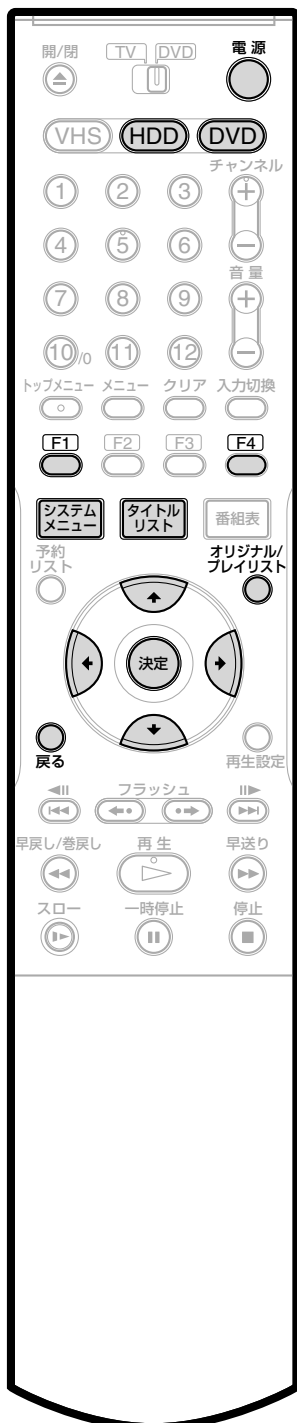
- 次のディスクはタイトル保護ができません。
- ファイナライズをしたビデオモードのDVD-RW/-Rディスク

DVDディスク保護

- ディスク全体に保護設定ができます。

ご注意

- 次のディスクはDVDディスク保護ができません。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスク



→ タイトル保護

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源) を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 (HDD) または (DVD) を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 (タイトルリスト) を押し、タイトルリストを表示する

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、(F1:サムネイル表示) を押します。
- プレイリストになっている場合は、(オリジナル/プレイリスト) を押し、オリジナル映像に切り換えてください。

3 保護したいタイトルを↑↓で選び、(F4:機能メニュー) を押し

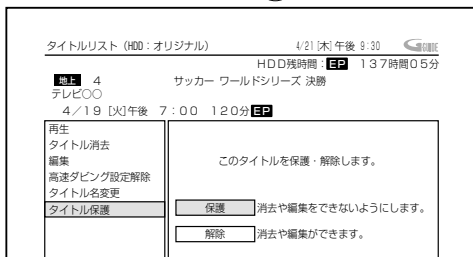
タイトルリスト (HDD:オリジナル)		4/21 木 午後 9:30	
		HDD残時間: 137時間05分	
4	サッカー ワールドシリーズ 決勝	4/19	120分
5	映画「ローマの恋人」	4/19	90分
6	映画「アンコールサスペンス」	4/20	120分

- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、↑↓←→で選び、(F4:機能メニュー) を押します。

4

① ↑↓で「タイトル保護」を選び、**決定**を押す


② ↑↓で「保護」を選び、**決定**を押す



5

システムメニューを押し、終了する

保護マーク「」について

• タイトル保護を設定したタイトルには、タイトルリスト表示させたとき保護マーク「」が付きます。

※この画面は、サムネイル表示の例です。

保護マーク



タイトル保護を解除するときは

• 手順1～4の①までを行い、「解除」を選び、**決定**を押します。

→ DVDディスク保護

-RWVR

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **電源**を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

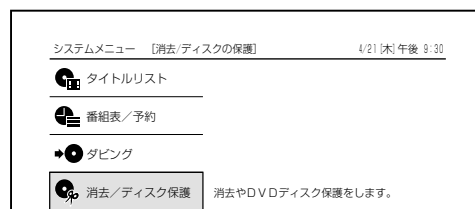
DVDを押す

• 保護したいDVDディスクをセットしてください。

2

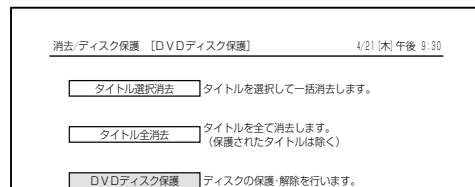
① **システムメニュー**を押し、システムメニューを表示する

② ↑↓で「消去/ディスク保護」を選び、**決定**を押す



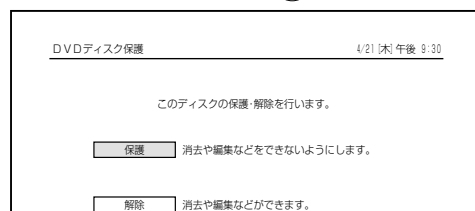
3

↑↓で「DVDディスク保護」を選び、**決定**を押す



4

↑↓で「保護」を選び、**決定**を押す



5

システムメニューを押し、終了する

DVDディスク保護を解除するときは

• 手順1～3を行い、手順4で「解除」を選び、**決定**を押します。

タイトルを消去する

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo

はじめにお読みください

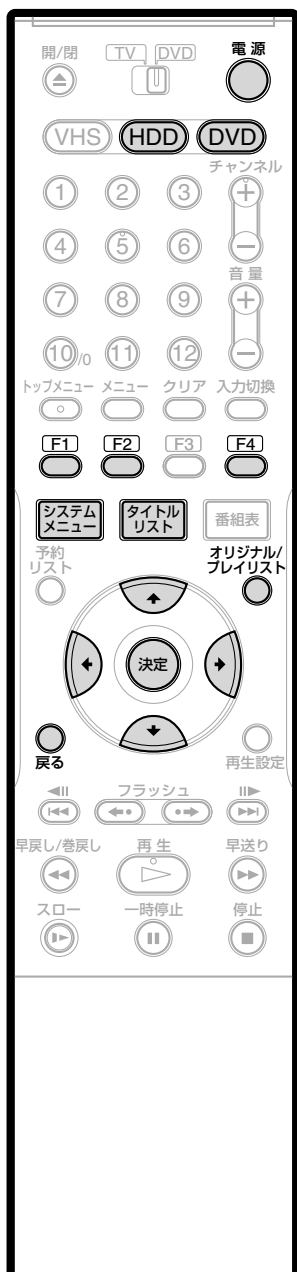
- 不要なタイトルを消去できます。
- 消去のしかたには、次の2つがあります。
 - 選んで消去する(タイトル選択消去)
 - すべて消去する(タイトル全消去)
- プレイリストがある場合、オリジナルのタイトルを消去すると、オリジナルから作ったプレイリストも消去されます。また、プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

ご注意ください

次のディスクはタイトルの消去ができません。

- ファイナライズをしたビデオモードのDVD-RW/-R
- ビデオモードのDVD-RW/-Rでは、チャプターは消去できません。
- オリジナルのタイトルを消去するとき、消去したタイトル(チャプター)がプレイリストに含まれていると、プレイリストからもそのタイトル(チャプター)が消去されます。このとき、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。

- ビデオモードのDVD-RW/-Rでは、タイトルを消去しても空き容量は増えません。(ただし、DVD-RWの場合は、最後に録画したタイトルを消去した場合だけ空き容量を増やせます。)



→ タイトルを選んで消去する (タイトル選択消去)

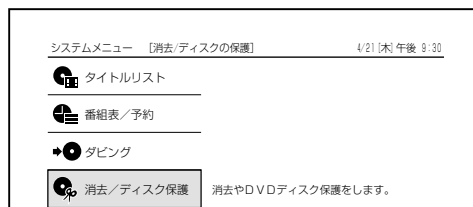
操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

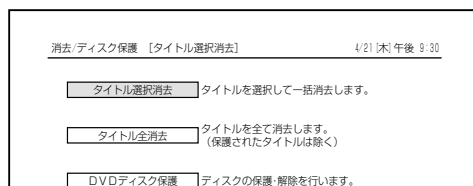
1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

- ① システムメニューを押し、システムメニューを表示する
- ② ↑↓で「消去/ディスク保護」を選び、●(決定)を押す



- ③ ↑↓で「タイトル選択消去」を選び、●(決定)を押す



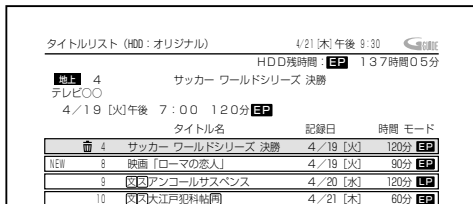
↑↓で消去したいタイトルを選ぶ

- プレイリストを消去したいときは、○(オリジナル/プレイリスト)を押して、プレイリスト画面に切り換えます。



- 一度に選べるタイトル(チャプター)は最大20タイトル(チャプター)です。
- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、○(F1:サムネイル表示)を押します。
- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→で消去したいタイトルを選びます。
- チャプターを選びたいときは、サムネイル表示にしてから○(F2:チャプター単位)を押してください。チャプター一覧になりチャプターの選択消去ができます。

決定を押す



- 罫マークが付きます。
- もう一度決定を押すと、選択が解除できます。
- 他にも消去したいタイトル(チャプター)があれば、↑↓(←→)で選び、決定を押します。

○(F4:消去実行)を押す

- 選んだタイトルが消去され、手順4の画面に戻ります。
- 消去したタイトルを元に戻したいときは○(F3:消去取消)を押します。画面の指示に従って操作してください。

決定を押し、終了する

→ タイトルリストで選んで消去する (タイトル選択消去)

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ○(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。

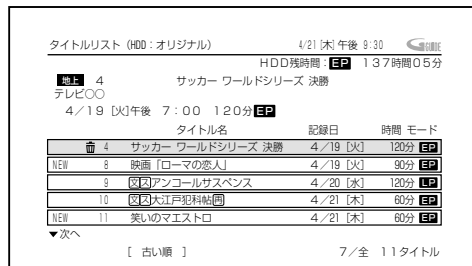
HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

タイトルリストを押し、タイトルリストを表示する

- ① サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、○(F1:サムネイル表示)を押します。
- ② ○(オリジナル/プレイリスト)を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
 - プレイリストについては110ページをご覧ください。

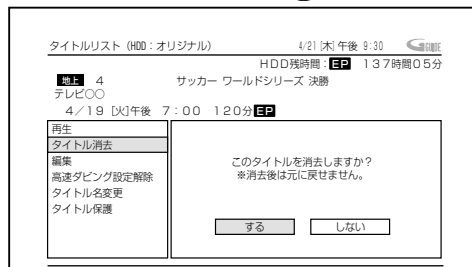
消去したいタイトルを↑↓で選び、○(F4:機能メニュー)を押す



- サムネイル表示でタイトルを選ぶときは、↑↓←→で選び、○(F4:機能メニュー)を押します。

↑↓で「タイトル消去」を選び、決定を押す

←→で「する」を選び、決定を押す



- タイトルが消去され、タイトルリストに戻ります。

ご注意

- 消去後は編集取消ができません。

タイトルを消去する(つづき)

→ タイトルを全て消去する (タイトル全消去)

HDDまたはDVD-RWの内容を全て消去します。(タイトル保護が設定されているタイトルを除く。) 消去できるのは次のとおりです。

HDD オリジナル:

- HDDに録画したタイトルを全て消去します。オリジナルを消去すると、プレイリストも消去されます。

HDD プレイリスト:

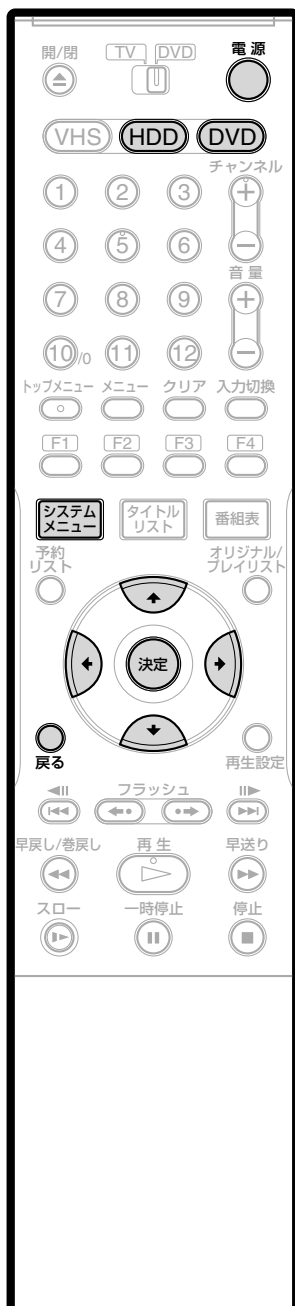
- HDDに作成したプレイリストを全て消去します。プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

DVD オリジナル:

- DVDに録画したタイトルを全て消去します。オリジナルを消去すると、プレイリストも消去されます。

DVD プレイリスト:

- DVDに作成したプレイリストを全て消去します。プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **(電源)**を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

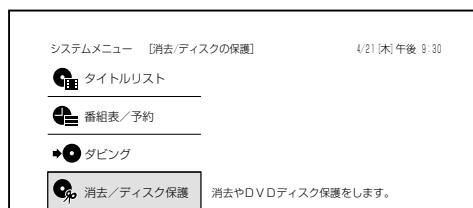
1

(HDD) または **(DVD)** を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

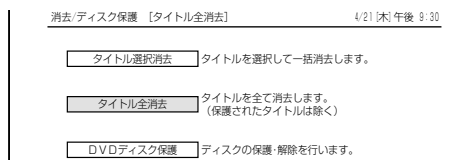
2

- ① **(システムメニュー)** を押し、システムメニューを表示する
- ② **↑↓**で「消去/ディスク保護」を選び、**(決定)**を押し



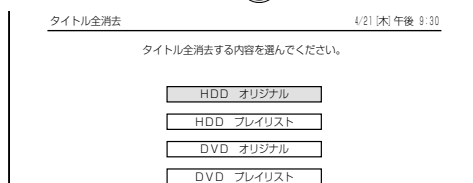
3

↑↓で「タイトル全消去」を選び、**(決定)**を押し



4

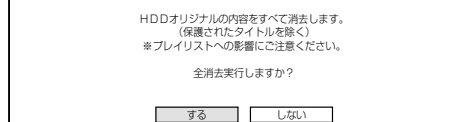
↑↓で項目を選び、**(決定)**を押し



5

① **←**を押し、「する」を選ぶ

- よく確認してから消去を実行してください。
- 「しない」を選んで決定すると、手順4の画面に戻ります。



② **(決定)**を押し

- タイトルが消され、手順4の画面に戻ります。

6

(システムメニュー) を押し、終了する

⚠️ご注意

- 消去後は編集取消ができません。

ダビング



ダビングをする前に.....	134
HDD⇒DVDのダビングをする.....	139
HDDまたはDVD⇒VHSのダビングをする...	141
VHS⇒HDDまたはDVDのダビングをする...	143
DVD⇒HDDのダビングをする.....	146
手動でダビングをする.....	148
デジタルビデオカメラ⇒HDDまたは DVDのダビングをする.....	150
ビデオ機器(アナログ)をつないで本機に ダビングをする.....	153

ダビングをする前に

- 本機のHDD、DVD、VHSの間で、ダビングできます。また、外部機器からのダビングもできます。本機でできるダビングは、次のとおりです。

1 VHSから






HDDまたはDVDへダビング
→143ページ





4 ビデオ機器 (アナログ) から


VHS/HDD/DVDへダビング
ビデオ機器の接続 →153ページ
ダビングの操作 →154ページ


2 HDDから



VHSへダビング
→141ページ





DVDへダビング
→139ページ




高速ダビングOK

5 デジタルビデオカメラから


HDD/DVDへダビング
デジタルビデオカメラの接続 →150ページ
「DV設定」の操作 →151ページ
ダビングの操作 →152ページ


3 DVDから



VHSへダビング
→141ページ



HDDへダビング
→146ページ



高速ダビングOK

通常のダビング操作で対応できない場合は、手動でダビングしてください。

HDDまたはDVDから
VHSへダビング →148ページ
VHSから
HDD/DVDへダビング →149ページ

ダビングの種類について

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

ダビングの種類には、「録画モード変換ダビング(1倍速ダビング)」と「高速ダビング」の2つの種類があります。

→ 録画モードを変えてダビングする ～「録画モード変換ダビング」

HDDからDVD、またはDVDからHDDの双方向へ、ダビング元とは異なる録画モードを設定してダビングします。例えば、高画質でデータ量の多いXPで録画したタイトルを、データ量の少ないSPに変換してダビングすると、少ないディスク残量でたくさん保存することができます。また、「自動調整」を選ぶと、DVDの空き容量に合わせて録画モードが自動的に調整されます。(140ページ)

録画モード変換ダビングの所要時間

- ダビング元のタイトルと同じ時間がかかります。
例)1時間のタイトル→ダビングにも1時間がかかります。

◎ご注意

- 他機で録画したビデオモードのDVD-RW/-Rディスクから、HDDへダビングできない場合があります。
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをCPRM対応のDVD-RW/-Rディスクにダビングすると、ムーブ(移動)になり、HDDの内容は消去されます。

- 「1回だけ録画可能」のタイトルのダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。ダビングを再開すると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画したDVD-RW/-Rディスクから、HDDへのダビングはできません。
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクへはダビングできません
- HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rに16:9(ワイド)の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rにダビングしたときは、1つのタイトル内に16:9(ワイド)と4:3(ノーマル)の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。
- 「バーチャルサラウンド」(87ページ)は「切」の状態ですべてダビングされます。「オーディオDRC」(162ページ)は「スタンダード」の状態ですべてダビングされます。
- 「高速ダビング設定」(158ページ)を「切」で二重音声の放送を録画した場合、その番組をダビングすると、ダビング中は音声か「主」「副」混ざって聞こえます。このとき「主」「副」の切り換えはできません。
- ダビング元のタイトルとダビング先のタイトルは、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。
- DVD+RW/+R/-RAMディスクからHDDへのダビングはできません。

→ すばやくダビングする ～「高速ダビング」

録画されたタイトルを画質を劣化させることなく、そのままの画質でダビングします。最短の所要時間は次のとおりです。

HDDからDVD-RW/-R、DVD-RW/-R (VRモード)からHDDへの高速ダビング所要時間一覧(60分番組の場合)*1

ダビング元 モード	HDDから		DVD-RW/-R (VRモード)から
	DVD-RW	DVD-R*3	HDD
	速度*2		
	6倍速*4	8倍速*4	4倍速
XP	約10分	約8分	約15分
SP	約5分	約3分45秒	約7分30秒
LP	約2分30秒	約2分	約5分
EP	約1分40秒	約1分15秒	約2分30秒
MN01	約1分15秒	約56秒	約2分

- *1 表中の時間は目安です。実際の所要時間には、ディスク管理情報の作成時間も加わります。
 *2 本機の記録速度の最大値です。ディスクの状態によっては、この値と異なる場合があります。また、最大値を超える記録速度に対応したディスクには、本機の最大速度で記録できないことがあります。
 *3 8倍速以上のDVD-Rディスク使用時の本機の記録速度は、最大8倍速になります。
 *4 「1回だけ録画可能」の番組を高速ダビングしたときは、高速記録対応のディスクを使用しても、本機の最大速度で記録できません。(136ページ)

◎ ご注意

- ビデオモードのDVD-RW/-RディスクからHDDへの高速ダビングはできません。
- 編集などでサムネイル画像を変更しているタイトルをダビングしたとき、ダビングされるサムネイル画像は元に戻ります。
- 高速ダビング中は、ダビング中の映像は見られません。(放送中の番組の画面になります。)
- 他機で初期化したDVD-RW/-Rディスクは、高速ダビングを選んでも1倍速の速度となる場合があります。

- 高速ダビング時はディスクの回転数が高くなるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。深夜など、動作音が気になるときは、「録画モード変換ダビング」を選択してください。
- VHSからのダビングまたはVHSへのダビングの速度は1倍速です(高速ダビング機能はありません)。

HDDからDVD-RW/-R (ビデオモード)ディスクに高速ダビングをするときのご注意

- 高速ダビング中にダビングを途中で停止すると、ダビング中のタイトルが消去される場合があります。
- プレイリスト(110ページ)からは、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクへの高速ダビングできません。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングするためには、HDDに録画するときに、あらかじめ「高速ダビング設定」を「入」に設定しておく必要があります。「高速ダビング設定」を「切」に設定して録画した場合は、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングできません。(VRモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングするときは、この設定は必要ありません。)
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオモードのDVD-RW/-Rへはダビングできません。

HDDからDVD-RW/-R (VRモード)ディスクに高速ダビングをするときのご注意

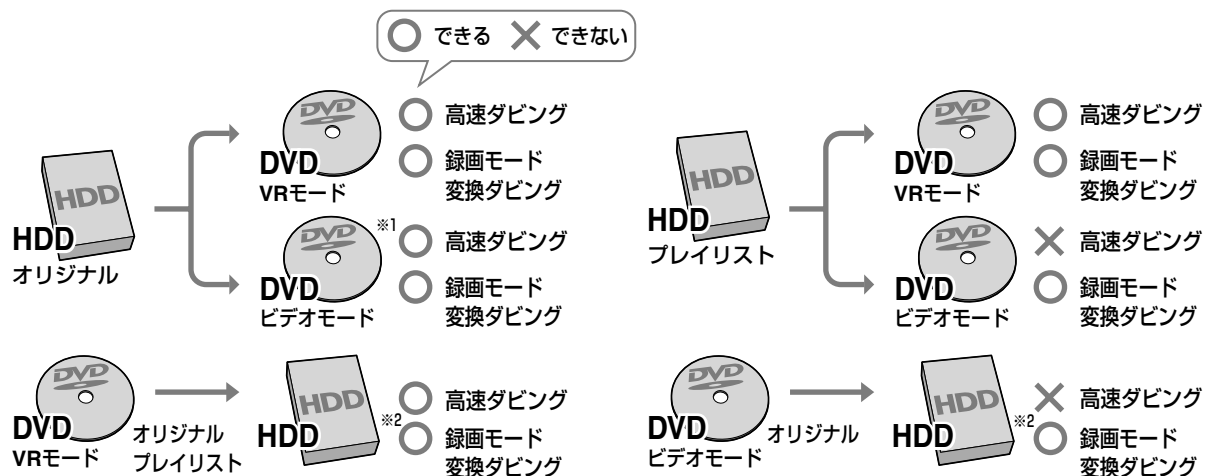
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをCPRM対応のDVD-RW/-Rディスクにダビングすると、ムーブ(移動)になり、HDDの内容は消去されます。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルのダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。ダビングを再開すると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。

DVD-RW/-R (VRモード)ディスクからHDDへ高速ダビングをするときのご注意

- 他機で録画されたタイトルは、HDDに高速ダビングできない場合があります。ダビング中にそのようなタイトルがある場合、ダビングは中止されます。(複数のタイトルをダビングしている場合は、以降の高速ダビングも中止します。)
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画したディスクから、HDDへのダビングはできません。

→ 録画フォーマットとダビングの種類組み合わせについて

- 本機でダビングに使用できるディスクはDVD-RW/-Rです。
- ビデオモードのDVDからHDDの高速ダビングはできません。



※1 HDDに、高速ダビング設定「入」で録画されたタイトルで可能です。
 ※2 8cmディスクにも対応しています。

「1回だけ録画可能」の番組について

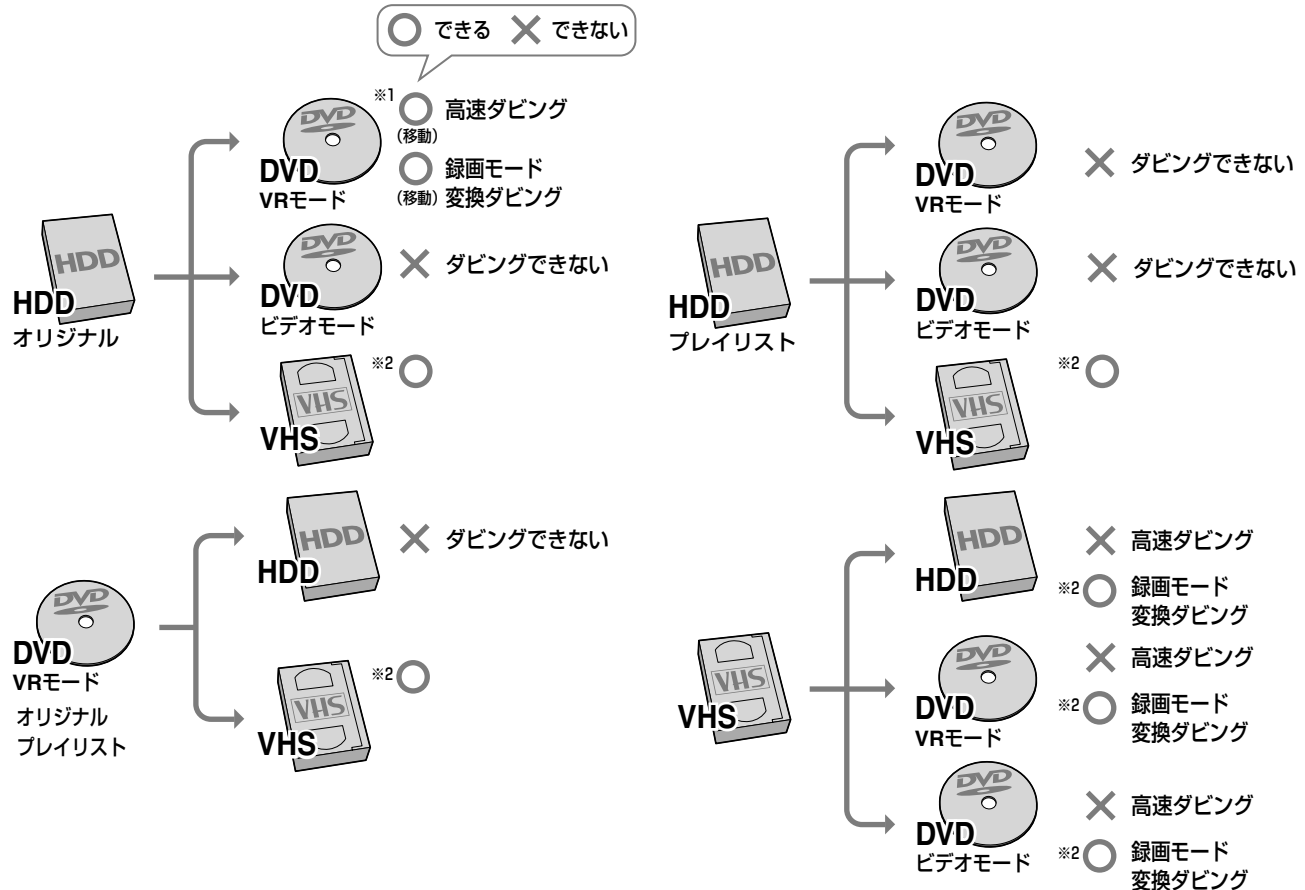
HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

HDDからDVD-RW/-Rのダビングに使えるディスクと録画フォーマットについて

- 外部チューナーを使ってHDDに録画した「1回だけ録画可能」の映像を含むタイトルをDVD-RW/-Rにダビングするときは、次のディスクをお使いください。
 - VRモードのDVD-RW Ver.1.1(CPRM対応)
 - VRモードのDVD-RW Ver.1.2(CPRM対応)
 - VRモードのDVD-R Ver.2.0(CPRM対応)
 - VRモードのDVD-R Ver.2.1(CPRM対応)
- 上記のディスクでも、ビデオモードでは「1回だけ録画可能」のタイトルはダビングできません。

「1回だけ録画可能」の番組に対するダビングの制限について

「1回だけ録画可能」の番組は、録画フォーマットやダビング先によってダビングできないことがあります。



※1 「1回だけ録画可能」の番組を高速ダビングしたときは、高速記録対応のディスクを使用しても、本機の最大値で記録できません。

※2 VHSからのダビングやVHSへのダビングは、映像によって正しくダビングできない場合があります。

⚠️ ご注意

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、HDDからDVD-RW/-R(CPRM対応)へ「ムーブ(移動)」します。(HDDからは番組が消去されます。)
- DVD-RW/-R(CPRM対応)に録画した「1回だけ録画可能」の映像をHDDにダビングすることはできません。
「1回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル(プレイリスト)をHDDに高速ダビングしたときは、「1回だけ録画可能」の映像になるとダビングが中断し、以降の映像はダビングされません。録画モード変換ダビング中は、一時停止状態となります。
- 「1回だけ録画可能」の番組をHDDからDVD-RW/-R(CPRM対応)にダビングしているとき、ダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。ダビングを再開すると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。

「高速ダビング設定」を設定すると

HDD

- 「高速ダビング設定」を「入」にしてHDDに録画したタイトルは、ビデオモードのDVD-RW/-Rへ高速ダビングできます。
※ 高速ダビングを設定しないで録画した場合は、ビデオモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングできません。
※ VRモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングをするときは、録画時に高速ダビングの設定は必要ありません。
- 高速ダビングを設定して録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。高速ダビングの設定を解除すれば、フレーム単位の編集ができるようになります。
※ ただし、高速ダビングの設定を解除したタイトルは、再度高速ダビングを設定できません。
- 高速ダビングを設定して二重音声放送を録画するとき、「二重音声記録」(158ページ)で選択されている音声(主または副)のどちらかが記録されます。
※ 二重音声の両方を記録することはできません。

HDDに録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするとき

-RW VR -RW Video -R VR -R Video




- プレイリストを作成し(120ページ)、プレイリスト単位でダビングするか、または「チャプター分割」(116ページ)を行い、チャプター単位でダビングします。
- 録画モードを設定してダビングしたいときは、自動調整ダビング以外の録画モードに設定してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組を何枚かのディスクに分けてダビングするとき、手動でダビングを停止してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがHDDから自動的に消去されます。その後ディスクを入れ換えて、残りをダビングしてください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストを作成してのダビングや、チャプター単位のダビングができません。

ダビング後のタイトル名やチャプターマークについて

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

HDD ↔ DVDのダビングをしたとき、タイトル名やチャプターマークのダビングは次のようになります。(サムネイルはコピーされません。)

		タイトル名	チャプターマーク	サムネイル	録画日時情報 ^{*1}
録画モード 変換ダビング	HDD ↔ DVD (VRモード)	○	○ ^{*2}	×	ダビングした日時
	HDD → DVD (ビデオモード)	○	× ^{*3}	×	ダビングした日時
	DVD (ビデオモード) → HDD	○	×	×	ダビングした日時
高速 ダビング	HDD → DVD (VRモード)	○	○	×	ダビングした日時
	HDD → DVD (ビデオモード)	○	○ ^{*4}	×	ダビングした日時
	DVD (VRモード) → HDD	○	○ ^{*2}	×	ダビングした日時

- 電子番組表(EPG)を使ってHDDに録画した番組をDVDにダビングしたとき、   などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。(「*」表示となります。)
- 編集などでサムネイルを変更しているタイトルをダビングしたとき、ダビングされるサムネイルは元に戻ります。

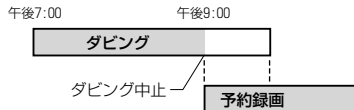
- ※1 ダビングしたタイトル名欄に表示される録画日時情報は、ダビングを行ったときの日時が入ります。ダビング元の録画日時情報は、コピーされません。
 ※2 他機でチャプター間隔3秒以内となっているタイトルを記録したDVDを、本機のHDDにダビングした場合、チャプターマークはコピーされません。
 ※3 ダビング元のチャプターマークはコピーされません。自動チャプターマーク(158ページ)が「入(10分)(15分)(30分)」のときは、ダビング中に、設定された時間ごとにチャプターマークが記録されます。
 ※4 HDDからビデオモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングをしたとき、コピーされるチャプターマークは、1タイトルあたり最大99チャプターです。

→ ダビングとその他の録画の優先順位について

ダビング中にその他の録画が重なった場合は、それぞれ以下のように実行されます。なお、HDD/DVDに録画中はダビング操作できません。

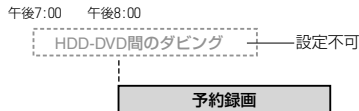
1. VHSからHDD/DVDへのダビング中に、予約録画の開始時刻になった場合

予約録画が優先され、ダビングは途中で中止されます。ダビング中に予約録画開始時刻が近づくと、画面にお知らせのメッセージが表示されます。



2. HDD-DVD間のダビング所要時間が、予約録画の開始時刻よりも長くなる場合

HDD-DVD間のダビング所要時間が、予約録画開始時刻までの時間より長くなる場合は、ダビングを設定できません。



3. HDD/DVDからVHSへのダビング中に、HDD/DVD予約録画の開始時刻になった場合

HDD/DVDからVHSへのダビング時は、ダビングとHDD/DVD予約録画がともに実行されます。

パターン1



パターン2



- この場合DVDへの予約録画はできません。

4. HDD-DVD間のダビング中にVHS予約録画の開始時刻になった場合

両方とも実行されます。また、VHS予約録画中にHDD-DVD間のダビングも実行できます。



HDD⇒DVDのダビングをする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

- HDDからDVDへタイトルをダビングする操作について説明します。
- 録画を始める前に、134～138ページをお読みください。

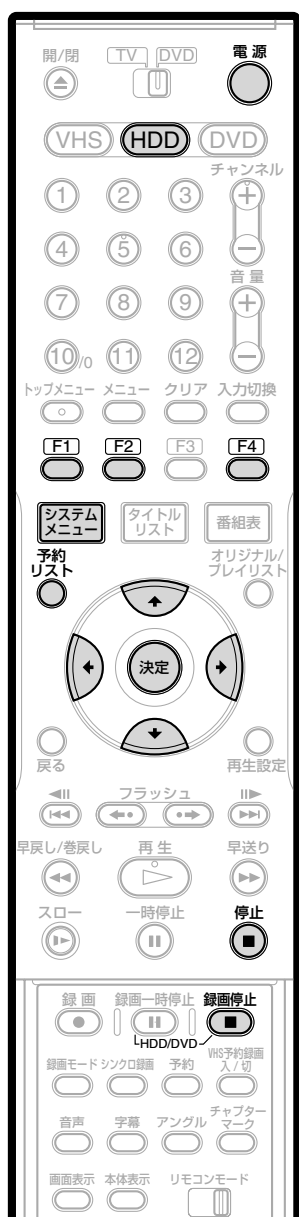
ご注意

次の場合は、ダビングできません。

- DVD-RW/-Rのタイトル数がすでに99(またはチャプター数が999)になっている。
- HDD、DVD-RW/-Rが録画中または再生中である。
- DVDディスク保護されている。
- ディスクの残量が少ない。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオモードのDVD-RW/-Rへはダビングできません。

「1回だけ録画可能」のタイトルをダビングするときは

- ムーブ(移動)になり、HDDの内容は消去されます。
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルのダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。ダビングを再開すると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。
- ③ DVD側の準備をする
 - 録画用のディスクを入れます。
 - ディスクに十分な残量があることを確認してください。

1

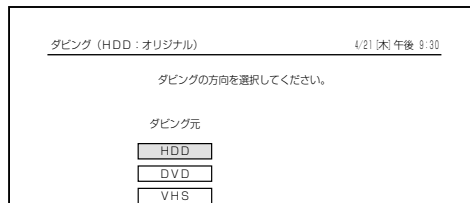
- HDD**を押して、HDDモードにする
- プレイリストからダビングしたいときは、プレイリストに切り換えてください。

2

- ① **システムメニュー**を押し、システムメニューを表示する
- ② **↑↓**で「ダビング」を選び、**決定**を押す
 - ダビング方向選択画面が表示されます。

3

- ダビング元とダビング先を設定する**
- ① **↑↓**で「HDD」を選び、**決定**を押して、ダビング元を決める



- ② **↑↓**で「DVD」を選び、**決定**を押して、ダビング先を決める

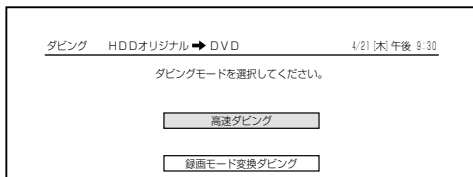


ダビング

次のページにつづく

HDD⇒DVDのダビングをする(つづき)

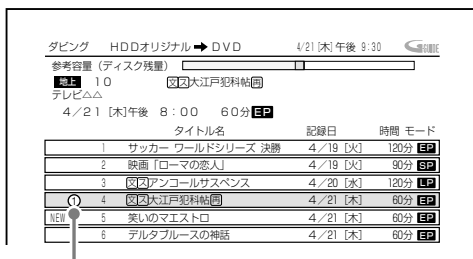
4 ↑↓でダビングの種類を選び、**決定**を押す



- DVD-R/-RW(ビデオモード)のディスクをセットしたとき、高速ダビング設定を「切」で録画したタイトルをダビングするときは「録画モード変換ダビング」を選んでください。

5 ダビングするタイトルを↑↓で選び、**決定**を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→を押してタイトルを選び、**決定**を押します。



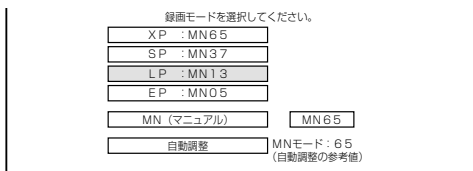
選んだタイトルには**①**が付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- **決定**を押すたびに、ダビング↔ダビング解除となります。
- チャプター単位でダビングするとき、**決定**(F1:サムネイル表示)を押してから**決定**(F2:チャプター単位)を押します。チャプターは1タイトル内のチャプターのみ選べます。

6 **決定**(F4:選択終了)を押す

- 「高速ダビング」を選んだときは、手順9に進みます。(高速ダビングでは、録画モードは元のままなので、録画モードや自動調整ダビングは選択できません。)
- 「録画モード変換ダビング」を選んだときは、手順7に進みます。

7 ↑↓で録画モード(画質)を選び、**決定**を押す



「MN(マニュアル)」を選んだときは

- 「MN(マニュアル)」で**決定**を押し、↑↓で「モード」の値を選び、**決定**を押します。(65段階で設定できます。)



「自動調整ダビング」を選んだときは

- ダビングしたいタイトルが複数(最大10)あるとき、選んだタイトルが1枚のディスクに入りきらないと予測できる場合に、自動調整ダビングを選びます。本機が最適な録画モードを選択し、1枚のディスクに収まるようにダビングします。(最長約8時間)
- 元の画像より高画質になることはありません。
- ディスクの空き容量がダビングするタイトル(番組)の合計時間より短い場合は、画質を下げダビングします。特に「1回だけ録画可能」の番組はダビング後、元のタイトルが消去されますのでご注意ください。

8 「設定」で**決定**を押す

9 「確認」で**決定**を押す



- ダビングが始まります。
- ダビング中は、本体表示窓に次の表示が出ます。

動作表示例



- 「>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

10 ダビングを途中で止めるときは、**決定**(HDD/DVD録画停止)または**決定**(停止)を2回押す

ご注意

- ダビング中に操作先(HDD・DVD・VHS)の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

HDDまたはDVD⇒VHSのダビングをする

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo VHS

はじめにお読みください

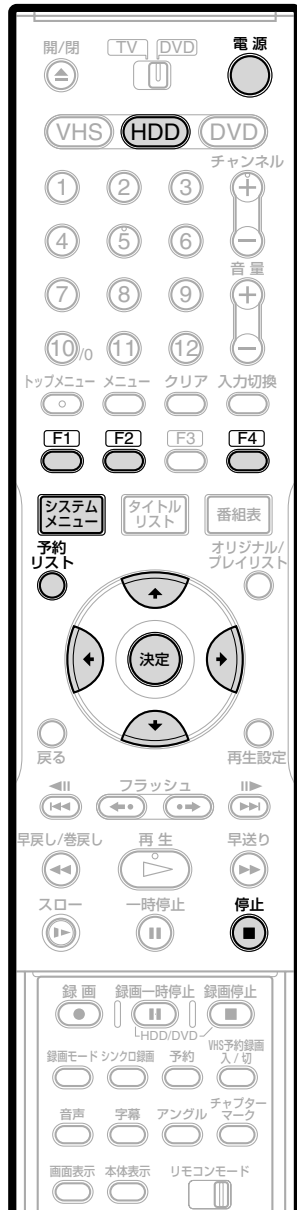
- HDDまたはDVDからVHSへタイトルをダビングする操作について説明します。
- 録画を始める前に、134～138ページをお読みください。

⚠️ ご注意

- VHSが予約録画待機状態のときは、ダビングができません。
- ダビングをするときは、まず予約リストでまもなく始まる予約がないかを確認した後で、VHS予約録画待機を解除してから操作してください。

次の場合は、ダビングを停止します。

- ダビングしているタイトルが最後まで再生され、停止したとき。
- 停止したとき。
- VHSテープの残量がなくなったとき。



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **●**(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。
- ③ HDDまたはDVD側の準備をする
 - プレイリストからダビングしたいときは、プレイリストに切り換えてください。
 - ダビングしたいタイトルを選んで再生し、リモコンふた内の **●**(音声)で録音したい音声を選んでおきます。
- ④ VHS側の準備をする
 - 録画用のVHSテープを入れ、録画開始位置を頭出ししておきます。

1

HDD を押して、HDDモードにする

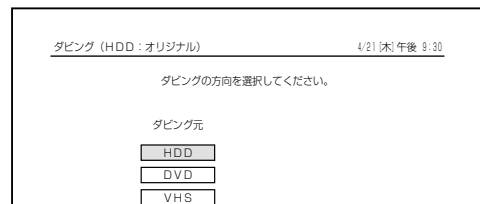
2

- ① **システムメニュー** を押し、システムメニューを表示する
- ② **↑↓** で「ダビング」を選び、**決定** を押す
 - ダビング方向選択画面が表示されます。

3

ダビング元とダビング先を設定する

- ① **↑↓** でダビング元を選び、**決定** を押す
 - HDDからダビングする場合は「HDD」を選びます。
 - DVDからダビングする場合は「DVD」を選びます。



- ② **↑↓** で「VHS」を選び、**決定** を押して、ダビング先を決める



ダビング

次のページにつづく

HDDまたはDVD⇒VHSのダビングをする(つづき)

4 ダビングするタイトルを↑↓で1つ選び、**決定**を押す

- サムネイル表示にしているときは、↑↓←→を押してタイトルを選び、**決定**を押します。



選んだタイトルには①が付きます。

- 選べるタイトルは、1つです。
- 決定**を押すたびに、ダビング↔ダビング解除となります。
- チャプター単位でダビングするときは、**決定**(F1:サムネイル表示)を押してから**決定**(F2:チャプター単位)を押します。チャプターは1タイトル内のチャプターのみ選べます。

5 **決定**(F4:選択終了)を押す

6 ↑↓で録画モード(画質)を選び、**決定**を押す



7 「確認」で**決定**を押す

- ダビングが始まります。
- ダビング中は、本体表示窓に次の表示が出ます。

■HDDからVHSにダビング中

動作表示例



- 「<<<<<」の流れは、ダビングの方向を示しています。

■DVDからVHSにダビング中

動作表示例



- 「<<<<<」の流れは、ダビングの方向を示しています。

8 ダビングを途中で止めるときは、**決定**(停止)を押す

⚠️ご注意

- ダビング中に操作先(HDD・DVD・VHS)の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが点滅した場合は、その操作ができないことを示します。
- 静止画が記録されたDVDからはダビングできない場合があります。

💡ちょっと一言

- ダビング中に再生しているタイトルの音声切換はできません。ダビングを始める前に設定してください。
- 再生映像の明るさが通常のHDD・DVDの再生時と異なる場合があります。
- システムメニューの「セットアップ」-「基本設定」-「ブルーバック設定」を「ブルーバック[切]」に設定している場合は、ダビングの終了個所で映像が乱れる場合があります。しかし、録画に影響はありません。
- コピー防止機能のついたディスクなどをVHSテープに記録すると、VHSテープを再生したときに映像が乱れます。
- 決定**(一時停止)を押すと、VHSの録画のみ一時停止され、HDD/DVDの再生は継続されます。

VHS⇒HDDまたはDVDのダビングをする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video VHS

はじめにお読みください

- VHSからHDDまたはDVDへダビングする操作について説明します。
- 音声については、VHSモードとHDDまたはDVDモードで、音声切替や音声設定が必要です。
- 録画を始める前に、134～138ページをお読みください。

ご注意

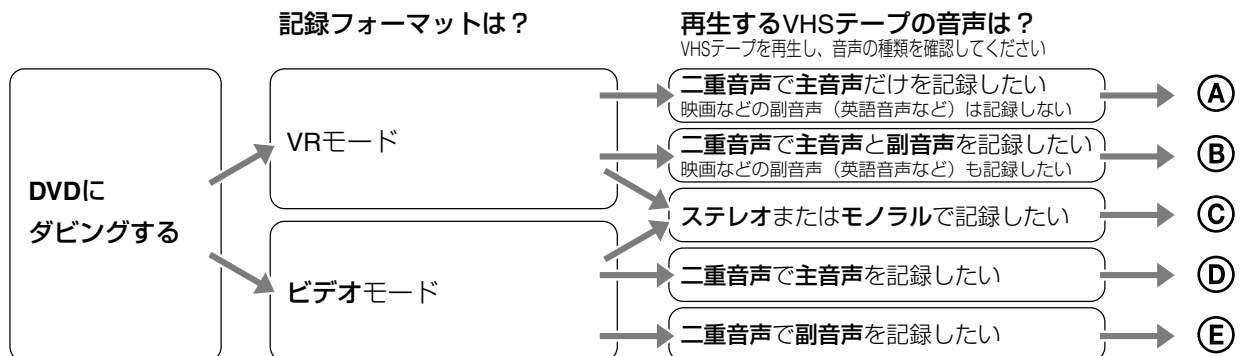
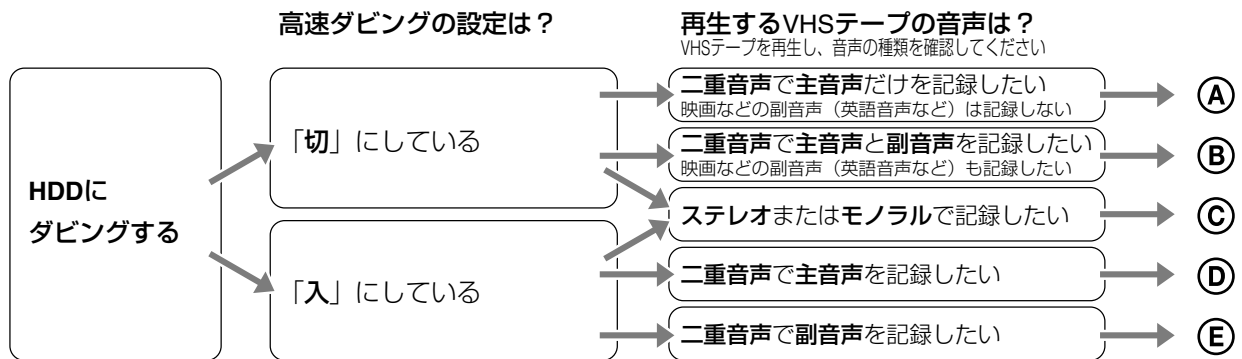
次の場合は、ダビングできません。

- 録画できないDVDがセットされているとき。
- コピーガード対応のVHSビデオソフトのとき。
- VHS予約待機になっているとき。

次の場合は、ダビングを停止します。

- VHSテープが最後まで再生され、停止したとき。
- 停止したとき。
- HDDまたはDVDの残量がなくなったとき。
- HDDまたはDVDの予約録画が始まったとき。

ダビングの操作をするときに、下記の表で、音声切替と設定の確認をしてください。



	操作の準備③で設定 再生するVHSテープの 音声切替（音声表示）	操作の準備④で設定 録画機能設定の 「外部音声入力」 (初期設定：ステレオ)	操作の準備④で設定 録画機能設定の 「二重音声記録」 (初期設定：主音声)	テレビから聞こえる音声 (HDDまたはDVDへ記録される音声)
①	→ [左]	ステレオ	設定不要	→ 主音声
②	→ [左 右]	二重音声	設定不要	→ 主音声と副音声 (再生時に音声切替)
③	→ [左 右] または 表示なし	ステレオ	設定不要	→ ステレオ音声
④	→ [左]	二重音声	主音声	→ 主音声
⑤	→ [右]	二重音声	副音声	→ 副音声

※ 編集(ダビング)後は、VHS側の音声切替を「左 右」に戻すことをおすすめします。

※ DVDの録画フォーマットについて詳しくは、8、9ページをご覧ください。

VHS⇒HDDまたはDVDのダビングをする(つづき)



ふたを開ける

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。
- ③ VHS側の準備をする
 - VHSテープを再生し、リモコンふた内の(音声)で録音したい音声を選んでおきます。(143ページの表を参考に、音声を選んでください。)
 - ダビング開始位置を頭出しし、停止させておきます。録画時に数秒の時間差が生じますので、ダビングを開始したい位置の約5～6秒前で停止することをおすすめします。
- ④ HDDまたはDVD側の準備をする

HDDにダビングするときは

- 「外部音声入力」(158ページ)で音声を選んでおきます。

DVDにダビングするときは

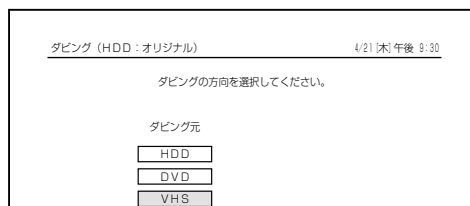
- 「外部音声入力」(158ページ)で音声を選んでおきます。
- ビデオモードで録画するときは、「二重音声記録」で「主音声」または「副音声」を選んでおきます。(158ページ)
- 録画用のディスクをセットします。

1 (HDD)を押して、HDDモードにする

- ① (システムメニュー)を押し、システムメニューを表示する
- ② ↑↓で「ダビング」を選び、(決定)を押す
 - ダビング方向選択画面が表示されます。

3 ダビング元とダビング先を設定する

- ① ↑↓で「VHS」を選び、(決定)を押して、ダビング元を決める



- ② ↑↓で「HDD」または「DVD」を選び、(決定)を押して、ダビング先を決める



4 ↑↓で録画モード(画質)を選び、(決定)を押す



「MN(マニュアル)」を選んだときは

- 「MN(マニュアル)」で(決定)を押し、↑↓で「モード」の値を選び、(決定)を押します。(65段階で設定できます。)

5 「設定」で(決定)を押す

6 「確認」で(決定)を押す



- ダビングが始まります。
- ダビング中は、本体表示窓に次の表示が出ます。

■HDDにダビング中

動作表示例



- 「>>>>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

■DVDにダビング中

動作表示例



- 「>>>>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

7 ダビングを途中で止めるときは、(HDD/DVD録画停止)または(停止)を2回押す

⚠️ご注意

- ダビング中に操作先(HDD・DVD・VHS)の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが点滅した場合は、その操作ができないことを示します。
- ダビングしたHDDまたはDVDの最後に黒い画面が記録されますが故障ではありません。停止する際、VHSテープとHDDまたはDVDに時間差が生じることがあります。その場合、黒い(信号のない)画面を記録するようになっているためです。
- 音声出力は、VHSの再生音声が出力されます。
- システムメニューの「セットアップ」-「基本設定」-「ブルーバック設定」を「ブルーバック切」に設定している場合は、ダビングの終了個所で映像が乱れる場合があります。しかし、録画に影響はありません。

VHSからHDDまたはDVDにダビングするとき

- ノイズの多いVHSテープからHDDまたはDVDにダビングするときは、「システムメニュー」-「セットアップ」-「録画機能設定」の中で「VHSダビングNR(ノイズリダクション)」を設定できます。
- 「VHSダビングNR」を「入」に設定すると
 - ノイズの多いVHSテープの場合、効果的にノイズを低減し、HDDまたはDVDにダビングできます。
 - きれいな原画を生かすため、ノイズの少ないVHSテープの場合、ノイズリダクションの動きを抑えてダビングします。

DVD⇒HDDのダビングをする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

- DVDからHDDへタイトルをダビングする操作について説明します。
- 録画を始める前に、134～138ページをお読みください。

ご注意

次の場合は、ダビングできません。

- HDDの残量が少ない。(HDDの残量が足りないときは、可能な限りダビングします。)
- HDDのタイトル数がすでに199(チャプター数が999)になっている。
- HDD、DVD-RW/-Rが録画中または再生中である。
- DVD-RW/-Rに録画した「1回だけ録画可能」の映像をHDDにダビングすることはできません。
- DVDビデオからはHDDにダビングできません。
- ビデオモードのDVD-RW/-RディスクからHDDへは高速ダビングできません。
- DVD+RW/+R/-RAMディスクからHDDへダビングできません。

次の場合は、ダビングを停止します。

- 選んだタイトルが最後まで再生され、停止したとき。
- HDDやDVDを停止したとき。
- HDDの残量がなくなったとき。

ちょっと一言

- 他機で録画したビデオモードのDVD-RW/-Rから、HDDへはダビングできない場合があります。



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。
- ③ DVD側の準備をする
 - 再生するディスクをセットします。
- ④ HDD側の準備をする
 - ディスクに十分な残量があることを確認してください。

1

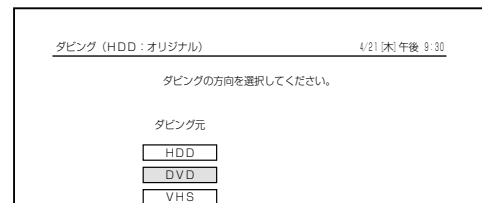
- (DVD)を押して、DVDモードにする**
- プレイリストからダビングしたいときは、プレイリストに切り換えてください。

2

- ① (システムメニュー)を押し、システムメニューを表示する
- ② ↑↓で「ダビング」を選び、(決定)を押す
 - ダビング方向選択画面が表示されます。

3

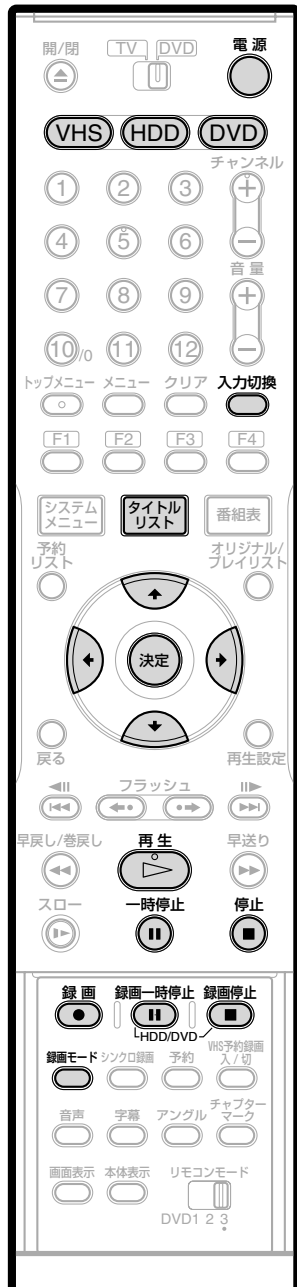
- ダビング元とダビング先を設定する**
- ① ↑↓で「DVD」を選び、(決定)を押して、ダビング元を決める



手動でダビングをする

はじめにお読みください

- 手動でタイトルをダビングする操作について説明します。
- 通常のダビング操作で対応できない場合には、手動でダビングをしてください。



手順番号の見かた

	: ダビング元の操作
	: ダビング先の操作
	: その他の操作

→ HDDまたはDVD→VHSへダビングする

HDD -RWVR -RW Video -RVR -R Video VHS

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源) を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。
- ③ HDDまたはDVD側の準備をする
 - ダビングしたいタイトルを選んで再生し、リモコンふた内の (音声) で録音したい音声を選んでおきます。
- ④ VHS側の準備をする
 - 録画用のVHSテープを入れ、録画開始位置を頭出ししておきます。

1 ダビング元を選択する

- HDDからダビングする場合は (HDD) を押し、HDDモードにします。
- DVDからダビングする場合は (DVD) を押し、DVDモードにします。

2 HDDまたはDVDの事前準備をする

- ① (タイトルリスト) を押す
- ② ダビングしたいタイトルを選んで再生する
- ③ ダビング開始位置の少し前で (一時停止) を押す
 - 録画時に数秒の時間差が生じますので、ダビングを開始したい位置の数秒(5～6秒)前で静止画にすることをおすすめします。

3 ダビング先を選択する

- (VHS) を押し、VHSモードにします。

4 リモコンふた内の (録画モード) を押し、録画モードを選ぶ

SP(標準) ↔ EP(3倍)

5 (入力切換) を押し、本体表示窓を「H/D」にする

6 リモコンふた内の (録画) と (一時停止) を順に押し、録画一時停止状態にする

7 ダビング元になっている方の (HDD) または (DVD) を押した後、 (一時停止) を押し、再生一時停止を解除する

- HDDまたはDVDが再生されます。

8 VHSを押した後、リモコンふた内の(録画)または(一時停止)を押し、録画一時停止を解除する

- VHSに録画されます。

9 ダビングを止めるときは

- ① VHSを押した後、(停止)を押し
- ② HDDまたはDVDを押した後、(停止)を押し

→ VHS→HDDまたはDVDへダビングする

HDD -RW VR -RW Video -R VHS

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② (電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。
- ③ VHS側の準備をする
 - VHSテープを再生し、リモコンふた内の(音声)で録音したい音声を選んでおきます。(143ページの表を参考に、音声を選んでください。)
 - ダビング開始位置を頭出しし、停止させておきます。
- ④ HDDまたはDVD側の準備をする

HDDにダビングするとき

 - 「外部音声入力」(158ページ)で音声を選んでおきます。

DVDにダビングするとき

 - 録画用のディスクをセットします。
 - 「外部音声入力」(158ページ)で音声を選んでおきます。
 - ビデオモードで録画するとき、「二重音声記録」で「主音声」または「副音声」を選んでおきます。(158ページ)

1 ダビング元を選択する

- VHSを押し、VHSモードにします。

2 VHSの事前準備をする

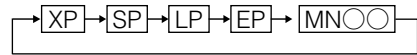
- ① ダビング開始位置の少し前から再生する
- ② ダビング開始位置で(一時停止)を押し
 - 録画時に数秒の時間差が生じますので、ダビングを開始したい位置の数秒(5～6秒)前で静止画にすることをおすすめします。

3 ダビング先を選択する

- HDDにダビングする場合はHDDを押し、HDDモードにします。
- DVDにダビングする場合はDVDを押し、DVDモードにします。

4 (入力切換)を押し、本体表示窓を「VHS」にする

5 リモコンふた内の(録画モード)を押し、録画モードを選ぶ



6 リモコンふた内の(録画)と(一時停止)を順に押し、録画一時停止状態にする

7 VHSを押した後、(再生)を押し、再生一時停止を解除する

- VHSが再生されます。

8 HDDまたはDVDを押した後、リモコンふた内の(録画)または(HDD/DVD録画一時停止)を押し、録画一時停止を解除する

- HDDまたはDVDに録画されます。

9 ダビングを止めるときは

- ① HDDまたはDVDを押した後、リモコンふた内の(停止)を押し
- ② VHSを押した後、(停止)を押し

デジタルビデオカメラ⇒HDDまたはDVDのダビングをする

HDD -RW VR -RW Video -R VR -R Video

はじめにお読みください

- 本機前面のDV入力端子に接続したデジタルビデオカメラから、HDDまたはDVDへ、ダビングする操作について説明します。
- デジタル信号により、ノイズの少ないダビングができます。

DV入力について

- 本機とデジタルビデオカメラを接続して、デジタルビデオカメラの映像を録画できます。また、本機のリモコンで、デジタルビデオカメラを操作しながらの録画もできます。(DVリンク)
- デジタルビデオカメラから本機へは、「DVC-SD方式」の信号が入力できます。

映像・音声・データの入力について

- 本機では、日付、時間の情報、カセットメモリの内容を記録できません。
- 「録画禁止」「1回だけ録画可能」の映像・音声は録画できません。

デジタルビデオカメラから入力される音声について

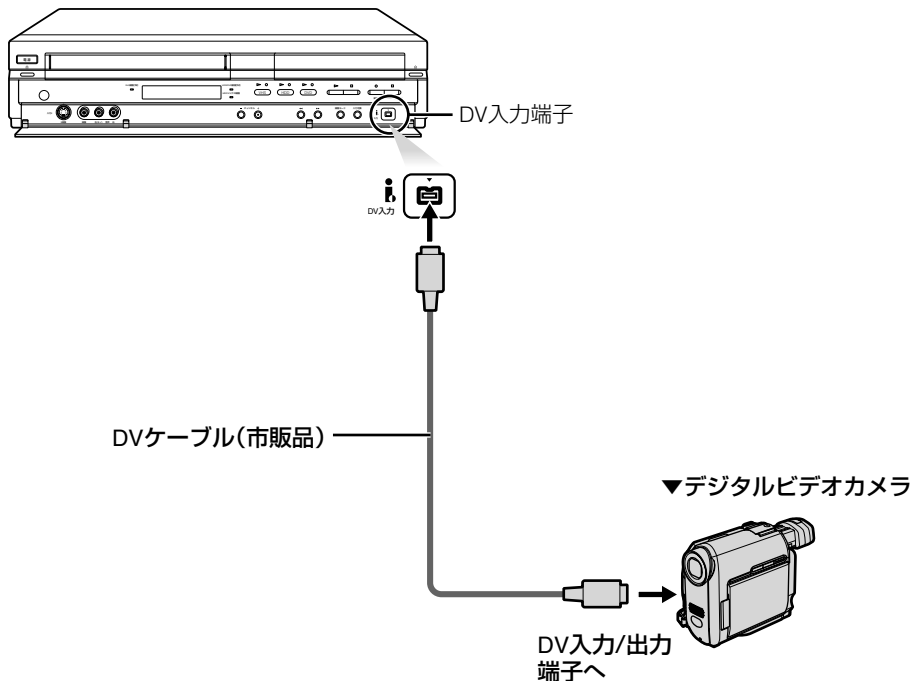
- デジタルビデオカメラは一般に、以下の2つの音声モードを持っています。
「16bit(48kHz)」
高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
「12bit(32kHz)」
2つのステレオ音声を扱えます。一般に、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。
- 「12bit(32kHz)」記録しているときは、「DV入力音声」で記録する音声を選びます。
- 本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。


ご注意



接続に関するご注意

- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生(ビデオ側)」にして、停止状態で行ってください。電源を「撮影(カメラ側)」にしたリテープを再生した状態でDV接続をしても、DVリンクが正しく動きません。
- 本機にDV接続できるのは、デジタルビデオカメラ1台のみです。(デジタルビデオカメラ以外の機器は、DV接続できません。)
- 本機とデジタルビデオカメラは、直接、接続してください。DV入力端子付き機器を経由させると、本機にDV信号が入力されません。また、DVリンクも動きません。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入力や本機からの操作ができない場合があります。
- デジタルビデオカメラによっては、本機に信号が入力されないものもあります。そのときは、アナログ接続(153ページ)を行ってください。
- 「DVリンク」を「する」に設定していても、本機のリモコンで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのときは「DVリンク」を「しない」にしてください。(151、164ページ)
- デジタルビデオカメラからは、本機を操作できません。
- DV入力にHDDまたはDVDに録画しているときは、HDD/DVDの同時再生はできません。

DV入力端子への接続例



- ※ i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。
- ※ i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。

- ※ i.LINK は商標です。
- ※ i.LINK 端子搭載の機器と接続時は、接続する機器の特性や仕様によって映像入出力は可能であっても制御操作ができない場合や、映像入出力も制御操作も共にできない場合があります。

→ デジタルビデオカメラから録画できるように設定する

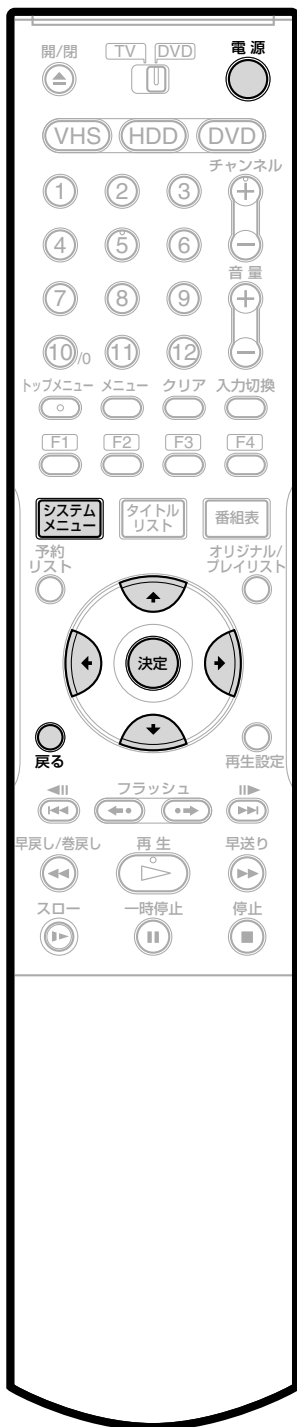
- 本機からデジタルビデオカメラを操作して録画するためには、次の設定が必要です。

「DVリンク」

- DV入力機器とのリンクを「する」か「しない」かを選びます。
- 「する」に設定すると、「DV」選択時にDV操作パネルがテレビ画面に表示されます。
- DV操作パネルを使って、デジタルビデオカメラを操作できます。

「DV入力音声」

- 本機に取り込む音声を選びます。「ステレオ1」「ステレオ2」「ミックス」から選びます。

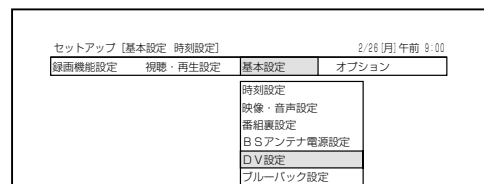


操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **●**(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

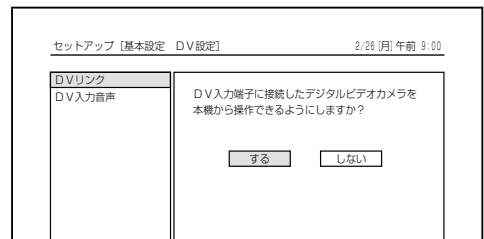
1

- ① **システムメニュー**を押し、システムメニューを表示する
- ② **↑↓**で「セットアップ」を選び、**●**(決定)を押し
- ③ **←→**で「基本設定」を選ぶ
- ④ **↑↓**で「DV設定」を選び、**●**(決定)を押し



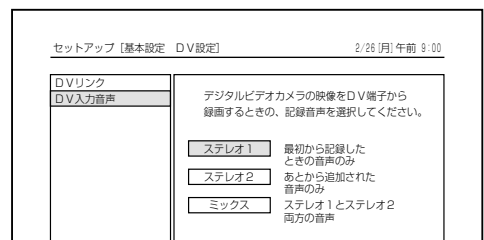
2

- ① **↑↓**で「DVリンク」を選び、**●**(決定)を押し
- ② **←→**で「する」を選び、**●**(決定)を押し



3

- ① **↑↓**で「DV入力音声」を選び、**●**(決定)を押し
- ② **↑↓**で音声を選択し、**●**(決定)を押し



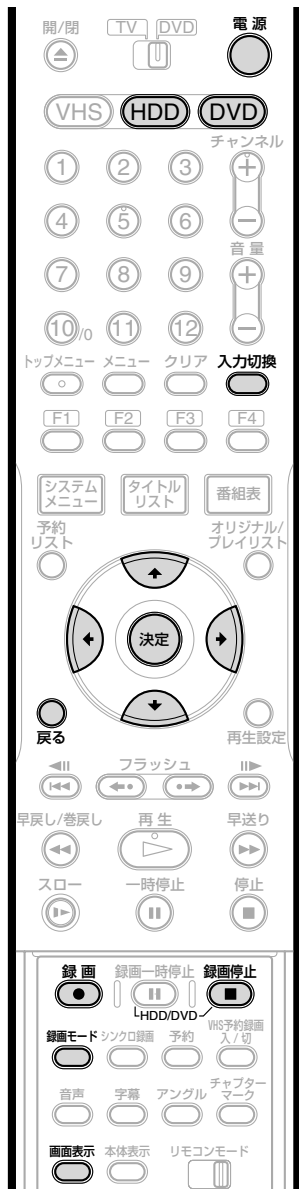
4

- ④ **システムメニュー**を押し、終了する

デジタルビデオカメラ⇔HDDまたはDVDのダビングをする(つづき)

→ デジタルビデオカメラからダビングする

- デジタルビデオカメラの映像を本機に入力し、本機で録画します。
- デジタルビデオカメラの操作は、テレビ画面に表示させた操作パネルで行います。(DVリンク「する」のとき。)
- あらかじめシステムメニューで「DVリンク」と「DV入力音声」(151、164ページ)の設定を行ってからダビングをしてください。



ふたを開ける

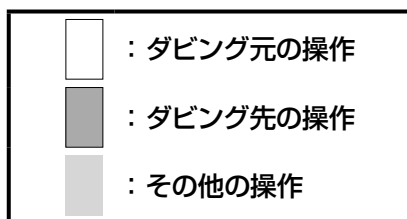
◎ご注意

- コピーガードが含まれている映像は録画できません。
- 無信号状態のときは録画できません。

録画中に下記の状態になると、異常な映像が記録されることがあり、録画一時停止になります。

- 接続した機器が、映像のない部分を再生したとき。
- 途中でDVケーブルを抜いたり、デジタルビデオカメラの電源を切ったとき。
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき。

手順番号の見かた



操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

デジタルビデオカメラの準備をする

- ① ダビングしたいタイトルの録画されているDVテープを入れる
- ② 本機のDV入力端子にデジタルビデオカメラを接続する
 - デジタルビデオカメラの電源を「ビデオ(再生)」にして、「停止」状態で接続してください。

2

HDD または DVD を押す

- ダビング先を選んでください。
- DVDにダビングする場合は、録画用のディスクをセットしてください。
- (録画モード)をくり返し押し、録画モードを選んでください。

3

●(入力切換)を押し、「DV」入力を選ぶ

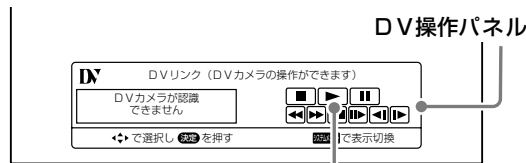
- 押すたびに、次のように入力が切り換わります。「L1」→「L2」→「DV」→「VHS」→「放送受信」→「L1」…
- 操作パネルが表示されます。(DVリンク「する」のとき。)
- DV入力を選択すると、本体表示窓に「DV」が表示されます。

4

デジタルビデオカメラを再生する

■ DVリンク「する」のとき

- ↑↓←→で操作パネル上のボタンを選び、●(決定)を押すと、操作パネル上のボタンが動きます。



再生するときは操作パネルの▶を選ぶ

- 次のボタンが使用できます。「停止」「再生」「早送り」「巻戻し」「一時停止」「スロー」「戻りスロー」「コマ送り」「コマ戻し」
- 画面に表示されている操作パネルを消すときは、●(画面表示)を2回押します。もう一度操作パネルを表示させるときは、●(画面表示)を押します。

■ DVリンク「しない」のとき

- デジタルビデオカメラ側で操作してください。

5

録画したいシーンでリモコンふた内の●(録画)を押し

- 本機で録画が始まります。

6

録画を終了するとき、リモコンふた内の●(HDD/DVD録画停止)を押す

ビデオ機器(アナログ)をつないで本機にダビングをする

HDD -RWVR -RWVideo -RVR -RVideo VHS

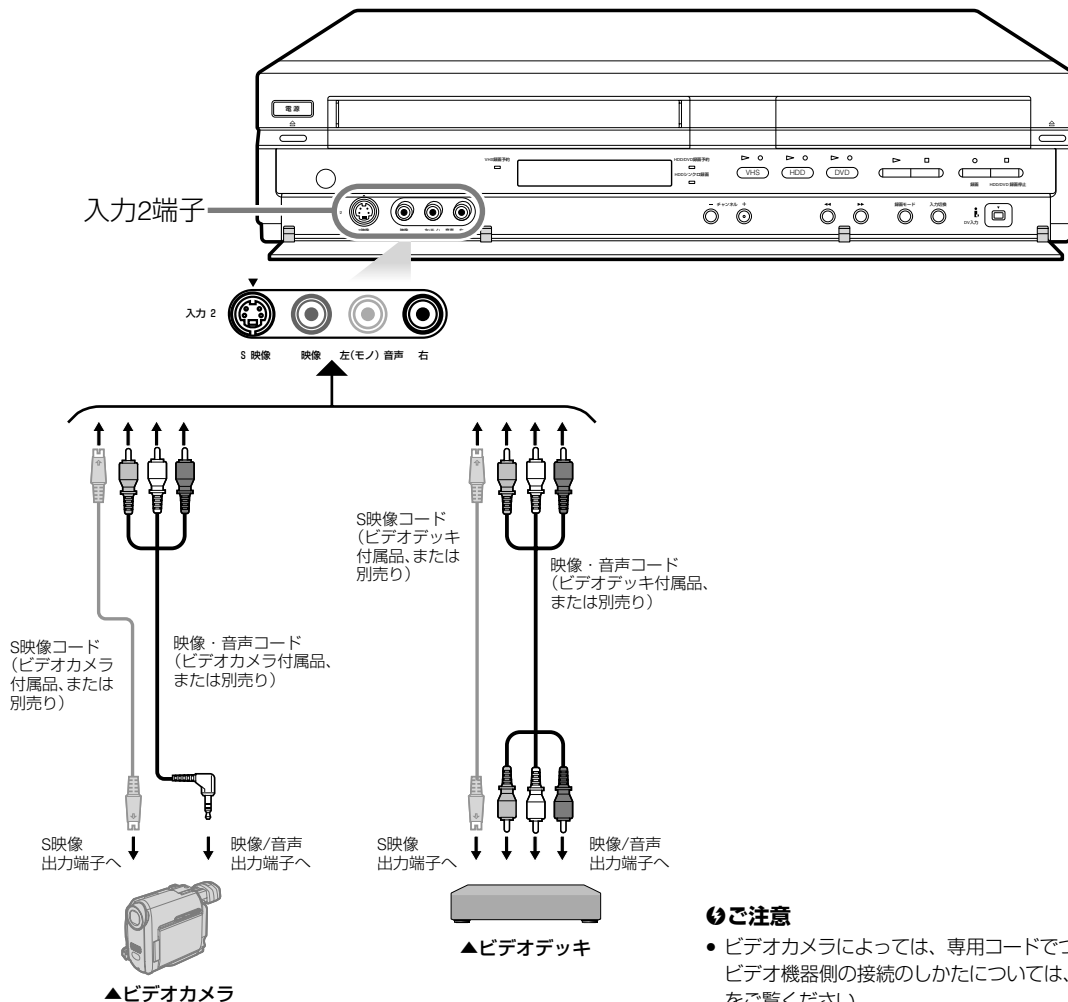
はじめにお読みください

- ビデオカメラやビデオデッキなどのビデオ機器をアナログ接続して、本機でダビング(録画)できます。(DV端子の付いているデジタルビデオカメラと接続するときは、DV入力端子接続をおすすめします。150ページをご覧ください。)
- 外部チューナーを接続して、外部チューナーで受信した映像を録画することもできます。
- 接続には、本機後面の入力1端子(L1)と本機前面の入力2端子(L2)が使えます。

ご注意

- 本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。
- 本機の入力端子につないだ機器がモノラルの場合は、「左(モノ)」端子に接続します。
- 映像コードとS映像コードの両方を接続した場合は、S映像コードの信号を優先します。
- コピーガード信号が入っている映像はダビング(録画)できません。視聴のみ行う場合でも、正しい映像が得られないことがあります。(2ページ)
- 本機後面の入力1端子(L1)と接続し、(入力切換)で「L1」チャンネルを選択するときは、「セットアップ」-「視聴・再生設定」-「地上波/BS設定」-「BSチャンネル設定」で「BSデコーダー」を「切」にしてください。「入」になっていると、「L1」チャンネルが選択できません。

前面入力端子への接続例



ご注意

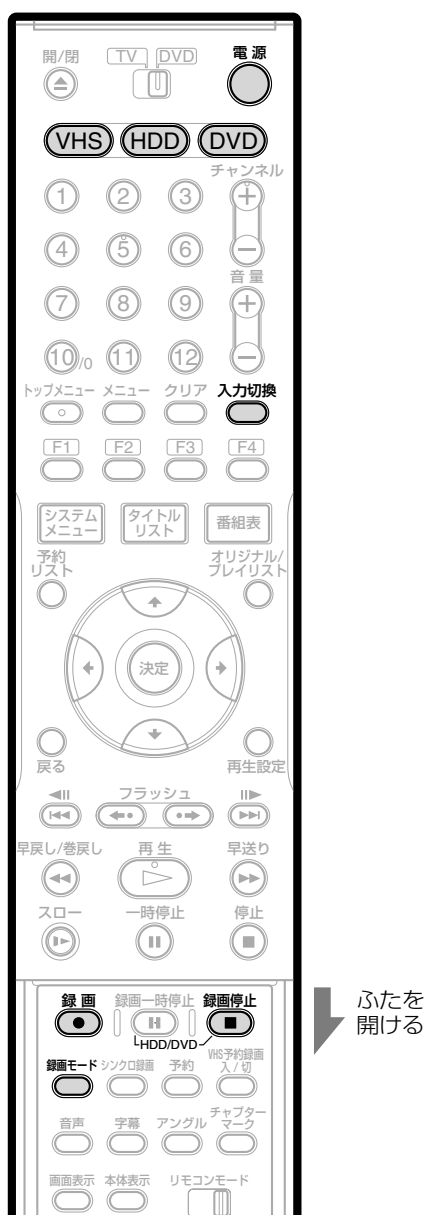
- ビデオカメラによっては、専用コードでつなぐ場合があります。その他、ビデオ機器側の接続のしかたについては、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 外部機器の映像を直接テレビで見たときと、外部機器の映像を本機に入力して本機の外部入力で見たときとは、画質に多少差が生じます。

ちょっと一言

- 常に接続したまま使うビデオデッキの接続には入力1端子を、接続の付け外しの多いビデオカメラなどの接続には入力2端子を使うと便利です。
- すでに外部チューナーなどを入力1端子に接続しているときは、入力2端子をお使いください。

ビデオ機器(アナログ)をつないで本機にダビングをする(つづき)

→ ビデオ機器(アナログ)からダビングする



手順番号の見かた

	: ダビング元の操作
	: ダビング先の操作
	: その他の操作

操作の準備

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

- 1 接続したビデオ機器(録画元)の準備をする
 - ① ビデオ機器の電源を入れる
 - ② ダビングしたい映像が録画されているVHSテープを入れる
- 2 外部入力の音声を選ぶ

HDDまたはDVDに録画する場合

 - 録音する音声に合わせて「録画機能設定」の「外部音声入力」(158ページ)、または「二重音声記録(ビデオモードのDVDのみ)」(158ページ)を設定します。

VHSに録画する場合

 - この手順は省略します。
- 3 ダビング先を選ぶ
 - ●(HDD)、●(DVD)、●(VHS)のいずれかを押します。
- 4 ●(入力切換)をくり返し押し、「L1」または「L2」を選ぶ
 - 「L1」または「L2」のうち、入力する方を選択します。
- 5 リモコンふた内の●(録画モード)をくり返し押し、録画モードを選ぶ

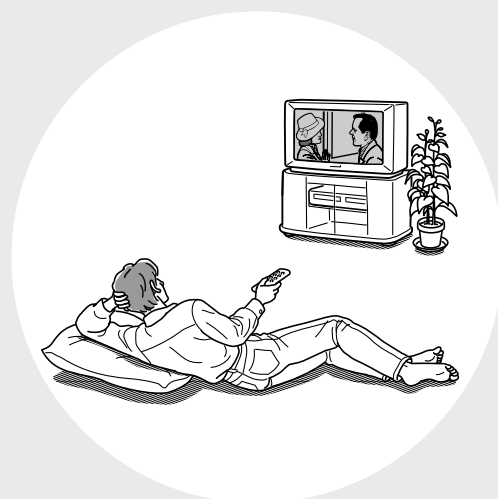
HDDまたはDVDに録画する場合

 - 「XP/SP/LP/EP/MN(65段階)」から選択します。
 - 「MN」のレベルは、システムメニューから「セットアップ」-「録画機能設定」-「MN録画モード設定」で設定できます。

VHSに録画するとき

 - 「SP(標準)/EP(3倍)」から選択します。
- 6 ビデオ機器の頭出しをする
 - ① ビデオ機器を再生させる
 - ビデオ機器に画面表示機能があるときは、画面表示を消してください。
 - ビデオ機器に音声切り換え機能があるときは、録音したい音声を選んでください。
 - ② ビデオ機器を再生開始位置で、一時停止にする
- 7 ビデオ機器の再生一時停止を解除する
 - ビデオ機器の再生が始まり、本機に録画されます。
- 8 リモコンふた内の●(録画)を押し、録画を開始します。
- 9 終了するときは…
 - ① リモコンふた内の●(HDD/DVD録画停止)を押し(VHSの場合は●(停止)を押し)
 - ② ビデオ機器の再生を止める

設定と調整



システムメニューのセットアップについて ...	156
セットアップー録画機能設定	158
セットアップー視聴・再生設定	160
セットアップー基本設定	161
セットアップーオプション	165
DVD暗証番号の設定	166
視聴年齢制限と言語設定の設定	167
文字入力のしかた	168
初期化とファイナライズについて	172

システムメニューのセットアップについて

はじめにお読みください

- 「セットアップ」には、録画や再生、本機の設置など、本機をより活用していただくための設定項目があります。本機の使用状況に応じて各項目を設定してください。
- 各項目の説明や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。

ご注意

- システムメニューは、約2分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

システムメニューの「セットアップ」で設定できること

- 「セットアップ」の中には、設定の目的別に4つのグループがあります。各グループの中に、各設定項目があります。
- 各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

録画機能設定(158ページ)

番組を録画するときに必要な設定をします。

- MN録画モード設定
- 音声記録方式
- 延長キーワード設定
- 外部音声入力
- 二重音声記録
- 自動チャプターマーク
- 高速ダビング設定
- DVD引継ぎ録画
- DVD-RW自動初期化
- VHSジャスト録画
- VHSダビングNR

視聴・再生設定(160ページ)

放送を受信するために必要な設定や、再生をより楽しむための設定をします。

- DVD再生設定
- 地上波/BS設定
- プログレッシブ設定
- 再生画質設定
- 暗証番号設定
- VHS再生設定

基本設定(161ページ)

時刻設定や音声などの設定をします。

- 時刻設定
- 映像・音声設定
- 番組表設定
- BSアンテナ電源設定
- DV設定
- ブルーバック設定

オプション(165ページ)

本体の設定をします。

- 高速起動設定
- オート電源オフ設定
- 表示窓の設定
- 電源オフ時刻表示
- 工場出荷設定

セットアップの基本操作

• 「セットアップ」はシステムメニューから選びます。

📢 ご注意

• システムメニューは、何も操作をしないと約2分後に消えます。

💡 ちょっと一言

• 操作中、誤ったときや設定し直したいときは、**⏪**(戻る)を押すと、1つ前の画面に戻せます。

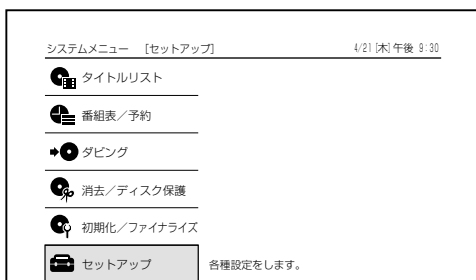


1 例) 「基本設定」-「映像・音声設定」-「TVタイプ」を「16:9」に設定する

- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **⏻**(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯が変わるまでお待ちください。

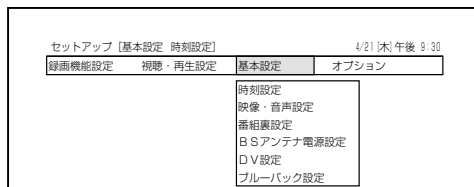
2 「セットアップ」を選ぶ

- ① **システムメニュー**を押し、システムメニューを表示する
- ② **↑↓**で「セットアップ」を選び、**決定**を押す

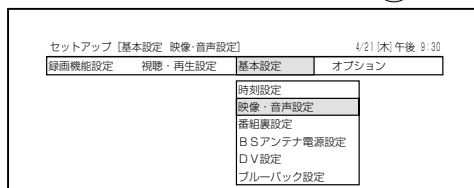


3 設定したい項目を選ぶ

- ① **←→**で「基本設定」を選ぶ



- ② **↑↓**で「映像・音声設定」を選び、**決定**を押す



以降は、画面下のガイド表示にしたがって、**↑↓←→**と**決定**で設定を進めてください。

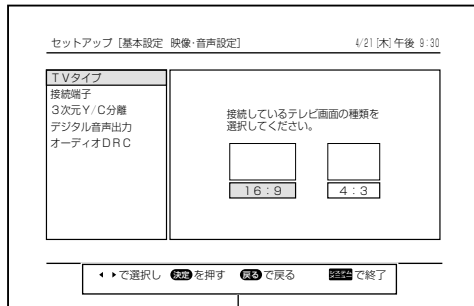
• この例では、次の①②の手順になります。

4 ① **↑↓**でさらに項目を選び、**決定**を押す

• ここでは**↑↓**で「TVタイプ」を選び、**決定**を押します。

- ② **↑↓**または**←→**で設定する項目を選び、**決定**を押す

• ここでは**←→**で「16:9」を選び、**決定**を押します。



ガイド表示

5 終了するときは**システムメニュー**を押す

セットアップー録画機能設定

■ 基本的な操作のしかたは157ページをご覧ください。

MN録画モード設定

リモコンふた内の \odot (録画モード)を押して「MN」モード(マニュアル録画モード)を選んだときの、モードの数値の設定です。詳しくは45ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
65段階	「MN」の数値を65段階で選べます。お買い上げ時は「SP」に設定されています。 数値:大→高画質録画 数値:小→長時間録画

音声記録方式

録画モード「XP」で録画するときの音声記録方式を選びます。

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル2ch	音声をドルビーデジタル2チャンネル音声にして記録します。
リニアPCM*	高音質なPCM(非圧縮)音声にして記録します。

- 二重音声をリニアPCM記録するときは、HDD、DVD-RW/-R(VRモード)でも「二重音声記録」で選んだ音声のみ記録されます。
※ 録画モードを「XP」以外に設定して録画したときは働きません。
※ XPモードでドルビーデジタル2chに設定して録画した画質よりも、少し画質が落ちます。

延長キーワード設定

電子番組表(EPG)を使った予約録画で終了時刻を延長したい番組のキーワードを設定します。

設定項目	設定内容
(キーワード)	番組表の延長キーワードを5つまで設定できます。設定できる文字数は、それぞれ全角で5文字(半角10文字)までです。初期キーワード:「延長」、「野球」、「繰り下げ」

- 初期キーワードはお好みのキーワードに変えられます。
- 文字入力のしかたについては170ページをご覧ください。

外部音声入力

本機につないだ外部機器や、VHSからHDDまたはDVDに入力される音声を選びます。

設定項目	設定内容
ステレオ	ステレオ音声を記録します。
二重音声	二ヶ国語放送などの二重音声(主音声・副音声)を記録します。

- 二重音声付きの映像を録画するときは、必ず「二重音声」を選んでください。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声重なって聞こえます。
- 「二重音声」で録画すると、HDDとDVD-RW/-R(VRモード)で再生する場合に、主音声と副音声を切り換えられます。ビデオモードのDVD-RW/-Rで録画するときは、「二重音声記録」で設定している方の音声記録されます。

二重音声記録

HDDに高速ダビング設定「入」で録画するとき、または、ビデオモードのDVD-RW/-Rに二重音声(二ヶ国語)放送を録画(またはダビング)するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

設定項目	設定内容
主音声	主音声記録されます。
副音声	副音声記録されます。

自動チャプターマーク

録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

設定項目	設定内容
10	10分間隔
15	15分間隔
30	30分間隔
--	切

- ビデオモードのDVD-RW/-Rで記録したチャプターマークは、編集(118ページ)で結合できません。結合させたい場合は適切な間隔を選んでおいてください。

高速ダビング設定

HDDに録画する際の、高速ダビング設定をするかしないかを設定します。詳しくは65ページの「高速ダビング設定」の設定、または137ページの「高速ダビング設定」を設定するとをご覧ください。

設定項目	設定内容
入	HDDに録画した後でHDDからビデオモードのDVD-RW/-Rに高速ダビングしたいときは、HDDに録画する前に「入」に設定します。
切	フレーム単位の編集を行いたいときは、「切」に設定します。

DVD引継ぎ録画

DVD-RW/-Rに予約録画するとき、ディスクの状態により録画できない場合に、自動的にHDDへ録画させる機能です。

設定項目	設定内容
する	DVD引継ぎ録画が働きます。
しない	DVD引継ぎ録画は働きません。

この機能は、次のときに働きます。

- ディスクの残量が足りなかった場合*
- 録画不可のディスクが入っていた場合
- ディスクを入れ忘れていた場合
- 予約開始2分前までディスク再生中だった場合
- ※ HDDの残量の方が少ないと、そのままDVDに録画します。

DVD-RW自動初期化

未使用のDVD-RWディスクを本機にセットした場合、自動的に初期化されます。その際の録画フォーマットを設定できます。

設定項目	設定内容
VRモード	VRモードで自動初期化されます。
ビデオモード	ビデオモードで自動初期化されます。

- VRモード、ビデオモードの、いずれかで初期化します。

VHSジャスト録画

VHSで予約録画をするときに、VHSテープ残量に合わせて録画モードをSP(標準)からEP(3倍)に自動で切り換えます。

設定項目	設定内容
入	VHSジャスト録画の機能を使用します。
切	VHSジャスト録画の機能を使用しません。

- VHSジャスト録画は「EP(3倍)モード」のときは働きません。
- T-30、T-60、T-90、T-120のVHSテープ以外では、正しく動作しないことがあります。
- すべてEP(3倍)モードで録画しても収まらない内容の場合は、VHSジャスト録画を使ってもテープが不足します。
- 再生したとき、SP(標準)モードからEP(3倍)モードに切り換わるところで多少のノイズが出ます。
- VHSジャスト録画は、HDDまたはDVDからVHSへのダビング時は働きません。

VHSダビングNR(ノイズリダクション)

VHS→HDDまたはDVDのダビング時のNR効果を設定します。

設定項目	設定内容
入	VHSダビングNRの機能を使用します。
切	VHSダビングNRの機能を使用しません。

- VHSテープの再生画像にあわせて、お好みで設定できます。

セットアップー視聴・再生設定

■ 基本的な操作のしかたは157ページをご覧ください。

DVD再生設定

視聴年齢制限

ディスクの内容により、視聴年齢制限を設定できます。操作方法については167ページをご覧ください。

視聴制限レベル

- 視聴年齢制限は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク(R指定含む)は再生できません。
2～3	一般向けディスク(R指定を除く)と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き(R)指定ディスクは再生できません。
4～7	一般向けディスク(R指定を含む)と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限無しで再生できます。
切	視聴年齢制限を「切」にします。

地域

設定項目	設定内容
(国コード)	国コードを選びます。
日本	(国コード一覧(167ページ)を参照)

言語設定

字幕や音声、画面に表示するメニューの言語を選択できます。操作方法については167ページをご覧ください。

字幕言語

設定項目	設定内容
(言語コード)	字幕の言語コードを選びます。
日本語	(言語コード一覧(167ページ)を参照)

音声言語

設定項目	設定内容
(言語コード)	音声の言語コードを選びます。
英語	(言語コード一覧(167ページ)を参照)

メニュー言語


設定項目	設定内容
(言語コード)	メニューの言語コードを選びます。
日本語	(言語コード一覧(167ページ)を参照)

- 画面に表示されるメニューや音声の言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示/非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

アングルマーク表示

DVDビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生する場合に、アングルマークを画面に表示できます。

設定項目	設定内容
する	アングルマークを表示します。
しない	アングルマークを表示しません。

- アングルマーク「」は、画面右下に表示されます。

地上波/BS設定

地域番号設定

地域番号を入力して、地上アナログ放送の地上波/BS設定を自動で行います。

詳しくは「接続と準備」48ページをご覧ください。

手動チャンネル設定

「地域番号設定」では映らないチャンネルがある場合や、チャンネルを追加したい場合などに、チャンネルの情報を個別に設定します。詳しくは「接続と準備」49ページをご覧ください。

BSチャンネル設定

BSアナログ放送を受信する際の設定項目です。

詳しくは「接続と準備」41ページをご覧ください。

BS音声設定

BSアナログ放送を視聴するときに、テレビ放送を視聴するか、独立音声放送を聞くかを設定します。

詳しくは「接続と準備」43ページをご覧ください。

プログレッシブ設定

HDD/DVDを再生したとき、通常画質の映像(525i)を、プログレッシブ(525p)に変換して視聴できます。

設定項目	設定内容
入	プログレッシブ出力をします。
切	プログレッシブに対応していないテレビと接続したときは、「切」に設定してください。

- D映像端子が接続されていない場合や、D1/D2映像出力の設定がD1に設定されている場合は、プログレッシブ出力ができません。
- プログレッシブ対応テレビと接続したとき、再生映像やテレビとの相性によりプログレッシブ再生した映像が乱れて見える場合があります。そのようなときは、「プログレッシブ設定」を「切」に設定してください。

再生画質設定

HDD、DVD再生時に映像のノイズを低減して、映像を見やすくできます。

ブロックノイズリダクション設定

EPモードなど、低い録画モードで録画した番組を再生する際、動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

モスキートノイズリダクション設定

画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

■ 基本的な操作のしかたは157ページをご覧ください。

暗証番号設定

視聴年齢制限を設定・変更するときの暗証番号を設定します。
操作方法については、166ページをご覧ください。

VHS再生設定

VHSの再生機能の設定をします。

オートピクチャーコントロール

VHSテープの再生画像をくっきりとさせる機能です。

設定項目	設定内容
入	オートピクチャーコントロールの機能を使用します。
切	オートピクチャーコントロールの機能を使用しません。

- 通常再生するときは「入」に設定します。
- VHSからHDDまたはDVDへのダビング時は「切」に設定します。
- オートピクチャーコントロールは、VHSテープ再生時のみ働きます。
- オートピクチャーコントロールは、S-VHSソフト再生時には働きません。

オートリピート

VHS再生時にテープが終わると自動的に巻き戻し、初めから再生を繰り返します。

設定項目	設定内容
入	オートリピートの機能を使用します。
切	オートリピートの機能を使用しません。

- オートリピート再生をするときは、「入」に設定した後で、再生操作をしてください。
- 早送り、巻戻し、ビデオサーチをしたときも、オートリピート機能が働きます。

CM自動早送り

二重音声放送、モノラル音声放送を録画したテープを再生するとき、ステレオ放送のコマーシャル(CM)部分などを早送りサーチでスキップします。

設定項目	設定内容
入	CMスキップの機能を使用します。
切	CMスキップの機能を使用しません。

- CM自動早送りはCM終了部分をわずかに過ぎたところから再生が始まります。
- CMが長く続いた場合、途中で解除され、再生に戻る場合があります。
- ステレオ放送を録画したVHSテープを再生すると、番組の始まり部分でCM自動早送りが働き、最大で5分間ぶんの内容がサーチされます。
- 市販のビデオソフトによってはCM自動早送りが働くことがあります。このときは、CM自動早送りを「切」に設定してください。
- CM自動早送りは、VHSからDVDやHDDへのダビング時は働きません。
- 録画中に一時停止や停止をした部分では、CM自動早送りが正しく動作しないことがあります。
- CM中にSP(標準)/EP(3倍)モードに切り換えた部分では、CM自動早送りが正しく動作しないことがあります。

時刻設定

時刻設定

予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時刻設定をしてください。時刻設定がされていないと、Gコード予約などの設定ができません。

詳しくは「接続と準備」37ページをご覧ください。(設定方法が、基本操作と少し異なります。)

ジャストクロック

本体の時計を自動修正するための設定です。

詳しくは「接続と準備」44ページをご覧ください。

ジャストクロック

NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。

設定項目	設定内容
切	ジャストクロック機能を使いません。
入	毎日正午に時報が放送されると、本体時計が自動修正されます。

時計設定チャンネル

ジャストクロックを働かせるために、NHK教育テレビのチャンネルを設定します。

設定項目	設定内容
(1～62ch)	ジャストクロックを「入」に設定した場合は、NHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。

映像・音声設定

TVタイプ

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「TVタイプ」の変更が必要です。
接続するテレビの画面サイズ(横縦比)、映像出力を設定します。

設定項目	設定内容
16:9	16:9画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
4:3	4:3画面サイズのテレビと接続するときに設定します。

「4:3」選択時に表示

設定項目	設定内容
レターボックス	画面サイズが4:3のテレビと接続してDVDの16:9映像を再生するとき、16:9の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
パンスキャン	画面サイズが4:3のテレビと接続してDVDの16:9映像を再生するとき、映像の左右を消去して4:3のサイズで再生します。(4:3PS指定の表示があるDVDビデオディスクで動く機能です。)

接続端子

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、「接続端子」の変更が必要です。
テレビとの接続、接続端子については、「接続と準備」21～25ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
映像入力	映像コードを使用して接続するとき。
S映像入力	S映像コードを使用して接続するとき。
その他の端子	D映像ケーブルを使用して接続するとき。

「その他の端子」選択時に表示

設定項目	設定内容
D4映像入力	テレビのD4映像入力端子と接続するとき。
D3映像入力	テレビのD3映像入力端子と接続するとき。
D2映像入力	テレビのD2映像入力端子と接続するとき。
D1映像入力	テレビのD1映像入力端子と接続するとき。

3次元Y/C分離

テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像を、よりきれいな映像で、再生・録画するときに設定します。

設定項目	設定内容
入	より高画質の録画ができます。(通常は「入」に設定します。)
切	電波の弱い放送を受信していて映像が正常に見えない場合や、本機の外部入力端子にビデオ機器やゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は、「切」に設定します。

- DV入力やS映像入力では動きません。

デジタル音声出力

デジタル入力端子付きのオーディオ機器などとデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむための設定です。

PCM出力

PCM音声を設定します。

設定項目	設定内容
自動	コピー禁止の再生ディスクでは「48kHz」に変換して出力します。 コピー可能の再生ディスクではそのままのPCM音声を出力します。
96kHz	アンプ/デコーダーが96kHz PCMに対応している場合に選択します。 ただし、コピー禁止の再生ディスクでは、デジタル音声は出力されません。
48kHz	アンプ/デコーダーが96kHz PCMに対応していない場合に選択します。 96kHz音声は48kHzに変換して出力します。

- コピー禁止の再生ディスクでは「96kHz」に設定した場合、デジタル音声は出力されません。48kHzデジタル音声を出力したい場合は、「自動」に設定してください。

ドルビーデジタル

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル	アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応の場合に選択します。
PCM	2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM(非圧縮)音声にして出力します。

DTS出力

DTS音声のあるDVDビデオで動く機能です。

DTS音声の出力を入/切します。

設定項目	設定内容
入	DTS信号を出力します。
切	DTS信号は出力されません。

- 本機に接続したアンプなどがDTS音声システムに対応している場合に、「入」に設定してください。
- DTS対応の音楽用CDを再生した場合、DTS出力を「切」に設定していても、DTS信号が出力されます。

オーディオDRC

音の強弱の幅(ダイナミックレンジ)を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
スタンダード	記録されている音声をそのまま出力します。
テレビ	ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。(音声が正常に聞こえないときはスタンダードにしてください。)

- 設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

番組表設定

電子番組表(EPG)を使うために必要な設定です。

取得チャンネル

電子番組表(EPG)データの送信局を設定します。

設定項目	設定内容
番組表を取得しない	Gガイドを使用しないときや、CATVを経由して番組を受信していて番組表データが受信できないときは、「番組表を取得しない」を選びます。
(TBS系列)	Gガイドのホスト局となる放送局名(TBS系列局)を選択し設定します。(地域コードで設定したホスト局を選びます。)

ご注意

電子番組表(EPG)データ取得中の電源操作について

- 電源が「切」の状態でも、電子番組表(EPG)データの取得中は本体内部では電源が「入」となっています。電子番組表(EPG)データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押してください。(電子番組表(EPG)データの取得は中断され、更新されません。)

電子番組表(EPG)データ受信中の本体表示について

- データ受信中は本体表示窓が下記の表示になります。

番組表取得中

- CATVを受信しているときは、電子番組表(EPG)データが受信できない場合があります。(CATV局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表(EPG)が利用できます。CATV会社にご確認ください。)

取得時刻設定

電子番組表(EPG)データの受信時刻を設定します。通常は、「午前--:--」のままご使用ください。

設定項目	設定内容
午前--:--	地域番号による地上波/BS設定をしたときや、接続ガイドで地上波/BS設定をしたときは、「午前--:--」に設定されます。通常はこのままご使用ください。 (電子番組表(EPG)データの受信時刻は、下記の時刻表どおりに設定されます。)
時/分	ホスト局の都合で、下記の時刻表に記載の時刻が変更された場合にのみ、ホスト局に確認した新しい受信時刻を設定してください。 一旦データを受信すると、以降の受信時刻が自動的に設定されます。データを受信した後は、受信時刻を再度設定する必要はありません。設定時刻を過ぎると、表示が「午前--:--」に切り換わります。

- 電子番組表(EPG)データは、電源「切」のときに自動受信します。(HDDモードまたはDVDモードでホスト局受信(視聴中)にも自動受信します。)
- 電子番組表(EPG)データの取得には、最大40分ほどかかることがあります。

電子番組表(EPG)データの送信時刻

- 取得時刻設定が「午前--:--」に設定されているときは、電子番組表(EPG)データの受信時刻が下の表のとおり設定されています。
- 電子番組表(EPG)データを受信するときは、データ送信時刻の10分以上前に本機の電源を「切」にしてください。(下記の時刻にHDDモードまたはDVDモードでホスト局を受信していても電子番組表(EPG)データは受信できます。ただし、画面表示、システムメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表(EPG)データの取得が解除されます。)
- 送信時刻や送信回数、ホスト局は、変更されることがあります。

地域	ホスト局	電子番組表(EPG)データの送信時刻					地域	ホスト局	電子番組表(EPG)データの送信時刻				
北海道	HBC(北海道放送)	7:05	11:05	15:05	17:05	24:30	中部	CBC(中部日本放送)	5:35	11:05	14:35	17:00	24:30
青森	ATV(青森テレビ)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	関西・徳島	MBS(毎日放送)	6:05	11:05	14:35	17:35	25:45
秋田	AKT(秋田テレビ)	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30	岡山・香川	RSK(山陽放送)	5:05	11:05	14:35	17:00	24:30
岩手	IBC(アイ・ビー・シー岩手放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	広島	RCC(中国放送)	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30
宮城	TBC(東北放送)	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30	鳥取・島根	BSS(山陰放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
山形	TUY(テレビユー山形)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	山口	TYS(テレビ山口)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
福島	TUF(テレビユー福島)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	愛媛	ITV(伊予テレビ)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
新潟	BSN(新潟放送)	5:05	11:05	14:35	17:35	24:30	高知	KUTV(テレビ高知)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
関東	TBS(東京放送)	5:05	11:05	14:30	18:30	24:30	福岡	RKB(アール・ケー・ビー毎日放送)	6:05	11:05	14:35	17:00	24:30
静岡	SBS(静岡放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	長崎	NBC(長崎放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
山梨	UTY(テレビ山梨)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	大分	OBS(大分放送)	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30
長野	SBC(信越放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	宮崎	MRT(宮崎放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
福井	FTB(福井テレビ)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	熊本	RKK(熊本放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
富山	TUT(チューリップテレビ)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	鹿児島	MBC(南日本放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
石川	MRO(北陸放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	沖縄	RBC(琉球放送)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30

(2004年6月現在)

BSアンテナ電源設定

BSアナログ放送を楽しむためには、BSアンテナへの電源供給が必要です。

詳しくは「接続と準備」40ページをご覧ください。

DV設定

DVリンク

デジタルビデオカメラをDV接続して本機で録画するとき、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作できます。

設定項目	設定内容
<u>する</u>	デジタルビデオカメラを接続して、画面に表示された操作パネルからデジタルビデオカメラを操作できます。
<u>しない</u>	デジタルビデオカメラを接続して画面に表示された操作パネルでデジタルビデオカメラを操作すると誤作動するときに選択します。

DV入力音声

デジタルビデオカメラをDV接続して本機で録画するときの音声を選択します。

設定項目	設定内容
<u>ステレオ1</u>	デジタルビデオカメラで録画したときの音声が記録できます。
<u>ステレオ2</u>	デジタルビデオカメラでアフレコしたときの音声が記録できます。
<u>ミックス</u>	ステレオ1とステレオ2の音声を同時に記録できます。

- 二重音声は「主音声」「副音声」の選択ができません。
- 接続するデジタルビデオカメラの音声出力が16bitのときは、DV入力音声が無効になります。

ブルーバック設定

放送が終了したチャンネルや放送のないチャンネルを選んだときに、テレビ画面のノイズ映像を、自動的に青い画面に切り換えるように設定できます。

設定項目	設定内容
<u>ブルーバック「切」</u>	ノイズ映像をそのまま表示させます。
<u>ブルーバック「入」</u>	ノイズ映像を青い画面に切り換えます。

セットアップオプション

■ 基本的な操作のしかたは157ページをご覧ください。

高速起動設定

「する」に設定すると、電子番組表(EPG)や予約確認画面をすぐに表示できます。

設定項目	設定内容
する (常に有効)	次の操作がすぐにできます。 <ul style="list-style-type: none">電源を入れる番組表を表示させる予約リストを表示させるシステムメニューを表示させるHDD録画HDD再生
する (2時間のみ有効)	電源を切ってから約2時間までは「する(常に有効)」と同じ操作ができます。2時間後は、次の操作がすばやく行えます。 <ul style="list-style-type: none">電源を入れる番組表を表示させる予約リストを表示させるシステムメニューを表示させる
しない	高速起動ができません。

- 高速起動待機中は、通常の電源「切」の状態よりも消費電力が増加します。(高速起動は、「する(2時間のみ有効)」に設定しておくで「する(常に有効)」に比べ消費電力が抑えられます。)
- 高速起動待機中は、本体内部の回路が働いているため、冷却ファンが回転します。

オート電源オフ設定

操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	設定内容
する	操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源を切ります。
しない	操作をしない状態が続いても、自動的に電源を切りません。

- オート電源オフ機能は、再生や録画を行っているときは動きません。

表示窓の設定

予約録画時に表示窓のバックライトを点灯させるか消灯させるかを設定します。

設定項目	設定内容
点灯	予約録画中でも、バックライトを点灯します。
消灯	電源切(待機)状態から予約録画が始まったときのみバックライトを消灯します。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。

電源オフ時刻表示

電源を切っているとき、表示窓に時計を表示するかしないかを設定できます。

設定項目	設定内容
する	表示窓に時計を表示します。
しない	表示窓に時計を表示しません。

工場出荷設定

システムに保存している情報を初期状態(工場出荷時の状態)に戻します。

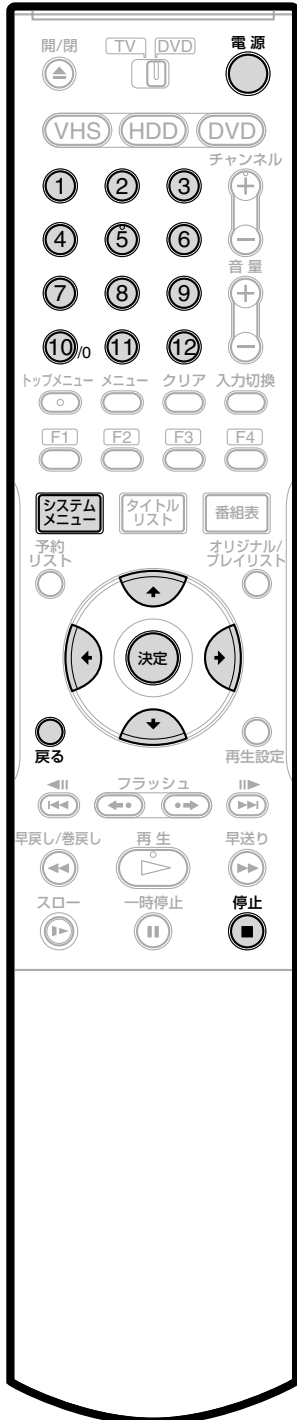
設定項目	設定内容
リセットする	リセットして、本機に保存している情報を、初期状態に戻します。
リセットしない	リセットしません。

- リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、HDD内の録画番組は消去されません。また、暗証番号の設定はリセットされません。
- 工場出荷設定を行うと、自動的に電源は「切」となります。

DVD暗証番号の設定

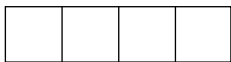
はじめにお読みください

- DVDの「視聴年齢制限」を変更するときは、DVD暗証番号の入力が必要です。
- ここでは、DVDの暗証番号を設定・変更する操作について説明します。



● ご注意

- 暗証番号は忘れないように必ずメモしてください。

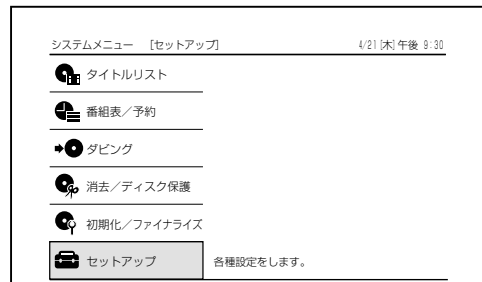


暗証番号を忘れたときは

- 暗証番号を忘れたときなど暗証番号を初期状態に戻したいときは、暗証番号設定画面で **決定** (停止) を4回押してください。

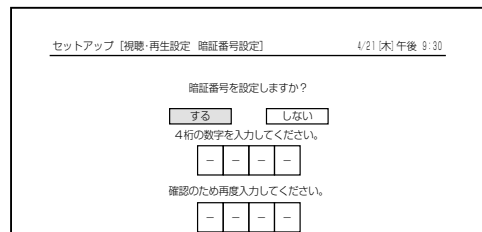
- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **電源** を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

- ① **システムメニュー** を押し、システムメニューを表示する
- ② **↑↓** で「セットアップ」を選び、**決定** を押す



- ③ 「暗証番号設定」を選ぶ
- ① **←→** で「視聴・再生設定」を選ぶ
- ② **↑↓** で「暗証番号設定」を選び、**決定** を押す

- ④ 暗証番号の設定をする
- ① **←→** で「する」を選び、**決定** を押す



- ② 数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する
- ③ 確認のため、もう一度数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する
- ④ 「確認」で **決定** を押す
 - 暗証番号が設定されます。

- ⑤ 終了するときは **システムメニュー** を押す

視聴年齢制限と言語設定の設定

はじめにお読みください

- ここでは、「視聴年齢制限」と「言語設定」の設定操作について説明します。
- 「視聴年齢制限」では「国コード」、「言語設定」では「言語コード」の設定が必要です。

操作の準備

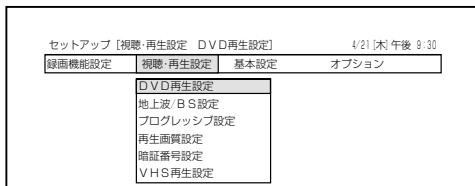
- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② ●(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

- ① **システムメニュー**を押し、システムメニューを表示する
- ② **↑↓**で「セットアップ」を選び、**決定**を押す

2

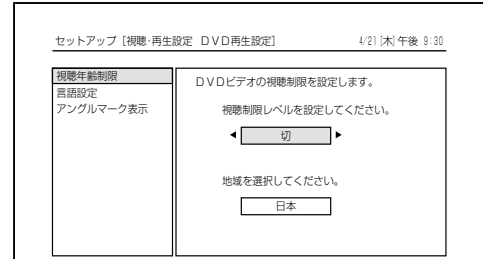
- ① **←→**で「視聴・再生設定」を選ぶ
- ② **↑↓**で「DVD再生設定」を選び、**決定**を押す



3

視聴年齢制限を設定する

- ① **↑↓**で「視聴年齢制限」を選び、**決定**を押す
 - 暗証番号入力画面が表示されます。
- ② 暗証番号を入力する
 - 次の画面が表示されます。



- ③ **←→**で視聴制限レベルを選び、**決定**を押す
 - 視聴制限レベルについて詳しくは、160ページをご覧ください。
- ④ **←→**で国コードを選び、**決定**を押す
 - 国コードは下記の一覧表をご覧ください。

4

言語設定を設定する

- ① **↑↓**で「言語設定」を選び、**決定**を押す
- ② **←→**で字幕言語を選び、**決定**を押す
 - 言語コードは下記の一覧表をご覧ください。
- ③ **←→**で音声言語を選び、**決定**を押す
- ④ **←→**でメニュー言語を選び、**決定**を押す

5

終了するときは**システムメニュー**を押す

国コードの一覧表

アメリカ
カナダ
日本
ドイツ
フランス
イギリス
イタリア
スペイン
スイス
スウェーデン
オランダ
ノルウェー
デンマーク
フィンランド
ベルギー
香港
シンガポール
タイ
マレーシア
インドネシア
台湾
フィリピン
オーストラリア
ロシア
中国

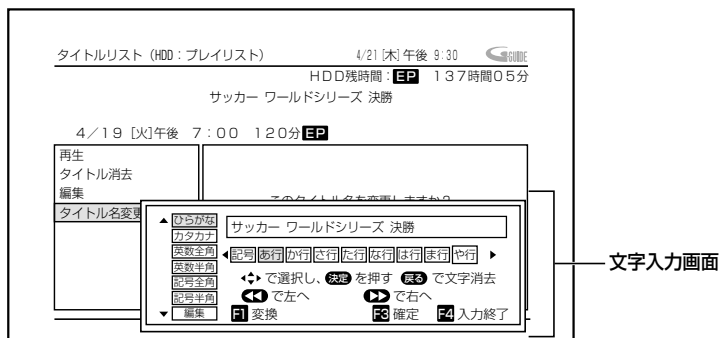
言語コードの一覧表

A A アフガル語	F Y フリジア語	L V ラドビア語、レット語	S L スロベニア語
A B アフバジャ語	G A アイルランド語	M G マダガスカル語	S M サモア語
A F アフリカーンス語	G D スコットランドゲール語	M I マオリ語	S N ショナ語
A M アムハラ語	G L ガルシア語	M K マケドニア語	S O ソマリ語
A R アラビア語	G N グアラニ語	M L マラヤーラム語	S Q アルバニア語
A S アッサム語	G U グジャラート語	M N モンゴル語	S R セルビア語
A Y アイマラ語	H A ハウサ語	M O モルダビア語	S S シスワティ語
A Z アゼルバイジャン語	H I ヒンディ語	M R マラータ語	S T セストゥ語
B A バジキール語	H R クロアチア語	M S マレー語	S U スンダ語
B E ベラルーシ語	H U ハンガリー語	M T マルタ語	S V スウェーデン語
B G ブルガリア語	H Y アルメニア語	M Y ミャンマー語	S W スワヒリ語
B H ビハーリー語	I A 国際語	N A ナウル語	T A タミール語
B I ビスラマ語	I E 国際語	N E ネパール語	T E テルグ語
B N ベンガル語、バングラ語	I K イヌピック語	N L オランダ語	T G タジク語
B O チベット語	I N インドネシア語	N O ノルウエー語	T H タイ語
B R ブルトン語	I S アイスランド語	O C プロバンス語	T I ティグリニャ語
C A カタロニア語	I T イタリア語	O M アフアン語 (オロモ語)	T K トルクメン語
C O コルシカ語	I W ヘブライ語	O R オリヤー語	T L タガログ語
C S チェコ語	J A 日本語	P A パンジャブ語	T N セツワナ語
C Y ウェールズ語	J I イディッシュ語	P L ポーランド語	T O トンガ語
D A デンマーク語	J W ジャワ語	P S パシュトー語	T R トルコ語
D E ドイツ語	K A グルジア語	P T ポルトガル語	T S ツォンガ語
D Z ブータン語	K K カザフ語	Q U ケチュア語	T T タタル語
E L ギリシャ語	K L グリーンランド語	R M ラエティ=ロマン語	T W トウィ語
E N 英語	K M カンボジア語	R N キルンディ語	U K ウクライナ語
E O エスペラント語	K N カナダ語	R O ルーマニア語	U R ウルドゥ語
E S スペイン語	K O 韓国語	R U ロシア語	U Z ウズベク語
E T エストニア語	K S カシミール語	R W キニャルワンダ語	V I ベトナム語
E U エスク語	K U クルド語	S A サンスクリット語	V O ボラビュク語
F A ペルシャ語	K Y キルギス語	S D シンド語	W O ウォロフ語
F I フィンランド語	L A ラテン語	S G サンゴ語	X H コーサ語
F J フィジー語	L N リンガラ語	S H セルビアクロアチア語	Y O ヨルバ語
F O フェロー語	L O ラオス語	S I シンハラ語	Z H 中国語
F R フランス語	L T リトアニア語	S K スロバキア語	Z U ズール語

文字入力のしかた

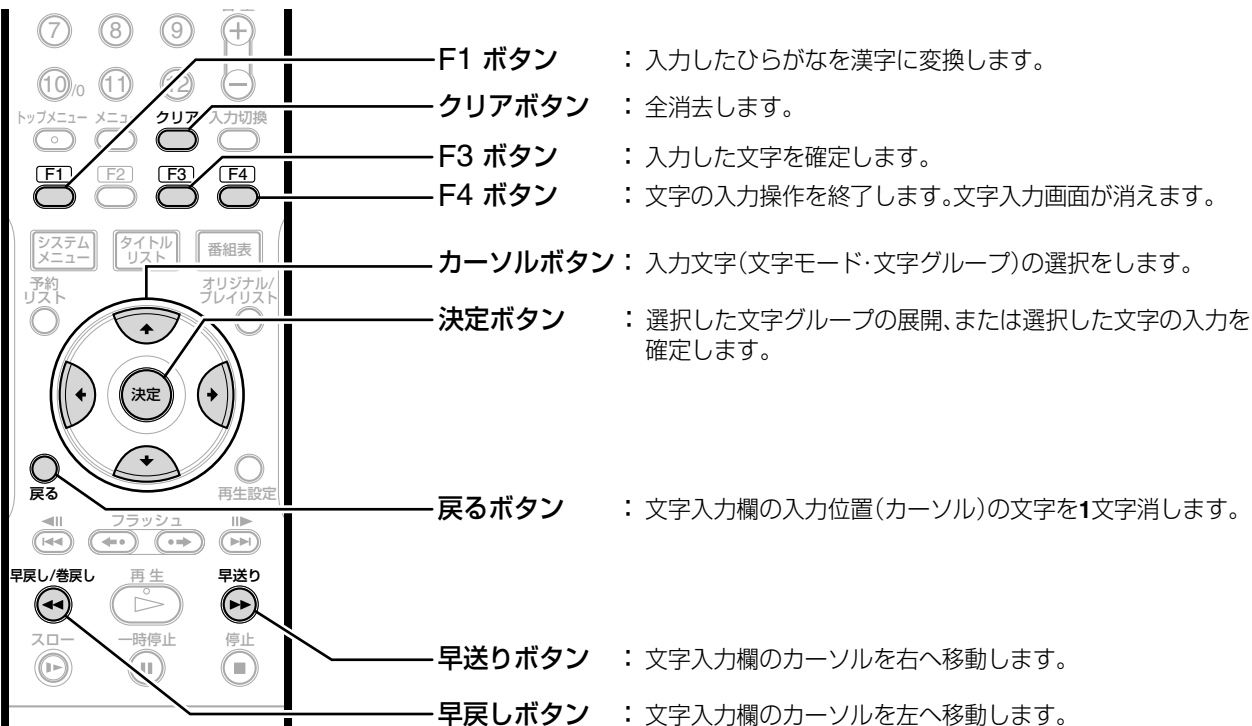
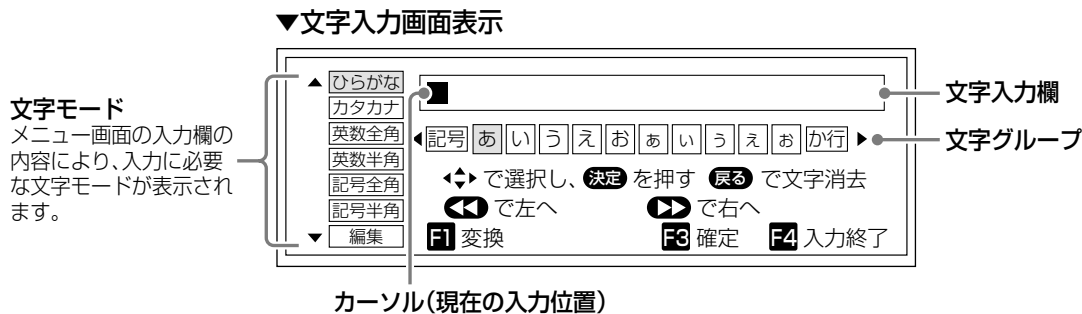
文字入力画面について

- 予約名、フォルダ名、タイトル名など、文字入力の必要な操作を選ぶと、文字入力画面が表示されます。この文字入力画面を使って、各入力欄に必要な文字・数字・記号を入力します。



→ 文字入力画面の使いかた

- 文字入力画面は、**↑↓←→**、**決定**、**戻る**、**早戻し**、**早送り**、**F1**、**F3**、**F4**を使って操作します。

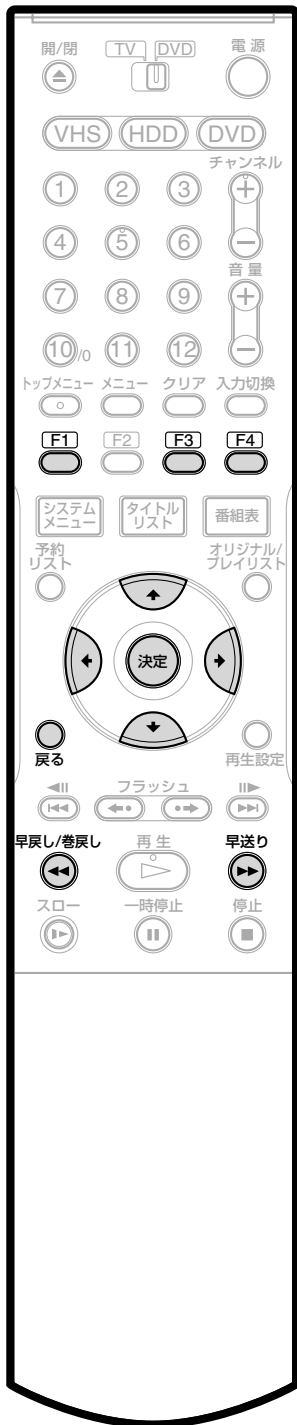


文字の入力については、170ページをご覧ください。

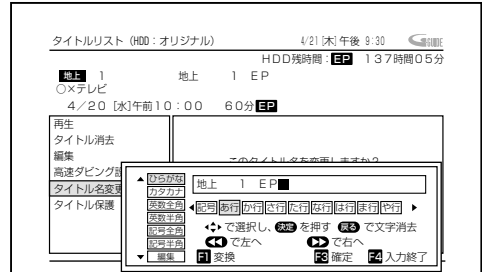
→ 入力文字一覧表

文字モード	文字グループ (展開表示)
ひらがな	記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行 空白
	記号 一、。・「」ー(全角ハイフン) あ行 あいうえおあいうえお か行 かきくけこゝ
	さ行 さしすせそゝ た行 たちつてとっゝ な行 なにぬねの
	は行 はひふへほゝゝ ま行 まみむめも や行 やゆよやゆよ
	ら行 らりるれろ わ行 わをんわ 空白 (全角スペース)
カタカナ	記号 ア行 カ行 サ行 タ行 ナ行 ハ行 マ行 ヤ行 ラ行 ワ行 空白
	記号 一、。・「」ー(全角ハイフン) ア行 アイウエオアイウエオ カ行 カキクケコゝ
	サ行 サシスセソゝ タ行 タチツテトっゝ ナ行 ナニヌネノ
	ハ行 ハヒフヘホゝゝ マ行 マミムメモ ヤ行 ヤユヨヤユヨ
	ラ行 ラリルレロ ワ行 ワヲンワ 空白 (全角スペース)
英数全角	数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白
	数字 1234567890 ABC ABCabc DEF DEFdef
	GHI GHIghi JKL JKLjkl MNO MNOmno
	PQRS PQRSpqrs TUV TUVtuv WXYZ WXYZwxyz
	空白 (全角スペース)
英数半角	数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白
	数字 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ABC A B C a b c DEF D E F d e f
	GHI G H I g h i JKL J K L j k l MNO M N O m n o
	PQRS P Q R S p q r s TUV T U V t u v WXYZ W X Y Z w x y z
	空白 (半角スペース)
記号全角	@.,: ;_-\$%!?'&#+* =/ '""^` ()<> []{} 空白
	@.,: @ . , : ;_-\$; _ - \$ % ! \$ % !
	&#+* & # + =/ ' ""^` "'^` "'^`
	()<> () < > []{} [] { } 空白 (全角スペース)
記号半角	@.,: ;_-\$%!?'&#+* =/ '""^` ()<> []{} 空白
	@.,: @ . , : ;_-\$; _ - ¥ \$ % ! \$ % ! ?
	&#+* & # + * =/ ' = / ' "'^` "'^`
	()<> () < > []{} [] { } 空白 (半角スペース)
編集	漢字変換 左へ 右へ 終了 文字削除 ※入力文字ではありません。

文字を入力する



1 予約名、フォルダ、タイトル名などの変更操作で、文字入力画面を表示する



2 ◀(左へ)または▶(右へ)を押して、変更したい文字を選ぶ

- 文字を挿入したいときは、挿入したい位置にカーソルを移動させます。移動させたら手順4へ進んでください。



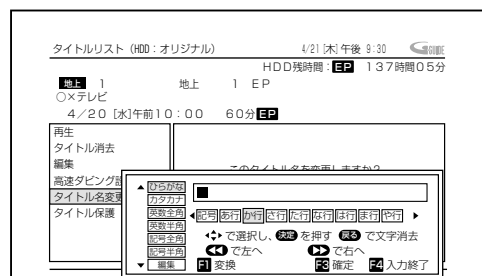
3 ◀(戻る)を押して、選んだ文字を消す

- ◯(クリア)を押すと全消去されます。



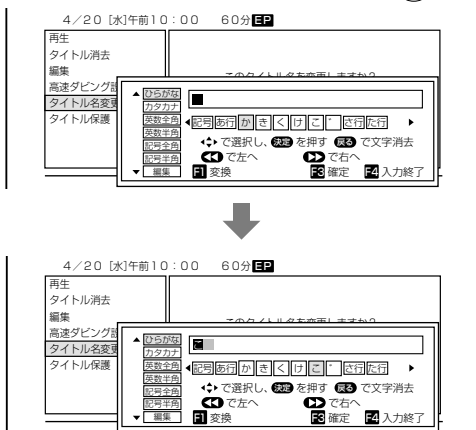
4 ① ↑↓で「文字モード」(カタカナ、英数全角など)を選ぶ

- ② ←→で「文字グループ」(あ行、か行など)を選び、◯(決定)を押す



5

←→で入力する文字を選び、決定を押す



- 文字入力欄に、決定した文字が表示されます。
- 続けて手順4～5を行い、文字を入力します。

■ 文字グループを変更したいときは

- ↑↓を押すか、文字候補の先頭で←を、または文字候補の最後で→を押します。

■ 文字モードを変更したいときは

- ↑↓を押します。

■ だく点「ゝ」や半だく点「゜」を付けるときは

- ひらがな(カタカナ)を1文字入力した後で←→を押して「ゝ」「゜」を選び、決定を押します。

■ スペース(空白)を入力するときは

- ←→を押して文字グループから「空白」を選び、決定を押します。
- 文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。

6

漢字に変換するときには

- 漢字変換できるのは、ひらがなを入力したときだけです。

① ひらがなを入力した後で、変換(F1:変換)を押す

- 入力したひらがなの変換候補が表示されます。



- ↑↓で別の変換候補に切り換えることができます。

② 変換が正しければ、決定を押す

- 変換が仮確定します。



③ ↑↓で次の文字の変換候補を探す



④ 確定(F3:確定)を押し、確定する

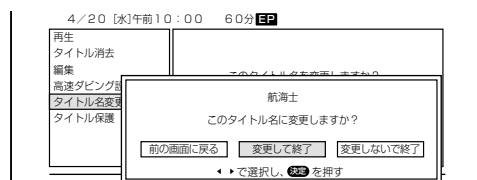
7

入力が終了したら入力終了(F4:入力終了)を押す

- 入力した文字を確認する画面になります。

8

←→を押して「変更して終了」を選び、決定を押す



- これで文字入力操作は終了です。

初期化とファイナライズについて

はじめにお読みください

- ここでは、初期化とファイナライズの操作について説明します。
- 初期化が行えるのは、DVD-RW/-RとHDDです。
- ファイナライズが行えるのは、DVD-RW/-Rです。

初期化について

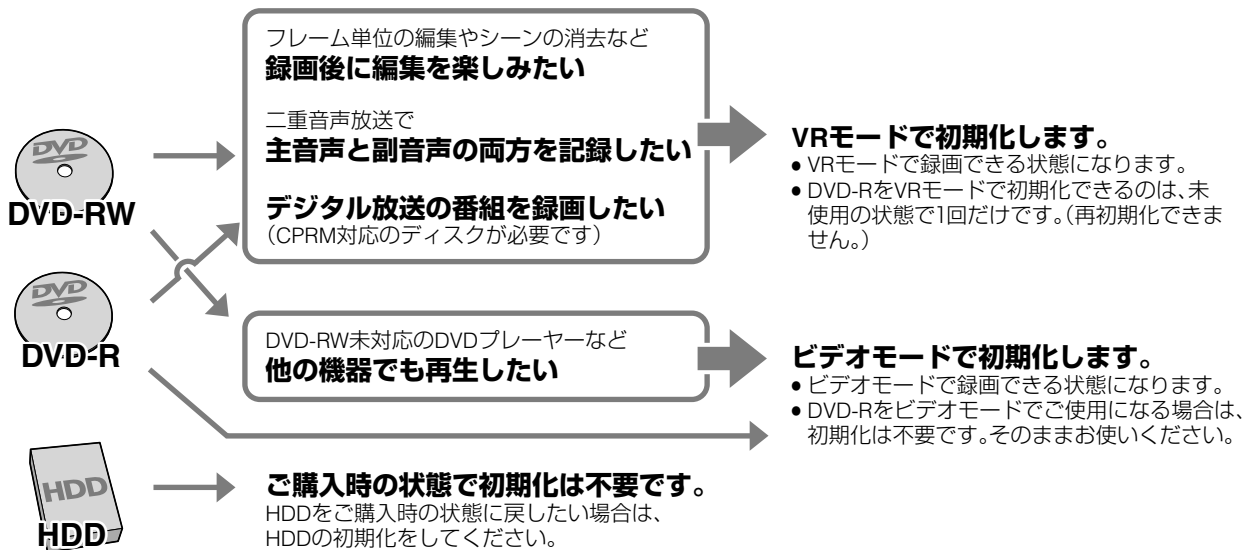
初期化の目的

- HDDやDVDの中に、データを置くための場所作りをすることを初期化(フォーマット)といいます。
- HDDやDVDは、初期化をして、初めてデータが記録できるようになります。
- 初期化をすると、それまでに記録されたデータを全て消し、データの記録場所を作り直します。

ディスクの種類

録画後にしたいこと

初期化の種類



⚠️ ご注意

- 初期化すると、録画していた内容はすべて消去されます。
- 工場出荷時は、新品のDVD-RWをセットすると自動的にVRモードで初期化されるように設定されています。(DVD-RW自動初期化…158ページ)
- DVD-Rディスクは再初期化できません。
- 初期化中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

ファイナライズについて

ファイナライズの目的

- DVD-RW/-Rディスクは、録画したDVDレコーダー以外で再生できないことがあります。
- 他のDVDプレーヤーでも再生できるようにするデータ処理のことを、ファイナライズといいます。

ファイナライズしたディスクの互換性について

- DVD-RW (VRモード)
 - DVD-RW VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-R (VRモード)
 - DVD-R VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-RW/-R (ビデオモード)
 - ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。(DVDプレーヤーすべてでの再生を保証するものではありません。)

⚠️ ご注意

- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使えなくなる恐れがあります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。

下記のような操作を行うと不具合が生じる可能性があります。

- 本機で録画/編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブでファイナライズ処理をする。またはファイナライズ処理後、再び本機で動作させる。
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機でファイナライズする。

ファイナライズした後の制限について

ディスクやフォーマットによっては、ファイナライズをすると、その後、追加録画や編集ができなくなります。

追加録画や編集ができなくなる条件

- DVD-Rディスクをファイナライズしたとき。(一度ファイナライズをすると、ファイナライズの解除はできません。再生専用のディスクとなります。)
- DVD-RW (ビデオモード)をファイナライズしたとき。(ファイナライズを解除すると、追加録画や編集ができるようになります。)

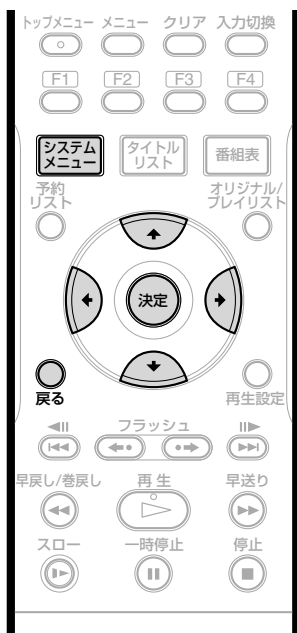
DVD-RW (VRモード)をファイナライズしたとき

- DVD-RW (VRモード)では、ファイナライズをしても、追加録画や編集ができます。追加録画や編集をしても、その後のファイナライズは必要ありません。

DVD-R (VRモード)をファイナライズしたとき

- DVD-R (VRモード)のディスクをファイナライズすると、追加録画や編集ができなくなります。

初期化をする

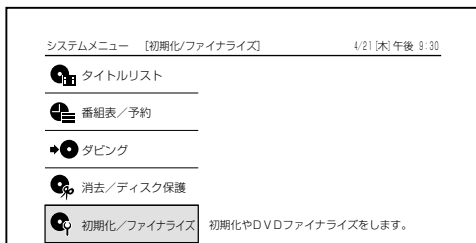


操作の準備

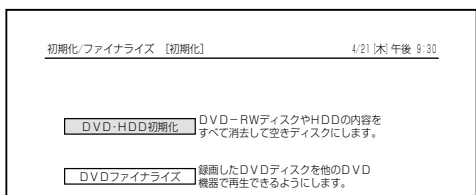
- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする
- ② **決定**を押し、本機の電源を入れる
 - 電源を入れると、本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 DVDを初期化したい場合は、本機にDVDディスクをセットする

- ① **システム**を押し、システムメニュー画面を表示させる
- ② **↑↓**で「初期化/ファイナライズ」を選び、**決定**を押す



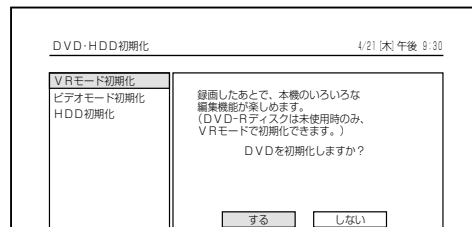
- ③ **↑↓**で「DVD・HDD初期化」を選び、**決定**を押す



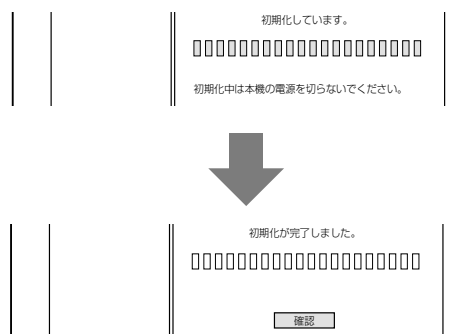
4 初期化の種類を選ぶ

例) DVDをVRモードで初期化するとき

- ① **↑↓**で「VRモード初期化」を選び、**決定**を押す
- ② **←→**で「する」を選び、**決定**を押す



- ⑤ **←→**で「はい」を選び、**決定**を押す
 - 初期化実行中の画面が表示されます。



- ② 「確認」で**決定**を押す

6 **システムメニュー**を押し、終了する

ご注意

DVDを初期化する場合

- 録画済みDVD-RWの内容が全て消去されます。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。
- 「DVDディスク保護」が設定されているときは、初期化できません。(129ページ)
- DVD-RW Ver.1.0のディスクは、ビデオモードでの初期化はできません。
- DVD-Rディスクは一度VRモードに初期化すると、録画をしていなくてもビデオモードで再初期化できません。

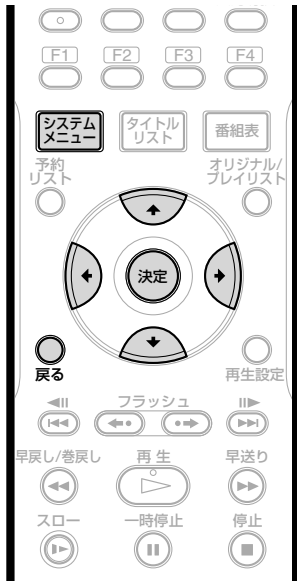
HDDを初期化する場合

- HDDの全消去の場合は保護されたタイトルは残りますが、初期化の場合は全てのタイトルが消去されます。
- 大切なタイトルはDVDにダビングしてからHDDの初期化を行ってください。

設定と調整

次のページにつづく

ファイナライズをする

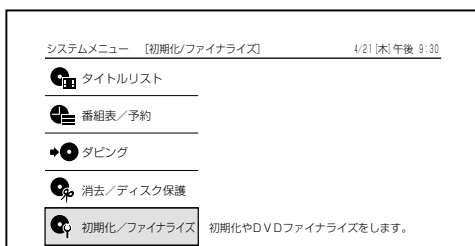


操作の準備

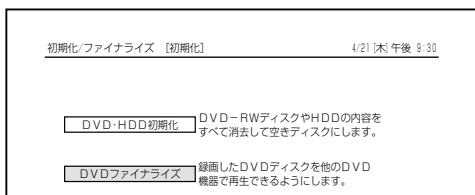
- ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切替を本機とつないだ外部入力チャンネル(「ビデオ1、外部入力1」など)にする
- ② **●**(電源)を押し、電源を入れる
 - 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 本機にファイナライズをしたいDVDディスクをセットする

- ① **システムメニュー**を押し、システムメニュー画面を表示させる
- ② **↑↓**で「初期化/ファイナライズ」を選び、**決定**を押す



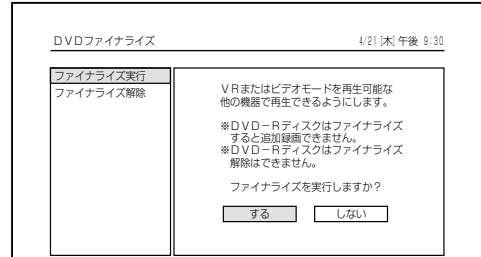
3 ↑↓で「DVDファイナライズ」を選び、決定を押す



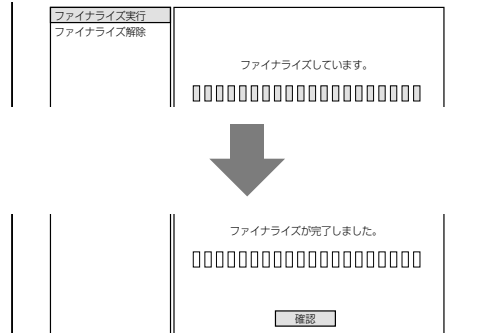
4 ファイナライズの設定を選ぶ

例) DVDをファイナライズするとき

- ① **↑↓**で「ファイナライズ実行」を選び、**決定**を押す
- ② **←→**で「する」を選び、**決定**を押す



- ファイナライズ実行中の画面が表示されます。
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。(残量が多いほど時間がかかります。)



③ 「確認」で決定を押す

5 システムメニューを押し、終了する

ちょっと一言

- VRモードのDVD-RWをファイナライズしても、追加録画や編集ができます。追加録画や編集をしても、その後のファイナライズは必要ありません。

ご注意

- DVD-R(VRモード/ビデオモード)をファイナライズすると、再生専用のディスクとなり、追加録画や編集はできなくなります。
- ビデオモードのDVD-RWをファイナライズすると、追加録画や編集ができなくなります。ファイナライズを解除すると、追加録画や編集ができるようになります。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rをファイナライズすると、タイトルリスト画面は表示できなくなります。(タイトルメニュー画面(76ページ)となります。)
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。録画した時間が短い場合や、録画したタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。
- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使用できなくなる場合があります。
- 本機のチャンネルをDV入力にしているときは、ファイナライズはできません。

その他



故障かな?と思ったら	176
よくあるお問い合わせ	180
録画・予約録画のこんなときは.....	181
ダビングのこんなときは	182
保証書とアフターサービス.....	183
Gガイドについて	183
i.LINK(アイリンク)について	184
仕様	185
用語の解説	186
索引	188

故障かな?と思ったら

- 次の現象は故障でない場合がありますので、修理サービスにお申しつけになる前にお確かめください。

質問Q 電源が入らない

- 回答A
- 電源プラグをコンセントに正しく接続してください。(「接続と準備」34ページ)
 - 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、本機のマイコンリセット操作をしてください。(179ページ)

質問Q 電源を「切」にしたのに動作音がする

- 回答A
- 予約した録画の実行中や番組表データの受信などを実行している動作音です。

質問Q ディスクトレイを開けても出てきてしまう

- 回答A
- ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。(37ページ)
 - ディスクのお手入れをしてください。(11ページ)
 - DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。(7ページ)
 - 再生できるディスクかどうか、確認してください。(6、7ページ)

質問Q 画面が映らない

- 回答A
- 接続が正しいか確認してください。(「接続と準備」18～33ページ)
 - テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。
 - ディスクのお手入れをしてください。(11ページ)

質問Q 再生できない

- 回答A
- ディスクのお手入れをしてください。(11ページ)
 - ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。(37ページ)
 - DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。(7ページ)
 - 本機内部の結露(露つき)を除去してください。(「接続と準備」11ページ)
 - PAL/SECAM方式のディスクは再生できません。
 - 正常に録画できなかった映像は再生できません。
 - ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。
 - 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。

質問Q 設定内容が消える

- 回答A
- 停電や電源コードが抜かれて電源が切れて約10分以上放置されてしまったときは、VHSの予約内容など、設定内容が消えてしまうものがあります。
 - 電源が入っている状態で、停電や電源コードが抜かれて電源が切れたときは、番組情報や予約内容がクリアされたり、セットアップで設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。

質問Q 電源が切れる

- 回答A
- オート電源オフ設定が「する」に設定されていますか。「する」に設定されている場合、何も操作していない状態(放送視聴状態)が3時間続くと自動的に電源が切れます。

質問Q 画面が止まり、操作ボタンを受け付けない

- 回答A
- 停止ボタンを押してから、もう一度再生してください。
 - 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
 - 電源が切れないときは本機のマイコンリセット操作をしてください。(179ページ)
 - ディスクに傷や汚れがありませんか。ディスクを確かめてください。ディスクのお手入れについては11ページをご覧ください。

質問Q リモコンで操作できない

- 回答A
- リモコン側のリモコンモードと本体側のリモコンモードが合っていることを確認してください。(「接続と準備」46ページ)
 - リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。(「接続と準備」34ページ)
 - リモコンの乾電池を新しいものと交換してください。(「接続と準備」34ページ)

質問Q スピーカーから音が出ない、音が歪む

- 回答A
- テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN(最小)」になっている場合はボリュームを上げてください。
 - 一時停止またはスロー再生/早送り(8倍速・32倍速)/早戻し(2倍速・8倍速・32倍速)中は、音声が出ません。
 - DTS収録のDVD音声は、光デジタル音声出力端子からのみ出力されます。本機の光デジタル音声出力をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。(「接続と準備」33ページ)
 - 接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。
 - 接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。
 - ディスクのお手入れをしてください。(11ページ)
 - ディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声がでない場合があります。

質問Q 外部映像入力時にワイド画面に切り換わらない

- 回答A
- 本機のS映像入力端子は、アスペクト信号(ID-1)に対応していて、ワイド切り換えを行います。そのため接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。テレビ側で切り換えてください。

質問Q 外部映像入力時に画像が乱れる

- 回答A
- コピーガード入りの信号ではありませんか。(2ページ)
 - コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。

質問Q 画面が縦または横に伸びている

- 回答A**
- お使いのテレビに合わせて画面のサイズ(横縦比)の設定を行ってください。(162ページ)
 - 上記で設定できない場合は、テレビ側で画面サイズの設定をしてください。
 - 本機で「TVタイプ」を「16:9」として16:9の映像をHDDに高速ダビング設定またはDVDにビデオモードにて、EPモード以下の録画モードで録画したタイトルは、レターボックスやパンスキャンの表示は行えません。

質問Q 他のDVDプレーヤーで再生できない

- 回答A**
- ビデオモードのDVD-RW/-Rの場合は、ファイナライズを行ってください。(9、174ページ)
 - 再生できないDVDプレーヤーがあります。(9ページ)
 - VRモードのディスクは、VRモード対応のDVDプレーヤーでないと再生できません。(ファイナライズを行わないと再生できない場合があります。)(9、174ページ)
 - 「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。

質問Q 二重音声切り換えられない

- 回答A**
- ビデオモードで録画されたものまたはHDDに高速ダビング設定で録画されたものは再生中に切り換えできません。
 - アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。
 - ダビング中は音声の切り換えはできません。

質問Q DVD映像をVHSに録画したり、ビデオデッキを通して再生すると再生画面が乱れる

- 回答A**
- 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクを、ビデオデッキを経由して再生したりVHSに録画して再生すると、コピーガードにより正常に再生されません。

質問Q テレビなどが誤動作する

- 回答A**
- リモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。

質問Q 録画が中断されている

- 回答A**
- ディスクに傷や汚れなどがあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。再度録画が開始されると、その開始部分が別のタイトルとして録画されます。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。
 - 録画が中断された場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。

質問Q 録画したが何も録画されていない

- 回答A**
- 放送のない(放送が終了している)チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されません。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。
 - ディスクのお手入れをしてください。(11ページ)

質問Q 録画ができない、録画が途中で止まる

- 回答A**
- ディスクやVHSテープの空き時間は足りているか確認してください。(22～24ページ)
 - ディスクが保護されていないか確認してください。(129ページ)
 - オリジナルのタイトル数がHDDで199タイトル、DVD-RW/-Rで99タイトル、チャプター数が999になっていないか確認してください。
 - 他機で編集したディスクにチャプターマークが999以上あるときは、本機で編集(録画)できません。
 - 他機でシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集(録画)ができない場合があります。
 - 録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。
 - 予約待機中または予約録画中に停電がなかったか確認してください。
 - ディスクのお手入れをしてください。(11ページ)
 - 傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。

質問Q DVD-RWディスクにビデオモードで録画できない

- 回答A**
- Ver.1.0のDVD-RWディスクにはビデオモードでの録画はできません。Ver.1.2以降のディスクを使用してください。(バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。)(6ページ)

質問Q DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像が映らない/音が出ない/誤動作する

- 回答A**
- 接続を確認してください。(150ページ)
 - 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
 - DVケーブルを接続し直してください。
 - 「DVリンク」で「しない」にしてみてください。(151ページ)
 - 「DV入力音声」で入力音声を切り換えてください。(151ページ)

質問Q DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラが操作できない

- 回答A**
- 「DVリンク」で「する」にしてください。画面上の操作パネルで操作が行えます。(151ページ)
 - 接続したデジタルビデオカメラの機種によっては、操作できないものもあります。

故障かな?と思ったら(つづき)

質問Q 外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる(正常に見えない)

回答A • 「セットアップ」-「基本設定」-「映像・音声設定」-「3次元Y/C分離」を「切」に設定してご使用ください。(162ページ)

質問Q 静止画が再生できない

回答A • 再生したい静止画はJPEGファイルですか。
• 画像サイズは2MBを超えていませんか。

質問Q 再生できる静止画とは

回答A • DCFフォーマットに準拠した静止画ファイルです。

質問Q 放送の映像も音声も出ない

回答A • 映像、音声のない放送ではありませんか。
• 外部入力にいませんか。
• 外部機器との接続は正しいですか。
(「接続と準備」18~33ページ)

放送の映像が出ず、音だけ出る

• 映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。
(「接続と準備」22~33ページ)
• D映像出力の設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。(162ページ)

質問Q 横長の映像や縦長の映像になる画面の上下に黒い帯が出る

回答A • 「TVタイプ」は、接続されているテレビに合っていますか。(162ページ)
• ワイドテレビの場合、「16:9」に設定してありますか。(162ページ)
• 本機で「TVタイプ」を「16:9」としてHDDに高速ダビング設定またはDVDにビデオモードにて、EPモード以下の録画モードで録画したタイトルは、レターボックスやパンスキャンの表示は行いません。

質問Q 画面に四角のノイズ(モザイク)が出る

回答A • デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの早い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。

質問Q 映像が停止する

回答A • 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。
• HDDの特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。

質問Q 音が左右逆になる/片方しか音が出ない

回答A • 音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。(「接続と準備」22~33ページ)

質問Q 2つの音が混ざって聞こえる

回答A • 音声切り替えが間違っていないですか。音声切換ボタンを押し、音声を切り換えます。(27,84,105ページ)
• ダビング時や、デジタル音声出力は音声切換できません。

質問Q DVDビデオをセットしたが自動的に再生されない

回答A • HDDモードが選ばれていませんか。DVDモードに切り換えると自動的に始まります。
• 自動再生対応のDVDビデオをセットしましたか。

質問Q 録画予約したのに実行されていない

回答A • 予約録画待機中に停電がありませんでしたか。
• HDD・DVD-RW/-Rが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。(130ページ)
• ダビングをしていませんか。
• 温度の低い場所で使用すると、HDDが準備状態になることがあります。予約録画実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。
• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。(「接続と準備」34ページ)
• オリジナルのタイトル数がHDDで199タイトル、DVD-RW/-Rで99タイトル、チャプター数が999になっていないか確認してください。

質問Q 予約録画した内容が途中で切れている

回答A • 予約録画実行中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。
• HDD・DVD-RW/-Rが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。(130ページ)
• 途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。
• ディスクのお手入れをしてください。(11ページ)
DVD-RW/-Rに録画中、停電などがあつた場合は、録画が途中で途切れます。
HDDに録画中、停電などがあつた場合は、その番組が損なわれます。

質問Q 予約した番組と録画された番組が合っていない

回答A • 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。

質問Q タイトルリスト(録画番組一覧)が表示されない

回答A • TVポーズ中やHDD追いかけ再生中は、タイトルリストを表示できません。⏏(停止)を押してください。
• 温度の低い場所にあつたものを使用すると、HDDが準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。
• HDDの異常が考えられます。お買い上げの販売店、または最寄のお客さま相談センター(裏表紙)にご連絡ください。

質問Q デジタル接続をしてCDをMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない

- 回答A**
- パーチャルサラウンドを「入」に設定していると、MDに曲番が付きません。CDをMDに録音するときは、パーチャルサラウンドを「切」に設定してください。(86、87ページ)
 - CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。
 - 「再生設定」でトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。

質問Q 何も操作していないのに音がる

- 回答A**
- 電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDDの動作音がする場合があります。

質問Q 使用中、本体の温度が高くなる

- 回答A**
- 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。
 - 「BSアンテナ電源」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットが多少温かくなります。

質問Q 録画開始時や再生開始時に「カチャ」音がする

- 回答A**
- 本機を使用しているしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。

質問Q 操作ができない

- 回答A**
- 使用温度範囲内でお使いですか。(185ページ) 極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD保護のため(暖機のため)にHDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。
 - リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。(「接続と準備」34ページ)

質問Q 電子番組表(EPG)が表示できない
電子番組表(EPG)で予約ができない

- 回答A**
- 接続ガイドや地域番号による地上波/BS設定を行いましたか。(「接続と準備」37、48ページ)
 - 番組表設定(163ページ)を行いましたか。
 - ホスト局(TBS系列の放送局)は正しく設定されていますか。(163、「接続と準備」52ページ)
 - 電子番組表(EPG)データ受信時刻の10分以上前に電源を「切」にしましたか。
電子番組表(EPG)データが送られてくる時刻にHDDモードまたはDVDモードでTBS系列の放送局を受信しているも電子番組表(EPG)データは取得できませんが、画面表示、システムメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表(EPG)データの取得が解除されます。
 - 地上波/BS設定をし直しませんでしたか。番組表設定でホスト局を変更しませんでしたか。変更すると番組表データがクリアされます。
 - 時刻設定を行いましたか。(「接続と準備」37ページ)

質問Q 電子番組表(EPG)を取得直後に操作できない

- 回答A**
- 電子番組表(EPG)を更新中のため、4～5分間操作できません。表示窓に時計表示が表示されるまでお待ちください(電源オフ時刻表示を「する」に設定している場合)。本機の故障ではありません。

質問Q 高速ダビングをすると、動作音が大きくなる

- 回答A**
- 高速ダビング時はディスクの回転数が高くなるため、動作音が大きくなります。故障ではありません。

質問Q **番組表**を押したときに「この操作はできません」とメッセージが表示される

- 回答A**
- 「地域番号設定」が正しく設定されていません。(「接続と準備」48ページ)。「接続と準備」54ページの「地域番号一覧表」を参考にして、お住まいの地域番号を正しく設定してください。

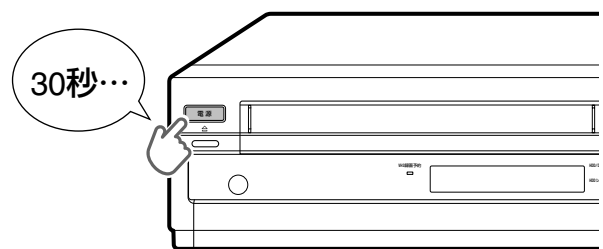
このようなときも故障ではありません

アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。

本機のマイコンリセット操作について

- 本機はマイコンを使用した機器です。本機を使用中に、強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体の電源ボタンを30秒程押し続けて、本機のマイコンをリセットしてください。



- 本機のマイコンをリセットしたあと、再度電源を「入」すると、システム処理が行われるため、ご使用になれるまでに時間がかかる場合があります。
- 本機のマイコンリセット操作をしても改善されないときは、電源プラグを一度コンセントから抜き、しばらく放置してから再度差し込んでください。それでも改善されないときは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センター(裏表紙)にお問い合わせください。
- 本機のマイコンをリセットすると、
 - 本機の日付・時刻の設定が初期値(工場出荷時の値)に戻ります。時刻設定をし直してください。「システムメニュー」-「セットアップ」-「基本設定」-「時刻設定」から設定してください。(161ページ)
 - 録画したタイトルはそのまま保存されています。

よくあるお問い合わせ

→ アンテナの接続でよくあるお問い合わせ

質問Q VHSでBSアナログ放送が視聴/録画できない

回答A ない

- 本機はVHSモードでは、直接BSアナログ放送を視聴/録画できません。BSアナログ放送を楽しむには、本体前面のHDD・DVDモード選択ボタンを点灯させ、お好みのBSチャンネルに合わせてご使用ください。

質問Q BSアンテナを接続したが、BSアナログ放送が映らない

回答A

- BSアンテナを接続したあとは、「BSアンテナ電源設定」を「入」に設定してください。
 (「接続と準備」40ページ)
- WOWOW放送を視聴する場合は、BS5チャンネルのみ「BSデコーダー」設定を「入」に設定してください。
 (「接続と準備」41ページ)

質問Q テレビの1chまたは2chで本機の映像が見られない

回答A

- AV入力端子付きテレビでお楽しみください。
- AV入力端子のないテレビで本機を楽しみたいときは、別売りのRFコンバーターをご使用ください。

→ チャンネルの設定でよくあるお問い合わせ

質問Q 使わないチャンネルをスキップさせたい

回答A

- VHF/UHF、BSのチャンネルスキップを設定してください。
 (「接続と準備」41～42、49～51ページ)

→ リモコンの操作でよくあるお問い合わせ

質問Q 本機のリモコンでテレビの操作もしたい

回答A

- テレビのメーカー指定番号をリモコンに設定してください。(「接続と準備」45ページ)

質問Q 本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器(当社製)も動作してしまう

回答A

- リモコンモードを切り換えてください。
 (「接続と準備」46ページ)

→ ダビングや編集でよくあるお問い合わせ

質問Q HDDに録画された「1回だけ録画可能」の番組をダビングするには

回答A

- DVDへのダビングはできますが、ダビングした時点でHDDのデータは消去されます。(つまり、移動になります。)ダビングに使えるディスクは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクで、VRモード録画方式に限ります。
 「1回だけ録画可能」の番組について(136ページ)

質問Q テレビ画面にシステムメニューが出ない

回答A

- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を、本機の共通出力端子とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にしてください。

→ 録画でよくあるお問い合わせ

質問Q HDDとDVDの同時録画ができない

回答A

- HDDとDVDの同時録画はできません。別々の時間帯で録画や予約をしてください。ただし、HDDとVHS、またはDVDとVHSの同時録画はできます。

質問Q CATVボックスから録画するには

回答A

- CATVボックスを接続した「外部入力(L1/L2)」にリモコンの (入力切換)を押して、切り換えてください。

質問Q 外部機器から録画するには

回答A

- 外部機器を接続した「外部入力(L1/L2)」にリモコンの (入力切換)で選局し、切り換えてください。

→ 予約録画でよくあるお問い合わせ

質問Q VHSが予約待機にならない

回答A

- 録画先を「VHS」にしたときは、予約後に (VHS予約録画 入/切)を押して、予約録画待機(VHS録画予約ランプ点灯)にしてください。

質問Q VHSの操作ができない

回答A

- VHS予約録画待機にすると、VHS操作ができなくなります。 (VHS予約録画 入/切)を押して、VHSの予約録画待機を解除してください。

→ 電子番組表(EPG)の予約録画でよくあるお問い合わせ

質問Q 電子番組表(EPG)が表示されない

回答A

- 電子番組表(EPG)データを受信しないと番組表は表示されません。
- 接続ガイドや地域番号による地上波/BS設定を行いましたか。
 (「接続と準備」の「初期設定をする」(36ページ))
- Gガイドのホスト局(TBS系列の放送局)は正しく設定されていますか。
 (163、「接続と準備」52ページ)
- 電子番組表(EPG)データ受信時刻の10分以上前に電源を「切」にしましたか。
- 地上波/BS設定をし直しませんでしたか。番組表設定でホスト局を変更しませんでしたか。変更すると番組表データがクリアされます。
- 時刻設定を行いましたか。
 (「接続と準備」の「現在時刻を設定する」(37ページ))
- CATVを受信しているときは、電子番組表(EPG)データが受信できない場合があります。(CATV局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表(EPG)が利用できます。CATV会社にご確認ください。)

録画・予約録画のこんなときは

HDD/DVDの録画・予約録画に関する原因と対応

録画ができない

原因	対応
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが入っていない 録画できないディスクが入っている 	<ul style="list-style-type: none"> 録画用ディスクをセットしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクの空き容量がない 	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが判別されない 	<ul style="list-style-type: none"> ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが保護されている 	<ul style="list-style-type: none"> DVDディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> HDDの空き容量がない 	<ul style="list-style-type: none"> HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
<ul style="list-style-type: none"> ダビング中 	<ul style="list-style-type: none"> HDDまたはDVD\leftrightarrowVHSのダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。 HDD\leftrightarrowDVDのダビング中は、HDDとDVDには録画できません。

予約録画ができない





原因	対応
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが入っていない 	<ul style="list-style-type: none"> 録画用ディスクをセットしてください。
<ul style="list-style-type: none"> 録画できないディスクが入っている ディスクの空き容量がない 	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが判別されない 	<ul style="list-style-type: none"> ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが保護されている 	<ul style="list-style-type: none"> DVDディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> HDDの空き容量がない 	<ul style="list-style-type: none"> HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
<ul style="list-style-type: none"> 予約がいっぱいするとき 	<ul style="list-style-type: none"> 予約を取り消してください。
<ul style="list-style-type: none"> ダビング中 	<ul style="list-style-type: none"> HDD\leftrightarrowDVDのダビング中は、HDDまたはDVDの予約録画ができません。ダビングを中止してから予約録画を行ってください。
<ul style="list-style-type: none"> DVDディスクを再生している 	<ul style="list-style-type: none"> DVDディスクを再生しているときは、録画開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVDへの予約録画が実行されません。(「DVD引継ぎ録画」を設定しているときは、自動的にHDDへ録画されます。)
<ul style="list-style-type: none"> DVDディスクの編集をしている 	<ul style="list-style-type: none"> DVDディスクの編集中は、予約録画ができません。録画開始時刻の3分前までに編集を中止してください。

⚠️ご注意

- HDDの編集中に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約録画が実行されます。

VHSの録画・予約録画に関する原因と対応

録画・予約録画ができない

原因	対応
<ul style="list-style-type: none"> VHSテープが入っていない ツメの折れているVHSテープが入っている 	<ul style="list-style-type: none"> 録画用VHSテープを入れてから (VHS予約録画 入/切) を押し、VHS予約待機状態にしてください。
<ul style="list-style-type: none"> VHSが動作しているときに (VHS予約録画 入/切) を押した 	<ul style="list-style-type: none"> 停止した後で録画用VHSテープを入れて (VHS予約録画 入/切) を押し、VHS予約待機状態にしてください。
<ul style="list-style-type: none"> VHSテープに空き容量がない 	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能で、空き容量の十分あるVHSテープに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> 予約を入れた後、VHS予約待機状態にしていない(VHS録画予約ランプが点灯していない) 	<ul style="list-style-type: none">  (VHS予約録画 入/切) を押しVHS予約待機状態にしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ダビング中 	<ul style="list-style-type: none"> HDDまたはDVD\leftrightarrowVHSのダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。

ダビングのこんなときは

ダビングができない

原因	対応
<ul style="list-style-type: none"> 「1回だけ録画可能」のタイトル(番組)にタイトル保護が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル(番組)は、ダビングできません。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが入っていない 録画できないディスクが入っている 	<ul style="list-style-type: none"> 録画用ディスクをセットしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクの空き容量がない 	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが判別されない 	<ul style="list-style-type: none"> ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが保護されている 	<ul style="list-style-type: none"> DVDディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> HDDの空き容量がない 	<ul style="list-style-type: none"> HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
<ul style="list-style-type: none"> 録画中/再生中 	<ul style="list-style-type: none"> 録画中/再生中はダビングできません。
<ul style="list-style-type: none"> 「1回だけ録画可能」のタイトル(番組)をDVDに録画している 	<ul style="list-style-type: none"> DVDに録画した「一回だけ録画可能」のタイトル(番組)やコピー禁止信号が入っているディスクのタイトルはHDDにダビングできません。
<ul style="list-style-type: none"> ダビング元にDVD+RW/DVD+R/DVD-RAMを入れている 	<ul style="list-style-type: none"> 本機でDVD→HDDのダビングに使用できるディスクは、DVD-RW/DVD-Rです。(DVD+RW/DVD+R/DVD-RAMには対応しておりません。)

高速ダビングができない

原因	対応
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが入っていない 録画できないディスクが入っている 	<ul style="list-style-type: none"> 録画用ディスクをセットしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクの空き容量がない 	<ul style="list-style-type: none"> 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが判別されない 	<ul style="list-style-type: none"> ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
<ul style="list-style-type: none"> ディスクが保護されている 	<ul style="list-style-type: none"> DVDディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> HDDからビデオモードのDVDへ高速ダビングしようとしたとき 	<ul style="list-style-type: none"> HDDへ録画した際、「高速ダビング設定」を「入」に設定して録画していないタイトルはビデオモードで高速ダビングできません。
<ul style="list-style-type: none"> 「高速ダビング」を選んだのに高速でダビングできない 	<ul style="list-style-type: none"> 高速記録対応のディスクを使用してください。ディスクの種類や状態等によっては、高速記録対応のディスクでも速度を落としてダビングする場合があります。 「1回だけ録画可能」のタイトルは、高速ダビングを選んでもダビングに多少時間がかかります。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックとご相談を「故障かな?と思ったら」(176ページ)の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。症状が改善されないときは、お客様ご相談センターへご連絡ください(裏表紙)。

→ 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

→ 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

→ 部品の保有期間について

当社ではDVDレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

→ 部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- 型名: RDR-VH95/RDR-VH85
- ディスクの種類: HDD、DVDビデオ、DVD-RW、DVD-Rなど
- 接続しているアンテナ: VHF/UHF、VHF/UHF/BS混合、CATV
- つないでいるテレビやアンプのメーカーと型名
- 故障の状態: できるだけ詳しく
- 購入年月日:

Gガイドについて

本機では、番組表*の表示機能にGガイドを採用しています。Gガイドを利用した番組表は、特定の放送局(ホスト局)の地上波テレビ放送とともに送信されています。本機は、そのデータを1日数回自動的に受信して、テレビ画面に番組表を表示しています。ホスト局からの放送を受信できる地域にお住まいの場合は、かんたん設定を行うだけで、この番組情報サービスを無料でご利用いただけます。ただし、お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用できない場合もあります。

* 当社では、Gガイドを利用した番組表のサービス内容には関与していません。

📌 ご注意

- お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用いただけない場合があります。

→ Gガイドとは

Gガイドは、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドがサービス主体となり、特定の放送局の放送波を利用して番組表データを送信するサービスです。番組表のデータ送信は(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドと、データ送信を行う放送局側で行われているため、都合によりデータが送信されない場合もあります。

→ Gガイドのサービス地域について

Gガイドを利用した番組表データは、次の放送局より送信されています(2005年2月現在)。

- 北海道地域—北海道放送(HBC)
- 東北地域—青森テレビ(ATV)、秋田テレビ(AKT)、アイ・ビー・シー岩手放送(IBC)、テレビユー山形(TUY)、東北放送(TBC)、テレビユー福島(TUF)
- 関東地域—東京放送(TBS)
- 中部地域—新潟放送(BSN)、信越放送(SBC)、静岡放送(SBS)、中部日本放送(CBC)、テレビ山梨(UTY)、チューリップテレビ(TUT)、北陸放送(MRO)、福井テレビ(FTB)
- 近畿地域—毎日放送(MBS)
- 中国・四国地域—山陽放送(RSK)、中国放送(RCC)、テレビ山口(TYS)、山陰放送(BSS)、あいテレビ(ITV)、テレビ高知(KUTV)
- 九州・沖縄地域—RKB毎日放送(RKB)、長崎放送(NBC)、大分放送(OBS)、熊本放送(RKK)、宮崎放送(MRT)、南日本放送(MBC)、琉球放送(RBC)

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドロゴ、Gコード、G-CODE、及びGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。

Gガイド及びGコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

i.LINK(アイリンク)について

本機のi.LINK端子はi.LINKに準拠したデジタルビデオカメラ用DV入力端子です。


→ i.LINKとは？

i.LINKはi.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのデータを双方向でやりとりしたり、他機をコントロールしたりするためのデジタルシリアルインターフェースです。

i.LINK対応機器は、i.LINKケーブル1本で接続できます。多彩なデジタルAV機器を接続して、操作やデータのやりとりができることが考えられています。

複数のi.LINK対応機器を接続した場合、直接接続した機器だけでなく、他の機器を介して接続した機器にも、操作やデータのやりとりができます。ただし、接続機器の特性や仕様によっては、操作のしかたが異なったり、操作やデータのやりとりができない場合があります。

🗨️ ちよつと言

- i.LINK(アイリンク)は、IEEE1394-1995とIEEE1394a-2000を親しみやすい呼称としてソニーが提案し、国内外多数の企業からご賛同いただいている商標です。i.LINK、は商標です。
- IEEE1394は電子技術者協会で標準化された国際標準規格です。

🔔 ご注意

- i.LINKは、全対応機器での接続動作を保証するものではありません。i.LINK対応機器間でデータやコントロール信号がやりとり可能かどうかは、それぞれの機器の機能によって異なります。
- i.LINKケーブル(DVケーブル)で本機と接続できる機器は通常1台だけです。複数接続できるDV対応機器と接続するときは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

→ i.LINKの最大データ転送速度について

機器によって違い、3種類あります。

- S100(最大転送速度 約100Mbps*)…本機
- S200(最大転送速度 約200Mbps)
- S400(最大転送速度 約400Mbps)

転送速度は各機器の取扱説明書の「主な仕様」欄に記載され、また、i.LINK端子周辺に表記されている場合もあります。転送速度が異なる機器と接続すると、転送速度が表記と異なることがあります。

* Mbpsとは？

「Mega bits per second:メガビーピーエス」の略で、1秒間に通信できるデータの容量です。100Mbpsならば、1秒間に100メガビットのデータを送信できます。

→ 本機でのi.LINK操作は

本機のi.LINK端子は、DVC-SD信号の入力専用です。下記とは信号が異なるため、接続できません。

- MICROMV信号用のi.LINK端子
MICROMV方式のデジタルビデオカメラなど
- MPEG-TS信号用のi.LINK端子
BSデジタル対応機器(テレビやチューナー)、SKY PerfecTV!
チューナー、D-VHSデッキなど

本機のi.LINK端子の使用法および対応アプリケーション、接続時のご注意については、接続機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

→ 必要なi.LINKケーブル

ソニーのi.LINKケーブルをお使いください。

- 4ピン↔4ピン(DVダビング時)

仕様

■システム

品名	VHSビデオ一体型DVDレコーダー
信号形式	JEITA標準、NTSCカラー形式
受信チャンネル	VHF: 1～12チャンネル UHF: 13～62チャンネル CATV: C13～C63チャンネル BS: 1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15チャンネル (HDD/DVD部のみ)

■ハードディスク(HDD)

	RDR-VH85	RDR-VH95
容量	160GB(ギガバイト)	250GB(ギガバイト)
録画時間		
XP:	約39時間	約60時間50分
SP(標準):	約68時間50分	約107時間30分
LP:	約137時間40分	約215時間10分
EP:	約206時間30分	約322時間50分
MN01:	約275時間20分	約430時間30分
	(連続記録時間は最長約12時間まで)	
映像圧縮方式	MPEG	
音声圧縮方式	Dolby Digital 2チャンネル (XPモード時のみニアPCM)	

■DVD

記録可能ディスク	DVD-RW/DVD-R		
録画時間(1層 4.7GBディスク)	DVD-RW(VRモード/ビデオモード)、 DVD-R(VRモード/ビデオモード)		
XP:	約1時間	EP:	約6時間
SP(標準):	約2時間	MN01:	約8時間
LP:	約4時間		
	(連続記録時間は最長約8時間まで)		
映像圧縮方式	MPEG		
音声圧縮方式	Dolby Digital 2チャンネル (XPモード時のみニアPCM)		

再生可能ディスク

- DVDビデオ
- DVD-RW(VRモード/ビデオモード)
- DVD-R(VRモード/ビデオモード)
- DVD+RW(ファイナライズ済み)
- DVD+R(ファイナライズ済み)
- DVD-RAM
- 音楽用CD/ビデオCD
- CD-R/CD-RW(ビデオCDフォーマット/音楽用CD
フォーマット/JPEGファイル形式の静止画)

■静止画

画像ファイル形式(JPEG)	JPEGベースライン準拠 JPEG(Exif2.2)、DCF準拠
ファイルサイズ	容量:最大2MB

■VHSビデオ

録画方法	輝度信号:FM変調方式 カラー信号:低域変換直接記録方式
テープ速度	SP(標準)モード時:33.4mm/秒 EP(3倍)モード時:11.1mm/秒
使用VHSテープ	VHS タイプビデオカセットテープ
録画再生時間	最長9時間(T-180使用時)
巻戻し/早送り時間	約68秒、高速時 約43秒 (T-120使用時、当社測定条件での所要時間)
Hi-Fiサウンド特性	ダイナミックレンジ:90dB 周波数特性:20Hz～20kHz ワウフラッター:0.007%

■タイマー

時計方式	クォーツクロック
停電補償時間	約1時間
最大予約番組数	HDD/DVD:57番組/年 VHS:8番組/年

■入出力端子

BS-IF入出力	1系統 75Ω不平衡型(F型)
アンテナ入出力	VHF/UHF1軸 75ΩF型コネクター
ビットストリーム入出力	1系統 RCAピンジャック
検波入出力	1系統 RCAピンジャック
HDD/DVD/ビデオ共用端子	
映像入力	入力1(後面)、入力2(前面)の2系統 ピンジャック:1Vp-p(75Ω不均衡)
映像出力	1系統 ピンジャック:1Vp-p(75Ω不均衡)
S映像入力	入力1(後面)、入力2(前面)の2系統 4ピンミニDIN Y=1Vp-p(75Ω不均衡) C=0.286Vp-p(75Ω不均衡)
音声入力	入力1(後面)、入力2(前面)の2系統 ピンジャック:2Vrms(47kΩ)
音声出力	1系統 ピンジャック:2Vrms(1kΩ)

HDD/DVD専用端子

S映像出力 (1系統)	4ピンミニDIN Y=1Vp-p(75Ω不均衡) C=0.286Vp-p(75Ω不均衡) Y:1.0Vp-p(75Ω不均衡) CB、CR:0.7Vp-p(75Ω不均衡)
D1/D2映像出力 (1系統)	ピンジャック:2Vrms(1kΩ)
アナログ音声出力	光コネクター:角形光ジャック
デジタル音声出力	1系統(前面)
DV入力	4ピン(i.LINK/IEEE1394準拠)

■その他

定格電圧、周波数	AC100V、50/60Hz
使用温度範囲	5℃～35℃
使用湿度範囲	10%～80%(結露のないこと)
最大外形寸法	430mm×95mm×356mm(幅×高さ×奥行) 最大突起含む
本体質量	約6.9kg
付属品	接続編参照

消費電力		38W
待機消費電力	高速起動「する(常に有効)」および「する(2時間のみ有効)」時	19W(時刻表示消灯時)
	高速起動「する(2時間のみ有効)」時の約2時間以降	9.7W(時刻表示消灯時)
	高速起動「しない」時	2.4W(時刻表示点灯時)
		0.4W(時刻表示消灯時)

※ BSアンテナ電源「切」時

– DCFは、(社)電子技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
<This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.>
- あなたがテレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。
- 録画時間は映像の内容によって変わります。テレビ画面に表示される「HDD残時間」は、もっとも録画時間が短い場合の目安です。

This software is based in part on the work of the IndSLPendent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、IndSLPendent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

あ行

インターレース(とび越し走査)

テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。(この1画面を1フィールドといいます。)つぎに偶数番目の走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(この画像を1フレームといいます。)を作っていく方式のことです。

オーディオDRC

DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。

オリジナル/プレイリスト

テレビ放送や外部入力などを録画した映像(タイトル)を「オリジナル」と呼びます。オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。(オリジナルのタイトルはそのまま残ります。)

か行

高速ダビング設定

HDDに録画する際、高速ダビング設定を「入」に設定しておく、録画後にDVDビデオモードでも高速ダビングができる機能です。

コピーガード(コピー制御信号)

複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

高速起動

電源が切れている状態からすぐに電源が入り、録画や再生操作がすぐにできる機能です。
システムメニューから高速起動設定を「する(常に有効)」または「する(2時間のみ有効)」に設定します。

さ行

視聴年齢制限(パレンタルレベル)

デジタル放送やDVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

自動調整ダビング

HDDからDVDへダビングするとき、1枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画モードを選択し、録画する機能です。

シャープネス

ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。

スキップ

ディスク再生中のチャプター(トラック)の先頭に戻る、または次のチャプターに進む機能です。

スポーツ延長

野球などのスポーツ中継を電子番組表(EPG)から予約録画する場合、予約時間に加え延長予定時間を指定して予約録画できます(15/30/60/90分から指定)。

※録画予約開始時刻が17時～21時の場合のみです。

スライドショー

ディスクに記録されている静止画(JPEGファイル)を一定間隔で次々と表示していく機能です。

た行

タイトル

ディスクで録画した番組の1つをタイトルといいます。

タイトルリスト

録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。タイトルリストは、サムネイル表示と一覧表示が選択できます。

チャプター

ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

チャンネルスキップ

本体のチャンネル選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

つづき再生

ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機が記憶し、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

ディスクメニュー

DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。

同時録画再生

録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。(ただし、DVD録画中のDVD再生および、VHS録画中のVHS再生はできません)

トップメニュー

DVDビデオディスクで、再生するタイトルを選ぶメニューのことです。DVDビデオディスクによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。

トラッキング調整

テープ再生時の画面にノイズが出たとき、そのノイズを少なくして最適な画面に調整することです。

トラック

音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。

ドラマ延長

毎週/毎日予約している番組の放送が拡大される場合、録画終了時刻が自動的に延長され、番組終了時まで録画できます。
※電子番組表(EPG)から予約し、録画先をHDDに設定した場合のみ。予約録画設定した時刻の前に放送時間が変更した場合は、その番組は正しく録画できません。

ドルビーデジタル(5.1ch)

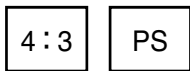
ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル(5.1ch)対応プロセッサやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

は行

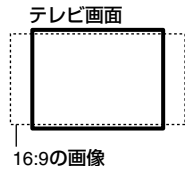
バーチャルサラウンド

テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、広がりのある音声が楽しめるサラウンド機能です。

パンスキャン



4:3のテレビと本機を接続しワイド(16:9)記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右を消去し4:3のサイズにする機能です。



ファイナライズ

DVD-RWやDVD-Rに対応した他のDVDプレーヤーで、本機で録画したディスク(ビデオモード)を再生できるようにすることです。(全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。)VRモードのディスクを再生できるDVDプレーヤーは **RW COMPATIBLE** 表示の付いたDVDプレーヤーです。

ブルーバック

放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだときに、ノイズ映像を自動的にブルー(青色)画面に切り換える機能です。

プレイバックコントロール(PBC)

ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

プログレッシブ

とび越し走査(インターレース)しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

ブロックノイズリダクション

低い録画モードで録画した番組の再生時、動きの速い部分で生じるブロックノイズを軽減します。

ま行

マルチアングル

DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。(マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。)

マルチ音声

DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。(マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。)

モスキートノイズリダクション

画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ら行

リージョン番号(再生可能地域番号)

DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。

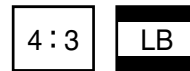
リニアPCM音声

音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

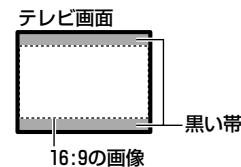
リモコンモード

本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコンモードは、DVD1/2/3の3種類があります。

レターボックス



4:3のテレビと本機を接続しワイド(16:9)記録のディスクを再生したときに、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。



録画モード変換ダビング

ダビングする際に、ダビング後の画質を選択できる機能です。

アルファベット

CATV

ケーブルテレビ(有線放送)のことです。

CM自動早送り

ステレオ以外の放送録画テープでコマーシャルなど(ステレオ部分)を再生時にオートスキップ(サーチ)させる機能です。

DTS

デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

DVDジャスト録画

録画先がDVDの録画予約で複数の予約があったときに、設定された録画モードで録画できない番組を録画モードを変えて録画する機能です。

HDD追いかけ再生

HDDに録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができます。

JPEGファイル

静止画ファイルを圧縮する技術の一つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルカメラやインターネットなどで、広く使われています。

TVポーズ

本機は放送視聴中に一時停止ボタンを押すと、視聴していた番組を自動でハードディスクに録画するしくみになっています。これにより、後から放送を追いかけて視聴することができます。

VBRコントロール

Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当て、逆の場合には少なく割り当てるといったようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

索引

あ行

頭出し(スキップ).....	83,107
アングル切換.....	84,87
アングル番号.....	87
アングルマーク表示.....	85,160
暗証番号設定.....	161,166
一覧表示.....	71
一覧表示の並べ換え.....	72
映像・音声設定.....	162
オーディオDRC.....	162
オートイジェクト.....	104
オートキャンセラー機能.....	93
オート再生プレイ.....	104
オート電源オフ設定.....	165
オートパワーオン.....	104
オートピクチャーコントロール.....	104,161
オートリピート.....	104,161
オートリワインド.....	104
オプション.....	165
オリジナル.....	110
オリジナルとプレイリストの切り換え.....	111
音声切換.....	27,84,105
音声記録方式.....	158
音声言語.....	160,167
音声表示.....	87

か行

外部音声入力.....	158
外部入力.....	27,149,150
カウンター表示.....	20,22,23,24
画面表示.....	22,23,24
機能メニュー.....	72,90
基本設定.....	161
国コード一覧.....	167
言語コード一覧.....	167
言語設定(字幕言語/音声言語/メニュー言語).....	160,167
工場出荷設定(システムメニューからリセット).....	165
高速起動設定.....	165
高速ダビング.....	135
高速ダビング設定.....	63,65,137,158
高速ダビング設定解除.....	90
コピーガード (複製防止機能)/コピーコントロール(制御).....	2
コマ送り再生.....	83,107

さ行

再生画質設定.....	160
再生経過時間.....	87
再生設定(HDD/DVD).....	86
最長録画時間(DVD).....	40,59
最長録画時間(HDD).....	38,59
サムネイル設定.....	114
残量の確認(空き容量).....	22,39,92
シームレス再生機能.....	74
シーン追加.....	123
時刻設定.....	[接続と準備]37
システムメニュー.....	18
視聴・再生設定.....	160
視聴年齢制限.....	160,167
自動チャプターマーク.....	158

自動調整ダビング(DVD).....	140,186
字幕切換.....	84
字幕言語.....	87,160
ジャストクロック設定.....	161,[接続と準備]44
シャープネス.....	87
手動チャンネル設定(チャンネル).....	[接続と準備]49
取得時刻設定.....	163
取得チャンネル.....	163
仕様.....	185
詳細な予約設定.....	63
初期化(フォーマット).....	9,172,173
推奨ディスク.....	8
スポーツ延長.....	50,186
スライドショー再生.....	79
スロー再生.....	83,107
静止画再生.....	83,107
接続端子.....	162
セットアップ.....	156
選局.....	26
操作の準備(本機を楽しむための準備操作).....	19

た行

タイトル/トラックを選んで再生.....	83
タイトル移動.....	126
タイトル全消去.....	132
タイトル(チャプター)選択消去.....	130,131
タイトル番号.....	87
タイトル保護.....	128
タイトル名変更.....	127
タイトルリスト.....	71
ダビング.....	134
地域番号設定.....	[接続と準備]48
地上波/BS設定.....	160
チャプター.....	7
チャプター結合.....	118
チャプター番号.....	87
チャプター分割.....	116
チャプターマークを記録する.....	42,81
つづき再生.....	81
ディスク(DVD/CD)内の構成について.....	7
ディスクの入れかた.....	37
ディスクメニュー(DVDメニュー).....	78
デジタル音声出力.....	162
デジタルビデオカメラとの接続.....	150
電子番組表(EPG)(Gガイド).....	28
電子番組表(EPG)データの送信時刻.....	163
同時録画再生機能.....	89
時計設定チャンネル.....	161,[接続と準備]44
トップメニュー(DVDトップメニュー).....	77
トラッキング調整.....	108
トラック.....	7,78
ドラマ延長.....	53
ドルビーデジタル.....	162

な行

二重音声記録.....	27,158
二重音声(主音声・副音声).....	27
二重音声(二ヶ国語)放送.....	27
二重音声放送を録画するとき.....	27
日時指定予約.....	59,101
入力文字一覧表.....	169

は行

バーチャルサラウンド	87
早送り/早戻し視聴(早見・早聞き視聴)	82
早送り/早戻し:巻き戻し	82,106
番組説明	29
番組表設定	163
番組表予約	50,96
ビデオCD	7,78
ビデオ機器(アナログ)との接続	153
ビデオモード	6,40,172,173
表示窓の設定	165
ファイナライズ	9,172,174
フォルダ機能 (フォルダリスト/フォルダからタイトルを再生)	73,75
フォルダを選んで再生する(静止画)	79
フラッシュ+	83,107
フラッシュ-	83
ブルーバック設定	164
プレイリスト	110
プレイリスト作成	110,120
フレーム単位の編集	111,113,122,125
プログレッシブ設定	160
ブロックノイズリダクション設定	160
編集	110
本機で使えないディスク	7
本機で使えるディスク	6
本体(本体前面/後面)	12,13
本体表示	20

ま行

マイコンリセット(本体電源ボタン長押し)	179
毎日予約/毎週予約	60,101,102
見ている番組を録画	38,40,94
メニュー言語	160,167
文字入力画面	168
モスキートノイズリダクション設定	160

や行

予約の確認・変更・取消	62
予約名の設定・変更	64
予約リスト	62
予約録画	48,67,96
予約録画数(最大予約番組数)	50,96

ら行

リピート再生	86
リモコンとリモコンボタン	14
録画	38,40,96
録画一時停止	39,41
録画可能時間(空き時間)	36,45,92
録画可能番組数	38,40
録画機能設定	158
録画先フォルダ	63,64
録画終了時刻設定	43,95
録画停止	39,41,95
録画フォーマットについて	8,40
録画モード(XP/SP/LP/EP/MN01:マニュアル)	36,44
録画モード変換ダビング	134

数字/アルファベット

「1回だけ録画可能」の番組	2,136
3次元DNR	87
3次元Y/C分離	162
A-B消去	112,113
BSアンテナ電源	「接続と準備」40
BS音声	「接続と準備」43
BSチャンネル	「接続と準備」41
CATV	60,102
CD-R/CD-RW	7,79,80
CM自動早送り	104,161
CPRM	6,8,9,40,136
DCF	80
DTS出力	162
DVD+RW/DVD+R	7
DVD-RW/DVD-R	6,8,9
DVD自動初期化	158
DVD暗証番号	166
DVD再生設定	160
DVDジャスト録画	63,66
DVDディスク保護	129
DVDトップメニュー(トップメニュー)	76,77
DVD引継ぎ録画	49,158
DVDビデオ(DVD-VIDEO)	7,77
DVDメニュー(ディスクメニュー)	78
DV設定	151,164
DV操作パネル	151
DV入力音声	151,164
DVリンク	151,164
Gコード予約	56,99
HDD追いかけ再生	33,88
HDDシンクログ録画	67
HDD(ハードディスク)	10
JPEG再生(静止画)	7,79
MN録画モード設定	44,158
PBC	78
PCM出力	162
TVタイプ	162
TVポーズ	33,34
VHS再生設定	161
VHSジャスト録画	93,98,159
VHSダビングNR	159
VHSテープの入れかた・出しかた	93
VRモード	6,40,172,173